時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
31246	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	苜部 直	法学部	月5	1233教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 政治思想とは何か</p> <p>目標概要 政治をめぐるさまざまな問題について、表面的な事実についての知識を蓄えるのではなく、権力とは何か、なぜ選挙に行かないといけないのか、自由とは、民主主義とは何か、そもそも「政治」とは何か……といった、根本の問いについて、ともに考え、討論する。「わかりやすい」情報によって答を得て満足するのではなく、そうした問題がますます「わからなくなる」ことをめざしたい。</p> <p>評価方法 口頭報告の出来+ふだんの授業態度+ (参加人数によっては) レポート</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 日本の近代とは何であったか 著者(訳者) : 三谷太郎 出版社 : 岩波書店 ISBN : 4-00-431650-3</p> <p>ガイダンス 特定日に行う。 2018年04月16日 5限/5th Period</p>							
31247	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	和仁 陽	法学部	月5	1223教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 エルンスト・ユンガーとその周辺</p> <p>目標概要 エルンスト・ユンガー(Ernst Jünger, 1895-1998)は二十世紀のほぼすべてを生きたドイツの文筆家である。この作家のテキストを、丁寧にドイツ語で読むことにする。非常に簡潔なドイツ語なので、文法・構文・語彙上の難易度は低い。したがって、ドイツ語初学者でも意欲ある方であれば奮ってご参加いただきたい。文芸的作品(小説・エッセイ)のみならず、日記・書簡など、さまざまなジャンルのテキストが膨大にあるので(最近の普及版全集だけで22巻、11,000頁超)、何を取り上げるかは、参加者の関心に応じて柔軟に決定する。</p> <p>評価方法 平常点による。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30229	S	社会科学ゼミナール (経済・統計)	佐藤 俊樹	教養学部(前期課程) 経済・統計	月4	118教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 ルーマンを読む(1) - マスメディアのリアリティ(4)</p> <p>目標概要 教員の所属組織上「経済・統計」になっているが、内容は社会学のマスメディア論とシステム論である。ルーマンの『マスメディアのリアリティ』を読んでいく。担当教員の専門と関心から、厳密なテキスト読解ではなく、あくまでも分析手法として読み、経験的な社会科学的探究に役立てることをめざしている。</p> <p>それぞれの水準でかまわないから、意欲をもって自分で考えていくことを身につけるのが目標。</p> <p>基本的には昨年度からの続きである。</p> <p>評価方法 授業時間中の参加度と学期末に提出してもらおうレポートで評価する。授業時間中に頭をしっかりと使ってもらうことになるので、授業に参加していればレポートの方の課題は重いものではない。 UTASシラバス「授業の方法」項目も参照。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : マスメディアのリアリティ 著者(訳者) : ニクラス・ルーマン (林香里訳) 出版社 : 木鐸社 ISBN : 48332-2366-X</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31915	S	社会科学ゼミナール (経済・統計)	竹野 太三	教養学部(前期課程) 経済・統計	金5	K213	2年 文科 理科
<p>講義題目 社会科学ゼミナール (初歩のゲーム理論と国際貿易論)</p> <p>目標概要 このゼミナールは、2017年Aセメスターに竹野が担当した基礎科目「経済Ⅱ」を履修された方を想定しています。勿論、履修されなかった方も受講できますが、「経済Ⅱ」で紹介された価格理論の講義の先に学ぶことができることを紹介することを意図しています。具体的には、初歩のゲーム理論に加えて、国際貿易の理論を紹介した後、履修者の皆さんに学術論文を発表して頂くことを予定しています。</p> <p>評価方法 出席、講義での発言に加えて、グループによるプレゼンをしていただきます。</p> <p>教科書 プリントを配布する。 レジュメをアップします。英語の学術論文を読みますので、レジュメも英語の場合もありますが、講義は日本語で行われます。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

人文科学ゼミナール

※人文科学ゼミナールの各科目は、「方法基礎」単位未取得の2年生を除いて、2014年度以前の入学者は履修することができないので、注意すること。

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31249	S	人文科学ゼミナール (哲学・科学史)	西村 明	文学部	火5	117教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 宗教研究の資料論</p> <p>目標概要 宗教にアプローチする方法は多彩であり、その議論の根拠となる資料（データ）もさまざまなものがある。この演習では、いかなる資料に基づいてどのようなことが明らかにできるのか、その際資料の扱いにはどのような注意点があるかといった宗教研究の基礎について学ぶ。具体的には、宗教史学、宗教心理学、宗教社会学、宗教人類学、宗教哲学、宗教現象学など宗教諸学の論文を取り上げ、学生同士の討論を通じて上記の点を明らかにしていく作業を行う。</p> <p>評価方法 授業への参加状況（発表・発言など）により判断する。 評価基準については、初回の授業で提示する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30797	S	人文科学ゼミナール (歴史学)	田中 創	教養学部(前期課程) 歴史学	水5	114教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 エドワード・ギボン『ローマ帝国衰亡史』を読む</p> <p>目標概要 古代ローマ史の古典的文献であるエドワード・ギボン『ローマ帝国衰亡史』第1章から第10章を講読する。18世紀に書かれた本書は近代歴史学が成立する以前のものであり、学術内容的にはその後の研究によって取って代わられた部分も少なくない。しかし、授業ではそのような小難しいことを論じるのではなく、肩の力を抜いて学生と教員での読み合わせを行い、壮大なスケールを持つこの古典的名著を楽しみたい。ローマ帝政史は一般学生にはなじみの薄いテーマであろうが、分からないことがあれば適宜教員が解説をするので、専門家との読書を通じて、西洋の基礎教養であるローマ史に関する視野・知識を広げる機会にしてみたい。</p> <p>目的としては1世紀から3世紀半ばまでのローマ帝国史を通覧し、一般的な歴史的知識を獲得するとともに、何より18世紀啓蒙時代の知識人の考え方・世界観に触れることを目指す。</p> <p>評価方法 平常点と最終レポートで評価する。演習形式をとるため、授業の出席と授業内での発言・発表といった平常点が重視される。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ローマ帝国衰亡史 I 五賢帝時代とローマ帝国衰亡の兆し 著者（訳者）：エドワード・ギボン（著）、中野好夫（訳） 出版社 : 筑摩書房 ISBN : 978-4480082619</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31890	S	人文科学ゼミナール (テキスト分析)	石井 剛	教養学部(前期課程) 中国語	木2	1105教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 中国を越える中国語の世界を知る：Sinophone literatureの理論と作品</p> <p>目標概要 中国語を学ぶことは、中国という現存している国家の言語を学ぶことと同義ではない。そのことは「中国」と呼ばれる地域の歴史を見れば明らかであるし、今日の世界における中国語の使用状況を考えても容易に理解できる。21世紀に入り、国境を越えて広がる中国語の世界の豊かさが改めて認識され、脚光を浴びようになってきた。政治・経済・技術・情報のグローバル化によって加速的に増大する生活の流動性は「人文」の変化を促さずにはおかない。それに対する理解を深めることは、単に中国語を学び、それが代表する文化を理解するだけでなく、わたしたちが生きていく時代に対する省察をめぐらせることにつながる。</p> <p>この授業では、国境を越える人の流動のなかで、ネイション・ステイトの境界を自在に越える中国語文学の生態に触れたい。それは、中国語の中に普遍的な世界を発見し、中国語の中から人間を考え直すきっかけを得ることでもある。</p> <p>評価方法 担当部分の報告内容（30%）、授業での積極性（50%）、その他レポートなどの課題（20%）を総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 華夷風：華語語系文学読本 著者（訳者）：王徳威、高嘉謙、胡金倫（編） 出版社 : 聯経出版 ISBN : 978-957-08-4798-7</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31216	S	人文科学ゼミナール (テキスト分析)	毛利 公美	教養学部(前期課程) ロシア語	金5	115教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語テキスト講読</p> <p>目標概要 ロシア語の初級文法を習得した学生を対象に、テキスト読解を通して中級レベルの文法、語彙、構文の習得を目指す。 予定しているテキストは現代ロシアの児童文学作家オステルの『教科書シリーズ』のうち、算数の問題集のパロディ作品や『お菓子学』の一部。ごく短い完結した文の中にロシア独特のブラックなユーモアが盛り込まれ、楽しんで読める。また、児童向けでありながら、アカデミックな文体を模しているため、今後、論文などの硬い文章を読むための練習としても、初学者が苦手とする数詞（変化形を含む）や分詞を用いた複文読解の訓練としても最適。 授業では、必要に応じて、基礎文法の確認のための練習問題の実施、関連語彙や構文の解説、リーディング（音読）の練習も行う。</p> <p>評価方法 定期試験と平常点（授業への取り組み）</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31248	S	人文科学ゼミナール (テキスト分析)	高橋 晃一	文学部	火2	1233教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 インド仏教の唯識思想：『成唯識論』のテキスト分析と近年の研究動向を手掛かりに</p> <p>目標概要 インド仏教の唯識思想について、基本的な概念と思考法を、テキストの分析を通じて理解することを目指す。唯識思想は、インドの大乗仏教の一派である瑜伽行派の思想であり、この世界はただ認識の結果に過ぎないとし、外界の対象の存在を否定したことで知られている。今回取り上げる『成唯識論』はこの学派の思想を体系的にまとめた文献であり、六世紀頃までのインドの思想状況を伝えていると考えられている。ただしサンスクリット語原典は失われ、七世紀の中国僧玄奘の漢訳でのみ伝わる。奈良時代に日本に伝わった法相宗はこの文献をもとにして形成されており、日本人にも古くから知られていた。近年では欧米の研究者も関心をよせており、様々な角度から分析がなされている。本ゼミナールでは、最近の欧米の研究を読み解きながら、『成唯識論』を通じてインド仏教の唯識思想を理解することを目標とする。</p> <p>評価方法 授業への貢献度（70%）、レポート（30%）</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : On the Problem of the External World in the Ch'eng wei shih lun 著者（訳者） : Lambert Schmithausen 出版社 : International Institute for Buddhist Studies ISBN : 4906267521 ダウンロード元 : UTAS Webシラバス参照</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31069	S	自然科学ゼミナール (生命科学)	伊藤 元己	教養学部(前期課程) 生物	金2	K401	2年 文科 理科
<p>講義題目 自然史生物学：植物野外観察と博物館体験</p> <p>目標概要 基礎知識を学ぶ講義と野外生物の観察、標本作成および博物館においてのキューレーションや展示作成の実習を行い、多様性生物学を支える基盤について学ぶ。 実習を伴うため、受講者を15名程度に制限する。受講希望者が受講可能数を超える場合は、レポート課題により受講者を選抜する。その他、詳しい内容はガイダンスにおいて説明・指示する。</p> <p>評価方法 レポート・参加姿勢</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31245	S	自然科学ゼミナール (生命科学)	和田 洋一郎	アイソトープ 総合センター	火1	518教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 放射線影響と利用</p> <p>目標概要 アイソトープ総合センターにおいては、生命科学から数理科学まで広範な領域にわたって専任教員による研究が行われている。同時に、全学センターとして学内の放射線利用者への教育や、放射線を使った先端的研究支援を行い、学外に向けては原子力発電所事故の被災自治体や地元教育研究機関と協力して、除染・測定を含む学術的活動を継続的にを行い、帰還を支援している。当センターはこれらの活動を通じて、被災地住民にとって真に重要な課題を明らかにし、これに取り組むために従来の限界や枠組みを押し広げる努力を行っている。放射線影響、特に低線量の内部被ばくメカニズム解明やそれに対する防護については未知の点が多く、集学的な対応が必要であることから、その全貌を把握する系統的機会は少ない。そこで、本講義においては可及的に多様な視点から放射線が生体に及ぼす現象を平易に解説することを目的とする。また、当センターは生体イメージングや、α線核種を用いた医薬品開発など、先端的なアイソトープ利用の拠点としての役割も果たしているため、最新の学問的潮流を踏まえて、放射線の有効利用の現状と次の展開についても解説する。特に、アイソトープ総合センターの教職員が取り組む研究とその成果をとりあげるにより、現実的な課題から最先端の科学研究に至るまで概観することを本講義の目的とする。 「放射線影響と利用」では、(受講希望者が多数の場合には、) 受講を希望する理由書に基づき選抜を実施する。履修希望者は本講義の受講を希望する理由をA4用紙1枚程度に記載し、第1回講義の際に提出すること。選抜結果は、第2回講義前までに掲示する。</p> <p>評価方法 それぞれの講義のうち幾つかを選択した上でレポート提出を求め、最終回に予定している測定演習の成績と総合して理解度を判定、評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31244	S	自然科学ゼミナール (情報科学)	伊東 乾	情報学環	火4	学際交流 ホール	2年 文科 理科
<p>講義題目 サステナブル・スマート情報学</p> <p>目標概要 AI、Fintech、IoTなど、「先端的」と見える(情報)技術を示す単語やアルファベットが人口に膾炙しているが、駒場の教室で個別の学生に質問してみると、必ずしもその意味を正しく理解していない場合が少なくない。まして、その効用や、戦略的にそれらを活用するといった観点は希薄に思われる。担当者はかつて2000年~06年まで全学必修・文理共通課目「情報処理」(当時の科目名：現在の「情報」)を担当した過程で、2000年代初頭時点の先端的な話題を出来るだけ平易に、また原理から立ち上がる形で取り扱い、学生の利便に供するようカリキュラムを組み、講義・演習を実施していた時期がある。これらの背景には、当時としては先端的な自然言語処理技術などを用いた「東京大学知識構造化プロジェクト」が走っていた。だが、ほぼ同様の技術を用いながら、この時期に急成長したSNS、すなわちTwitterやFacebookのようなビジネスの感覚を私自身を含め東京大学は持たなかった(もしそれで成功していれば、違う現在があったはずである)。</p> <p>本コースでは、国連が掲げるアジェンダ2030 "SDGs"のミッション/ターゲットを念頭に置きつつ、生体認証、ブロックチェーン、データサイエンスなどのトピックスからいくつかの論点を選び、出来るだけ平易な入り口と先端での応用とを結ぶ「21世紀第二ディケードの新しい情報学」ないし「新必修情報処理」を念頭に、講義と演習を準備する。今学期が初回であり、完成されたカリキュラムを提供するというより、必要に応じて現場のゲストをお招きしつつ、履修者諸君とともに内容を検討、深化させてゆきたい。</p> <p>評価方法 実習と、必要に応じてレポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

総合科目Ⅱ 言語・コミュニケーション

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30432	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	古田 直肇	火3	1233教室	1年 文一二(28)文三(20) 理一(11-13)理二三(8)
<p>講義題目 「悪の陳腐さ (the banality of evil)」を通して人間性を探る</p> <p>目標概要 本講義では、政治哲学者ハンナ・アーレントの提唱した概念である「悪の陳腐さ (the banality of evil)」について受講生とともに思索を深めていきたい。その作業を通して、複雑な思考を英語で理解し、英語で表現する力を涵養していく。</p> <p>アーレントは、その著書『エルサレムのアイヒマン』において、悪を成すのは、特別な人間ではなく、むしろ普通の人間であると指摘している。もし、アーレントの言うように、凡人こそが邪悪な行為をするのだとすれば、我々は一様に悪に陥る可能性を秘めていることとなる。では、一体、どのようにすれば、我々は、「陳腐な悪」に陥らずに済むのだろうか。この授業では、様々な角度からこの問いに対して向き合っていきたい。</p> <p>受講生は、毎回、TED Talkなどのインターネットの動画を課題として課されるので、事前に配布されるStudy Questionsに答えておくことが求められる。受講生自身が自分の手と頭を使って下調べをして講義に臨んでいることを前提にして、教員は授業を行う。</p> <p>予習に限らず、自ら動き、自ら調べ、自ら考える。この姿勢なき者が、この授業に出ても意味はない。自分の頭で人間性の本質を理解しようと足掻き続けることを厭わないもの、「呻きつつ求める」ものを歓迎したい。授業の到達目標は、以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「悪の陳腐さ」について、その概念と由来・歴史的背景を正確に理解し、その概要を英語で説明できる。 ・「悪の陳腐さ」に関する自分の見解を、わかりやすい英語で説明できる。 ・「実践知」「自由意志」「決定論」「実存主義」「個人主義」「自由主義」といった概念を正確に理解し、その概要を英語で説明できる。また、それについての自分の見解を英語で述べることができる。 <p>評価方法 授業参加：20%、小テスト：20%、レポート：40%、テスト：20%</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30433	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	ナルト デリック	火3	157教室	1年 文一二(28)文三(20) 理一(11-13)理二三(8)
<p>講義題目 Persuasion</p> <p>目標概要 Persuasion refers to the process of how communicators induce others to change their thoughts or take actions to achieve a specific aim. It can be either a positive or negative force in society, leading to mutual gain or harm to one or more persons. In this course, we will study time-honored approaches, strategies, and techniques of persuasion as well as learn about the science behind effective persuasion.</p> <p>By the end of the course, students will learn how to be ethical and effective persuaders and better recognize others' attempts to influence them. They will, in addition, hone their analytical, creative, and critical thinking skills.</p> <p>評価方法 Writing Assignment #1: 20% Writing Assignment #2: 30% Speech: 20% Participation: 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30434	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	火3	159教室	1年 文一二(28)文三(20) 理一(11-13)理二三(8)
<p>講義題目 短編作品を深読みする</p> <p>目標概要 短編作品を精読してもらおう。同時に、その背景にある社会状況、文化について知識を深めていく。また、シンボリックなものについても、さまざまな視点から考察していく。</p> <p>評価方法 平常点(授業時の積極的参加、予習の状況など)40%、試験と小テスト60%。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30436	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	ペティート ジョシュア	火3	113教室	1年 文一二(28)文三(20) 理一(11-13)理二三(8)
<p>講義題目 Light, Darkness, and Invisibility</p> <p>目標概要 In this course, we will briefly consider topics related to light, including the development of electricity, light pollution, and the role of the invisible in physics.</p> <p>評価方法 Scoring will be based on student preparation and participation (60%) and a final essay (40%).</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30437	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	火3	156教室	1年 文一二(28)文三(20) 理一(11-13)理二三(8)
<p>講義題目 英語で日本近現代史を読む</p> <p>目標概要 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。</p> <p>評価方法 発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30439	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	サーギル ジェームズ クリストファー	火3	108教室	1年 文一二(28)文三(20) 理一(11-13)理二三(8)
<p>講義題目 The Ghost Story: Describing spaces of the supernatural</p> <p>目標概要 This short comprehension-based course will introduce students to key figures of supernatural horror writing and prominent British and Japanese ghostlore, exploring the ways in which writers have tried to imagine and describe the 'ghostly' world that surrounds them. You will think about how the figure of the ghost (and the spaces it haunts) has had an impact on the way we think about and describe our relationship to place, history and spirituality. The course is designed to help you think critically about the uses of descriptive writings in English and their aiding in our connection to the world around us. A number of short English-language readings will provide opportunities for class discussion and develop comprehension of the English text itself. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class work.</p> <p>評価方法 Attendance, Participation and Engagement: 40% Response paper: 40% Presentation: 20%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31902	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	小川 浩之	火3	10-201	1年 文一二(28)文三(20) 理一(11-13)理二三(8)
<p>講義題目 Oxford History of the British Empireを読む I</p> <p>目標概要 Judith M. Brown and Wm. Roger Louis, eds., <i>The Oxford History of the British Empire, Volume IV: The Twentieth Century</i> (Oxford: Oxford University Press, 1999) のインドと東南アジアについての章を読み、20世紀におけるイギリス帝国の歴史について学ぶ。1週間で読む英文は7~10ページ程度である。</p> <p>評価方法 授業での発表、質疑応答と議論への貢献、毎週提出する要旨から総合的に評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31905	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	RICINSCHI Dan	火3	523教室	1年 文一(28)文三(20) 理一(11-13)理二三(8)
<p>講義題目 Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims. This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.</p> <p>目標概要 The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of models and analogies.</p> <p>評価方法 Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30510	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	火4	156教室	1年 文三(7-8)理一(38-39) 理二三(23-24)
<p>講義題目 英語で日本近現代史を読む 目標概要 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。 評価方法 発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。 教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30511	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	火4	159教室	1年 文三(7-8)理一(38-39) 理二三(23-24)
<p>講義題目 短編作品を深読みする 目標概要 短編作品を精読してもらおう。同時に、その背景にある社会状況、文化について知識を深めていく。また、シンボリックなものについても、さまざまな視点から考察していく。 評価方法 平常点(授業時の積極的参加、予習の状況など) 40%、試験と小テスト60%。 教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30513	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	サーギル ジェームズ クリストファー	火4	108教室	1年 文三(7-8)理一(38-39) 理二三(23-24)
<p>講義題目 The Ghost Story: Describing spaces of the supernatural 目標概要 This short comprehension-based course will introduce students to key figures of supernatural horror writing and prominent British and Japanese ghostlore, exploring the ways in which writers have tried to imagine and describe the 'ghostly' world that surrounds them. You will think about how the figure of the ghost (and the spaces it haunts) has had an impact on the way we think about and describe our relationship to place, history and spirituality. The course is designed to help you think critically about the uses of descriptive writings and their aiding in our connection to the world around us. A number of short readings will provide opportunities for class discussion and develop comprehension of the English text itself. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class work. 評価方法 Attendance, Participation and Engagement: 40% Response paper: 40% Presentation: 20% 教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30514	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	ナルト デリック	火4	157教室	1年 文三(7-8)理一(38-39) 理二三(23-24)
<p>講義題目 Human Rights: An Introduction</p> <p>目標概要 This course explores one of the most important issues of our time – human rights. Among the topics that will be covered are the origins of human rights as a concept and practice, key events and documents in human rights history, the United Nations human rights system, the role of NGOs in promoting and upholding human rights, and the future of human rights in global society. Time will also be devoted to analyzing human rights case studies in a variety of international contexts.</p> <p>評価方法 Research paper: 40% Presentation: 30% Participation: 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30515	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	ペティート ジョシュア	火4	1322教室	1年 文三(7-8)理一(38-39) 理二三(23-24)
<p>講義題目 Light, Darkness, and Invisibility</p> <p>目標概要 In this course, we will briefly consider topics related to light, including the development of electricity, light pollution, and the role of the invisible in physics.</p> <p>評価方法 Scoring will be based on a final essay (40%), and student preparation and participation (60%).</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30517	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	Williams David	火4	158教室	1年 文三(7-8)理一(38-39) 理二三(23-24)
<p>講義題目 Critical Discussion and Thinking</p> <p>目標概要 The purpose of this class is to build students' English language reading and thinking skills beyond simple description to a more critical and analytical point. Each week students will focus on one topic and critically examine and consider an English language text in a group.</p> <p>At the end of this course it is expected that students will be able to critically consider and assess a range of contemporary topics of domestic and international significance, and be able to reflect better on their own culture. Students will find that the skills acquired in this class will help them to express themselves in other areas of their academic studies; it is hoped the class will be an encouragement to see English language as an investment for the future.</p> <p>This course will be taught exclusively in English.</p> <p>評価方法 Assessment for this class will be based on four aspects:</p> <p>(i) a series of role sheets filled out for the discussion circle (50% approx.) (ii) weekly vocabulary test (15%) (iii) one in-class presentation (15%) (iv) final examination (20%)</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31903	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	小川 浩之	火4	10-201	1年 文三(7-8)理一(38-39) 理二三(23-24)
<p>講義題目 Oxford History of the British Empireを読む I</p> <p>目標概要 Judith M. Brown and Wm. Roger Louis, eds., <i>The Oxford History of the British Empire, Volume IV: The Twentieth Century</i> (Oxford: Oxford University Press, 1999) のインドと東南アジアについての章を読み、20世紀におけるイギリス帝国の歴史について学ぶ。1週間で読む英文は7~10ページ程度である。</p> <p>評価方法 授業での発表、質疑応答と議論への貢献、毎週提出する要旨から総合的に評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31906	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	RICINSCHI Dan	火4	1321教室	1年 文三(7-8)理一(38-39) 理二三(23-24)
<p>講義題目 Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.</p> <p>目標概要 The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of models and analogies.</p> <p>評価方法 Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30624	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	水2	154教室	1年 文一二(8)文三(17) 理一(17-18)理二三(12,14)
<p>講義題目 短編作品を深読みする</p> <p>目標概要 短編作品を精読してもらおう。同時に、その背景にある社会状況、文化について知識を深めていく。また、シンボリックなものについても、さまざまな視点から考察していく。</p> <p>評価方法 平常点(授業時の積極的参加、予習の状況など) 40%、試験と小テスト60%。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30625	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	水2	157教室	1年 文一二(8)文三(17) 理一(17-18)理二三(12,14)
<p>講義題目 China in Western Minds</p> <p>目標概要 Jonathan D. Spence, <i>The Chan's Great Continent: China in Western Minds</i> (W.W. Norton, 1998) の一部を読む。歴史の本ではあるが、歴史の授業ではなく、あくまでも英文を正確に読むことを目標とする。</p> <p>評価方法 平常点(毎回の授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する) および最終授業時間に行うテストによって評価する。</p> <p>教科書 ITC-LMSにアップする予定。各自でダウンロードして欲しい。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30626	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アルヴィ なほ子	水2	102教室	1年 文一(8)文三(17) 理一(17-18)理二三(12,14)
<p>講義題目 translationとは何か</p> <p>目標概要 Matthew Reynoldsの_Translation: A Very Short Introduction_(2016)を読むことを通じて、“translation”(「翻訳」という日本語を仮にあてる)という概念とその様々な実践の形式についての理解を深め、異なる言語間の“translation”を行うための思考力を鍛えるとともに、英語の読解力の向上を目的とします。</p> <p>この授業では、translationを通じて英語の読解力の向上を目指すので、</p> <p>1) 英語の語彙、フレーズ、文章が言わんとしていることを正確に理解する</p> <p>2) 理解した内容を、英語で、あるいは別の言語(この場合、日本語)で、自分を含めてその内容を伝えたい相手にきちんと伝えられるようにする</p> <p>という2点を中心に授業を構築していきます。1)と2)ができるようになるためには、背景知識も含めて予習、復習の時に自分で「調べる」ことが重要になります。そのための辞書、参考文献などは授業中に説明します。</p> <p>評価方法 毎回の課題提出と授業での貢献40%、レポート20% 試験40%とする予定です。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Translation: A Very Short Introduction 著者(訳者) : Matthew Reynolds 出版社 : Oxford UP ISBN : 978-0-19-871211-4 Kindle版を用いても構いませんが、「辞書」は授業中に推奨するものも引いてください。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30627	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	水2	156教室	1年 文一(8)文三(17) 理一(17-18)理二三(12,14)
<p>講義題目 英語で読み解く現代社会</p> <p>目標概要 この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、現代社会を「再創造(Reinvention)」の論理が浸透する社会と捉え、独自の議論を展開している社会学者の著作である。本書では、現代の個人や組織が絶えず自らを作り変えるように迫られている様子が、さまざまな事例を通じて描かれる。本書を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。</p> <p>評価方法 授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Reinvention 著者(訳者) : Anthony Elliott 出版社 : Routledge ISBN : 9780415682848</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30628	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジャクリーン	水2	150教室	1年 文一(8)文三(17) 理一(17-18)理二三(12,14)
<p>講義題目 Colonial Encounters</p> <p>目標概要 This course will develop students' skills in English comprehension. The course will draw on fiction and essays related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean and will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and will discuss their responses to the readings in class. Readings for this class will be distributed in class or will be available on-line.</p> <p>評価方法 Student grades will be based on homework preparation, in-class participation and written assignments.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30630	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチャード カーター・ホワイト	水2	103教室	1年 文一(8)文三(17) 理一(17-18)理二三(12,14)
<p>講義題目 Critical Border Studies</p> <p>目標概要 Borders are dynamic and complex phenomena, constantly changing in their function and manifestation according to historical, social and political context. Far from creating a 'borderless world', the current era of globalisation has led to a renewed interest in territorial borders, and related practices of demarcation, inclusion and exclusion. This class will offer an introduction to border studies from the perspective of political geography, examining the variety of material and non-material forms taken by contemporary borders as well as the geographical concepts used to comprehend their wide-ranging political power.</p> <p>評価方法 Student assessment will be based on participation, homework assignments, and a final in-class assignment.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30631	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	坪井 栄治郎	水2	10-101	1年 文一(8)文三(17) 理一(17-18)理二三(12,14)
<p>講義題目 知覚異常についての英文を読む</p> <p>目標概要 通常とは異なる知覚認識について書かれた英文を読むことを通して、そうした現象についての理解を深めるとともに、読解力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>評価方法 小試験の点数と授業中のperformance(質問された時の解答の出来、授業への参加・集中度)に最終授業時に行う試験の成績で評価。最終試験で6割、小試験と授業中のperformanceで4割の評価比率。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30722	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチャード カーター・ホワイト	水3	103教室	1年 文一(21-23)文三(13) 理一(29-30)理二三(19)
<p>講義題目 Critical Border Studies</p> <p>目標概要 Borders are dynamic and complex phenomena, constantly changing in their function and manifestation according to historical, social and political context. Far from creating a 'borderless world', the current era of globalisation has led to a renewed interest in territorial borders, and related practices of demarcation, inclusion and exclusion. This class will offer an introduction to border studies from the perspective of political geography, examining the variety of material and non-material forms taken by contemporary borders as well as the geographical concepts used to comprehend their wide-ranging political power.</p> <p>評価方法 Student assessment will be based on participation, homework assignments, and a final in-class assignment.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30723	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	水3	158教室	1年 文一(21-23)文三(13) 理一(29-30)理二三(19)
<p>講義題目 短編作品を深読みする</p> <p>目標概要 短編作品を精読してもらおう。同時に、その背景にある社会状況、文化について知識を深めていく。また、シンボリックなものについても、さまざまな視点から考察していく。</p> <p>評価方法 平常点(授業時の積極的参加、予習の状況など)40%、試験と小テスト60%。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30724	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	坪井 栄治郎	水3	10-101	1年 文一(21-23)文三(13) 理一(29-30)理二三(19)
<p>講義題目 技術発展と社会</p> <p>目標概要 技術の発展が社会にもたらす影響について書かれた英文を読むことを通して、その関係についての理解を深めるとともに、読解力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>評価方法 小試験の点数と授業中のperformance(質問された時の解答の出来、授業への参加・集中度)に最終授業時に行う試験の成績で評価。最終試験で6割、小試験と授業中のperformanceで4割の評価比率。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30725	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	水3	156教室	1年 文一二(21-23)文三(13) 理一(29-30)理二三(19)
<p>講義題目 英語で読み解く現代社会</p> <p>目標概要 この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、現代社会を「再創造 (Reinvention)」の論理が浸透する社会と捉え、独自の議論を展開している社会学者の著作である。本書では、現代の個人や組織が絶えず自らを作り変えるように迫られている様子が、さまざまな事例を通じて描かれる。本書を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。</p> <p>評価方法 授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Reinvention 著者(訳者) : Anthony Elliott 出版社 : Routledge ISBN : 9780415682848</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30726	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	水3	157教室	1年 文一二(21-23)文三(13) 理一(29-30)理二三(19)
<p>講義題目 China in Western Minds</p> <p>目標概要 Jonathan D. Spence, <i>The Chan's Great Continent: China in Western Minds</i> (W.W. Norton, 1998) の一部を読む。歴史の本ではあるが、歴史の授業ではなく、あくまでも英文を正確に読むことを目標とする。</p> <p>評価方法 平常点(毎回の授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する) および最終授業時間に行うテストによって評価する。</p> <p>教科書 その他。 ITC-LMSにアップする予定。各自でダウンロードして欲しい。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30727	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	菅原 克也	水3	155教室	1年 文一二(21-23)文三(13) 理一(29-30)理二三(19)
<p>講義題目 短編小説を読む</p> <p>目標概要 Katherine Mansfield(1888-1923) の短編三篇 (The Doll's House, The Fly, A Cup of Tea) を細やかに読む。英語で書かれた小説の読み方を学ぶ。</p> <p>評価方法 授業内評価 (30%)、定期試験 (70%)。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30728	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アングル ジャクリーン	水3	108教室	1年 文一二(21-23)文三(13) 理一(29-30)理二三(19)
<p>講義題目 Colonial Encounters</p> <p>目標概要 This course will develop students' skills in English comprehension. The course will draw on fiction and essays related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean and will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and will discuss their responses to the readings in class. readings for this class will be distributed in class or will be available on-line.</p> <p>評価方法 Students grades will be based on homework preparation, in-class participation and written assignments.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30729	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アルヴィ なほ子	水3	102教室	1年 文一二(21-23)文三(13) 理一(29-30)理二三(19)
<p>講義題目 translationとは何か</p> <p>目標概要 Matthew Reynoldsの_Translation: A Very Short Introduction_(2016)を読むことを通じて、“translation”(「翻訳」という日本語を仮にあてる)という概念とその様々な実践の形式についての理解を深め、異なる言語間の“translation”を行うための思考力を鍛えるとともに、英語の読解力の目的とします。</p> <p>この授業では、translationを通じて英語の読解力の向上を目指すので、 1) 英語の語彙、フレーズ、文章が言わんとしていることを正確に理解する 2) 理解した内容を、英語で、あるいは別の言語(この場合、日本語)で、自分を含めてその内容を伝えたい相手にきちんと伝えられるようにする という2点を中心に授業を構築していきます。 1)と2)ができるようになるためには、背景知識も含めて予習、復習の時に自分で「調べる」ことが重要になります。そのための辞書、参考文献などは授業中に説明します。</p> <p>評価方法 毎回の課題提出と授業での貢献40%、レポート20% 試験40%とする予定です。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Translation: A Very Short Introduction 著者(訳者): Matthew Reynolds 出版社 : Oxford UP ISBN : 978-0-19-871211-4 Kindle版を用いても構いませんが、「辞書」は授業中に推奨するものも引いてください。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40041	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	古田 直肇	火3	1233教室	1年 文一二(25)文三(18) 理一(6-8)理二三(5-6)
<p>講義題目 「悪の陳腐さ (the banality of evil)」を通して人間性を探る</p> <p>目標概要 本講義では、政治哲学者ハンナ・アーレントの提唱した概念である「悪の陳腐さ (the banality of evil)」について受講生とともに思索を深めていきたい。その作業を通して、複雑な思考を英語で理解し、英語で表現する力を涵養していく。</p> <p>アーレントは、その著書『エルサレムのアイヒマン』において、悪を成すのは、特別な人間ではなく、むしろ普通の人間であると指摘している。もし、アーレントの言うように、凡人こそが邪悪な行為をするのだとすれば、我々は一様に悪に陥る可能性を秘めていることとなる。では、一体、どのようにすれば、我々は、「陳腐な悪」に陥らずに済むのだろうか。この授業では、様々な角度からこの問いに対して向き合っていきたい。</p> <p>受講生は、毎回、TED Talkなどのインターネットの動画を課題として課されるので、事前に配布されるStudy Questionsに答えておくことが求められる。受講生自身が自分の手と頭を使って下調べをして講義に臨んでいることを前提にして、教員は授業を行う。</p> <p>予習に限らず、自ら動き、自ら調べ、自ら考える。この姿勢なき者が、この授業に出ても意味はない。自分の頭で人間性の本質を理解しようと足掻き続けることを厭わないもの、「呻きつつ求める」ものを歓迎したい。授業の到達目標は、以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「悪の陳腐さ」について、その概念と由来・歴史的背景を正確に理解し、その概要を英語で説明できる。 ・「悪の陳腐さ」に関する自分の見解を、わかりやすい英語で説明できる。 ・「実践知」「自由意志」「決定論」「実存主義」「個人主義」「自由主義」といった概念を正確に理解し、その概要を英語で説明できる。また、それについての自分の見解を英語で述べることができる。 <p>評価方法 授業参加：20%、小テスト：20%、レポート：40%、テスト：20%</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40042	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	ベティート ジョシュア	火3	113教室	1年 文一二(25)文三(18) 理一(6-8)理二三(5-6)
<p>講義題目 Light, Darkness, and Invisibility</p> <p>目標概要 In this course, we will briefly consider topics related to light, including the development of electricity, light pollution, and the role of the invisible in physics.</p> <p>評価方法 Scoring will be based student preparation and participation (60%) and a final essay (40%).</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
40043	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	サーギル ジェームズ クリストファー	火3	108教室	1年 文一二(25)文三(18) 理一(6-8)理二三(5-6)
<p>講義題目 The Ghost Story: Describing spaces of the supernatural</p> <p>目標概要 This short comprehension-based course will introduce students to key figures of supernatural horror writing and prominent British and Japanese ghostlore, exploring the ways in which writers have tried to imagine and describe the 'ghostly' world that surrounds them. You will think about how the figure of the ghost (and the spaces it haunts) has had an impact on the way we think about and describe our relationship to place, history and spirituality. The course is designed to help you think critically about the uses of descriptive writings and their aiding in our connection to the world around us. A number of short readings will provide opportunities for class discussion and develop comprehension of the English text itself. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class work.</p> <p>評価方法 Attendance, Participation and Engagement: 40% Response paper: 40% Presentation: 20%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40044	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	火3	156教室	1年 文一二(25)文三(18) 理一(6-8)理二三(5-6)
<p>講義題目 英語で日本近現代史を読む</p> <p>目標概要 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。</p> <p>評価方法 発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40045	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	ナルト デリック	火3	157教室	1年 文一二(25)文三(18) 理一(6-8)理二三(5-6)
<p>講義題目 Persuasion</p> <p>目標概要 Persuasion refers to the process of how communicators induce others to change their thoughts or take actions to achieve a specific aim. It can be either a positive or negative force in society, leading to mutual gain or harm to one or more persons. In this course, we will study time-honored approaches, strategies, and techniques of persuasion as well as learn about the science behind effective persuasion.</p> <p>By the end of the course, students will learn how to be ethical and effective persuaders and better recognize others' attempts to influence them. They will, in addition, hone their analytical, creative, and critical thinking skills.</p> <p>評価方法 Writing Assignment #1: 20% Writing Assignment #2: 30% Speech: 20% Participation: 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40048	S 2	英語中級(クラス指定ターム型)	三吉 美加	火3	159教室	1年 文一二(25)文三(18) 理一(6-8)理二三(5-6)
<p>講義題目 文学作品からみるアメリカ社会</p> <p>目標概要 作品のなかに描かれているものからアメリカ社会の現状を読み取っていく。そこに当たり前のように描かれているものの背景には何があるのだろうか。風景描写、人物の語り、レトリックなど細かいところに注意してみる。また、シンボルにも注目しながら、深読みしてみる。人とオープンに接して、自分の意見をわかりやすく人に伝えるための練習もしていきます。</p> <p>評価方法 学習態度(予習状況、グループワークの参加度)40%、試験60%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
40367	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	小川 浩之	火3	10-201	1年 文一二(25)文三(18) 理一(6-8)理二三(5-6)
<p>講義題目 Oxford History of the British Empireを読む I I</p> <p>目標概要 Judith M. Brown and Wm. Roger Louis, eds., <i>The Oxford History of the British Empire, Volume IV: The Twentieth Century</i> (Oxford: Oxford University Press, 1999) のアイルランドと南部アフリカについての章を読み、20世紀におけるイギリス帝国の歴史について学ぶ。1週間で扱う英文は7~10ページ程度である。</p> <p>評価方法 授業での発表、質疑応答と議論への貢献、毎週提出する要旨から総合的に評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40369	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	RICINSCHI Dan	火3	523教室	1年 文一二(25)文三(18) 理一(6-8)理二三(5-6)
<p>講義題目 Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.</p> <p>目標概要 The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of models and analogies.</p> <p>評価方法 Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40083	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	Williams David	火4	158教室	1年 文一二(13)文三(4-5) 理一(31-33)理二三(21)
<p>講義題目 Critical Discussion and Thinking</p> <p>目標概要 The purpose of this class is to build students' English language reading and thinking skills beyond simple description to a more critical and analytical point. Each week students will focus on one topic and critically examine and consider an English language text in a group.</p> <p>At the end of this course it is expected that students will be able to critically consider and assess a range of contemporary topics of domestic and international significance, and be able to reflect better on their own culture. Students will find that the skills acquired in this class will help them to express themselves in other areas of their academic studies; it is hoped the class will be an encouragement to see English language as an investment for the future.</p> <p>This course will be taught exclusively in English.</p> <p>評価方法 Assessment for this class will be based on four aspects:</p> <p>(i) a series of role sheets filled out for the discussion circle (50% approx.) (ii) weekly vocabulary test (15%) (iii) one in-class presentation (15%) (iv) final examination (20%)</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
40084	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	ペティート ジョシュア	火4	1322教室	1年 文一(13)文三(4-5) 理一(31-33)理二三(21)
<p>講義題目 Light, Darkness, and Invisibility</p> <p>目標概要 In this course, we will briefly consider topics related to light, including the development of electricity, light pollution, and the role of the invisible in physics.</p> <p>評価方法 Scoring will be based on student preparation and participation (60%) and a final essay (40%).</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40085	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	サーギル ジェームズ クリストファー	火4	108教室	1年 文一(13)文三(4-5) 理一(31-33)理二三(21)
<p>講義題目 The Ghost Story: Describing spaces of the supernatural</p> <p>目標概要 This short comprehension-based course will introduce students to key figures of supernatural horror writing and prominent British and Japanese ghostlore, exploring the ways in which writers have tried to imagine and describe the 'ghostly' world that surrounds them. You will think about how the figure of the ghost (and the spaces it haunts) has had an impact on the way we think about and describe our relationship to place, history and spirituality. The course is designed to help you think critically about the uses of descriptive writings and their aiding in our connection to the world around us. A number of short readings will provide opportunities for class discussion and develop comprehension of the English text itself. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class work.</p> <p>評価方法 Attendance, Participation and Engagement: 40% Response paper: 40% Presentation: 20%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40086	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	火4	159教室	1年 文一(13)文三(4-5) 理一(31-33)理二三(21)
<p>講義題目 文学作品からみるアメリカ社会</p> <p>目標概要 作品のなかに描かれているものからアメリカ社会の現状を読み取っていく。そこに当たり前のように描かれているものの背景には何があるのだろうか。風景描写、人物の語り、レトリックなど細かいところに注意してみる。また、シンボルにも注目しながら、深読みしてみる。人とオープンに接して、自分の意見をわかりやすく人に伝えるための練習もしていきます。</p> <p>評価方法 学習態度(予習状況、グループワークの参加度)40%、試験60%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40087	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	ナルト デリック	火4	157教室	1年 文一(13)文三(4-5) 理一(31-33)理二三(21)
<p>講義題目 Human Rights: An Introduction</p> <p>目標概要 This course explores one of the most important issues of our time – human rights. Among the topics that will be covered are the origins of human rights as a concept and practice, key events and documents in human rights history, the United Nations human rights system, the role of NGOs in promoting and upholding human rights, and the future of human rights in global society. Time will also be devoted to analyzing human rights case studies in a variety of international contexts.</p> <p>評価方法 Research paper: 40% Presentation: 30% Participation: 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
40088	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	火4	156教室	1年 文一二(13)文三(4-5) 理一(31-33)理二三(21)
<p>講義題目 英語で日本近現代史を読む</p> <p>目標概要 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。</p> <p>評価方法 発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40368	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	小川 浩之	火4	10-201	1年 文一二(13)文三(4-5) 理一(31-33)理二三(21)
<p>講義題目 Oxford History of the British Empireを読む I I</p> <p>目標概要 Judith M. Brown and Wm. Roger Louis, eds., <i>The Oxford History of the British Empire, Volume IV: The Twentieth Century</i> (Oxford: Oxford University Press, 1999) のアイルランドと南部アフリカについての章を読み、20世紀におけるイギリス帝国の歴史について学ぶ。1週間で扱う英文は7~10ページ程度である。</p> <p>評価方法 授業での発表、質疑応答と議論への貢献、毎週提出する要旨から総合的に評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40370	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	RICINSCHI Dan	火4	1321教室	1年 文一二(13)文三(4-5) 理一(31-33)理二三(21)
<p>講義題目 Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims this course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.</p> <p>目標概要 The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of models and analogies.</p> <p>評価方法 Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40135	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジャクリーン	水2	150教室	1年 文一二(4-6) 理一(15-16)理二三(11)
<p>講義題目 Colonial Encounters</p> <p>目標概要 This course will develop students' skills in English comprehension. The course will draw on fiction and essays related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean and will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and will discuss their responses to the readings in class. Readings for this class will be distributed in class or will be available on-line.</p> <p>評価方法 Student grades will be based on homework preparation, in-class participation and written assignments.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
40136	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	水2	154教室	1年 文一二(4-6) 理一(15-16)理二三(11)
<p>講義題目 文学作品からみるアメリカ社会</p> <p>目標概要 作品のなかに描かれているものからアメリカ社会の現状を読み取っていく。そこに当たり前のように描かれているものの背景には何があるのだろうか。風景描写、人物の語り、レトリックなど細かいところに注意してみる。また、シンボルにも注目しながら、深読みしてみる。人とオープンに接して、自分の意見をわかりやすく人に伝えるための練習もしていきます。</p> <p>評価方法 学習態度(予習状況、グループワークの参加度)40%、試験60%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40137	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチャード カーター・ホワイト	水2	103教室	1年 文一二(4-6) 理一(15-16)理二三(11)
<p>講義題目 Critical Border Studies</p> <p>目標概要 Borders are dynamic and complex phenomena, constantly changing in their function and manifestation according to historical, social and political context. Far from creating a 'borderless world', the current era of globalisation has led to a renewed interest in territorial borders, and related practices of demarcation, inclusion and exclusion. This class will offer an introduction to border studies from the perspective of political geography, examining the variety of material and non-material forms taken by contemporary borders as well as the geographical concepts used to comprehend their wide-ranging political power.</p> <p>評価方法 Student assessment will be based on participation, homework assignments, and a final in-class assignment.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40138	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	坪井 栄治郎	水2	10-101	1年 文一二(4-6) 理一(15-16)理二三(11)
<p>講義題目 知覚異常について書かれた英文を読む</p> <p>目標概要 通常とは異なる知覚認識について書かれた英文を読むことを通して、そうした現象についての理解を深めるとともに、読解力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>評価方法 小試験の点数と授業中のperformance(質問された時の解答の出来、授業への参加・集中度)に最終授業時に行う試験の成績で評価。最終試験で6割、小試験と授業中のperformanceで4割の評価比率。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40140	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アルヴィ なほ子	水2	102教室	1年 文一二(4-6) 理一(15-16)理二三(11)
<p>講義題目 translationとは何か</p> <p>目標概要 Matthew Reynoldsの_Translation: A Very Short Introduction_(2016)を読むことを通じて、"translation"("翻訳"という日本語を仮にあてる)という概念とその様々な実践の形式についての理解を深め、異なる言語間の"translation"を行うための思考力を鍛えるとともに、英語の読解力の目的とします。</p> <p>この授業では、translationを通じて英語の読解力の向上を目指すので、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 英語の語彙、フレーズ、文章が言わんとしていることを正確に理解する 2) 理解した内容を、英語で、あるいは別の言語(この場合、日本語)で、自分を含めてその内容を伝えたい相手にきちんと伝えられるようにする <p>という2点を中心に授業を構築していきます。</p> <p>1)と2)ができるようになるためには、背景知識も含めて予習、復習の時に自分で「調べる」ことが重要になります。そのための辞書、参考文献などは授業中に説明します。</p> <p>評価方法 毎回の課題提出と授業での貢献40%、レポート20% 試験40%とする予定です。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : Translation: A Very Short Introduction 著者(訳者) : Matthew Reynolds 出版社 : Oxford UP ISBN : 978-0-19-871211-4 Kindle版を用いても構いませんが、「辞書」は授業中に推奨するものも引いてください。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
40141	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	水2	157教室	1年 文一二(4-6) 理一(15-16)理二三(11)
<p>講義題目 China in Western Minds 目標概要 Jonathan D. Spence, <i>The Chan's Great Continent: China in Western Minds</i> (W.W. Norton, 1998) の一部を読む。歴史の本ではあるが、歴史の授業ではなく、あくまでも英文を正確に読むことを目標とする。 評価方法 平常点(毎回の授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)および最終授業時間に行うテストによって評価する。 教科書 ITC-LMSにアップする予定。各自でダウンロードして欲しい。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
40142	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	水2	156教室	1年 文一二(4-6) 理一(15-16)理二三(11)
<p>講義題目 英語で読み解く現代社会 目標概要 この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、現代社会を「再創造 (Reinvention)」の論理が浸透する社会と捉え、独自の議論を展開している社会学者の著作である。本書では、現代の個人や組織が絶えず自らを作り変えるように迫られている様子が、さまざまな事例を通じて描かれる。本書を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。 評価方法 授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Reinvention 著者(訳者) : Anthony Elliott 出版社 : Routledge ISBN : 9780415682848 ガイダンス 特に行わない。</p>						
40177	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	水3	156教室	1年 文一二(17)文三(9) 理一(21,24)理二三(16)
<p>講義題目 英語で読み解く現代社会 目標概要 この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、現代社会を「再創造 (Reinvention)」の論理が浸透する社会と捉え、独自の議論を展開している社会学者の著作である。本書では、現代の個人や組織が絶えず自らを作り変えるように迫られている様子が、さまざまな事例を通じて描かれる。本書を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。 評価方法 授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Reinvention 著者(訳者) : Anthony Elliott 出版社 : Routledge ISBN : 9780415682848 ガイダンス 特に行わない。</p>						
40178	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	坪井 栄治郎	水3	10-101	1年 文一二(17)文三(9) 理一(21,24)理二三(16)
<p>講義題目 技術発展と社会 目標概要 技術の発展が社会にもたらす影響について書かれた英文を読むことを通して、その関係についての理解を深めるとともに、読解力の向上を図ることを目的とする。 評価方法 小試験の点数と授業中のperformance(質問された時の解答の出来、授業への参加・集中度)に最終授業時に行う試験の成績で評価。最終試験で6割、小試験と授業中のperformanceで4割の評価比率。 教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
40179	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	菅原 克也	水3	155教室	1年 文一二(17)文三(9) 理一(21,24)理二三(16)
<p>講義題目 短編小説を読む</p> <p>目標概要 Katherine Mansfield(1888-1923)の短編三篇(The Doll's House, The Fly, A Cup of Tea)を細やかに読む。英語で書かれた小説の読み方を学ぶ。</p> <p>評価方法 授業内評価(30%)、定期試験(70%)。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40180	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アルヴィ なほ子	水3	102教室	1年 文一二(17)文三(9) 理一(21,24)理二三(16)
<p>講義題目 translationとは何か</p> <p>目標概要 Matthew Reynoldsの Translation: A Very Short Introduction(2016)を読むことを通じて、“translation”(「翻訳」という日本語を仮にあてる)という概念とその様々な実践の形式についての理解を深め、異なる言語間の“translation”を行うための思考力を鍛えるとともに、英語の読解力の向上を目的とします。</p> <p>この授業では、translationを通じて英語の読解力の向上を目指すので、</p> <p>1) 英語の語彙、フレーズ、文章が言わんとしていることを正確に理解する</p> <p>2) 理解した内容を、英語で、あるいは別の言語(この場合、日本語)で、自分を含めてその内容を伝えたい相手にきちんと伝えられるようにする</p> <p>という2点を中心に授業を構築していきます。1)と2)ができるようになるためには、背景知識も含めて予習、復習の時に自分で「調べる」ことが重要になります。そのための辞書、参考文献などは授業中に説明します。</p> <p>評価方法 毎回の課題提出と授業での貢献40%、レポート20% 試験40%とする予定です。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : Translation: A Very Short Introduction</p> <p>著者(訳者) : Matthew Reynolds</p> <p>出版社 : Oxford UP</p> <p>ISBN : 978-0-19-871211-4</p> <p>Kindle版を用いても構いませんが、「辞書」は授業中に推奨するものも引いてください。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40181	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	水3	158教室	1年 文一二(17)文三(9) 理一(21,24)理二三(16)
<p>講義題目 文学作品からみるアメリカ社会</p> <p>目標概要 作品のなかに描かれているものからアメリカ社会の現状を読み取っていく。そこに当たり前のように描かれているものの背景には何があるのだろうか。風景描写、人物の語り、レトリックなど細かいところに注意してみる。また、シンボルにも注目しながら、深読みしてみる。人とオープンに接して、自分の意見をわかりやすく人に伝えるための練習もしていきます。</p> <p>評価方法 学習態度(予習状況、グループワークの参加度)40%、試験60%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40182	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジャクリーン	水3	108教室	1年 文一二(17)文三(9) 理一(21,24)理二三(16)
<p>講義題目 Colonial Encounters</p> <p>目標概要 This course will develop students' skills in English comprehension. The course will draw on fiction and essays related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean and will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and will discuss their responses to the readings in class. Readings for this class will be distributed in class or will be available on-line.</p> <p>評価方法 Student grades will be based on homework preparation, in-class participation and written assignments.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
40183	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	水3	157教室	1年 文一二(17)文三(9) 理一(21,24)理二三(16)
<p>講義題目 China in Western Minds</p> <p>目標概要 Jonathan D. Spence, <i>The Chan's Great Continent: China in Western Minds</i> (W.W. Norton, 1998) の一部を読む。歴史の本ではあるが、歴史の授業ではなく、あくまでも英文を正確に読むことを目標とする。</p> <p>評価方法 平常点(毎回の授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する) および最終授業時間に行うテストによって評価する。</p> <p>教科書 その他。 ITC-LMSにアップする予定。各自でダウンロードして欲しい。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40185	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチャード カーター・ホワイト	水3	103教室	1年 文一二(17)文三(9) 理一(21,24)理二三(16)
<p>講義題目 Critical Border Studies</p> <p>目標概要 Borders are dynamic and complex phenomena, constantly changing in their function and manifestation according to historical, social and political context. Far from creating a 'borderless world', the current era of globalisation has led to a renewed interest in territorial borders, and related practices of demarcation, inclusion and exclusion. This class will offer an introduction to border studies from the perspective of political geography, examining the variety of material and non-material forms taken by contemporary borders as well as the geographical concepts used to comprehend their wide-ranging political power.</p> <p>評価方法 Student assessment will be based on participation, homework assignments, and a final in-class assignment.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30038	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	月2	149教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 元祖ミュージカル(サヴォイ・オペラ)の台本を読む</p> <p>目標概要 『オペラ座の怪人』の約100年前、ロンドンのサヴォイ劇場で初演されて以来、今でも英米を始め英語圏で人気の高い元祖ミュージカル的コミック・オペラがある。風刺の利いたウィリアム・ギルバートの台本(・歌詞)と、軽快で親しみやすいアーサー・サリヴァンの曲による一連の「サヴォイ・オペラ」は、ドイリー・カート歌劇団により100年以上上演されてきた伝統があるが、英米の主要大学、主要都市にある同好会によるアマチュアの上演も盛んだ。このレパートリーの中から、19世紀末欧米の日本ブームに便乗して大ヒットし、日本・日本人のステレオタイプ形成に貢献(?)した『ミカド』を複数のビデオを見ながら読み、イギリス的ユーモアを味わう。英米では知名度抜群で現在でも上演の機会が多いこの作品について、成立の時代背景(ジャポニスム)や、日本を含めた上演にまつわるエピソードも概観する。</p> <p>評価方法 試験の成績に出席、平常点を加味する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30039	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	ナルト デリック	月2	102教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 Creative Thinking</p> <p>目標概要 Albert Einstein once said that “creative imagination” is central to scientific progress. Apple Co-Founder Steve Jobs likewise stressed that creativity – what he saw as “just connecting things” – differentiates average individuals and companies from exceptional ones.</p> <p>Today, it is commonplace to hear that professionals, whatever their fields, require “creative thinking” to improve the quality of their work add value to their organizations. Yet what this process involves is usually left unexplained. Few suggestions are offered as to how individuals can improve their creative capacities.</p> <p>This course aims to fill this gap in students' education. Its purpose is familiarize participants with what creative thinking involves, where creativity comes from, and how individuals can become more creative thinkers.</p> <p>By the end of the course students will learn:</p> <ul style="list-style-type: none"> -- how some of the greatest innovators in human history have applied creative thinking to achieve breakthroughs in the realms of science, business, and the arts -- how they can overcome thinking blocks, formulate effective questions, create the right environment for creative thinking, and turn their creative thoughts into action <p>評価方法 Writing assignment: 20% In class essays: (2 x 10%) 20% Presentations: (2 x 15) 30% Participation: 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30040	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	掘田 隆一	月2	152教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 英語を通じて見る言葉の変化</p> <p>目標概要 英語を中心に言葉の変化について論じる本を、グループで読み、議論する。英語や言語一般への向き合い方について、改めて考える機会としたい。</p> <p>評価方法 出席、指名された箇所の要約・発表課題、定期試験を総合して評価する。定期試験では、既読箇所について和訳、内容把握、意見論述を中心とした問題を出す。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Language Change : Progress or Decay? (4th ed.) 著者(訳者) : Jean Aitchison 出版社 : Cambridge University Press ISBN : 9781107678927</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30041	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	サーギル ジェームズ クリストファー	月2	103教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 Writing Myth, Reading Culture: An Introduction to Folklore</p> <p>目標概要 This course will provide students with a foundation in working in English to conduct folkloric studies. Working through a series of comparative case studies, your class activities will be based around group discussions, screenings, in-class readings and student-led work - each designed to help develop your verbal, written and analytic skills in English language. Students will examine folklore from a cross-cultural perspective, exploring myths and legends from both the geographical East and West. As well as assessing the role of folklore from both contemporary and historical viewpoints, the class will also introduce students to methodological approaches in the investigation of folklore. You will be required to write a research paper and give short presentations in English, as well as to undertake various homework tasks throughout the course (readings, creative assignments, compiling research etc.).</p> <p>評価方法 Attendance, Participation and Engagement: 20% Research Paper: 50% Presentation: 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30042	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	リチャード カーター・ホワイト	月2	150教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 Violent Geographies and Geographies of Violence</p> <p>目標概要 Geography is deeply connected with violence: the history of geography as an academic discipline is bound up with colonial and imperial projects, and geographical knowledge and imaginations have often proved invaluable to state campaigns of military violence. Likewise, violence is itself inherently geographical: it is often undertaken to enforce beliefs about 'who' belongs 'where'; its meaning changes according to geographical context; and the spatial environment itself has proven a terrible weapon of violence. This course introduces multiple relationships between geography and violence, through concepts derived from social and political geography and past and present case studies of violence.</p> <p>評価方法 Student assessment will be based on active participation in class, a presentation and a final essay.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30043	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	メズールール ジェルマン	月2	154教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 English Through Advertising, and Advertising's Role in Society M2</p> <p>目標概要 The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner.</p> <p>We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries.</p> <p>In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc.</p> <p>Topics covered will include:</p> <ul style="list-style-type: none"> - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.) <p>評価方法 30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30044	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	志子田 祥子	月2	10-203	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 Let's Read and Discuss</p> <p>目標概要 The aim of this course is to help students improve their reading and communication skills in English, through a range of student-centred activities designed to stimulate responses and promote social interactions in the classroom, including pair/group work and discussion.</p> <p>We will read a contemporary British author Zadie Smith's novella, 'The Embassy of Cambodia' (2013) as the core textbook. Set in Willesden, north-west London, it is an absorbing story about the life of a young migrant worker from the Ivory Coast, filled with resonant imagery.</p> <p>It is hoped that carefully reading this novella together will help students to develop their reading fluency and to learn to enjoy authentic texts, as well as will open up new horizons for students.</p> <p>評価方法 Active class participation and significant contribution (approx. 30%); successful completion of a series of activities and assignments including presentations and vocabulary quizzes (approx. 70%). 理由の如何にかかわらず、授業開始後30分以上の遅刻、および授業終了30分以前の早退は欠席とみなす。遅刻・早退2回で欠席1回とみなす。3回以上の欠席は不可。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : The Embassy of Cambodia 著者(訳者) : Zadie Smith 出版社 : Hamish Hamilton/ Penguin Books ISBN : 978-0-241-14652-1</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30045	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	堀越 庸一郎	月2	156教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 楽園はどこにある—Ronald Blythe, Akenfield: Portrait of an English Village (1969) を読む</p> <p>目標概要 あなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、そういう居心地のいい楽園。そこで繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつかこんな薄汚れた都会を離れて、緑に囲まれたコテージに住み、そういう「本当に確実なもの、本当に大切なもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ている。</p> <p>『エイケンフィールド：あるイングランドの村の肖像 Akenfield: Portrait of an English Village (1969)』は、そういう「楽園」の実際の住民たちの談話を、作家ロナルド・ブライズ Ronald Blythe がまとめたものです。1960年代後半、戦後のイギリス社会が経験した大変革がようやく落ち着き、19世紀から続く大農業恐慌がようやく終わり、農村社会が豊かになり始めた頃、イングランドのある農村に住んでいた、実在の住民たちの声です。</p> <p>話し言葉を書き起こしたものが多くの部分を占めているので、そういった部分はアカデミックな硬い英語ではありません。むしろ、この時代や地域に独特の言い回しや方言がある程度書き込まれているので、そのへんが面白いところです。世の中には、公的な文書や研究書、あるいは文学作品などの「真面目な」文章よりも、小説やエッセイなどの「気楽な」文章の方が圧倒的に多いわけで、そういう硬くない英文を読むための読解力や知識の習得を目標のひとつとしています。それから、授業内容は基本的にテキストの精読になります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはそのテキストが「気楽な」エッセイであろうと「真面目な」研究論文であろうと、また千年前に書かれた古英語の文書だろうと、同じです。この「作法」をお伝えしたい、そういう授業です。</p> <p>評価方法 授業中の和訳に対する評価、および学期末レポート (3~4頁分の英文の和訳)。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30046	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小澤 央	月2	153教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 英国ユートピア文学・思想を読む</p> <p>目標概要 この授業では、Thomas MoreのUtopia(1516)以降の英国ユートピア文学・思想における代表的著作の抜粋を輪読します。「ユートピア」というと、理想郷を思い浮かべるかもしれませんが、Moreが最初にこの言葉を使った時、それはもっと両義的な概念であり、反理想郷ないし暗黒郷（のちに反ユートピア、ディストピアと呼ばれるもの）を排除していませんでした。この授業では、「どこにもない場所」について記述するユートピア作品を読むことで、英文読解力の増進を図り、ユートピアというテキストないし現象を通じて思考力ならびに教養を培うことを目指します。余った時間で議論したり映像資料を見たりすることもあります。あくまでメインは精読なので、辞書を引きながら決して易しくはない英文とじっくり向かい合う姿勢が必要です。</p> <p>評価方法 毎回の授業への貢献度（質問に対する受け答えなど）、授業最終日に行う定期試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31889	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	トム・ガリー	月2	166教室	1年 文一二(1-3,26-27) 文三(1-3,12,19) 理一(1-4,35-36)
<p>講義題目 Travelers' Tales about Japan</p> <p>目標概要 After Japan's opening to the world in the mid-19th century, many foreign visitors and residents published accounts of their experiences in the country. In this class, we will read excerpts from books about Japan that were published in Britain and the United States between about 1860 and 1914, and we will discuss what those writings reveal not only about Japan and foreigners' perceptions of Japan but also about how people in general try to understand and describe unfamiliar countries and cultures.</p> <p>The reading passages will be taken from books available for free through the Internet Archive and will be chosen as the semester progresses. They are likely to come from books such as "A Residence at Nagasaki and Hakodate" by C. Pemberton Hodgson (1861), "Unbeaten Tracks in Japan" by Isabella L. Bird (1881), and "Jinrikisha Days in Japan" by Eliza Ruhaman Scidmore (1902). Some of the passages will be chosen by the students based on their interests.</p> <p>評価方法 Students will be graded based on attendance, preparation, class participation, and a final examination, which will cover the vocabulary and content of the passages read in class.</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30149	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	石井 クンツ 昌子	月3	151教室	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 英語で社会問題をディベートしよう</p> <p>目標概要 Let's debate about social problems in English この授業の最終目標は英語で自分の考えやアイデアを発表する能力を身につけることである。日本と米国の様々な社会問題についてディベートする。各トピックの議論への準備を周到にして、ディベートにより英語のリスニング、スピーキング、プレゼンテーション能力を養う。また、米国の社会問題を扱うドキュメンタリー映画を視聴して、スモールグループディスカッションを行う。</p> <p>評価方法 出席率(欠席は3回までとし、4回以上の場合の評価は「不可」とする)、ディベートとデリバリー技術と内容、ディベートへの準備、ディベートとディスカッションへの積極的な参加、ディベートの勝敗、授業態度と英会話セッションへの参加</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30150	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	月3	149教室	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 バーンスタイン・ミュージカルの台本を読む</p> <p>目標概要 今年が生誕100年にあたるレナード・バーンスタインのオペレッタ風ミュージカル『キャンディード』の台本を読みながら、複数の録音、映像で作品を鑑賞する。バーンスタインといえば、指揮者として、ミュージカル『ウェストサイド物語』の作曲者として有名だが、ほぼ同じ時期に作曲していた『キャンディード』は、ヴォルテールの小説を原作とする風刺の効いた作品で、音楽的には『ウェストサイド』に勝るとも劣らない最高水準のものと言える。(コンサート) レクチャーの名手でもあったバーンスタインの肉声も随時聞く予定。</p> <p>評価方法 試験の成績に平常点を加味する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30151	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小澤 央	月3	153教室	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 英国ユートピア文学・思想を読む</p> <p>目標概要 この授業では、Thomas MoreのUtopia(1516)以降の英国ユートピア文学・思想における代表的著作の抜粋を輪読します。「ユートピア」というと、理想郷を思い浮かべるかもしれませんが、Moreが最初にこの言葉を使った時、それはもっと両義的な概念であり、反理想郷ないし暗黒郷(のちに反ユートピア、ディストピアと呼ばれるもの)を排除していませんでした。この授業では、「どこにもない場所」について記述するユートピア作品を読むことで、英文読解力の増進を図り、ユートピアというテキストないし現象を通じて思考力ならびに教養を培うことを目指します。余った時間で議論したり映像資料を見たりすることもあります。あくまでメインは精読なので、辞書を引きながら決して易しくはない英文とじっくり向かい合う姿勢が必要です。</p> <p>評価方法 毎回の授業への貢献度(質問に対する受け答えなど)、授業最終日に行う定期試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30152	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	佐藤 光	月3	103教室	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 英国短編推理小説を読む</p> <p>目標概要 Peter Lovesey, Andrew Garve, Margaret Yorke, Peter Godfreyの短編小説を読みます。Loveseyの"Did you Tell Daddy"は、母親が結婚前に夫からもらったラブレターの束を、四歳の男の子が郵便屋さんごっこをして、ご近所さんに配達して回ったことから起きる騒動。風景や人の心の動きを英語でどのように描写するのか、日常生活を英語で営むとはどのようなことなのか、を知るためには、小説が最良の教材です。英語を正確に読む力を身に付けて下さい。</p> <p>評価方法 最終試験と授業時の質問に対する回答状況をふまえて、総合的に判断します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 現代英国ミステリー 著者(訳者): 本庄寛編注 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 4-255-15216-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30153	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ナルト デリック	月3	102教室	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 Futurology: Imagining the World of Tomorrow</p> <p>目標概要 Futurology (or Futures Studies) involves the study of the past and present to make educated guesses about the future. It draws on both the arts and sciences as a field of inquiry. This it does by grappling with complex philosophical questions concerning economic, political, cultural, and technological change but also by analyzing scientific data to make forecasts and predictions.</p> <p>In this introductory course we will examine how the future has been imagined in the past eras but also in our own era. Interdisciplinary in nature, the course will refer to ideas expressed in popular culture and the humanities as well as scientific studies. Upon completing the course, students will be familiar with key debates in futurology, possess their own viewpoints about emerging developments, and be more adept at envisioning and understanding social, environmental, and technological change.</p> <p>評価方法 Writing Assignment: 40% Presentation #1: 15% Presentation #2: 15% Participation: 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30154	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	武田 将明	月3	152教室	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 Critical Reading of Literary Texts</p> <p>目標概要 現代の英語圏文学を批評的に読む。批評的に読むためには、作品の書かれた背景を知ることが必要だが、何よりも一定の長さの英文をじっくりと読み、前後の文脈やレトリックにも注意しながら、文学作品特有の意味の広がりを理解し、感じ取ることが重要である。</p> <p>上記の目標を意識しながら、4篇の特徴の異なる作品を読むことで、英文読解のセンスを磨くことができるだろう。また、各自が批評的な読みを言語化するために、4本の英文エッセイを提出してもらい、その内容に基づいた英語のディスカッションも行いたい。事前に作品について深く考えることで、話すこと自体が得意でない人も議論に参加できるようになるはずである。</p> <p>最終的には、英語を用いて批評的な言葉を話し、書くことへの動機づけができれば、今後の専門的な学習にも役立つことだろう。</p> <p>評価方法 授業への貢献（出席だけではなく、講師の質問への解答や、学生からの良質な質問を元に貢献度を判定する、ディスカッションでの貢献もここに含まれる）30%、4本の英文エッセイ（200～300語程度）40%、定期試験 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30155	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	月3	10-203	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 Let's Read and Discuss</p> <p>目標概要 The aim of this course is to help students improve their reading and communication skills in English, through a range of student-centred activities designed to stimulate responses and promote social interactions in the classroom, including pair/group work and discussion.</p> <p>We will read a contemporary British author Zadie Smith's novella, 'The Embassy of Cambodia' (2013) as the core textbook. Set in Willesden, north-west London, it is an absorbing story about the life of a young migrant worker from the Ivory Coast, filled with resonant imagery.</p> <p>It is hoped that carefully reading this novella together will help students to develop their reading fluency and to learn to enjoy authentic texts, as well as will open up new horizons for students.</p> <p>評価方法 Active class participation and significant contribution (approx. 30%); successful completion of a series of activities and assignments including presentations and vocabulary quizzes (approx. 70%).</p> <p>理由の如何にかかわらず、授業開始後30分以上の遅刻、および授業終了30分以前の早退は欠席とみなす。遅刻・早退2回で欠席1回とみなす。3回以上の欠席は不可。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : The Embassy of Cambodia 著者（訳者） : Zadie Smith 出版社 : Hamish Hamilton/ Penguin Books ISBN : 978-0-241-14652-1</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30156	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	メズールール ジェルマン	月3	154教室	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 English Through Advertising, and Advertising's Role in Society M3</p> <p>目標概要 The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner.</p> <p>We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries.</p> <p>In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc.</p> <p>Topics covered will include:</p> <ul style="list-style-type: none"> - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising) <p>評価方法 30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30157	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	堀越 庸一郎	月3	156教室	1年 理一 (22-23,25-28,34,37)
<p>講義題目 楽園はどこにある—Ronald Blythe, <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i> (1969) を読む</p> <p>目標概要 あなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、そういう居心地のいい楽園。そこで繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつかこんな薄汚れた都会を離れて、緑に囲まれたコテージに住み、そういう「本当に確実なもの、本当に大切なもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ている。</p> <p>『エイケンフィールド：あるイングランドの村の肖像 <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i> (1969)』は、そういう「楽園」の実際の住民たちの談話を、作家ロナルド・ブライズ Ronald Blythe がまとめたものです。1960年代後半、戦後のイギリス社会が経験した大変革がようやく落ち着き、19世紀から続く大農業恐慌がようやく終わり、農村社会が豊かになり始めた頃、イングランドのある農村に住んでいた、実在の住民たちの声です。</p> <p>話し言葉を書き起こしたものが多くの部分を占めているので、そういった部分はアカデミックな硬い英語ではありません。むしろ、この時代や地域に独特の言い回しや方言がある程度書き込まれているので、そのへんが面白いところです。世の中には、公的な文書や研究書、あるいは文学作品などの「真面目な」文章よりも、小説やエッセイなどの「気楽な」文章の方が圧倒的に多いわけで、そういう硬くない英文を読むための読解力や知識の習得を目標のひとつとしています。それから、授業内容は基本的にテキストの精読になります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはそのテキストが「気楽な」エッセイであろうと「真面目な」研究論文であろうと、また千年前に書かれた古英語の文書だろうと、同じです。この「作法」をお伝えしたい、そういう授業です。</p> <p>評価方法 授業中の和訳に対する評価、および学期末レポート (3~4頁分の英文の和訳)。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30216	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	高橋 和子	月4	10-303	1年 理一(19)理二三(13,15)
<p>講義題目 TOEFL/TOEICの後は、名作を英語で読もう</p> <p>目標概要 本授業では、授業前半でTOEFLやTOEICのreading問題を扱う。授業後半では、英語を学ぶ大学生ならば理科系・文科系に関わらず、一度は英語で読んでおきたい名作の名場面を取り上げる。随時、名作の中心場面の映像（映画）の視聴、ディスカッション・プレゼンテーションを取り入れることによって、バランスのとれた英語力育成を目標にする。</p> <p>評価方法 授業参加度：60%、出席（TOEFL/TOEICのreading問題、名作に対する課題を含む）、ディスカッション、プレゼンテーションの成果を含む。 定期試験・レポート：40%</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30217	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	石井 クンツ 昌子	月4	149教室	1年 理一(19)理二三(13,15)
<p>講義題目 英語で社会問題をディベートしよう Let's debate about social problems in English</p> <p>目標概要 この授業の最終目標は英語で自分の考えやアイデアを発表する能力を身につけることである。日本と米国の様々な社会問題についてディベートする。各トピックの議論への準備を周到にして、ディベートにより英語のリスニング、スピーキング、プレゼンテーション能力を養う。また、米国の社会問題を扱ったドキュメンタリー映画を視聴し、スモールグループディスカッションを行う。</p> <p>評価方法 出席率（欠席は3回までとし、4回以上の場合の評価は「不可」とする）、ディベートとデリバリー技術と内容、ディベートへの準備、ディベートとディスカッションへの積極的な参加、ディベートの勝敗、授業態度と英会話セッションへの参加</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30218	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	武田 将明	月4	152教室	1年 理一(19)理二三(13,15)
<p>講義題目 Critical Reading of Literary Texts</p> <p>目標概要 現代の英語圏文学を批判的に読む。批判的に読むためには、作品の書かれた背景を知ることが必要だが、何よりも一定の長さの英文をじっくりと読み、前後の文脈やレトリックにも注意しながら、文学作品特有の意味の広がりを理解し、感じ取ることが重要である。 上記の目標を意識しながら、4篇の特徴の異なる作品を読むことで、英文読解のセンスを磨くことができるだろう。また、各自が批判的な読みを言語化するために、4本の英文エッセイを提出してもらい、その内容に基づいた英語のディスカッションも行いたい。事前に作品について深く考えることで、話すこと自体が得意でない人も議論に参加できるようになるはずである。 最終的には、英語を用いて批判的な言葉を話し、書くことへの動機づけができれば、今後の専門的な学習にも役立つことだろう。</p> <p>評価方法 授業への貢献（出席だけではなく、講師の質問への解答や、学生からの良質な質問を元に貢献度を判定する、ディスカッションでの貢献もここに含まれる）30%、4本の英文エッセイ（200～300語程度）40%、定期試験 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30219	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	佐藤 光	月4	103教室	1年 理一(19)理二三(13,15)
<p>講義題目 英国短編推理小説を読む</p> <p>目標概要 Peter Lovesey, Andrew Garve, Margaret Yorke, Peter Godfreyの短編小説を読みます。Loveseyの"Did you Tell Daddy"は、母親が結婚前に夫からもらったラヴレターの束を、四歳の男の子が郵便屋さんごっこをして、ご近所さんに配達して回ったことから起きる騒動。風景や人の心の動きを英語でどのように描写するのか、日常生活を英語で営むとはどのようなことなのか、を知るためには、小説が最良の教材です。英語を正確に読む力を身に付けて下さい。</p> <p>評価方法 最終試験と授業時の質問に対する回答状況をふまえて、総合的に判断します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 現代英国ミステリー 著者（訳者）: 本庄寛編注 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 4-255-15216-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30220	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	メズールール ジェルマン	月4	154教室	1年 理一(19)理二三(13,15)
<p>講義題目 English Through Advertising, and Advertising's Role in Society M4</p> <p>目標概要 The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner.</p> <p>We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries.</p> <p>In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc.</p> <p>Topics covered will include:</p> <ul style="list-style-type: none"> - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising) <p>評価方法 30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30295	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	河合 祥一郎	火1	E42教室	1年 文三(14) 理二三(7,18,22)
<p>講義題目 『不思議の国のアリス』を原文で読む</p> <p>目標概要 『不思議の国のアリス』の原文の音声教材を自宅でよく聴いて予習し、発音やリズム等に気をつけながら音読することで、英語の読み方の基本を身につけます。『鏡の国のアリス』からも「トゥイードルダムとトゥイードルディー」「ハンパディ・ダンパティ」「女王アリス」の3章を読みます。また、毎回授業の初めにTOEICの語彙について的小テストを行い、語彙力を維持します。毎回発音指導を行い、そのための早口言葉を覚えてもらいます。</p> <p>評価方法 毎回の小テストとクラスでの取り組み姿勢を評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30296	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	伊藤 たかね	火1	149教室	1年 文三(14) 理二三(7,18,22)
<p>講義題目 講義を聴き、スクリプトを読む</p> <p>目標概要 10-20分程度のまとまった講義を聴き、問題に答えることで内容理解を確認する。その後スクリプトを配布し、翌週までに自宅で読んで理解を深める。このような作業を繰り返すことで、読解力と聴解力を同時に伸ばすことを目指す。</p> <p>内容的には6つのセッションを設け、各セッションでトピック的にゆるやかにつながる2つの講義を聴く。扱うトピックは認知心理学や遺伝学などの科学的研究の紹介や、マイノリティや移民と社会の関係など、幅広く「人間」にかかわる題材を扱いたい。</p> <p>評価方法 授業中の小テスト、語彙力テスト、およびディスカッションでの発言等による平常点と、定期試験（読解テストおよび聴解テスト）により、総合的評価を行う</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30297	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	川崎 修一	火1	159教室	1年 文三(14) 理二三(7,18,22)
<p>講義題目 Fromkin, V., Rodman, R., & Hyams, N. (2007). <i>An introduction to language</i>. を読む</p> <p>目標概要 本授業の目標は、一義的には学術的な英文を完璧に読むための読解力の養成である。また、同書の内容を吟味することで、英語だけでなく「言語」に関する洞察を深めることを第二の目標とする。</p> <p>評価方法 毎回の小テストと授業の取り組み姿勢を評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30299	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	大石 和欣	火1	10-203	1年 文三(14) 理二三(7,18,22)
<p>講義題目 Philosophy of English in Business Scenes</p> <p>目標概要 The aim of this course is to learn the basics and philosophy of English for world business scenes. In today's globalised world, we cannot work without using English as the common language. The course provides many opportunities to read and discuss business-related subjects, including politics, markets, technologies, and current affairs. It will emphasise the principles of and approaches to English in business, rather than its praxis and techniques.</p> <p>評価方法 Attendance 20%, Attitude 20%, Performance and Presentation 30%, Exam 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30300	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ロビンズ・ロジャー	火1	113教室	1年 文三(14) 理二三(7,18,22)
<p>講義題目 English Comprehension in Context</p> <p>目標概要 This course is designed to help students improve their critical understanding of the English language in its written and spoken forms. Working individually and in groups, students will learn to decode, comprehend, and contextualize varieties of English expression as encountered in different genres, voices, perspectives, and styles. Course materials will include excerpts from formal speeches, journalism, literature, comedy, scholarly theory, cinema, and academic lectures. The goals of the course are to help students (1) improve basic listening and reading skills; (2) build vocabulary; (3) increase knowledge of English grammar, style, mechanics, and composition; (4) enhance their ability to contextualize, draw inference, and identify audience; and (5) recognize a range of spoken and written genres.</p> <p>評価方法 Grades will be assigned on the basis of: I) Attendance & participation (30% of course grade); II) Weekly quizzes (40% of course grade); and III) Final Exam (30% of course grade).</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30551	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	Williams David	火5	158教室	1年 理二三(9-10,17)
<p>講義題目 Intermediate Reading, Thinking & Discussion</p> <p>目標概要 The purpose of this class is to build students' English language reading and thinking skills beyond simple description to a more critical and analytical point. Taking a contemporary, thematic approach students will critically examine and consider authentic and semi-authentic texts in groups where texts will be revisited after in depth pre-class reading. The themes explored in class will be exclusively on contemporary British culture.</p> <p>At the end of this course it is expected that students will be able to critically consider and assess a wide range of contemporary topics of domestic and international significance. Students will find that the skills acquired in this class will assist in expressing themselves in other areas of their academic studies, and later in their professional lives.</p> <p>評価方法 Assessment for this class will be based on evidence of completed homework reading (40%), active class participation, two forum-based presentations (30%), and a final assessment (30%). In order to gain a top grade for this course students are expected to make an original and unique contribution to each class.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30552	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小野瀬 宗一郎	火5	102教室	1年 理二三(9-10,17)
<p>講義題目 ジェイムズ・ジョイス著『ダブリンの市民 Dubliners』を読む。</p> <p>目標概要 アイルランドの作家ジェイムズ・ジョイスの短編集『ダブリンの市民』(1914)を原文で読み、英語力(主に読解力・聴解力)の向上を目指す。</p> <p>評価方法 小テストと平常点ならびにレポート</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Dubliners (Introduction and Notes by Terence Brown) 著者(訳者) : James Joyce 出版社 : Penguin ISBN : 9780141182452</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30553	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	牛村 圭	火5	156教室	1年 理二三(9-10,17)
<p>講義題目 New York Timesで世界を読む</p> <p>目標概要 New York Timesに掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることを目指したい。</p> <p>評価方法 担当した訳文の発表を含めた平常点、学期中に実施の語彙力テスト、そして学期末の筆記試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ニューヨークタイムズ社会点描 出版社 : 英潮社</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30554	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	藤尾 美佐	火5	10-201	1年 理二三(9-10,17)
<p>講義題目 世界で勝つための英語プレゼンテーション</p> <p>目標概要 英語コミュニケーションにおいて、プレゼンテーション(以下プレゼン)は不可欠なスキルである。国際ビジネスの場で英語を実際に使用するビジネスパーソンによっても、最も重要なスキルの1つとして挙げられている(小池・寺内他2009)。また他のスキルと比べ、パフォーマンス的要素も強く、プレゼンスキルを学ぶことによって、英語の非母語話者であっても、母語話者以上のプレゼンターになることができる。本コースでは、英語のプレゼンに必要な基本的なスキル(プレゼンの構成、資料作成、英語のデリバリー、非言語コミュニケーション(ジェスチャー、アイコンタクトなど)の効果的な使い方)を学んだ後、授業内でグループ・プレゼンテーションを実施する。さらに、他のグループおよび自分自身のプレゼンのレビューを行うことにより、洞察を深めていく。授業は、英語と日本語の両方で行う(インストラクションにも極力英語を使用する予定)。</p> <p>評価方法 授業への積極的な参加・提出物・プレゼンテーション・レポート</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 20ステップで学ぶ日本人だからこそできる英語プレゼンテーション 著者(訳者) : 藤尾 美佐 出版社 : DHC出版</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30574	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	河合 祥一郎	水1	E42教室	1年 理一(5,9-10)
<p>講義題目 『不思議の国のアリス』を原文で読む</p> <p>目標概要 『不思議の国のアリス』の原文の音声教材を自宅でよく聴いて予習し、発音やリズム等に気をつけながら音読することで、英語の読み方の基本を身につけます。『鏡の国のアリス』からも「トゥイードルダムとトゥイードルディー」「ハンプディ・ダンプティ」「女王アリス」の3章を読みます。また、毎回授業の初めにTOEICの語彙について的小テストを行い、語彙力を維持します。毎回発音指導を行い、そのための早口言葉を覚えてもらいます。</p> <p>評価方法 毎回の小テストとクラスでの取り組み姿勢を評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30575	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	高橋 英海	水1	151教室	1年 理一(5,9-10)
<p>講義題目 英語で世界を見聞きする</p> <p>目標概要 英語はいまや英米豪などの英語圏のみの言語ではなく、事実上の世界の共通語であり、世界への扉である。本授業では、世界の中の英米豪以外の地域、特にアジアや中東・アフリカ地域から発信されるニュースなどの視聴覚教材を見聞きしながら、世界への視野を広めるとともに英語の理解力を高める。</p> <p>評価方法 授業への参加度およびテストによる。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30576	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アンダル ジャクリーン	水1	150教室	1年 理一(5,9-10)
<p>講義題目 Contemporary Society and Culture</p> <p>目標概要 This course aims to develop students' ability to engage fluently and critically in classroom discussions in English. It will focus on contemporary social and cultural issues drawn from a variety of contexts. Students will be expected to read, listen to and discuss a range of material in order to actively engage in classroom discussion. Material for this course will be distributed in class or will be available on line.</p> <p>評価方法 Student grades will be based on homework preparation, in-class participation and written assignments.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30577	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ナルト デリック	水1	102教室	1年 理一(5,9-10)
<p>講義題目 "Success": From Aristotle to Zuckerberg</p> <p>目標概要 In this course, we will study "success" principles as understood by Western thinkers and innovators ranging from philosophers in Classical Greece to contemporary business professionals. The purpose of the course, besides being to expose students to life questions that date back to ancient times and the ideas of the most influential thought leaders of our own era, is to help participants formulate their own definition of "success," set concrete and achievable goals, improve their levels of self-confidence and self-awareness, and become more effective in their personal, academic, and work lives.</p> <p>評価方法 Writing assignment: 20% In class essays: (2 x 10%) 20% Presentations: (2 x 15%) 30% Participation: 30%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30578	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	新田 万里江	水1	153教室	1年 理一(5,9-10)
<p>講義題目 Reading Postcolonialism</p> <p>目標概要 <i>A Very Short Introduction: Postcolonialism</i> を読み、語彙や論理構造等の理解を深めることで英文の読解力を高める。また、教科書及び関連する史料や文学・映像作品を通してPostcolonialismの主要な概念を英語で学び、自ら応用する力を身につける。</p> <p>評価方法 グループディスカッション 40% クイズ 15% 中間試験 20% 定期試験 25%</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Postcolonialism: A Very Short Introduction 著者(訳者) : Robert J.C. Young 出版社 : Oxford University Press ISBN : 0192801821</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30882	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	戸谷 陽子	木2	10-308	1年 理一(14,20)理二三(20)
<p>講義題目 メディアの英語</p> <p>目標概要 時事問題・政治・経済・国際関係・文化芸術・科学・テクノロジー・医療といった幅広いジャンルの話題を特集／収録したテレビ、ビデオ、ラジオ番組等、アメリカの報道メディアの番組（CBS, National Public Radio, New York Times Video等）を視聴覚教材として視聴し、その上でワークシートを配布し、内容や語彙、用法を確認し、さらにトランスクリプトや関連記事の読解により理解を深め、知的な内容の報道番組をごく自然に理解する「実用レベル」の英語力と思考力を訓練することを目的とする。</p> <p>評価方法 小テスト60%、定期試験40%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30884	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平賀 優子	木2	157教室	1年 理一(14,20)理二三(20)
<p>講義題目 英語発音演習—発音力から聴解力へ—</p> <p>目標概要 この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet）やシャドーイング、オーバーラッピングの手法を用いて行います。また、英語の学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。</p> <p>評価方法 定期試験、平常点</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30885	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	大橋 理枝	木2	103教室	1年 理一(14,20)理二三(20)
<p>講義題目 Communication across Cultures</p> <p>目標概要 毎回の授業の前半では日本でのコミュニケーションについて論じたテキストを精読する。後半では世界の中での英語についてのテキストの聴解や、英語でのグループディスカッションを行う。</p> <p>評価方法 授業への参加と授業中に行うテストの結果で判断する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Delighting in Cultures: A vision of Japan's future 著者（訳者）: Roger Pulvers 出版社 : 金星堂 ISBN : 978-4-7647-3885-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30886	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アングル ジャクリーン	木2	149教室	1年 理一(14,20)理二三(20)
<p>講義題目 Contemporary Society and Culture</p> <p>目標概要 This course aims to develop students' ability to engage fluently and critically in classroom discussions in English. It will focus on contemporary social and cultural issues drawn from a variety of contexts. Students will be expected to read, listen to and discuss a range of material in order to actively engage in classroom discussion. Material for this course will be distributed in class or will be available on line.</p> <p>評価方法 Student grades will be based on homework preparation, in-class participation and written assignments.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30925	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	久世 恭子	木3	103教室	1年 文一二(18-19,24) 文三(6,16)
<p>講義題目 "Language Myths"を読む</p> <p>目標概要 言語に関する「神話」について言語学者が一般の人向けに解説するテキストを教材とし、読解力向上を目指すだけでなく、言語神話形成の背景にある社会問題や文化への関心も養う。また、内容に関連のある戯曲Pygmalionや映画My Fair Ladyを用いることにより、文学的な作品の特徴にも触れる。</p> <p>評価方法 授業参加・発表30、小テスト・課題20、筆記試験 50</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Language Myths 著者(訳者) : Laurie Bauer and Peter Trudgill (eds.) 出版社 : Penguin ISBN : 978-0-14-026023-6</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30926	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	後藤 春美	木3	154教室	1年 文一二(18-19,24) 文三(6,16)
<p>講義題目 China in Western Minds</p> <p>目標概要 Jonathan D. Spence, <i>The Chan's Great Continent: China in Western Minds</i> (W.W. Norton, 1998) の一部を読む。歴史の本ではあるが、歴史の授業ではなく、あくまでも英文を正確に読むことを目標とする。</p> <p>評価方法 平常点(毎回の授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)および最終授業時間に行うテストによって評価する。</p> <p>教科書 その他。 ITC-LMSにアップする予定。各自でダウンロードして欲しい。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30927	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	戸谷 陽子	木3	10-308	1年 文一二(18-19,24) 文三(6,16)
<p>講義題目 メディアの英語</p> <p>目標概要 時事問題・政治・経済・国際関係・文化芸術・科学・テクノロジー・医療といった幅広いジャンルの話題を特集/収録したテレビ、ビデオ、ラジオ番組等、アメリカの報道メディアの番組(CBS, National Public Radio, New York Times Video等)を視聴覚教材として視聴し、その上でワークシートを配布し、内容や語彙、用法を確認し、さらにトランスクリプトや関連記事の読解により理解を深め、知的な内容の報道番組をごく自然に理解する「実用レベル」の英語力と思考力を訓練することを目的とする。</p> <p>評価方法 小テスト60%、定期試験40%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30928	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	中山 匡美	木3	10-203	1年 文一二(18-19,24) 文三(6,16)
<p>講義題目 ニュース英語でインプットからアウトプットへ</p> <p>目標概要 日本の出来事、あるいは日本とも関係の深い世界的な出来事についてのニュースの英文を文字と音声で正しく理解し、ニュースで頻繁に使われる語彙や表現を自分の言葉として使えるようになることを目標とする。</p> <p>評価方法 3回以上欠席した学生は評価の対象とならない。授業への参加姿勢、小テスト、課題、定期試験を総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 時事英語の総合演習—2018年度版— 著者(訳者) : 堀江洋文、加藤香織、小西和久、宮崎修二、内野泰子 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-15626-2</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30929	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	大橋 理枝	木3	102教室	1年 文一二(18-19,24) 文三(6,16)
<p>講義題目 Communication across Cultures</p> <p>目標概要 毎回の授業の前半では日本でのコミュニケーションについて論じたテキストを精読する。後半では世界の中での英語についてのテキストの聴解を行うと共に、英語でグループディスカッションを行う。</p> <p>評価方法 授業への参加と授業中に行うテストの結果で判断する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Delighting in Cultures: A vision of Japan's future 著者(訳者) : Roger Pulvers 出版社 : 金星堂 ISBN : 978-4-7647-3885-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30930	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アンダル ジャクリーン	木3	149教室	1年 文一二(18-19,24) 文三(6,16)
<p>講義題目 Contemporary Society and Culture</p> <p>目標概要 This course aims to develop students' ability to engage fluently and critically in classroom discussions in English. It will focus on contemporary social and cultural issues drawn from a variety of contexts. Students will be expected to read, listen to and discuss a range of material in order to actively engage in classroom discussion. Material for this course will be distributed in class or will be available on-line.</p> <p>評価方法 Student grades will be based on homework preparation, in-class participation and written assignments.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31031	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	清水 徹郎	金1	K303	1年 文一二(11-12) 文三(10)理二三(1-4)
<p>講義題目 Reading and Listening to The New York Times and The Guardian</p> <p>目標概要 インターネット版The New York TimesまたはThe Guardianから記事とビデオを選び、リスニングとリーディングの演習を行う。リスニングでは生の英語に慣れ、大意を把握できるようになることを目標とする。リーディングでは、用語・慣用表現に加えて、レトリックと論理の組み立てについても正確に読みとれるようになることを目指す。質疑・説明・ディスカッション等は、すべて英語で行う。授業の終わりに英語で短いコメントを書いて提出。また復習を兼ねた小テストを定期的に行い、語彙力の増進を図る。</p> <p>評価方法 平常点(出席、予習状況を含む総合的学習態度)約25%+小テスト他の合計約35%+定期試験約40%をめやすとする。欠席・遅刻の多い場合(欠席3回超、なお遅刻3回で欠席1回に換算)は、上記のめやすに関わらず「不可」の評価とする。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : The New York TimesまたはThe Guardian (いずれもWeb版) The New York TimesまたはThe Guardian (いずれもWeb版) から毎回教材記事とビデオのURLをクラス指定のYahooボックス(初日にURLを通達)にアップする。各自で記事およびビデオにアクセスして予習すること。プリントは配布しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31032	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	佐藤 洋一	金1	104教室	1年 文一二(11-12) 文三(10)理二三(1-4)
<p>講義題目 Learning English from Japanese Entrepreneurs</p> <p>目標概要 本コースでは、日本人経営者の英語の読解・聴解を通して、彼らのbusiness strategiesと英語のcommunication strategies(成功事例・失敗事例)の両方を関連付けながら考えていくことを目指します。毎回の授業で題材となる教材の理解に必要な単語や熟語、文法項目の理解度チェックを行い、かつ学習した項目をベースに、実際の運用を考えていきます。</p> <p>評価方法 本コースの評価方法は以下の通りです。 出席 20% 授業態度 20% 発表 20% 定期試験 40%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31033	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	広瀬 友紀	金1	E38教室	1年 文一二(11-12)文三(10) 理二三(1-4)
<p>講義題目 読むこと聴くことによる情報収集の訓練</p> <p>目標概要 さまざまな社会問題や、科学的トピックを紹介するインターネット記事やドキュメンタリー映像教材をとおして、共通のトピックを軸にした複数の情報源から内容を読んで、聴いて理解する、情報の関連性を見いだす、知識を整理する、という訓練を繰り返します。</p> <p>評価方法 授業内外の課題・クイズの積み重ね</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31034	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	金1	105教室	1年 文一二(11-12)文三(10) 理二三(1-4)
<p>講義題目 A Novel Approach to the Subject of Consciousness</p> <p>目標概要 To acquire experience reading in the English language for academic purposes, writing about what has been read, and preparing oral presentations about items in the text; to learn and to think about consciousness and related issues from a non-specialist perspective.</p> <p>評価方法 The grade for the course will be based on summing the scores earned on the essays and group presentations (five points maximum per class) and comparing them against a model which will be explained in the first class meeting.</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : On Consciousness 著者(訳者) : Pranavichara et al. 出版社 : Intelligence Gate (2015)</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31035	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	松本 和子	金1	10-201	1年 文一二(11-12)文三(10) 理二三(1-4)
<p>講義題目 はじめてのニュース英語</p> <p>目標概要 ニュース英語を繰り返し聞き、シャドイングを行うことで、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さ・発音に慣れることを目指す。</p> <p>評価方法 シャドイング・授業参加・試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Seeing the World through the News 3 著者(訳者) : Timothy Knowles et al. 出版社 : Kinseido ISBN : 978-4-7647-4015-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31113	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ミルズ アンソニー	金3	10-308	1年 文一二(14-16) 文三(11,15)
<p>講義題目 Improving English Language Presentation Skills</p> <p>目標概要 Both at university and in the world outside, it will sometimes be necessary for you to make oral presentations in front of an audience. You will also need to know how to respond appropriately and constructively to presentations by others and take part in discussions. A lot of people find these activities stressful, especially if the language that is used is not their own first language. This course aims to give you practice in making and responding to oral presentations in English. Each student will make three English-language presentations during the course and all students are expected to participate actively in class discussions.</p> <p>評価方法 Grades will be calculated according to this system.</p> <p>Attendance is required and you will lose 1% each time you are absent or late to class.</p> <p>Presentations max: 60% (10% for the 1st, 20% for the 2nd, 30% for the 3rd) Active participation max: 20% Written work max. 20% (3 or 4 short response papers, written in class and at home) TOTAL 100%</p> <p>There will be no final examination.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31114	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	松本 和子	金3	10-201	1年 文一二(14-16) 文三(11,15)
<p>講義題目 はじめてのニュース英語</p> <p>目標概要 ニュース英語を繰り返し聞き、シャドイングを行うことで、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さ・発音に慣れることを目指す。</p> <p>評価方法 シャドイング・授業参加・試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Seeing the World through the News 3 著者(訳者) : Timothy Knowles et al. 出版社 : Kinseido ISBN : 978-4-7647-4015-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31116	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	田尻 芳樹	金3	106教室	1年 文一二(14-16) 文三(11,15)
<p>講義題目 短編小説を読む</p> <p>目標概要 この授業では20世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。</p> <p>評価方法 平常の参加度と定期試験。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31117	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	金3	105教室	1年 文一二(14-16) 文三(11,15)
<p>講義題目 A Novel Approach to the Subject of Consciousness</p> <p>目標概要 To acquire experience reading in the English language for academic purposes, writing about what has been read, and preparing oral presentations about items in the text; to learn and to think about consciousness and related issues from a non-specialist perspective.</p> <p>評価方法 The grade for the course will be based on summing the scores earned on the essays and group presentations (five points maximum per class) and comparing them against a model which will be explained in the first class meeting.</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : On Consciousness 著者(訳者) : Pranavichara et al. 出版社 : Intelligence Gate (2015)</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31118	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	清水 徹郎	金3	107教室	1年 文一二(14-16) 文三(11,15)
<p>講義題目 Reading and Listening to The New York Times and The Guardian</p> <p>目標概要 インターネット版The New York TimesまたはThe Guardianから記事とビデオを選び、リスニングとリーディングの演習を行う。リスニングでは生の英語に慣れ、大意を把握できるようになることを目標とする。リーディングでは、用語・慣用表現に加えて、レトリックと論理の組み立てについても正確に読みとれるようになることを目指す。質疑・説明・ディスカッション等は、すべて英語で行う。授業の終わりに英語で短いコメントを書いて提出。また復習を兼ねた小テストを定期的に行い、語彙力の増進を図る。</p> <p>評価方法 平常点(出席、予習状況を含む総合的学習態度)約25%+小テスト他の合計約35%+定期試験約40%をめやすとする。欠席・遅刻の多い場合(欠席3回超、なお遅刻3回で欠席1回に換算)は、上記のめやすに関わらず「不可」の評価とする。</p> <p>教科書 その他。 The New York TimesまたはThe Guardian(いずれもWeb版)から毎回教材記事とビデオのURLをクラス指定のYahooボックス(初日にURLを通達)にアップする。各自で記事およびビデオにアクセスして予習すること。プリントは配布しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31167	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ミルズ アンソニー	金4	10-308	1年 文一二(7,9-10,20)
<p>講義題目 Improving English Language Presentation Skills</p> <p>目標概要 Both at university and in the world outside, it will sometimes be necessary for you to make oral presentations in front of an audience. You will also need to know how to respond appropriately and constructively to presentations by others and take part in discussions. A lot of people find these activities stressful, especially if the language that is used is not their own first language. This course aims to give you practice in making and responding to oral presentations in English. Each student will make three English-language presentations during the course and all students are expected to participate actively in class discussions.</p> <p>評価方法 Grades will be calculated according to this system.</p> <p>Attendance is required and you will lose 1% each time you are absent or late to class.</p> <p>Presentations max: 60% (10% for the 1st, 20% for the 2nd, 30% for the 3rd) Active participation max: 20% Written work max. 20% (3 or 4 short response papers, written in class and at home) TOTAL 100%</p> <p>There will be no final examination.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31168	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	田中 伸一	金4	102教室	1年 文一二(7,9-10,20)
<p>講義題目 未来学入門</p> <p>目標概要 ここでいう「未来学」とは、未来と向き合うために教養人としてどのように現在を生きたら良いかに関わる見識を指す。現在の傾向から未来の状態を予測する通常の未来学と違って、逆に想定される未来をもたらすには今どうあるべきかを考える backcasting の手法である。また、社会全体の体制がどうあるべきかではなく、それを構成する個人の内面を問題とする。科学者のモラルが大いに問われる昨今、教養人が当然知っておいてよい見識である。</p> <p>この授業では、数学者・生物学者・科学哲学者であるJ.Bronowskiの著書<i>A Sense of the Future</i> (1977, MIT Press)に所収された4つのエッセーを読み、そうした「未来学」のイロハを学びつつ、未来への向き合い方と現在の生き方を考えていきたい。扱うテーマは、“A Sense of the Future”(未来と向き合う感覚)、“The Creative Process”(創造のプロセス)、“On Art and Science”(芸術と科学について)、“The Reach of Imagination”(想像力が及ぶ範囲)の4つであり、こうした見識は当然ながら文理の垣根などない。また、やや古い著書ではあるが色褪せることもなく、古くて新しい普遍的なテーマを掘り起こす意味がある。</p> <p>要は、この論考を通して、「教養とは何か」というテーマを改めて問い直すことこそ、この授業の重要な目標である。</p> <p>評価方法 積極的な参加や発言、演習(内容紹介)、小課題、定期試験を総合的に評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31169	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	金4	105教室	1年 文一二(7,9-10,20)
<p>講義題目 A Novel Approach to the Subject of Consciousness</p> <p>目標概要 To acquire experience reading in the English language for academic purposes, writing about what has been read, and preparing oral presentations about items in the text; to learn and to think about consciousness and related issues from a non-specialist perspective.</p> <p>評価方法 The grade for the course will be based on summing the scores earned on the essays and group presentations (five points maximum per class) and comparing them against a model which will be explained in the first class meeting.</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : On Consciousness 著者(訳者) : Pranavichara et al. 出版社 : Intelligence Gate (2015)</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31171	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	田尻 芳樹	金4	106教室	1年 文一二(7,9-10,20)
<p>講義題目 短編小説を読む</p> <p>目標概要 この授業では20世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。</p> <p>評価方法 平常の参加度と定期試験。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31172	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	エリス 俊子	金4	103教室	1年 文一二(7,9-10,20)
<p>講義題目 Japan Narrative: Looking at Japan from Outside</p> <p>目標概要 This course will examine how Japan has been narrated, represented and translated in modern Western discourses by looking at films and reading texts related to Japan. 「日本」が海外でどのように語られ、表象され、翻訳されてきたか、日本をめぐる映画や日本に関する文章を読みながら考える。主として英語圏のテキストを扱う。</p> <p>評価方法 出席及び参加点、授業内のチェックテストやリスボンスピーパー、定期試験の総合評価</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30246	S	英語中級	トム・ガリー	月5	152教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Travelers' Tales about Japan</p> <p>目標概要 After Japan's opening to the world in the mid-19th century, many foreign visitors and residents published accounts of their experiences in the country. In this class, we will read excerpts from books about Japan that were published in Britain and the United States between about 1860 and 1914, and we will discuss what those writings reveal not only about Japan and foreigners' perceptions of Japan but also about how people in general try to understand and describe unfamiliar countries and cultures.</p> <p>The reading passages will be taken from books available for free through the Internet Archive and will be chosen as the semester progresses. They are likely to come from books such as "A Residence at Nagasaki and Hakodate" by C. Pemberton Hodgson (1861), "Unbeaten Tracks in Japan" by Isabella L. Bird (1881), and "Jinrikisha Days in Japan" by Eliza Ruhaman Scidmore (1902). Some of the passages will be chosen by the students based on their interests.</p> <p>評価方法 Students will be graded based on attendance, preparation, class participation, and a final examination, which will cover the vocabulary and content of the passages read in class.</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30247	S	英語中級	広瀬 友紀	月5	E38教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 読むこと聴くことによる情報収集の訓練</p> <p>目標概要 さまざまな社会問題や、科学的トピックを紹介するインターネット記事やドキュメンタリー映像教材をとおして、共通のトピックを軸にした複数の情報源から内容を読んで、聴いて理解する、情報の関連性を見いだす、知識を整理する、という訓練を繰り返します。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、英語一列①の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業内外の課題・クイズの積み重ね</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30336	S	英語中級	寺澤 盾	火2	106教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 プレゼンテーションの基礎</p> <p>目標概要 本授業では、英語によって明晰かつ説得力のあるプレゼンテーションを行うことを目標にする。そのために、まず、モデルとなるプレゼンテーションのビデオを視聴し、その後、発表原稿の作成の仕方を学んでいく。併せて、発表に関する質疑応答のスキル、発表をより効果的に行うためのハンドアウトや視覚的資料の用い方についても学んでいく。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、英語二列Rの単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業への参加度、提出課題、プレゼンテーションなどを総合して評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30337	S	英語中級	矢田部 修一	火2	108教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 映画「It's a Wonderful Life」に関連する英文を読む</p> <p>目標概要 映画「It's a Wonderful Life」をスクリプトを読みながら観ることを通じて口語的な英語を理解する力を伸ばすこと、および、この映画に関連する文章、たとえば第二次世界大戦を背景として日米で作られた映画全般に関する文章などを読むことを通じて英語の読解力を伸ばすこと、を目標とする。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、英語二列Cの単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 3回の小テストと定期試験の出来具合に基づいて成績評価を行う。どのテストも、読解力だけを評価対象とするもので、聞き取り問題は含まない。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30339	S	英語中級	ロビンズ・ロジャー	火2	113教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Writing English for Fluency and Accuracy</p> <p>目標概要 This course is designed to help students improve their fluency and accuracy in English written expression. Students will produce frequent but relatively short texts in a wide range of genres, which they will then refine through a guided process of feedback and review. By the end of the semester, students should expect to have made improvements in writing fluency, organization of ideas, argumentation, and lexical variety, while also reducing the rate of error in their English writing.</p> <p>評価方法 Evaluation will be based on short writing assignments, in-class exercises, and short essays.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31912	S	英語中級	RICINSCHI Dan	火2	122教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 English Lectures on General Physics This course will provide lectures on a series of Physics topics selected to ensure a balance between presentation of basic concepts and terminology, diagrams and formulas as well as proper reasoning about the underlying principles and mechanisms, using adequate English language. Although mainly intended for students interested to major in sciences, effort is made to select stand-alone content, presented so that it could be accesible to those specializing in other areas as well.</p> <p>目標概要 The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technolgical advancement. Students will be challenged on two fronts: (i) comprehension of the studied Physics topics and (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various scientifically-valid perspectives, analyze problems, provide solutions and envision applications.</p> <p>評価方法 Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% While emphasis in evaluation will not be on the mastering of the Physics content itself, highest grades will require a good performance with respect to both (i) and (ii) objectives.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31913	S	英語中級	田尻 芳樹	火4	102教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 短編小説を読む</p> <p>目標概要 この授業では20世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。</p> <p>評価方法 平常の参加度と定期試験。</p> <p>教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31919	S	英語中級	中尾 まさみ	火4	109教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 英語圏の短編小説を読む</p> <p>目標概要 英語圏で書かれた短編小説を講読します。英語を日常の言語として使用する国や地域は世界中に数多くあり、そこで書かれる文学作品もまた、それを生んだ社会、歴史、文化を反映して実に多彩な魅力を放っています。授業では、アイルランド、サモア、タンザニア、ドミニカなどの作家の作品をとりあげ、丁寧に読んで英語表現や文法構造などを解析する力をつけるとともに、文化的背景についても学びます。</p> <p>評価方法 平常点(授業参加、小テスト等)および定期試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30672	S	英語中級	ジェームズ エリンガー	水2	119教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Active English for Life Sciences 目標概要 Content goals</p> <p>By taking this course you will demonstrate an understanding of basic concepts in molecular biology, genetics, and evolution. You may have learned about some of these concepts in a previous university course or in high school. That is okay because the basics are very important, so reviewing them is a great idea (and this course will be taught in English!). More importantly, in this course we will discuss the concepts actively and hopefully more deeply than you did previously.</p> <p>Process goals</p> <p>Many of these skills are important to be successful in graduate school as well as many jobs in the “real world”. By taking this class you will improve in the following areas:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Team work • Problem solving • Critical thinking • Oral communication skills – Specifically, by taking this class you will feel comfortable talking about basic molecular biology, genetics, or evolution in English to another scientist. <p>評価方法 Grades will be based on completing activities during class, active participation, and quizzes given during class or submitted as a video like you may have done in FLOW class. There will NOT be a final examination!</p> <p>教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31920	S	英語中級	中尾 まさみ	水4	108教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 英語圏の短編小説を読む 目標概要 英語圏で書かれた短編小説を講読します。英語を日常の言語として使用する国や地域は世界中に数多くあり、そこで書かれる文学作品もまた、それを生んだ社会、歴史、文化を反映して実に多彩な魅力を放っています。授業では、アイルランド、サモア、タンザニア、ドミニカなどの作家の作品をとりあげ、丁寧に読んで英語表現や文法構造などを解析する力をつけるとともに、文化的背景についても学びます。</p> <p>評価方法 平常点(授業参加、小テスト等)および定期試験 教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31907	S	英語中級	WONG Michelle	水4	10-303	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Effective Oral Communication 目標概要 The primary goal of this course is to help you improve your oral communication skills in English. We will be using TED Talks to explore diverse points of view and to examine models of effective communication. Through presentations and discussion activities, you will develop communication strategies to express yourselves more accurately and confidently.</p> <p>評価方法 50% Classwork and presentations 30% Homework and tests 20% Attitude and participation</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 21st Century Communication 2 (Student book with online workbook) 著者(訳者) : Lynn Bonesteel 出版社 : Cengage Learning ISBN : 978-1-337-27581-1</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30798	S	英語中級	矢田部 修一	水5	105教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 映画「It's a Wonderful Life」に関連する英文を読む</p> <p>目標概要 映画「It's a Wonderful Life」をスクリプトを読みながら観ることを通じて口語的な英語を理解する力を伸ばすこと、および、この映画に関連する文章、たとえば第二次世界大戦を背景として日米で作られた映画全般に関する文章などを読むことを通じて英語の読解力を伸ばすこと、を目標とする。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、英語二列Cの単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 3回の小テストと定期試験の出来具合に基づいて成績評価を行う。どのテストも、読解力だけを評価対象とするもので、聞き取り問題は含まない。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31908	S	英語中級	WONG Michelle	水5	10-303	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Effective Oral Communication</p> <p>目標概要 The primary goal of this course is to help you improve your oral communication skills in English. We will be using TED Talks to explore diverse points of view and to examine models of effective communication. Through presentations and discussion activities, you will develop communication strategies to express yourselves more accurately and confidently.</p> <p>評価方法 50% Classwork and presentations 30% Homework and tests 20% Attitude and participation</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 21st Century Communication 2 (Student book with online workbook) 著者(訳者) : Lynn Bonesteel 出版社 : Cengage Learning ISBN : 978-1-337-27581-1</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31909	S	英語中級	佐原 彩子	木2	112教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 英語でアメリカの貧困問題を考える</p> <p>目標概要 Matthew Desmond, <i>Evicted: Poverty and Profit in the American City</i> (2017)を読み、その内容を理解することで、語彙力、読解力、そしてアメリカ社会・文化についての知識を獲得します。アメリカにおける貧困問題と経済的搾取の問題に理解を深めながら、その解決策についても学びます。</p> <p>評価方法 小テスト(30%) 発表(20%) レポート(50%)を基本として評価します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Evicted: Poverty and Profit in the American City 著者(訳者) : Matthew Desmond 出版社 : Broadway Books ISBN : 978-0553447453</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31910	S	英語中級	小田 悠生	木2	113教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「移民の国」アメリカの形成と現在</p> <p>目標概要 この授業では、平易な英語で書かれた概説的テキストと、より難易度の高い専門的な論文を合わせ読みながら、「移民の国」アメリカ合衆国の歴史的形成と現代の課題について検討します。より大きなテーマとしては、人はなぜ移動するのか、国境・国籍とはどのような意味を持つのか、Citizen とは誰を含むのかといった問題群について、アメリカ社会を窓口を考えてみましょう。</p> <p>評価方法 出席回数が三分の二を満たさない場合、単位は認めない。</p> <p>毎回の宿題提出：30% 授業内課題への取り組み：30% 定期試験：40%</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : American Immigration: A Very Short Introduction 著者(訳者) : David A. Gerber 出版社 : Cambridge: Oxford UP, 2011 ISBN : 978-0195331783</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31911	S	英語中級	小田 悠生	木3	113教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「移民の国」アメリカの形成と現在</p> <p>目標概要 この授業では、平易な英語で書かれた概説的テキストと、より難易度の高い専門的な論文を合わせ読みながら、「移民の国」アメリカ合衆国の歴史的形成と現代の課題について検討します。より大きなテーマとしては、人はなぜ移動するのか、国境・国籍とはどのような意味を持つのか、Citizen とは誰を含むのかといった問題群について、アメリカ社会を窓口を考えてみましょう。</p> <p>評価方法 出席回数が三分の二を満たさない場合、単位は認めない。</p> <p>毎回の宿題提出：30% 授業内課題への取り組み：30% 定期試験：40%</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : American Immigration: A Very Short Introduction 著者(訳者) : David A. Gerber 出版社 : Cambridge: Oxford UP, 2011 ISBN : 978-0195331783</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31070	S	英語中級	寺澤 盾	金2	106教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 プレゼンテーションの基礎</p> <p>目標概要 本授業では、英語によって明晰かつ説得力のあるプレゼンテーションを行うことを目標にする。そのために、まず、モデルとなるプレゼンテーションのビデオを視聴し、その後、発表原稿の作成の仕方を学んでいく。併せて、発表に関する質疑応答のスキル、発表をより効果的に行うためのハンドアウトや視覚的資料の用い方についても学んでいく。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、英語二列Rの単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業への参加度、提出課題、プレゼンテーションなどを総合して評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31071	S	英語中級	ホールマン フランシス キャンドラー	金2	112教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Introduction to Peacebuilding</p> <p>目標概要 In English, the term inhumane refers to extreme violence against other living creatures. Violence against others is, unfortunately, very human. This course examines the methods, philosophies, and cultural practices for ending armed conflict and alleviating the suffering caused by war. Using multi-disciplinary perspectives, we examine the role of individuals and groups in ending injustice. What are the causes of war? What role does religion (Christianity, Islam, Buddhism) play? How is gender a factor in peacemaking? In this course, students will also conduct a research project on a topic related to peace and conflict.</p> <p>評価方法 Evaluation</p> <ul style="list-style-type: none"> • 20% In-class participation <ul style="list-style-type: none"> o Unexcused absences will affect your grade • 15% Reading responses <ul style="list-style-type: none"> o 100-150 word responses to the weekly readings • 30% Midterm <ul style="list-style-type: none"> o Short answer and essay • 35% Final Presentation <ul style="list-style-type: none"> o A presentation on your research paper <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31072	S	英語中級	広瀬 友紀	金2	E38教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 読むこと聴くことによる情報収集の訓練</p> <p>目標概要 さまざまな社会問題や、科学的トピックを紹介するインターネット記事やドキュメンタリー映像教材をとおして、共通のトピックを軸にした複数の情報源から内容を読んで、聴いて理解する、情報の関連性を見いだす、知識を整理する、という訓練を繰り返します。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、英語一列①の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業内外の課題・クイズの積み重ね</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30799	S	英語上級	ダルグリーシュ プレガム	水5	149教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Ideas and Thinkers</p> <p>目標概要 Thought is the means by which we elaborate who we are, assert our membership of a culture, authorise institutions within society, and make claims upon each other. Indeed, without any philosophical reflection upon society and politics, life today would have neither rationale nor articulated meaning. It is thus precisely at the cross-roads between our daily practices and taken for granted ideas that this course is situated in terms of an examination and critical analysis of a range of texts at the core of the intellectual inheritance of the West.</p> <p>Objectives:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. reading, analysing and synthesising academic texts; 2. presenting, elaborating and defending arguments orally; 3. taking part in seminars and academic discussions; 4. structuring and organising ideas in a coherent and logical written form. <p>評価方法 Student presentation (individually or in groups, depending on student enrolment for the course) = 30%; Seminar participation = 30%; End of semester written short response paper = 40%.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31073	S	英語上級	ダルグリーシュ プレガム	金2	102教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Ideas and Thinkers</p> <p>目標概要 Thought is the means by which we elaborate who we are, assert our membership of a culture, authorise institutions within society, and make claims upon each other. Indeed, without any philosophical reflection upon society and politics, life today would have neither rationale nor articulated meaning. It is thus precisely at the cross-roads between our daily practices and taken for granted ideas that this course is situated in terms of an examination and critical analysis of a range of texts at the core of the intellectual inheritance of the West.</p> <p>Objectives:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. reading, analysing and synthesising academic texts; 2. presenting, elaborating and defending arguments orally; 3. taking part in seminars and academic discussions; 4. structuring and organising ideas in a coherent and logical written form. <p>評価方法 Student presentation (individually or in groups, depending on student enrolment for the course) = 30%; Seminar participation = 30%; End of semester written short response paper = 40%.</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

ドイツ語初級(演習)①	開講区分	S
<p>目標概要 発音練習・聴き取り・文法ドリル・読解や表現の練習などを行い、一列・二列の授業で学習した文法の知識の定着を図る。特に文法と会話の練習に重点を置く。 In dem Kurs werden überwiegend Grammatik- und Gesprächsuebungen durchgefuehrt, die sich an den Themen des Grammatikbuchs in der ersten und zweiten Reihe orientieren.</p> <p>成績評価方法 平常点(出席、宿題)および試験によって行う。 Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und Tests. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt.</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ドイツ語共通教科書 著者(訳者) : 東京大学教養学部ドイツ語部会編</p> <p>関連ホームページ http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30008	月1	大石 紀一郎	10-303	1年 文科(TLP)
30052	月2	ヘルマン ゴチェフスキ	学際交流ホール	1年 文一二(22)
30067	月2	クリスティアン クリンク	K114	1年 文三(15)
30193	月4	SCHWARZ Thomas	106教室	1年 文一二(21)
30200	月4	クリスティアン クリンク	K114	1年 文三(14)
30260	月5	石原 あえか	10-101	1年 文科(TLP)
30732	水3	SCHWARZ Thomas	113教室	1年 文三(16)
30761	水4	クリスティアン クリンク	K114	1年 文一二(20)

※TLP履修者は、対象クラスで「1年 文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30007	S	ドイツ語初級（演習）	大石 紀一郎	月1	10-303	1年 理科
<p>講義題目 TLPドイツ語</p> <p>目標概要 ドイツ語の実践的な運用能力をさまざまな練習を通じて養成することをめざす。</p> <p>評価方法 TLPクラスとして適切な評価を行う。授業への積極的な参加等により平常点の評価を行い、時間内に複数回行う予定の試験と併せて、総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Passwort Deutsch Kurs- und Uebungsbuch mit Audio-CD 1 著者（訳者）：Ulrike Albrechtほか 出版社 : Ernst Klett Sprachen ISBN : 978-3-12-676410-0 教科書の購入については授業で指示する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30259	S	ドイツ語初級（演習）	石原 あえか	月5	10-101	1年 理科
<p>講義題目 ドイツ語演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 トライリンガル・プログラム用の演習に当たる。ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）のA1からA2レベルに対応する基本的言語運用能力を養成する。</p> <p>各自が指定クラス（1列・2列）で習得した文法的知識をもとに、さまざまな応用練習、読み物、会話などによって補いながら、ドイツ語能力の基礎を確実なものとする。週2回のネイティブ教員（クリンク先生）による授業と連動して、発展的な学習を進める。</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.</p> <p>授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。 （詳しい評価や受講上の注意等は授業で説明します）。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Passwort Deutsch 1 著者（訳者）：Ulrike Albrecht, Christian Fandrych et. al. 出版社 : Klett ISBN : 978-3-12-676410-0 購入方法等は授業中に指示をします。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31011	S	ドイツ語初級（演習）	識名 章喜	木5	106教室	1年 理科
<p>講義題目 「難しくないドイツ語」</p> <p>目標概要 理科生を対象として開講される、文科生の演習にあたる科目。1年理科生のみ受講可能。共通教科書で学ぶ文法項目に準拠しながら、作文や表現練習を通して基礎力の定着をめざす。</p> <p>評価方法 平常点と授業内試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31074	S	ドイツ語初級（演習）	高橋 亮介	金2	115教室	1年 理科
<p>講義題目 ドイツ語初級(演習)</p> <p>目標概要 理科生を対象として開講される、文科生の演習にあたる科目である。1年理科生のみ受講可能。さまざまな練習問題を通じて、ドイツ語の基本事項の確実な習得を目指す。</p> <p>評価方法 平常点および試験に基づき、総合的に判断する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : アプライゼー 伝え合うドイツ語 著者(訳者) : 高橋亮介・川名真矢 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-25406-7</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30800	S	ドイツ語初級（会話）	ククリンスキ ルーベン	水5	150教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語初級（会話）、Deutsch-Konversation fuer Anfaenger/innen</p> <p>目標概要 初めてドイツ語を学ぶ学生をめざし、日常生活における基礎的なドイツ語会話の運用能力を養う。授業の目標はドイツ語圏における認定試験“Goethe Zertifikat A1”に必要なドイツ語能力の養成にある。会話の授業であるため、重点は口頭の練習及び語彙を増やすことにある。</p> <p>評価方法 平常点（授業への参加・宿題・出席率）・小テスト・定期試験（口頭試験）を総合的に評価する。中でも授業への積極的な参加を高く評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30340	S	ドイツ語初級（作文）	香田 芳樹	火2	154教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語初級(作文)</p> <p>目標概要 「ドイツ語一列・二列」で学んだ、基本的文法を能動的に使えるようにするための授業です。</p> <p>評価方法 平常点（出席2/3以上）と定期試験で総合的に評価します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ドイツ語表現への誘い(新訂版) 著者(訳者) : 池内宣夫 出版社 : 郁文堂</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30341	S	ドイツ語初級（表現練習）	久保 哲司	火2	153教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語初級一日常会話を中心とする表現練習</p> <p>目標概要 ドイツ語初学者を対象とする。基礎的な文法事項を確認しながら、日常会話でよく使われる表現を学ぶことに重点を置く。発音練習にも力を入れる。</p> <p>評価方法 平常点と試験によって行う。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ドイツ語の時間(ときめきミュンヘン) コミュニカティブ版—マルチメディア— 著者(訳者) : 清野智昭/時田伊津子/牛山さおり 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-25390-9</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30342	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	SCHWARZ Thomas	火2	516教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語初級（インテンシヴ） Einführung in die deutsche Sprache und Kultur</p> <p>目標概要 このコースはドイツ語の予備知識を前提しないが、基礎科目などで学習するドイツ語の文法知識を確認しながら、基礎的なドイツ語を実践的に練習して、読む・聴く・話す・書く総合的な能力の定着を図る。ドイツ文化についても折に触れて紹介する。 Im Zentrum dieses Kurses steht die Kommunikation im Alltag auf Deutsch. Die Studierenden trainieren ihr Hör- und Leseverständnis und die Schreibfertigkeiten. Der Kurs vermittelt elementare Grammatikkenntnisse und thematisiert verschiedene Aspekte der deutschen Kultur.</p> <p>評価方法 宿題：20%， 3回のテスト：60%， 口述テスト：20%。 Hausaufgaben (20%), drei Tests (60 %), mündliche Prüfung (20%)</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : studio 21. Grundstufe A1.1 (= Teilband 1). Das Deutschbuch 著者（訳者）：Funk, Hermann / Kuhn, Christina 出版社 : Cornelsen ISBN : 978-3-06-520530-6</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31012	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	SCHWARZ Thomas	木5	150教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語初級（インテンシヴ） Einführung in die deutsche Sprache und Kultur</p> <p>目標概要 このコースはドイツ語の予備知識を前提しないが、基礎科目などで学習するドイツ語の文法知識を確認しながら、基礎的なドイツ語を実践的に練習して、読む・聴く・話す・書く総合的な能力の定着を図る。ドイツ文化についても折に触れて紹介する。 Im Zentrum dieses Kurses steht die Kommunikation im Alltag auf Deutsch. Die Studierenden trainieren ihr Hör- und Leseverständnis und die Schreibfertigkeiten. Der Kurs vermittelt elementare Grammatikkenntnisse und thematisiert verschiedene Aspekte der deutschen Kultur.</p> <p>評価方法 宿題：20%， 3回のテスト：60%， 口述テスト：20%。 Hausaufgaben (20%), drei Tests (60 %), mündliche Prüfung (20%)</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : studio 21. Grundstufe A1.1 (= Teilband 1). Das Deutschbuch 著者（訳者）：Funk, Hermann / Kuhn, Christina 出版社 : Cornelsen ISBN : 978-3-06-520530-6</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30359	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	I・カウフマン	火2	10-103	1年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 In dem Kurs wird zum einen das in der 1.und 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen.</p> <p>この授業では、必修の第一列・第二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠のA1のレベルを修了することを目指す。</p> <p>ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests .</p> <p>授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : Passwort Deutsch 1 著者（訳者） : Albrecht, Ulrike et.al 出版社 : Klett ISBN : 978-3-12-676410-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31088	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	I・カウフマン	金2	10-206	1年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 In dem Kurs wird zum einen das in der 1.und 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen.</p> <p>この授業では、必修の第一列・第二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠のA1のレベルを修了することを目指す。</p> <p>ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests .</p> <p>授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : Passwort Deutsch 1 著者（訳者） : Albrecht, Ulrike et.al 出版社 : Klett ISBN : 978-3-12-676410-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30360	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	クリスティアン クリンク	火2	K114	1年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 トライリンガル・プログラム用の演習に当たる。ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）のA1からA2レベルに対応する基本的言語運用能力を養成する。</p> <p>各自が指定クラス（1列・2列）で習得した文法的知識をもとに、さまざまな応用練習、読み物、会話などによって補いながら、ドイツ語能力の基礎を確実なものとする。月曜日5限の日本人教員（石原先生）による授業と連動して、発展的な学習を進める。</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.</p> <p>授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。 （詳しい評価や受講上の注意等は授業で説明します）。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Passwort Deutsch 1 著者（訳者）：Ulrike Albrecht, Christian Fandrych et. al. 出版社 : Klett ISBN : 978-3-12-676410-0 購入方法等は授業中に指示をします。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31022	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	クリスティアン クリンク	木5	K114	1年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 トライリンガル・プログラム用の演習に当たる。ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）のA1からA2レベルに対応する基本的言語運用能力を養成する。</p> <p>各自が指定クラス（1列・2列）で習得した文法的知識をもとに、さまざまな応用練習、読み物、会話などによって補いながら、ドイツ語能力の基礎を確実なものとする。月曜日5限の日本人教員（石原先生）による授業と連動して、発展的な学習を進める。</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.</p> <p>授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。 （詳しい評価や受講上の注意等は授業で説明します）。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Passwort Deutsch 1 著者（訳者）：Ulrike Albrecht, Christian Fandrych et. al. 出版社 : Klett ISBN : 978-3-12-676410-0 購入方法等は授業中に指示をします。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30801	S	ドイツ語初級（第三外国語）	SCHWARZ Thomas	水5	151教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Introduction to German language and culture</p> <p>目標概要 This course introduces students to everyday communication in German. They will develop their listening and reading comprehension, as well as their writing skills. The course provides not only training in German grammar but also gives an insight into German culture.</p> <p>評価方法 Homework (20%), three tests (60 %), oral exam (20%)</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : studio 21. Grundstufe A, Gesamtband. Deutsch-Englisch 著者（訳者）：Funk, Hermann / Kuhn, Christina 出版社 : Cornelsen ISBN : 978-3-06-520105-6</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31075	S	ドイツ語初級（第三外国語）	林志津江	金2	149教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 初習者を対象にしたドイツ語の入門編です。ドイツ語の発音の規則を習得するとともに、ドイツ語文法の基礎を学びます。</p> <p>目標概要 1学期間で初級ドイツ語文法の概要を学ぶという趣旨から、この授業は「大人の外国語の学び方」の実践です。 1) ドイツ語の発音の規則、初級文法、簡単な文章表現といったドイツ語の基礎知識の習得と並行し、外国語学習が自分の思考や感情を言語化する力、他者への対応能力といった総合的なコミュニケーション能力につながる様を理解できること 2) 「言語が変われば世界の切り取り方が違って来る」、言語が等しく対称的に一致するわけではないという事実とその理由を理解できること 3) 「第三外国語」としてのドイツ語を、自分の母語や英語・第二外国語と比較対照的に捉えることができ、ドイツ語の仕組みや考え方を理解できること</p> <p>評価方法 小テストなどの成果を合わせて評価する平常点（30％）および定期試験（70％）の総合評価。 ※試験の受験者が20名以上の場合は、「優・優上3割ルール」に基づき、得点調整をする可能性がある。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : シュトラーセ・ノイ Ver2.0 著者（訳者）：立教大学ドイツ語教育研究室（監修） 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4255253510</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30009	S	ドイツ語中級（演習）	森井 裕一	月1	515教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語中級演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 TLP1年S Semester、A Semesterの授業を受けて、さらに読む、書く、話す、聞くというさまざまな側面においてドイツ語に習熟することを目標にする。具体的には、ヨーロッパ言語共通参照枠を参考にした進捗の設定をするが、同時に後期課程専門におけるドイツ語の使用も意識した授業内容となる。</p> <p>評価方法 授業への積極的な参加に基づく平常点と試験の結果を用いて評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30569	S	ドイツ語中級（演習）	足立 信彦	火5	118教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語中級演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 TLP1年S Semester、A Semesterの授業を受けて、さらに読む、書く、話す、聞くというさまざまな側面においてドイツ語に習熟することを目標にする。具体的には、ヨーロッパ言語共通参照枠を参考にした進捗の設定をするが、同時に後期課程専門におけるドイツ語の使用も意識した授業内容となる。</p> <p>評価方法 授業への積極的な参加に基づく平常点と試験の結果を用いて評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30343	S	ドイツ語中級（演習）	日名 淳裕	火2	156教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語で書かれた様々なテキストを読む</p> <p>目標概要 この授業では比較的長いドイツ語の文章を教材として読解力を鍛えます。既習文法を確認・応用しつつ、テキストを読み解くための技術を習得します。またドイツ語圏に関する様々な文章を読むことで、その地理、歴史、文化について理解を深め、語彙を増やし、将来原書を読むための土台を作ります。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 ドイツ語二列③の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 積極的な授業参加と定期試験によって総合的に評価します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 時事ドイツ語 2018年度版 著者（訳者）：Andrea Raab 石井寿子 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-25414-2</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31076	S	ドイツ語中級 (演習)	岡山 具隆	金2	150教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語中級 (演習)</p> <p>目標概要 この授業では、これまでに学んだドイツ語をもとに、欧州言語共通参照枠A2-B1レベルの総合的なコミュニケーション能力をつけることを目標とします。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 ドイツ語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業への積極的な参加、授業の課題と試験の結果を総合的に評価します。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31217	S	ドイツ語中級 (演習)	山口 裕之	金5	104教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語中級 (演習) / German Language (Intermediate)</p> <p>目標概要 少なくとも1年間ドイツ語を履修した学生を対象とする授業です。ドイツの社会・文化からさまざまなトピックを取り上げた短い文章をたくさん取り上げますが、授業の眼目は「ドイツ語として自然な音の感覚を身につける」ということにあります。教科書として用いる本では、ドイツ語と日本語が対訳のかたちで掲載されていますので、いわゆる「訳読」という形式の授業ではありません。もちろん、ドイツ語として正しく声に出して読むためには、ドイツ語を文法的にも内容的にも正しく理解し、意味されていることがらのイメージをしっかりと身につける必要がありますので、テキストの文法的・内容的な予習を前提として、その説明も行います。</p> <p>「音読」が最も中心に置かれる授業ですが、内容的にはドイツ人の生活、文化、歴史、現代社会を多面的に取り上げたテキストなので、その点でも興味深いものになると思います。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 ドイツ語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業への積極的な参加、授業期間中に何度か行う小テスト、および定期試験によって総合的に評価する。小テストおよび定期試験では「朗読」の試験を行う。定期試験は、文法・内容理解、聴解力を問う筆記試験も含む。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : 耳が喜ぶドイツ語</p> <p>著者 (訳者): クリストフ・ヘンドリックス、マリア・リューディア・タナベ、近藤美樹子</p> <p>出版社 : 三修社</p> <p>ISBN : 9784384056433</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31013	S	ドイツ語中級 (会話)	I・カウフマン	木5	10-102	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語中級 (会話)</p> <p>目標概要 Der Kurs richtet sich an Studenten mit Vorkenntnissen und dient dazu, die Sprechfähigkeit auszubauen und das Hörverstehen zu trainieren. Das Lehrmaterial wird abhängig vom Niveau der Teilnehmer bestimmt.</p> <p>中級会話の授業なので、初級程度の知識が前提となる。スピーキングはリスニングと一緒に練習し、ドイツ語を話すだけでなく、同時に聞く力も身につくようにする。グループ練習などを通して表現力を向上させ、ドイツでの日常生活の様々な状況に対応できるようになることを目指す。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 ドイツ語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der Qualität der Beiträge im Seminar, der Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige und aktive Teilnahme werden vorausgesetzt.</p> <p>成績評価は平常点および試験によって行う。授業中の貢献、宿題、定期的な小テストの解答の質が判断基準となる。積極的な参加が前提となる。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30248	S	ドイツ語中級（作文）	SCHWARZ Thomas	月5	106教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語作文 Schreibübungen</p> <p>目標概要 様々なテーマについてドイツ語で表現する練習をする。 In diesem Seminar lernen die Studierenden, wie man Texte auf Deutsch zu verschiedenen Themen schreibt. Sie erwerben die Fähigkeit, Texte zu gliedern, Inhalte zusammenzufassen und kritisch zu erörtern.</p> <p>評価方法 ※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 ドイツ語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。 3度の課題提出。 3 benotete Texte</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30010	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）	I・カウフマン	月1	10-102	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語中級演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 Der Kurs richtet sich an Lerner mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, so dass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner sollen in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren, und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und 2 Tests. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Passwort Deutsch 5, Kurs- und Übungsbuch 著者（訳者） : Ulrike Albrecht et.al 出版社 : Klett ISBN : 9-783126-764223</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30998	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）	I・カウフマン	木4	10-204	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語中級演習（TLPクラス指定科目）</p> <p>目標概要 Der Kurs richtet sich an Lerner mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, so dass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner sollen in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren, und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und 2 Tests. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Passwort Deutsch 5, Kurs- und Übungsbuch 著者（訳者） : Ulrike Albrecht et.al 出版社 : Klett ISBN : 9-783126-764223</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30676	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	クリスティアン クリンク	水2	K114	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語演習 (TLPクラス指定科目)</p> <p>目標概要 In dem Kurs werden die in den ersten beiden Semestern erworbenen Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben weiter ausgebaut. Der Kurs richtet sich an Lerner auf dem Niveau A2 und soll zum Niveau B1 des Gemeinsamen europäischen Referenzrahmens führen. Die Teilnehmer lernen, Alltagsgespräche zu führen, verschiedene anwendungsbezogene Textsorten zu verstehen und Texte zum Informationsaustausch zu verfassen. この授業では、2017のS・Aセメスターで習得した、聴く・読む・話す・書く能力をさらに発展させます。授業は、ヨーロッパ言語共通参照枠でA2レベルのドイツ語力をもつ受講生が対象で、B1レベルに高めることが目標です。受講者は、日常会話、テキスト読解、情報交換のための文章を作成することを学習します。</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Passwort Deutsch, 5-bändige Ausgabe, Passwort Deutsch 4: Kurs- und Übungsbuch + Audio-CD 著者 (訳者) : Ulrike Albrecht et al. 出版社 : Klett ISBN : ISBN 978-3126764193</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31061	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	クリスティアン クリンク	金1	K114	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ドイツ語演習 (TLPクラス指定科目)</p> <p>目標概要 In dem Kurs werden die in den ersten beiden Semestern erworbenen Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben weiter ausgebaut. Der Kurs richtet sich an Lerner auf dem Niveau A2 und soll zum Niveau B1 des Gemeinsamen europäischen Referenzrahmens führen. Die Teilnehmer lernen, Alltagsgespräche zu führen, verschiedene anwendungsbezogene Textsorten zu verstehen und Texte zum Informationsaustausch zu verfassen. この授業では、2017のS・Aセメスターで習得した、聴く・読む・話す・書く能力をさらに発展させます。授業は、ヨーロッパ言語共通参照枠でA2レベルのドイツ語力をもつ受講生が対象で、B1レベルに高めることが目標です。受講者は、日常会話、テキスト読解、情報交換のための文章を作成することを学習します。</p> <p>評価方法 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Passwort Deutsch, 5-bändige Ausgabe, Passwort Deutsch 4: Kurs- und Übungsbuch + Audio-CD 著者 (訳者) : Ulrike Albrecht et al. 出版社 : Klett ISBN : ISBN 978-3126764193</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

フランス語初級(演習)①	開講区分	S
<p>目標概要 一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。</p> <p>この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、これに相当するものとして、総合科目L系列「フランス語初級(演習)」が開講されているので、積極的に参加してほしい。</p> <p>成績評価方法 平常点(宿題、出席、発言等)と定期試験で総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : 『Rythmes et communication (リズムコミ! フランス語会話)』 著者(訳者) : アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-35275-6</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30195	月4	デルヴロワ ミカエル	10-205	1年 文一二(26)
30363	火2	DE VOS PATRICK HENRI	10-102	1年 文科(TLP)
30364	火2	寺田 寅彦	105教室	1年 文科(TLP)
30405	火3	DE VOS PATRICK HENRI	10-102	1年 文一二(23)
30649	水2	ファイフ ベアトリクス	10-201	1年 文一二(27)
30650	水2	アルベリック ドリブル	108教室	1年 文一二(28)
30730	水3	ファイフ ベアトリクス	10-201	1年 文一二(25)
30768	水4	デルヴロワ ミカエル	10-205	1年 文三(20)
31128	金3	マルティネル ルイ	10-203	1年 文三(17)
31129	金3	ビゼ	10-204	1年 文三(19)
31177	金4	マルティネル ルイ	10-203	1年 文一二(24)
31181	金4	アガエス ジュリアン	10-201	1年 文三(18)

※TLP履修者は、対象クラスで「1年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30361	S	フランス語初級（演習）	DE VOS PATRICK HENRI	火2	10-102	1年 理科
<p>講義題目 TLPフランス語演習（1年次）</p> <p>目標概要 TLP（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（TLP用）、そしてインテンシヴ・コース（TLP用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Amical Niveau 1 著者（訳者）: Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 : CLE International ISBN : 978-2-09-038602-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30362	S	フランス語初級（演習）	寺田 寅彦	火2	105教室	1年 理科
<p>講義題目 TLPフランス語演習（1年次）</p> <p>目標概要 TLP（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（TLP用）、そしてインテンシヴ・コース（TLP用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Amical Niveau 1 著者（訳者）: Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 : CLE International ISBN : 978-2-09-038602-8</p> <p>ガイダンス 特定日に行う。 UTASおよび掲示板で指定日と場所を周知する。</p>						
30802	S	フランス語初級（演習）	デルヴロワ ミカエル	水5	10-205	1年 理科
<p>講義題目 フランス語初級（演習）</p> <p>目標概要 一列・二列での学習内容を踏まえながら、発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などをおこないます。文科生の必修授業「フランス語初級（演習）①」に対応する授業内容を理科生に向けて開く、ということが趣旨です。</p> <p>評価方法 平常点（宿題、出席、発言等）と定期試験で総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『Rythmes & communication (リズムコミ！フランス語会話)』 著者（訳者）: アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-225-35275-6</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30344	S	フランス語初級（会話）	ラタンジオ リリアンヌ	火2	10-308	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語・フランス文化入門</p> <p>目標概要 この授業は、フランス文化とフランス語の基礎を学ぶことを目標としています。日常生活で用いられる表現の習得と実践を通して、フランスの生活風景の一端に触れ、新たな世界を発見することを目指します。 フランス語で、挨拶や基本的な会話を繰り返し練習する。</p> <p>評価方法 授業時間中の参加度による平常点と定期試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Amicalement Plus 著者（訳者）: 澤田直, ラタンジオ リリアンヌ, 黒川学 出版社 : 駿河台出版社 ISBN : 9784411011275</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31077	S	フランス語初級（読解）	佐々木 悠介	月2	1224教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 簡単なフランス語読解に挑戦する</p> <p>目標概要 この授業では、初級読解用の教科書を用い、短めの文章を正確に読む訓練をおこないます。Sセメスターの開講ですので、フランス語を初めて勉強する1年生でも、初級文法の授業と同時進行で履修できるようなレベル設定にしております。フランス語の苦手な2年生には向いていますが、すでに一年間でそれなりに力を蓄えてきた2年生には退屈なものとなるでしょう。</p> <p>評価方法 予習課題 定期試験：音読実技と筆記（筆記試験の辞書持ち込みは不可）</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：Culture et Actualité : Découvrons la France ! 著者（訳者）：久保田剛史ほか 出版社：朝日出版社 ISBN：978-4-255-35289-3</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30011	S	フランス語初級(インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	月1	10-202	1年 文科 理科
<p>講義題目 T L P フランス語インテンシヴ・コース（1年次）</p> <p>目標概要 T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：Amical Niveau 1 著者（訳者）：Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社：CLE International ISBN：978-2-09-038602-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31089	S	フランス語初級(インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	金2	10-203	1年 文科 理科
<p>講義題目 T L P フランス語インテンシヴ・コース（1年次）</p> <p>目標概要 T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：Amical Niveau 1 著者（訳者）：Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社：CLE International ISBN：978-2-09-038602-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30012	S	フランス語初級(インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	月1	10-203	1年 文科 理科
<p>講義題目 T L P フランス語インテンシヴ・コース（1年次）</p> <p>目標概要 T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：Amical Niveau 1 著者（訳者）：Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社：CLE International ISBN：978-2-09-038602-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31221	S	フランス語初級(インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	金5	10-203	1年 文科 理科
<p>講義題目 TLPフランス語インテンシヴ・コース (1年次)</p> <p>目標概要 TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Amical Niveau 1 著者 (訳者) : Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 : CLE International ISBN : 978-2-09-038602-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30249	S	フランス語初級(インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	月5	10-102	1年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語初級 (インテンシヴコース)</p> <p>目標概要 このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースは、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜日5限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、ファイフ) も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必須ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。</p> <p>評価方法 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。</p> <p>教科書 開講時に指示します (学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30803	S	フランス語初級(インテンシヴ)	ファイフ ベアトリクス	水5	10-101	1年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語初級 (インテンシヴコース)</p> <p>目標概要 このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースは、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、月曜日5限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、ドリブル) も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必須ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。</p> <p>評価方法 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。</p> <p>教科書 開講時に指示します (学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30250	S	フランス語初級(インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	月5	10-203	1年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語初級 (インテンシヴコース)</p> <p>目標概要 このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースは、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日1限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、アガエス) も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必須ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。</p> <p>評価方法 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。</p> <p>教科書 開講時に指示します (学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30837	S	フランス語初級(インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	木1	10-203	1年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語初級 (インテンシヴコース)</p> <p>目標概要 このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースは、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、月曜日5限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、アガエス) も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必須ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。</p> <p>評価方法 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。</p> <p>教科書 開講時に指示します (学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30251	S	フランス語初級 (第三外国語)	中田 健太郎	月5	166教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語初級 (第三外国語)</p> <p>目標概要 フランス語の初級文法を理解する。フランス語の発音の規則を学び、テキストを音読できるようになる。仏和辞典の引き方を理解し、講読の基礎を固める。</p> <p>評価方法 平常点 (授業への積極的参加や小テストの結果) および定期試験によって総合的に判断する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : フランス文法要説 (第3版) 著者 (訳者) : 石井洋二郎 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-35258-9</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30804	S	フランス語初級 (第三外国語)	小野 潮	水5	157教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語初級 (第三外国語)</p> <p>目標概要 フランス語の初級文法の骨格を理解する。 フランス語のテキストを正しく音読できるようにする。 辞書を引きながら簡単なフランス語を理解できるようにする。</p> <p>評価方法 定期試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 新・東京一パリ,初飛行 著者 (訳者) : 藤田祐二 藤田知子 Syvie GILLET 出版社 : 駿河台出版社 ISBN : 978-4-411-01124-4</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30677	S	フランス語中級 (演習)	増田 一夫	水2	K211	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLPフランス語演習 (2年次)</p> <p>目標概要 TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Édito niveau B1 出版社 : Didier</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30811	S	フランス語中級（演習）	桑田 光平	水5	K401	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLPフランス語演習（2年次）</p> <p>目標概要 TLP（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（TLP用）、そしてインテンシヴ・コース（TLP用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Édito niveau B1 出版社 : Didier</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30750	S	フランス語中級（会話）	アルベリック ドリブル	水3	10-202	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Conversation en français</p> <p>目標概要 Dans ce cours, les étudiants s'exerceront à la conversation et devront ainsi mettre en pratique les connaissances lexicales et grammaticales qu'ils ont acquises au cours de leur apprentissage universitaire du français.</p> <p>評価方法 L'évaluation se fera sous la forme d'un contrôle continu (devoirs à faire à la maison) à hauteur de 10% de la note finale, et en fin de semestre, dans le cadre d'une conversation de 10 minutes entre deux étudiants sur un thème choisi par l'enseignant. Cet examen oral représentera 90% de la note finale.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31207	S	フランス語中級（作文）	ビゼ	金4	122教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Composition écrite</p> <p>目標概要 Ce cours a pour objectif de former et d'entraîner les étudiants à la composition et à la rédaction (en français). Les sujets à partir desquels nous travaillerons seront choisis avec les étudiants (selon le niveau du groupe). Nous étudierons principalement l'emploi des temps du passé en français et travaillerons sur la rédaction de petits récits.</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 フランス語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 Deux travaux notés en cours de semestre (contrôle continu), et un examen écrit à la fin du semestre (contrôle final).</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31271	S	フランス語中級（読解）	塩塚 秀一郎	火4	1109	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 M・シュオップ『架空の伝記』を読む</p> <p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目A系列 フランス語テキスト分析 I として開講される。</p> <p>フランス語の入門段階をひと通り学び終えた学生が、自分の力で読みこなせるテキスト M.Schwob, <i>Vies imaginaires</i> を講読する。実在あるいは架空の人生を想像力によって描き出す二十数篇の文章から本書は成り立っており、そのいずれもが「美味な一品料理」に仕上がっていて「玩味に耐える」（倉橋由美子）佳品である。本書は豊かな内容を備えつつも、構文は単純であり語彙も基本的なものに限られているので、初級文法で習った知識を定着させ、基本的な語彙の数を増やすのに最適の教材である。辞書を引きつつ、平易なフランス語の文章が理解できるようになることを授業の到達目標とする。</p> <p>評価方法 平常点（講読への参加）50% + 定期試験（辞書持込可）50%</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Vies imaginaires 著者（訳者） : Marcel Schwob 出版社 : Éditions Flammarion ISBN : 978-2-0807-1143-4</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31078	S	フランス語中級(読解)	佐藤 直樹	金2	152教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語中級(読解) 科学文献・記事を中心とした講読</p> <p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目A系列 フランス語テキスト分析Ⅰとして開講される。</p> <p>フランス語と聞くと料理やファッションや文学ばかりと思うかも知れないが、1世紀前までは世界の公用語であったので、法律や科学の分野でも使われた。今でもオリンピックではフランス語が使われている。東京オリンピックの招致活動のなかで、フランス語によるスピーチが重要だったことはよく知られた事実である。</p> <p>現代科学の基礎が作られた20世紀前半までは、自然科学の論文を記述する言語は、主にフランス語とドイツ語で、英語も使われたが、今のように英語一辺倒ではなかった。そのため、現代科学の基礎を成す重要な論文は、英語しか勉強していない学生にはとりつきがたいものになってしまっている。第2外国語の履修が理科の2年生では必修ではなくなり、ますます昔の論文を読むことは難しくなるおそれがある。本演習では、自然科学関係の原典や易しい読み物などの講読を通じて、フランス語で書かれた科学文献が読めるようにすることを目的とする。文系の学生にとっても、目先の異なった文章を読むよい機会となる。文系、理系どちらの学生も歓迎する。ただし、文法などフランス語の基礎をすでに学んでいることが前提となる。</p> <p>評価方法 平常点、試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30237	S	フランス語中級(インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	月4	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLPフランス語インテンシヴ・コース(2年次)</p> <p>目標概要 TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための授業。一列・二列(文法と講読)、演習(TLP用)、そしてインテンシヴ・コース(TLP用)を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Édito niveau B1 出版社 : Didier</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30238	S	フランス語中級(インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	月4	10-102	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLPフランス語インテンシヴ・コース(2年次)</p> <p>目標概要 TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための授業。一列・二列(文法と講読)、演習(TLP用)、そしてインテンシヴ・コース(TLP用)を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Édito niveau B1 出版社 : Didier</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30461	S	フランス語中級(インテンシヴ)	ビゼ	火3	K114	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Cours intensif: Autour de la notion de "domination masculine"</p> <p>目標概要 Le retentissement mondial de « l'affaire Harvey Weinstein », producteur hollywoodien accusé d'agressions et de harcèlement sexuels en 2017, a remis au premier plan la question des relations hommes-femmes dans le monde professionnel, et plus largement, a relancé le débat autour de ce que le sociologue Pierre Bourdieu appelait la « domination masculine » (1998). Que sait-on aujourd'hui de cette « domination » ? Comment s'est-elle instituée ? Comment a-t-elle évolué jusqu' en ce début de 21e siècle ? Grâce à la lecture d'auteurs venus de différentes disciplines, nous essaierons ce semestre de répondre à ces questions. Nous aurons par exemple recours — à la sémiologie: Roland Barthes, Mythologies, 1957, — à l'histoire politique: Geneviève Fraisse, Muse de la Raison. Démocratie et exclusion des femmes en France, 1989), — à la philosophie: Simone de Beauvoir, Le Deuxième sexe, 1949, — à l'anthropologie: Françoise Héritier, Masculin-Féminin I. La Pensée de la différence, 1996, — et à l'histoire des sciences: Elsa Dorlin, La Matrice de la race. Généalogie sexuelle et coloniale de la Nation française, 2006.</p> <p>評価方法 Contrôle continu (moyenne de quatre notes obtenues dans le cours du semestre). Il n'y a pas d'examen.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30535	S	フランス語中級(インテンシヴ)	ファイフ ベアトリクス	火4	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語中級インテンシヴ</p> <p>目標概要 社会や芸術、音楽、それから生活のさまざまな局面について説明したり議論したり、また書いたりするための力を養います。フランス語に特有の面白さを発見しながら、その言葉を用いてコミュニケーションし、思考するための手段を獲得してゆくこと、それはきっと将来のさまざまなシチュエーションでみなさんの役に立つはずです。</p> <p>評価方法 平常点(出席と参加態度) + 口頭と文章による定期的な小テスト</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Amical Niveau 2 出版社 : CLE International ISBN : 978-2-09-038605-9</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30786	S	フランス語中級(インテンシヴ)	ファイフ ベアトリクス	水4	10-101	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 フランス語中級インテンシヴ</p> <p>目標概要 社会や芸術、音楽、それから生活のさまざまな局面について説明したり議論したり、また書いたりするための力を養います。フランス語に特有の面白さを発見しながら、その言葉を用いてコミュニケーションし、思考するための手段を獲得してゆくこと、それはきっと将来のさまざまなシチュエーションでみなさんの役に立つはずです。</p> <p>評価方法 平常点(出席と参加態度) + 口頭と文章による定期的な小テスト</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Amical Niveau 2 出版社 : CLE International ISBN : 978-2-09-038605-9</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30988	S	フランス語中級(インテンシヴ)	ビゼ	木4	10-102	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Cours intensif: Autour de la notion de "domination masculine"</p> <p>目標概要 Le retentissement mondial de « l'affaire Harvey Weinstein », producteur hollywoodien accusé d'agressions et de harcèlement sexuels en 2017, a remis au premier plan la question des relations hommes-femmes dans le monde professionnel, et plus largement, a relancé le débat autour de ce que le sociologue Pierre Bourdieu appelait la « domination masculine » (1998). Que sait-on aujourd'hui de cette « domination » ? Comment s'est-elle instituée ? Comment a-t-elle évolué jusqu'en ce début de 21e siècle ? Grâce à la lecture d'auteurs venus de différentes disciplines, nous essaierons ce semestre de répondre à ces questions. Nous aurons par exemple recours — à la sémiologie: Roland Barthes, Mythologies, 1957, — à l'histoire politique: Geneviève Fraisse, Muse de la Raison. Démocratie et exclusion des femmes en France, 1989), — à la philosophie: Simone de Beauvoir, Le Deuxième sexe, 1949, — à l'anthropologie: Françoise Héritier, Masculin-Féminin I. La Pensée de la différence, 1996, — et à l'histoire des sciences: Elsa Dorlin, La Matrice de la race. Généalogie sexuelle et coloniale de la Nation française, 2006.</p> <p>評価方法 Contrôle continu (moyenne de quatre notes obtenues dans le cours du semestre). Il n'y a pas d'examen.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31023	S	フランス語中級(インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	木5	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 T L P フランス語インテンシヴ・コース (2年次)</p> <p>目標概要 T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P 用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P 用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Édito niveau B1 出版社 : Didier</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31164	S	フランス語中級(インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	金3	10-202	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 T L P フランス語インテンシヴ・コース (2年次)</p> <p>目標概要 T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P 用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P 用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Édito niveau B1 出版社 : Didier</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30099	S	フランス語上級 (読解)	森元 庸介	月3	8-112	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 メルシエ『タブロー・ド・パリ』を読む</p> <p>目標概要 近代的な都市ジャーナリズムの先駆、とってたぶんよいだろう、18世紀の文学者ルイ・セバスティアン・メルシエ (Louis-Sébastien Mercier) 『タブロー・ド・パリ』 (Tableau de Paris, 1781, 1782-88) から記事を選んで読む。少し昔のフランス語に親しむ機会ともしたい。</p> <p>評価方法 学期末のレポート。平常の取り組みを加味する。</p> <p>教科書 その他。 教員が準備する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

中国語初級(演習)①	開講区分	S
<p>目標概要 一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。</p> <p>注意事項：クラス別に開講するので、自分のクラスの演習を履修すること。 TLPクラス（文一二17と文三11）はテキストが違うのUTASで確認をすること。</p> <p>成績評価方法 定期試験と小テストなど</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 著者（訳者）：駒場中国語教育研究会編・李佳樑著 書名：基礎汉语 口语演習教材</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30051	月2	林 立梅	157教室	1年 文一二(16)
30192	月4	王 嵐	158教室	1年 文一二(18)
30294	火1	喬 志航	104教室	1年 文一二(15)
30758	水4	中原 裕貴	109教室	1年 文一二(14)
30858	木2	鄧 芳	108教室	1年 文一二(17)
30864	木2	賈 黎黎	121教室	1年 文三(10)
30865	木2	白 春花	105教室	1年 文三(11)
30968	木4	柴 森	108教室	1年 文一二(19)
30973	木4	李 雲	157教室	1年 文三(13)
31126	金3	張 玉萍	153教室	1年 文三(12)

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30345	S	中国語初級（演習）	李 洵	火2	107教室	1年 理科
<p>講義題目 中国語の基礎を固めるトレーニング</p> <p>目標概要 一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。</p> <p>評価方法 定期試験と小テストなど</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 基礎汉语 口语演習教材 著者（訳者）：駒場中国語教育研究会編・李佳樑著</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31014	S	中国語初級（演習）	李 雲	木5	157教室	1年 理科
<p>講義題目 中国語の基礎を固めるトレーニング</p> <p>目標概要 一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。</p> <p>評価方法 定期試験と小テストなど</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 基礎汉语 口语演習教材 著者（訳者）：駒場中国語教育研究会編・李佳樑著</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30365	S	中国語初級（表現練習）	王 前	火2	119教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語ハイレベル基礎トレーニング TLP</p> <p>目標概要 TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための科目。中国語一列・二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。</p> <p>評価方法 定期試験と小テストなど</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『汉语纵横 精读』〇級 著者（訳者）：马燕华 出版社 : 北京语言大学出版社</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30013	S	中国語初級（インテンシヴ）	白 佐立	月1	152教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中国語実践トレーニング</p> <p>目標概要 この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。</p> <p>評価方法 授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 汉语纵横 会话 0級 第二版 著者（訳者）：盛双霞 出版社 : 北京语言大学出版社</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30366	S	中国語初級（インテンシヴ）	鄧 芳	火2	115教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中国語実践トレーニング</p> <p>目標概要 この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。</p> <p>評価方法 授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 汉语縦横 会話 0級 第二版 著者（訳者）：盛双霞 出版社 : 北京語言大学出版社</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30367	S	中国語初級（インテンシヴ）	李 彦銘	火2	116教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中国語実践トレーニング</p> <p>目標概要 この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。</p> <p>評価方法 授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 汉语縦横 会話 0級 第二版 著者（訳者）：盛双霞 出版社 : 北京語言大学出版社</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30843	S	中国語初級（インテンシヴ）	李 彦銘	木1	149教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中国語実践トレーニング</p> <p>目標概要 この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。授業内容はリスニングを中心とする。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。</p> <p>評価方法 授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材 著者（訳者）：駒場中国語教育研究会 孫军悦、王雪萍、小野秀樹</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30844	S	中国語初級（インテンシヴ）	白 春花	木1	151教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中国語実践トレーニング</p> <p>目標概要 この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。</p> <p>評価方法 平常点：40% 定期試験：60%</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材 著者（訳者）：駒場中国語教育研究会 孫军悦、王雪萍、小野秀樹</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31090	S	中国語初級（インテンシヴ）	鄧芳	金2	108教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中国語実践トレーニング</p> <p>目標概要 この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。</p> <p>評価方法 平常点：40% 定期試験：60%</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材 著者（訳者）：駒場中国語教育研究会 孫軍悦、王雪萍、小野秀樹</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30252	S	中国語初級（インテンシヴ）	毛興華	月5	156教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の実践能力を養うためのトレーニングD</p> <p>目標概要 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日5限と木曜日1限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）月曜日5限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日1限では主に発音、聞き取りの訓練を行う。実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は4クラス開講し各クラス定員を30名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：火2と木5 抽選日：4月5日（木）5限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：火2と木5 抽選日：4月5日（木）5限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月5と木1 抽選日：4月5日（木）1限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：月5と木1 抽選日：4月5日（木）1限</p> <p>4月5日（木）1限の初回授業でクラス分けを行うので希望者は必ず出席すること。基本的に初修者を対象とするため、ネイティブ・ニアネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 小テスト・定期試験など総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：「初級インテンシヴコース 会話教材」及び「初級インテンシヴコース リスニング教材」 著者（訳者）：王雪萍・孫軍悦・小野秀樹・駒場中国語教育研究会編</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30839	S	中国語初級（インテンシヴ）	林 少陽	木1	155教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の実践能力を養うためのトレーニングD</p> <p>目標概要 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日5限と木曜日1限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）月曜日5限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日1限では主に発音、聞き取りの訓練を行う。実践訓練を行うため、クラス定員を30名までとする。希望者多数の場合は抽選を行うので初回授業に必ず出席すること。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：火2と木5 抽選日：4月5日（木）5限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：火2と木5 抽選日：4月5日（木）5限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月5と木1 抽選日：4月5日（木）1限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：月5と木1 抽選日：4月5日（木）1限</p> <p>★ 基本的に初修者を対象とするため、ネイティブ・ニアネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 受講態度、小テスト・定期試験など総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：「初級インテンシヴコース 会話教材」及び「初級インテンシヴコース リスニング教材」 著者（訳者）：王雪萍・孫軍悦・小野秀樹・駒場中国語教育研究会編</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30253	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	月5	157教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の実践能力を養うためのトレーニングC</p> <p>目標概要 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日5限と木曜日1限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）月曜日5限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日1限では主に発音、聞き取りの訓練を行う。実践訓練を行うため、クラス定員を30名までとする。希望者多数の場合は抽選を行うので初回授業に必ず出席すること。</p> <p>★ 基本的に初修者を対象とするため、ネイティブ・ニアネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 受講態度、小テスト・定期試験など総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：「初級インテンシヴコース 会話教材」及び「初級インテンシヴコース リスニング教材」 著者（訳者）：王雪萍・孫軍悦・小野秀樹・駒場中国語教育研究会編</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30838	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	木1	156教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の実践能力を養うためのトレーニングC</p> <p>目標概要 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日5限と木曜日1限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）月曜日5限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日1限では主に発音、聞き取りの訓練を行う。実践訓練を行うため、クラス定員を30名までとする。希望者多数の場合は抽選を行うので初回授業に必ず出席すること。</p> <p>★ 基本的に初修者を対象とするため、ネイティブ・ニアネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 受講態度、小テスト・定期試験など総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：「初級インテンシヴコース 会話教材」及び「初級インテンシヴコース リスニング教材」 著者（訳者）：王雪萍・孫軍悦・小野秀樹・駒場中国語教育研究会編</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30347	S	中国語初級（インテンシヴ）	毛興華	火2	149教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の実践能力を養うためのトレーニングB</p> <p>目標概要 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。火曜日2限と木曜日5限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）火曜日2限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日5限では主に発音、聞き取りの訓練を行う。実践訓練を行うため、クラス定員を30名までとする。希望者多数の場合は抽選を行うので初回授業に必ず出席すること。</p> <p>★ 基本的に初修者を対象とするため、ネイティブ・ニアネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 受講態度、小テスト・定期試験など総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：「初級インテンシヴコース 会話教材」及び「初級インテンシヴコース リスニング教材」 著者（訳者）：王雪萍・孫軍悦・小野秀樹・駒場中国語教育研究会編</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31016	S	中国語初級（インテンシヴ）	毛興華	木5	156教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の実践能力を養うためのトレーニングB</p> <p>目標概要 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。火曜日2限と木曜日5限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）火曜日2限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日5限では主に発音、聞き取りの訓練を行う。実践訓練を行うため、クラス定員を30名までとする。希望者多数の場合は抽選を行うので初回授業に必ず出席すること。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>[A] 担当教員：賈黎黎 開講曜限：火2と木5 抽選日：4月5日（木）5限</p> <p>[B] 担当教員：毛興華 開講曜限：火2と木5 抽選日：4月5日（木）5限</p> <p>[C] 担当教員：賈黎黎 開講曜限：月5と木1 抽選日：4月5日（木）1限</p> <p>[D] 担当教員：毛興華 開講曜限：月5と木1 抽選日：4月5日（木）1限</p> <p>★ 基本的に初修者を対象とするため、ネイティブ・ニアネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 受講態度、小テスト・定期試験など総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：「初級インテンシヴコース 会話教材」及び「初級インテンシヴコース リスニング教材」 著者（訳者）：王雪萍・孫軍悦・小野秀樹・駒場中国語教育研究会編</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30346	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈黎黎	火2	150教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の実践能力を養うためのトレーニングA</p> <p>目標概要 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。火曜日2限と木曜日5限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）火曜日2限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日5限では主に発音、聞き取りの訓練を行う。実践訓練を行うため、クラス定員を30名までとする。希望者多数の場合は抽選を行うので初回授業に必ず出席すること。</p> <p>★ 基本的に初修者を対象とするため、ネイティブ・ニアネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 受講態度、小テスト・定期試験など総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：「初級インテンシヴコース 会話教材」及び「初級インテンシヴコース リスニング教材」 著者（訳者）：王雪萍・孫軍悦・小野秀樹・駒場中国語教育研究会編</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31015	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	木5	153教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の実践能力を養うためのトレーニングA</p> <p>目標概要 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。火曜日2限と木曜日5限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）火曜日2限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日5限では主に発音、聞き取りの訓練を行う。実践訓練を行うため、クラス定員を30名までとする。希望者多数の場合は抽選を行うので初回授業に必ず出席すること。 ★ 基本的に初修者を対象とするため、ネイティブ・ニアネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 受講態度、小テスト・定期試験など総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 「初級インテンシヴコース 会話教材」及び「初級インテンシヴコース リスニング教材」 著者（訳者）：王雪萍・孫軍悦・小野秀樹・駒場中国語教育研究会編</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30183	S	中国語初級（第三外国語）	河野 直恵	月3	164教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の基礎の習得</p> <p>目標概要 一年間の学習を通じて中国語の基礎（発音・文法事項）を学ぶ。</p> <p>評価方法 小テストおよび定期試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 旅して学ぶ中国語 著者（訳者）：楊凱榮・張麗群 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-45184-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30348	S	中国語初級（第三外国語）	山影 統	火2	121教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語初級</p> <p>目標概要 中国語の発音および初級文法の習得</p> <p>評価方法 出席、小テスト、定期試験で評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 1冊目の中国語《講読クラス》 著者（訳者）：劉穎、喜多山幸子、松田かの子 出版社 : 白水社 ISBN : 978-4-560-06919-6</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31079	S	中国語初級（第三外国語）	張 玉萍	金2	153教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語の基礎</p> <p>目標概要 この授業は直接教授法を取り入れ、基本的に中国語で中国語を教えるものである。教員の一方的な説明に終始することなく、学生とのやり取りや学生同士の様々な形の練習を通して、中国語の表現力・思考力を次第に身につけるようにする。できるだけ日本語は使わずに中国語で講義をする。SセメスターはI、Aセメスターはその続きのIIである。（G1）</p> <p>評価方法 定期試験と小テスト・中国語での発表および授業参加など</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『おほえチャイナ I』 著者（訳者）：八木章好 鄭麗媚 出版社 : 朝日出版社 2014年</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30101	S	中国語中級（演習）	鍾非	月2	155教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語作文と和訳</p> <p>目標概要 中国語作文（奇数週）と中文和訳（偶数週）を隔週で行う。前者はいろいろなレベルの中国語作文（和文中訳）。後者は近年出版された中国語の単行本（経済・政治・社会：向こうの出版社）を正確に読んだ後、きちんと和訳してゆく（中文和訳）。「いろいろ」と主張しただけに、受講者に「作文に終着駅などない」ことを強く気づかせ、「和訳」である以上、みなさまに本格的な翻訳の難しさ・醍醐味を存分に味わわせる。「短時間に飛躍的」というわたし自身の語学勉強の経験を踏まえつつ、Nativeから中国語の「ちゅう」も知らぬ者を含めてありとあらゆるレベルの受講者に出来るだけ対応。日中両国の慣用句・ことわざ・熟語・成語を重視（電子辞書推奨）。意欲満々だが一抹の不安を持つ初心者や、鼻高々な上級者は言わずもがな、中途半端のそしりをまぬかれぬ中級者にも持って来い（いずれも飛躍的な向上が期待できる）。</p> <p>評価方法 （参加した演習の）平常点＋出席回数。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30349	S	中国語中級（演習）	秋山 珠子	火2	152教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語映像翻訳実習</p> <p>目標概要 本授業は、中国語の映像作品（劇映画、ドキュメンタリー、ビデオアート、テレビ作品等）の字幕翻訳の実習を通して、1)言語・音声および映像が伝えるイメージを分析し、2)的確な日本語に翻訳する力を身につけ、3)映像翻訳の可能性/不可能性を実践の中で考察することを目標とする。またその過程で、字幕翻訳のルールを再検討するとともに、作品および中国の社会や文化に関する理解を深めていく。（G8－10）</p> <p>※ 履修希望者多数の場合は抽選を行う。</p> <p>評価方法 提出物、授業貢献度（出席状況・授業への取り組み・発表など）と最終試験の成績から総合的に判断する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30462	S	中国語中級（会話）	劉 岸麗	火3	1341教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 使える中国語を身に着けよう</p> <p>目標概要 基礎文法、句型を使って日常会話、リスニングを練習する。会話、読解両方のテキストを勉強していくうちにその違いも自然にわかってきます。中検対策のために練習問題も充実しているので、中国語の基礎をより確かなものとなるでしょう。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 中国語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 中間テスト、セメスター末テスト</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：新ブラッシュアップ中国語 著者（訳者）：関中研 出版社：朝日出版</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30751	S	中国語中級（会話）	中原 裕貴	水3	109教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語中級会話</p> <p>目標概要 この授業では五冊の教科書から中国の事情、文化、食文化、祝日、生活習慣に関する内容を選び、学習を通じて、中国への理解を深めることができます。また、日本との比較を通じて、より中国、中国語に興味を持つことが期待できます。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 中国語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業参加50% テスト 50%</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30904	S	中国語中級（会話）	姚毅	木2	122教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 コミュニケーション能力を高めるための実践コース</p> <p>目標概要 初級段階で学習した文法項目を応用し、語彙を増やししながら、中国語のコミュニケーション能力を高めるための実践コースである。勉強、買物、趣味、仕事、交友など日常触れるさまざまな場面を話題にし、「聞く」「話す」の反復練習を通して、その場面に関する典型的表現を覚えていく。また、習ったことを活かし、自分自身の経験、感想などについて発表してもらおう。</p> <p>評価方法 平常点（授業の参加・小テスト）と定期試験を吟味して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : やさしく楽しい中級中国語 著者（訳者）：郭春貴・郭久美子・梁勤著 出版社 : 白帝社 ISBN : 978-4-86398-269-7</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30954	S	中国語中級（作文）	柴森	木3	108教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 やや高度の中級作文練習</p> <p>目標概要 基礎復習から始め、中国語の構文を中心にした文法事項を系統的に学習しながら、さまざまな練習問題を解いていく。自分の伝えたいことをできるだけ幅広く中国語で表現できることを目指す。</p> <p>評価方法 試験（定期試験）と平常点（課題など）による総合的評価。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31080	S	中国語中級（読解）	橋本陽介	金2	154教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語小説の読解</p> <p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目A系列 中国語テキスト分析Ⅰとして開講される。</p> <p>中国語の小説を読解・翻訳する作業を通して、中国語の読解力を高めるとともに、文法を学ぶ</p> <p>評価方法 平常点</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30107	S	中国語中級（インテンシヴ）	白春花	月2	164教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中級会話</p> <p>目標概要 この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生はTLPの2年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。</p> <p>評価方法 授業態度・小テスト・定期試験等を総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 汉语口语速成提高篇 著者（訳者）：马箭飞 出版社 : 北京语言大学出版社</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30318	S	中国語中級（インテンシヴ）	王 前	火1	102教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中級作文</p> <p>目標概要 この科目は前期TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生はTLP二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。初回授業でレベル判定テストを実施するので、履修希望者は必ず受験すること。</p> <p>この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。</p> <p>評価方法 平常点と定期試験を総合的に見た上で評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30604	S	中国語中級（インテンシヴ）	楊 凱栄	水2	113教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 耳を澄ませてリスニングチャレンジ</p> <p>目標概要 この授業では主に聞き取りの訓練を行う。会話中心の中級インテンシヴとセットで履修することが望ましい。街中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。</p> <p>受講生のレベルに応じ、教科書以外の資料を配布することがある。</p> <p>評価方法 授業中のパフォーマンス、小テスト、課題、定期試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : 街なかの中国語一耳をすませてリスニングチャレンジ</p> <p>著者(訳者) : 孟国 主編, 井田綾 訳</p> <p>出版社 : 東方書店</p> <p>ISBN : 978-4-497-21208-5</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30678	S	中国語中級（インテンシヴ）	李 彦銘	水2	1221教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中級会話</p> <p>目標概要 この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生はTLPの二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。</p> <p>評価方法 授業態度・小テスト・定期試験等を総合して評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : 汉语口语速成提高篇</p> <p>著者(訳者) : 马箭飞</p> <p>出版社 : 北京语言大学出版社</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30909	S	中国語中級（インテンシヴ）	王 前	木2	162教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中級作文</p> <p>目標概要 この科目は前期TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生はTLP二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。初回授業でレベル判定テストを実施するので、履修希望者は必ず受験すること。</p> <p>この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。</p> <p>評価方法 平常点と定期試験を総合的に見た上で評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31058	S	中国語中級（インテンシヴ）	賈 黎黎	金1	113教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語中級インテンシブ会話 目標概要 中級インテンシブ聴解をセットで履修することが望ましい。金曜日1限では、主に会話の訓練を行う。 評価方法 受講態度、定期試験及び課題に基づいて評価する。 教科書 授業中に指示をする。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31062	S	中国語中級（インテンシヴ）	王 前	金1	122教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中国語 中級作文 目標概要 この科目は前期TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生はTLP二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。初回授業でレベル判定テストを実施するので、履修希望者は必ず受験すること。 この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。 評価方法 平常点と定期試験を総合的に見た上で評価する。 教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31210	S	中国語中級（インテンシヴ）	李 彦銘	金4	157教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 TLP中級会話 目標概要 この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生はTLPの二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごととに合う適切な表現を身につけることを目標とする。 評価方法 授業態度・小テスト・定期試験等を総合して評価する。 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 汉语口語速成提高篇 著者（訳者）：馬箭飛 出版社 : 北京语言大学出版社 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30350	S	中国語上級（会話）	喬 志航	火2	104教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国語上級会話 目標概要 授業概要 本科目はニアネイティブや中国語を相当学習した学生を対象に、中国語の長文読解と文法事項を教え、そして中国語会話の練習を行う。 文法事項や語彙、中国語独特の表現などを、実例を用いながら丁寧に説明する。そして学生が既習のことを生かして自分自身の経験や感想を発表させ、各人が興味を持って積極的に授業参加するように努める。さらに、設定されたテーマについて、プロジェクターやパワーポイントを利用してプレゼンテーションをするという訓練を通じて、中国語による表現力を強化させていく。 言語の学習だけでなく、言葉の背景にある中国の社会、政治、文化、歴史などについての知識をも積極的に取り入れて、言葉の微妙なニュアンスを感じ取り、真のコミュニケーション能力を育成すると同時に、異文化への理解力を養うに心掛けたい。 授業の目標 長文読解能力を向上させることと、広範で複雑な話題についても明瞭に自分の意見を表現できることを目標とする。異文化の理解につとめ、多様な価値観への寛容性を身につけるよう期待する。 評価方法 平常点（出席率、授業中の積極性、発表など）、定期試験に基づいて評価する。平常点 40%、定期試験 60%。 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 漢語会話課本（二年下冊） 著者（訳者）：王学松 出版社 : 中国社会科学出版社 ISBN : 7-5004-5719-7 入手困難の場合、プリントとして配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30840	S	中国語上級（作文）	何 珍時	木1	152教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 表現したい内容を的確に述べる力ができる力を養成する作文講座。</p> <p>目標概要 中国語を2年以上学習し、発音、基本語彙、文法事項をマスターしている学生を対象とした作文の授業である。主として小論文などの執筆をととして、表現力を鍛え、議論を論理的に展開できるための文章力を身につけることを目指すものである。</p> <p>評価方法 授業の課題の完成度・期末の作文による。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30102	S	中国語上級（読解）	伊藤 博	月2	106教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 『鄧小平年譜』を読む（2）</p> <p>目標概要 『鄧小平年譜』（以下、『年譜』と略称）の中で、改革・開放初期に当たる1980年以降の事績をピックアップして読んでいく。時間的に余裕があれば、改革・開放期に活躍した人物の回想録（たとえば『谷牧回憶録』）なども読んでみたい。</p> <p>評価方法 履修者が20名を上回る場合は、期末に試験を行う。履修者が20名以下の場合は、テキストの翻訳結果によって決める。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

ロシア語初級(演習)①	開講区分	S
<p>目標概要 正確な発音を実につけて、簡単なテキストを読む。内容を理解した上で、テキストに関して質疑応答ができるようにする。</p> <p>成績評価方法 平常点など。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30963	木4	アズマイ ナジェージダ	151教室	1年 文一(4)
30964	木4	ゴロウィナ クセーニヤ	155教室	1年 文一(4)文三(4)(TLP)
30970	木4	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	517教室	1年 文三(4)

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30999	S	ロシア語初級 (演習)	ゴロウィナ クセーニヤ	木4	155教室	1年 理科
<p>講義題目 ロシア語演習 (TLP)</p> <p>目標概要 ロシア語でのオーセンティックな内容 (教科書以外) を理解し、それについて議論することができるための基礎を作る演習です。カードなどを用いて、テーマごとの内容と表現を多く覚えます。ミニレクチャーや音楽を聞いたり、ビデオを見たりした後、単語とモデル表現を練習した上で、簡単な議論やディベート、ロールプレイをします。宿題は主として新しい単語の復習であり、ボキャブラリー増加を目指します。</p> <p>評価方法 授業貢献度 (出席、予習、宿題)、ナレッジ・チェック、定期試験などで評価します。</p> <p>教科書 プリントを配布する。 書名 : Послушайте1 出版社 : Златоуст</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31017	S	ロシア語初級 (演習)	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	木5	517教室	1年 理科
<p>講義題目 ロシア語初級 (演習)</p> <p>目標概要 正確な発音を実につけて、簡単なテキストを読む。内容を理解した上で、テキストに関して質疑応答ができるようにする。 【この授業は理系1年生用のものです。】</p> <p>評価方法 平常点など。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30351	S	ロシア語初級 (会話)	ゴロウィナ クセーニヤ	火2	157教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 会話力強化コース</p> <p>目標概要 ロシア語の会話力を集中的にアップします。発音を改善するだけでなく、習った文法や表現を実際のロシア人との会話の場面において正確に適用できる余裕を身につけます。また、ロシア語のメディアなどの理解力の向上にも繋がります。</p> <p>評価方法 授業でのアクティビティへの積極的参加 授業への準備 (宿題、復習) 小テスト、定期試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。 書名 : Слушаем живую русскую речь 出版社 : РЯ: Курсы</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30261	S	ロシア語初級 (インテンシヴ)	ゴロウィナ クセーニヤ	月5	107教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語初級 (インテンシヴ)</p> <p>目標概要 TLP生を対象にしたインテンシヴ・コースです。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語の聞く・話すの基礎を集中的に学習します。Sセメスターではアルファベットを習得し、文字ごとの正確な発音を目指すところから始めます。単位取得を希望する参加者は、本授業を2コマ履修してください (月曜5限と金曜5限)。</p> <p>評価方法 授業貢献度 (出席、予習)、ナレッジ・チェック、定期試験などで評価します。</p> <p>教科書 プリントを配布する。 書名 : Русский сезон 出版社 : Златоуст</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31222	S	ロシア語初級（インテンシヴ）	ゴロウィナ クセーニヤ	金5	149教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語初級（インテンシヴ）</p> <p>目標概要 TLP生を対象にしたインテンシヴ・コースです。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語の聞く・話すの基礎を集中的に学習します。Sセメスターではアルファベットを習得し、文字ごとの正確な発音を目指すところから始めます。単位取得を希望する参加者は、本授業を2コマ履修してください（月曜5限と金曜5限）。</p> <p>評価方法 授業貢献度（出席、予習、宿題）、ナレッジ・チェック、定期試験などで評価します。</p> <p>教科書 プリントを配布する。 書名 : Русский сезон 出版社 : Златоуст</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30254	S	ロシア語初級（インテンシヴ）	安岡 治子	月5	151教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語（インテンシヴ）</p> <p>目標概要 必修のロシア語に加えて、さらなるロシア語知識の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 日常の授業、小テスト、および定期試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31218	S	ロシア語初級（インテンシヴ）	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	金5	517教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語初級（インテンシヴ）</p> <p>目標概要 必修のロシア語に加えて、さらなるロシア語知識の獲得を目指す。 【インテンシヴ・コースは週2回でセットです。かならず月曜5限と合わせて履修すること。】</p> <p>評価方法 日常の授業、小テスト、および定期試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30805	S	ロシア語初級（第三外国語）	丸山 由紀子	水5	101教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語初級（第三外国語）</p> <p>目標概要 基礎的なロシア語文法をゼロから学びます。平易な文章であれば、辞書を使って自分の力で読めるようになることが目標です。</p> <p>評価方法 出席、小テスト（ほぼ毎回行います）、定期試験で総合的に評価します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 桑野隆 著者（訳者）：初級ロシア語20課 出版社 : 白水社</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30789	S	ロシア語中級（演習）	丸山 由紀子	水4	107教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語中級（講読）</p> <p>目標概要 基本文法を用いて、簡単な文章であれば辞書等を用いて自力で読解できるようにする。これまでの学習で抜け落ちている文法項目や応用的な用法等があれば、文章の読解を通して確認していく。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 ロシア語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 出席、授業への積極的な参加、宿題提出状況を総合的に判断して評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31208	S	ロシア語中級（会話）	ゴルボフスカヤ リュポーフィ	金4	517教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語中級（会話）</p> <p>目標概要 ロシア語での表現力の向上をめざす。1年以上、ロシア語を学習した者を対象とする。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 ロシア語二列③の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 平常点。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30234	S	ロシア語中級（作文）	アズマイ ナジェージダ	月4	151教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語作文の入門</p> <p>目標概要 自分オリジナルの考え方をロシア語で表現する実力を高めるための学習です。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 ロシア語二列③の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業参加、5の作文：ニュース記事（2）、ルポルタージュ（2）、評論（1）</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30319	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	ゴロウィナ クセーニヤ	火1	157教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語中級（インテンシヴ）</p> <p>目標概要 TLP生2年生用のインテンシヴ授業です。週2コマで行われ、ネイティブ・スピーカーの先生が聴取・発音・会話に関して高度な運用能力を育成します。</p> <p>評価方法 授業参加度（出席、課題、宿題）、小テスト、定期試験。</p> <p>教科書 プリントを配布する。 書名 : Русский сезон 出版社 : Златоуст</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31063	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	ゴロウィナ クセーニヤ	金1	149教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語中級（インテンシヴ）</p> <p>目標概要 TLP生2年生用のインテンシヴ授業です。週2コマで行われ、ネイティブ・スピーカーの先生が聴取・発音・会話に関して高度な運用能力を育成します。</p> <p>評価方法 授業参加度（出席、課題、宿題）、小テスト、定期試験。</p> <p>教科書 プリントを配布する。 書名 : Русский сезон 出版社 : Златоуст</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30566	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	ゴルボフスカヤ リュポーフィ	火5	517教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 自分の考え方をロシア語で表現する実力を高める</p> <p>目標概要 ロシア語短い作文発表の訓練</p> <p>評価方法 授業参加、3回発表</p> <p>教科書 プリントを配布する。 書名 : Говорите по-русски 著者（訳者） : СХавронина 出版社 : М. Русский язык. 2014</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31018	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	アズマイ ナジェージダ	木5	151教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 自分の考え方をロシア語で表現する実力を高める</p> <p>目標概要 ロシア語短い作文発表の訓練</p> <p>評価方法 授業参加、3回発表</p> <p>教科書 プリントを配布する。 書名 : Говорите по-русски 著者（訳者）：С.Х авронина 出版社 : М.Русский язык. 2014</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30536	S	ロシア語上級（会話）	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	火4	517教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語上級（会話）</p> <p>目標概要 【注意】この授業はTLP生か既修クラス生しか履修できません。</p> <p>ロシア語を2年以上（TLP生の場合1年以上）学んだ学生を対象に、高度なロシア語会話能力を習得する授業です。</p> <p>評価方法 平常点による。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30955	S	ロシア語上級（作文）	ゴロウィナ クセーニヤ	木3	155教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語作文の書き方・実力アップコース（Advanced Level）</p> <p>*前期課程で履修可能なのは既修クラスかTLP生のみ</p> <p>目標概要 この講義では、文法の復習・実用やテキストの読解、翻訳、様々なジャンルの作文の書き方の練習を通して、ロシア語作文の実力アップを目指します。宿題は主として特定のテーマや文体のエッセーです。作文は受講者の希望に合わせて、手紙、体験記、ブログ、新聞や雑誌の記事、エッセーなどの文体を身につけた上で、最終的に学術論文の書き方を理解し、それに相当する短いものを書いてもらいます。文法に関しては、不完了体・完了体や複文、移動の動詞の使用などに焦点を当てます。最終日には筆記試験が行われます。</p> <p>評価方法 授業参加、宿題、中間試験、定期試験、レポート。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30103	S	ロシア語上級（読解）	丸山 由紀子	水2	1105教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ロシア語上級（読解）</p> <p>目標概要 ロシア語を2年以上学習した学生（TLP生は1年以上）を対象に、学術論文の精読を通して、アカデミックな文体で書かれたテキストを正確に読む力を養う。文法事項を正確に把握し、文脈を考慮して適切な訳語を選定しながらテキストを読むことで、今後、各自が必要なロシア語文献を読むための基礎力を身につけることを目指す。</p> <p>*前期課程で履修可能なのは既修クラスかTLP生のみ</p> <p>評価方法 1. 授業への貢献度、担当箇所和訳の完成度。 2. 学期末レポート。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

スペイン語初級(演習)①	開講区分	S
<p>目標概要 スペイン語初級は共通教科書を用い、Sセメスターでは1列で文法を学び、2列で講読を行う。この演習では、教科書の進度に合わせ、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の実用練習などを行い、スペイン語の運用能力を高めることをめざす。文系はクラス指定の演習を設けてある。理系ではこれに対応する「スペイン語初級(演習)」(理科生限定)を開講するので、積極的に参加してほしい。</p> <p>成績評価方法 各教員に任されている。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : スペイン語初級 第3版 著者(訳者) : 東京大学教養学部スペイン語部会 出版社 : 朝日出版社</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30047	月2	ドニャス ベレニャ アントニオ	105教室	1年 文一二(7)
30050	月2	ロサレス パトリシア	107教室	1年 文一二(12)
30189	月4	イサベル カルロス	104教室	1年 文一二(9)
30966	月4	ドニャス ベレニャ アントニオ	105教室	1年 文一二(13)
30291	火1	イサベル カルロス	106教室	1年 文一二(8)
30398	火3	イサベル カルロス	K211	1年 文一二(10)
30399	火3	ドニャス ベレニャ アントニオ	1312教室	1年 文一二(11)
30971	木4	イサベル カルロス	104教室	1年 文三(8)
31041	金1	ドニャス ベレニャ アントニオ	106教室	1年 文三(7)
31178	金4	エクトル シエラ	107教室	1年 文三(9)

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30806	S	スペイン語初級（演習）	ルイズ ティノコ	水5	152教室	1年 理科
<p>講義題目 スペイン語初級（演習）</p> <p>目標概要 スペイン語初級は共通教科書を用い、S Semesterでは1列で文法を学び、2列で講読を行う。この演習は理科生限定で、教科書の進度に合わせ、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力をいっそう高めることをめざす。理科生は積極的に参加してほしい。</p> <p>評価方法 授業の初回に説明する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : スペイン語初級 第2版 著者（訳者）：東京大学教養学部スペイン語部会 出版社 : 朝日出版社</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31019	S	スペイン語初級（会話）	FERNANDEZ HERBOSO	木5	114教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語（初級会話）</p> <p>目標概要 練習を通して、文法とその機能についての内容を体系化し、生徒の理解を強化する。また、授業を通して学んだことを、それぞれの生徒が活用し表現できるようにすることを目指す。 その他に文法、単語のレベルをDELE A2 まで引き上げていく。</p> <p>評価方法 小テスト、定期試験及び口頭試験。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31219	S	スペイン語初級（会話）	エクトル シエラ	金5	107教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「エンパワーメント・アプローチ」によるスペイン語初級会話</p> <p>目標概要 授業の目標 このコースは「エンパワーメント・アプローチ」という新しいメソッドで授業を行う。声のエンパワーメント（フォノリゼーション）、リスニング・エンパワーメント（リエゾン感覚）、シンタクシス・エンパワーメント（SVO感覚・活用感覚）を行いながら、スペイン語を通して、日本語にはない言語感覚を養うことを目指す。</p> <p>授業では自己紹介から、天気、家族、趣味などについて日常的な会話ができるように演習を行う。スペイン語らしい発音や自然なイントネーションの習得を目指す。文法の内容としては、規則動詞の現在形、現在進行形や近未来を学習する。スペイン語を通して、インド・ヨーロッパ言語の構造が見えてくるだろう。</p> <p>このコースは下記の習得を目指す学生を歓迎する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LとRの発音の区別。 ・「ん」と“n”の発音の区別。 ・Whクエスションとyes/noクエスションを区別した正しいイントネーション。 ・基本的な挨拶や自己紹介。 ・好きなこと、嫌いなことについて簡単に話せること。 ・家族、友達の紹介や基礎的な会話。 ・料理の感想や町の様子について話せること。 ・基本会話に必要な質問や相手の発言へのコメント。 ・正しい活用を使いながら、SVOの文を作れること。 ・さらに、無主語と不定主語の文も作れること。 <p>評価方法 成績評価方法 参加30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献30%、口頭試験（または作文）40%</p> <p>教科書 授業中に指示をする。 書名 : “Primer curso de español” スペイン語初級 著者（訳者）：東京大学教養学部スペイン語部会 T 出版社 : 朝日出版会 Editorial Asahi</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31081	S	スペイン語初級（作文）	有田 美保	金2	155教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語初級（作文）</p> <p>目標概要 本コースは、和文（おもに単文）から適切にスペイン語文にするための解説と演習を中心としたものである。一年生の初修外国語（文科・理科）の授業の流れに沿ったかたちで進行させ、当該授業内で学んだ文法事項を『書く』ことを通じて復習するとともに、能動的な言語応用を図る諸君の積極的な学びの場となるように展開していく。初修外国語の授業でカバーされなかった語彙やフレーズ、またさまざまな話題や言語使用のシーンにふれて、本言語の運用の幅を広げていってほしい。</p> <p>評価方法 授業時間後半で行う類題西訳を Semester 中 4 回提出、出来栄えや仕上げの丁寧さによって評点を受ける（1回 = 25点満点 × 4回 = 100点満点）。その得点から、欠席・遅刻・早退、宿題未遂行、態度不良などがある場合には減点し（最大30点めやす）、また質問・発言など積極的な態度が伺える者にもみプラス評価（最大10点めやす）を入れ、最終評価を算出する。</p> <p>「特別な理由」（診断書のある疾病、立証書類で客観性の認められる就職活動・学業活動・冠婚葬祭、遅延証明のある交通機関の遅延、等）による欠席（またはそれにとまなう未提出課題）については、都度教員に相談すること。</p> <p>遅延提出物は受け取らない。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Paso Doble~Primer Paso 著者（訳者）：有田美保 出版社 : 弘学社 改訂をおこなったので、旧版は使用できない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30255	S	スペイン語初級(インテンシヴ)	イサベル カルロス	月5	104教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語初級</p> <p>目標概要 必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。内容は会話と作文で、必修の授業の進度に合わせながら実践的な運用能力を獲得することをめざす。履修人数を制限し、週2回の授業に出席することを義務とする。2つの授業ともスペイン語ネイティブの教員（カルロス・イサベル）が担当する。</p> <p>評価方法 授業初回で示される。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ¡Muy bien! Curso de español 著者（訳者）：Moyano, García, Hiroyasu 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-55094-7</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31020	S	スペイン語初級(インテンシヴ)	イサベル カルロス	木5	104教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語初級</p> <p>目標概要 必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。内容は会話と作文で、必修の授業の進度に合わせながら実践的な運用能力を獲得することをめざす。履修人数を制限し、週2回の授業に出席することを義務とする。2つの授業ともスペイン語ネイティブの教員（カルロス・イサベル）が担当する。</p> <p>評価方法 授業初回で示される。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ¡Muy bien! Curso de español 著者（訳者）：Moyano, García, Hiroyasu 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-55094-7</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30004	S	スペイン語初級（第三外国語）	栗林 ゆき絵	月1	112教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語初級</p> <p>目標概要 スペイン語の骨格をでひとつとおり学ぶ。スペイン語は動詞の活用と名詞修飾語句の変化が2つの柱であるが、その基本のしくみを身につけることを目標とする。また、活用形から不定詞(原形)を導きだし正しく辞書が引けるようになること(=講座終了後も独学で続けられること)も本講座の目標のひとつである。</p> <p>評価方法 平常点20%(小テスト)、定期試験80%の予定。 出席点は数値化しないが、小テスト(毎回開始時5分程度)を受けたものを出席とみなす。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : きらりスペイン語 著者(訳者) : 栗林ゆき絵ほか 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 4-255-55059-6</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31082	S	スペイン語初級（第三外国語）	丸山 共恵	金2	156教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語初級</p> <p>目標概要 スペイン語文法の基礎を学び、「聞く、話す、読む、書く」の4技能を磨きながら、簡単な会話・読解・作文にも取り組む。 文法だけではなく、スペイン語圏の文化(音楽・映画など)にも触れながら楽しく学ぶ。</p> <p>評価方法 平常点40%(小テスト、出欠) 定期試験60%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30256	S	スペイン語中級（演習）	ガルシア ルイス カステイージョ カルロス	月5	101教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ¡Habla en español! Español Intermedio</p> <p>目標概要 Este curso está planteado como un primer paso para que los estudiantes lleguen a ser usuarios independientes del español.</p> <p>En las clases realizaremos actividades para practicar principalmente la expresión oral y aumentar el vocabulario. Practicaremos también la comprensión auditiva y la comprensión y la expresión escritas. Trabajaremos con diferentes tipos de textos y presentaremos aspectos socioculturales.</p> <p>この授業は、学生が自立したスペイン語話者となるための最初の一步として組み立てられています。</p> <p>授業では主に口頭表現及び語彙を増やすための演習を行います。またリスニングと文章表現も学習します。様々な資料を用いて学習することで、社会文化にも触れることができます。</p> <p>学生は、中級(D.E.L.E. B1程度)のスペイン語能力を身につけること、そしてスペイン語圏の文化や習慣についての知識の習得を求められます。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 スペイン語二列③の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 40% Asistencia, participación y tareas de clase. 60% Exámenes</p> <p>40%:出席、授業中の積極性、課題 60%:試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30995	S	スペイン語中級（会話）	FERNANDEZ HERBOSO	木4	114教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語中級（会話）</p> <p>目標概要 スペイン語圏でコミュニケーションを取るために必要とされる、言語の技能と知識を学ぶ。この授業では既習の文法的知識を強化し、また、生徒がB1レベル（ヨーロッパでの言語技能基準）に達するために必要な語彙とコミュニケーションの習得を目指す。</p> <p>This course aims at providing the student with the strategies and knowledge necessary to encourage interaction and communication in the Spanish-speaking world. The purpose of the lessons is to reinforce the acquired grammatical knowledge and, particularly, to learn new vocabulary, so that the student is able to develop communication skills up to the B1 level in the Common European Framework.</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修スペイン語二列③の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 小テスト、定期試験及び口頭試験。 Mini tests, the end-of-semester exam, and the oral exam.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30236	S	スペイン語中級（作文）	ロサレス パトリシア	月4	107教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Mis primeros textos</p> <p>目標概要 El aprendizaje de la expresión escrita a partir en la gramática que se ha estudiado en los cursos precedentes. Para ello, ampliaremos los conocimientos ya adquiridos trabajando las estructuras y los contenidos de diversos medios de expresión escrita. Aunque el objetivo principal de la clase es el desarrollo de la destreza escrita, los estudiantes deben realizar igualmente ejercicios de comprensión de lectura y de expresión oral necesarios para la producción de los textos escritos.</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 スペイン語二列③の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 10% Asistencia y actitud en clase. 20% Deberes 30% Participación y conocimiento gramatical. 40% Trabajos de redacción en clase.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30257	S	スペイン語中級（読解）	三浦 麻衣子	月5	112教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語読解</p> <p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目A系列 スペイン語テキスト分析Ⅰとして開講される。</p> <p>この授業では、スペイン語で書かれた映画スクリプト、新聞、雑誌等の文章の読解と初級レベルの会話表現が出来るような応用力を身につけることを目的としています。年間を通して、様々な内容のテキストを多読し、映画等の映像資料も適宜扱います。スペイン語圏の国々の多様な社会文化的背景についても触れていきます。毎回相当量の予習が要求されますので、スペイン語を本気で習得したいというやる気のある学生の参加を期待します。</p> <p>評価方法 授業参加度、課題、試験から総合的に評価します。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30005	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	ドニャス ベレニャ アントニオ	月1	105教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Curso intensivo de español, nivel intermedio</p> <p>目標概要 El objetivo del curso es consolidar y ampliar el conocimiento de la lengua española de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión oral, expresión oral, comprensión oral y comprensión escrita).</p> <p>評価方法 Participación en clase: 10 % Tareas: 30 % Exámenes: 60 %</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30841	S	スペイン語中級(インテンシヴ)	ドニヤス ベレニャ アントニオ	木1	105教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Curso intensivo de español, nivel intermedio</p> <p>目標概要 El objetivo del curso es consolidar y ampliar el conocimiento de la lengua española de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión oral, expresión oral, comprensión oral y comprensión escrita).</p> <p>評価方法 Participación en clase: 10 % Tareas: 30 % Exámenes: 60 %</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30807	S	スペイン語中級 (第三外国語)	渡辺 暁	水5	158教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語圏の社会に関する文献講読と映画鑑賞</p> <p>目標概要 ラテンアメリカを中心としたスペイン語圏の現代社会に関する平易な文献をスペイン語で読んでいくほか、それらの文献以外にも音楽・映画などの視聴覚資料を通して、スペイン語の実践練習を積むと共に、ラテンアメリカの現代社会について様々な角度から知ってもらうことを目標とする。</p> <p>中級とはいっても、文法事項の解説なども適宜入れていく予定なので、スペイン語力に不安があっても、スペイン語ならびにスペイン語圏に対する興味・関心があって、予習・復習をきちんとできる人であれば、受講を歓迎する。</p> <p>また、上記の予定はあくまでも講師が考えている授業計画の大枠であり、受講者の希望を最優先するので、興味がある方は初回の授業に来ていただきたい。</p> <p>評価方法 扱った文献や映画・音楽のうちのいくつかについて短いレポートを提出、あるいは口頭で発表してもらう予定。それらに平常点を加えたものを元に評価する方向で検討中。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30352	S	スペイン語上級 (演習)	ドニヤス ベレニャ アントニオ	火2	158教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Práctica de español, nivel avanzado</p> <p>目標概要 El curso de práctica de español avanzado tiene un triple objetivo: en primer lugar, consolidar y ampliar el conocimiento gramatical de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión oral, expresión oral, comprensión oral y comprensión escrita); a continuación, alcanzar una mayor fluidez oral; por último, fomentar el conocimiento por parte de los estudiantes de diversos temas relativos al mundo hispanico.</p> <p>評価方法 Participación en clase: 10 % Tareas: 60 % Exámenes: 30 %</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30184	S	スペイン語上級 (会話)	ロサレス パトリシア	月3	107教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Mi vida antes, ahora y mi vida futura.</p> <p>目標概要 Objetivo: Guiar a los estudiantes para mejorar su capacidad de expresión e interacción oral. Mediante diversos temas, los estudiantes se ejercitarán para hablar sobre su presente, su pasado y su futuro, a través de temas de interés general y de uso frecuente en español. El trabajo en clase permitirá a los alumnos desarrollar el vocabulario, la fluidez, y su capacidad de interacción. Los estudiantes tienen que preparar los temas con antelación para poder participar en clase.</p> <p>評価方法 Evaluación. 10% Asistencia. 30% Presentación de una noticia del periódico. Oral y escrita. 20% Presentaciones 40% Trabajo de clase</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30788	S	スペイン語上級（作文）	ルイズ ティノコ	水4	152教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スペイン語上級（作文） Redacción de varios tipos de textos</p> <p>目標概要 El objetivo de este curso es que el estudiante se acostumbre a redactar textos de una página de longitud sobre distintos temas, como descripciones, informes, opinión, etc. Durante los ejercicios se repasarán los puntos principales de la gramática y del uso adecuado del vocabulario. （この授業の目的は、学生が1ページ程度の文章を書くのに慣れることである。テーマは描写、報告、意見など。練習の合間に、主な文法事項や、語彙的的確な運用の復習も行う。）</p> <p>評価方法 出席・授業参加：50% 日常的な作文：30% 学期末の作文：20%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30752	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	崔 泰源	水3	K114	1年 文一(2)文三(5)
<p>講義題目 韓国朝鮮語初修（文系）</p> <p>目標概要 韓国朝鮮語のネイティブ教師が担当する。一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、課題、出席など</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31002	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	ジ ミンギョン	木4	102教室	1年 文科(TLP)
<p>講義題目 韓国朝鮮語初級（演習）① TLP</p> <p>目標概要 韓国朝鮮語一列・二列で学んだ基礎知識の定着と発展のために、練習や活動を多く取り入れ、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、課題、授業への参加などで総合的に評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31001	S	韓国朝鮮語初級（演習）	ジ ミンギョン	木4	102教室	1年 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語初級（演習）TLP</p> <p>目標概要 韓国朝鮮語一列・二列で学んだ基礎知識の定着と発展のために、練習や活動を多く取り入れ、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、課題、授業への参加などで総合的に評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31083	S	韓国朝鮮語初級（演習）	崔 泰源	火2	112教室	1年 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語初級</p> <p>目標概要 韓国朝鮮語のネイティブ教師が担当する。一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。 ※この授業の履修を希望する人は、「韓国朝鮮語（一列・二列）」または「韓国朝鮮語初級（第三外国語）」を履修中か、それと同等の学力を持っていることが望まれます。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、課題など</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31021	S	韓国朝鮮語初級（会話）	金 東 漢	木5	118教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語の基礎固め</p> <p>目標概要 本講座は主に初心者を受講者が対象になります。そのため、最初はハングルの形や発音を習い、続いて複数の文字が並ぶ際に起きる様々な音の変化について勉強します。その後、基本的な文法知識も交えながら、簡単な挨拶文や自己表現などの総合学習に移り、次のステップの土台を築いて行く予定です。</p> <p>評価方法 課題などの平常点+講義最終週（7月12日）の小テスト</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『改訂版韓国語レッスン初級Ⅰ』 著者（訳者）：金東漢・張銀英 出版社 : スリーエーネットワーク ISBN : 978-4-88319-258-8 C0087</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31240	S	韓国朝鮮語初級(インテンシヴ)	ジ ミンギョン	火2	151教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）二列 TLP</p> <p>目標概要 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30845	S	韓国朝鮮語初級(インテンシヴ)	ジ ミンギョン	木1	102教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）一列 TLP</p> <p>目標概要 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30258	S	韓国朝鮮語初級(インテンシヴ)	崔 泰源	月5	102教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語初級（インテンシヴコース）</p> <p>目標概要 必修韓国朝鮮語に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象とし、「韓国朝鮮語一列・二列」で学習する文法・語彙・表現などに基づきながら、実践的な運用能力を獲得することをめざす。</p> <p>評価方法 小テスト、期末発表、課題など</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30996	S	韓国朝鮮語初級(インテンシヴ)	金 東 漢	木4	118教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 基礎知識の確立と定着（その1）</p> <p>目標概要 韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当するこの「初級インテンシヴ」クラスは、ハングル文字と発音のルールをはじめ、初級レベルの文法・会話・作文などの総合練習を通じて、一列・二列の授業で学んだ知識の応用・発展表現力の向上とその定着を目指す。</p> <p>評価方法 毎週の課題などの平常点+講義最終週（7月12日）の小テスト</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『大学韓国語演習』 著者（訳者）：金東漢 出版社 : 白帝社 ISBN : 978-4-86398-154-6</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30315	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	張 銀英	火1	103教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語初級</p> <p>目標概要 文字と発音を確認しながら、基本的な文法と会話などを学ぶ。「読む」「書く」「聴く」「話す」の基本をしっかりと身に付けるようにする。できるだけ韓国朝鮮語を使って授業を行う。通年で行う授業。</p> <p>評価方法 「小テスト」と「定期試験」と「課題」</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : easy Korean 1 著者（訳者）：Easy Korean Academy 出版社 : Hangulpark（韓国） ISBN : 978-89-5518-726-7</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30354	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	岩井 智彦	火2	10-304	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国語入門・初級</p> <p>目標概要 韓国語を本格的に身につけようとしている方を対象にした授業です。S・A両 Semester の受講を前提として授業を進め、通年で初級レベルの韓国語力が確実に身につくことを目標とします。 S Semester は発音や文字等、入門レベルから始め、初級レベルの学習項目の前半部分を学びます。 なお、履修にあたっては、必ずwebシラバス上の「授業計画」、「履修上の注意」を確認してください。</p> <p>評価方法 課題・小テストおよび定期試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 韓国語へのとびら 著者（訳者）：吉本一ほか 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 9784255556178</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30353	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	崔 泰源	木2	159教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語初級の文法と会話</p> <p>目標概要 このクラスの履修を希望する人は、A Semester の「韓国朝鮮語初級（第三外国語）」を履修済みか、それと同等の学力を持っていることが望まれます。この授業では韓国朝鮮語の基礎文法と語彙を体系的に学習したうえで、様々な場面で実践的に使用できるコミュニケーション能力を身につけることを目指します。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、課題など</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『根と幹（こんとかん）』 著者（訳者）：生越直樹・生越まり子・池玫京 出版社 : 朝日出版社 ISBN : 978-4-255-55639-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30808	S	韓国朝鮮語中級（演習）	崔 泰源	水5	104教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語の中級文法と会話</p> <p>目標概要 中級レベルの韓国朝鮮語の文法と語彙についての体系的な学習を通じて、辞書があれば簡単な文章の読解や作文ができる程度の理解・表現能力に加えて、状況・場面に応じて適切な対応ができるコミュニケーション能力を身につけることを目指す。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 韓国朝鮮語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 定期試験、小テスト、課題など</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『ことばの架け橋 中級表現編』 著者（訳者）：生越直樹 出版社 : 白帝社 ISBN : 978-4-89174-962-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30355	S	韓国朝鮮語中級（会話）	張 銀英	火2	103教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語中級会話 目標概要 短文会話を覚え、なおかつ応用できるような練習を通じて会話力の上達を目指す。漫画やニュースなどを題材にして、その裏にある文化的背景を踏まえながら、生きた表現を学ぶ。できるだけ韓国朝鮮語を使って授業を行う。</p> <p>評価方法 「定期試験」と「課題」 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『シャドウイングで学ぶ韓国語短文会話500』 著者（訳者）：張銀英 出版社 : スリーエーネットワーク ISBN : 978-4-88319-444-5 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31220	S	韓国朝鮮語中級（作文）	崔 泰源	木5	149教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語の作文練習(中級) 目標概要 初級レベルの韓国朝鮮語の文法を理解したうえで「基本作文→発展作文→課題作文」の段階的な訓練を通じて、日常生活で必要な文章が自由に書ける程度の表現能力を身につけることを目指す。メールやエッセイ作成などの課題については、教師による添削をもとに誤用の分析と解説を行う。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 韓国朝鮮語語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 定期試験、課題、発表など 教科書 授業中に指示をする。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30356	S	韓国朝鮮語中級（表現練習）	根本 理恵	火2	10-101	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語中級 言葉と文化の理解を中心に 目標概要 韓国朝鮮語の初級教材を学び終えた学習者を対象とする。基礎知識を発展させることを目標に日常会話を取り入れながら語彙を増やす他、さまざまな文章に触れる機会を設けて変則活用や慣用句など、文法事項のまとめも行う。会話練習と読解練習はもちろんのこと、視聴覚教材を活用してヒアリングにも力を入れ、「聞く」「話す」「読む」「書く」力をバランスよく伸ばしたい。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 韓国朝鮮語語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 平常点、課題の提出および定期試験。 教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31084	S	韓国朝鮮語中級（読解）	橋本 繁	金2	105教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語の文章の講読 目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目A系列 韓国朝鮮語テキスト分析Ⅰとして開講される。</p> <p>韓国朝鮮語の新聞や雑誌の記事、小説、論説など様々な種類の文章を講読していく。授業は、文法の説明とともに、日本語に訳す場合の難しさ、その背景にある日本語との違いについて確認しながら進めていく。</p> <p>評価方法 授業での発表 教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30316	S	韓国朝鮮語中級(インテンシヴ)	ジミンギョン	火1	151教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語中級(インテンシヴ) 一列</p> <p>目標概要 韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容に応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。</p> <p>評価方法 定期試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30905	S	韓国朝鮮語中級(インテンシヴ)	ジミンギョン	木2	102教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語中級(インテンシヴ) 二列</p> <p>目標概要 韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容に応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。</p> <p>評価方法 定期試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30006	S	韓国朝鮮語上級(会話)	ジミンギョン	火4	K113	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語上級(会話)</p> <p>目標概要 様々な文末表現や接続表現を覚えていくことで、的確な表現・伝達ができるように練習する。また、状況や場面による使い分けや韓国朝鮮語らしい表現法を身につけ、コミュニケーション能力の向上を目指す。</p> <p>評価方法 課題や授業参加などの平常点、定期試験</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30567	S	韓国朝鮮語上級(作文)	崔泰源	火5	1213教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 韓国朝鮮語の作文練習(上級)</p> <p>目標概要 日本語の直訳ではなく韓国朝鮮語らしい表現を用いる作文練習を通じて、現地の大学や大学院への留学も想定した書籍・資料を読み込める読解力やレポート・論文を執筆できる表現力を身につけることを目指す。短いレポート作成などの課題については、教師による添削をもとに誤用の分析と解説を行う。</p> <p>評価方法 定期試験と平常点(課題、発表など)</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

イタリア語初級(演習)①	開講区分	S
<p>目標概要 会話、作文など、イタリア語の表現の練習を中心に行い、より実践的なコミュニケーション能力の習得と文法知識の定着をめざします。</p> <p>成績評価方法 平常点と定期試験（最終授業時）。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>関連ホームページ http://langue-fr.c.u-tokyo.ac.jp</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30441	火3	アンドレア チヴィーレ	153教室	1年 文三(6)
31108	金3	アンドレア チヴィーレ	K112	1年 文一二(6)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30317	S	イタリア語初級（演習）	アンドレア チヴィーレ	火1	K402	1年 理科
<p>講義題目 Lingua italiana, livello elementare</p> <p>目標概要 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることが目指します。生きたイタリア語の材料を使いながら、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。</p> <p>評価方法 学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30997	S	イタリア語初級（会話）	マルコ ビオンディ	木4	K303	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イタリア語初級会話</p> <p>目標概要 ネイティブスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。</p> <p>評価方法 平常点と最終授業時の試験</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31085	S	イタリア語初級（会話）	アンドレア チヴィーレ	金2	K303	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Lingua italiana, livello elementare</p> <p>目標概要 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることが目指します。生きたイタリア語の材料を使いながら、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。</p> <p>評価方法 学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31748	S	イタリア語初級（作文）	大崎 さやの	木5	107教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イタリア語初級（作文）</p> <p>目標概要 イタリア語の初級文法を学びながら、作文の練習をします。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、初修イタリア語二列②の単位未取得者には読替授業として開講される。 履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 平常点と定期試験（最終授業時に行います）</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : イタリア語練習問題集 著者（訳者） : デイ・ルッソ、長神、西本 出版社 : 白水社</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31086	S	イタリア語初級（作文）	野里 紳一郎	金2	107教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イタリア語初級（作文）</p> <p>目標概要 本講義では、作文演習を主目的としているが、その前提としての基礎的な文法の知識、およびその運用力は不可欠であろうから、まずその習得を目標とする。作文の演習にも配慮しつつ、現代イタリア語の基礎文法の理解をはかっていくことにしたい。</p> <p>評価方法 定期試験（最終授業時）。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : イタリア語練習問題集 著者（訳者）：マリーサ・ディ・ルッソ 長神悟 西本晃二 出版社 : 白水社 ISBN : 4-560-00739-xc3087</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30809	S	イタリア語初級（表現練習）	マルコ ビオンディ	水5	K402	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 E allora…?</p> <p>目標概要 Questo corso è rivolto sia agli studenti che affrontano lo studio dell'italiano per la prima volta o con una conoscenza di base della lingua, sia a chi conosce già la grammatica ma vuole estendere la conoscenza del vocabolario e delle espressioni utili ad affrontare le situazioni più comuni della vita quotidiana. (この講義は、初めてイタリア語を勉強しようとする人も、文法の基礎はあるがよりボキャブラリーや表現を広げて、日常的な場で使えるようになりたいという人も対象です)</p> <p>評価方法 Si terrà conto delle presenze, della partecipazione e interesse alle attività proposte in classe e ai risultati positivi conseguiti attraverso tali attività. 授業への参加と、クラスでのアクティビティを考慮します。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30357	S	イタリア語初級(インテンシヴ)	日向 太郎	火2	155教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 初級イタリア語（初修）の応用</p> <p>目標概要 初修クラス受講者が集中的にさらにイタリア語能力を向上させるためのコース。必修の時間にプラスして週に、読解・文法練習・作文を中心に運用能力をたかめる授業1コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業1コマのあわせて2コマの両方を履修し、1年間のイタリア語学習によって、イタリア語の総合的な能力をしっかりと身につけて定着させ、今後さまざまな分野で用いることを確かなものとするのが目標。映画や音楽など、生きたイタリア語イタリア文化に触れる。</p> <p>評価方法 授業中の参加と、小テストなどの学期中の課題を考慮し、定期試験とあわせて評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30842	S	イタリア語初級(インテンシヴ)	マルコ ビオンディ	木1	116教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 Bravissimo!</p> <p>目標概要 Questo corso è rivolto a chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello principiante-elementare intensivo (A1).初修イタリア語・国際コミュニケーションのイタリア語科目に加えて、聞き取り・会話をより集中的に勉強したい人が対象です。</p> <p>評価方法 Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale. (出席点と平常点および最終試験を総合して評価します)</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30106	S	イタリア語初級（第三外国語）	野里 紳一郎	月2	159教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イタリア語初級（第三外国語）I 目標概要 イタリア語の基本文法の理解。 評価方法 定期試験（最終授業時）。 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Italiano... in partenza! イタリア語のスタート 文法と練習 著者（訳者）：東京大学イタリア語教材編集委員会編 出版社 : 白水社 ISBN : ISBN978-4-560-01763-0 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30358	S	イタリア語初級（第三外国語）	宮坂 真紀	火2	114教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 初修イタリア語 目標概要 イタリア語共通教科書（東京大学イタリア語教材編集委員会編『Italiano... in partenza! イタリア語のスタート』）を用いて、イタリア語の基礎を勉強します。昨年度Aセメスターからイタリア語を学び始めた人や初歩的な文法事項についてはすでに学習済みの人を対象に、今期は直説法未来（教科書Lezione6）からはじめて初級～中級レベルの文法の習得を目指します。 評価方法 学期中に随時提出してもらった課題と試験の結果をもとに評価を行います。 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Italiano... in partenza! イタリア語のスタート 著者（訳者）：東京大学イタリア語教材編集委員会 出版社 : 白水社 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30810	S	イタリア語初級（第三外国語）	野里 紳一郎	水5	159教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イタリア語初級（第三外国語）I 目標概要 イタリア語の基本文法の理解。 評価方法 定期試験（最終授業時）。 教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31888	S	イタリア語中級（演習）	宮坂 真紀	水3	159教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イタリア語中級（演習） 目標概要 イタリア語の基本的な文法を学習し終えた人を対象とします。さまざまな分野のイタリア語の文章を読みながら、イタリア語の読解力の向上を目指します。授業で扱うテキストは受講者の興味や、どの程度イタリア語の学習経験があるのかなどを考慮して決めます。 評価方法 授業態度（出席、予習）、定期試験（最終授業時）の結果をもとに総合的に評価します。 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : P i a z z a 著者（訳者）：東京大学イタリア語教材編集委員会 出版社 : 東京大学出版会 ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30906	S	イタリア語中級（表現練習）	マルコ ビオンディ	木2	151教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イタリア語中級表現練習（Lingua italiana, espressioni di livello medio）</p> <p>目標概要 すでにイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティヴスピーカの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、ビデオ教材なども交えて、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。通年で開講していますが、セメスターごとに独立して受講することが履修上も内容としても可能です。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 イタリア語二列③の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 平常点と最終授業時の試験。それぞれの開講時の能力・経験を考慮し、受講を通しての達成度を評価します。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30568	S	イタリア語中級（読解）	岡本 太郎	火5	115教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ダイアログを通してイタリア語の口語表現を探る</p> <p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目A系列 イタリア語テキスト分析Ⅰとして開講される。</p> <p>イタリア映画の実際の映像とスクリプトや、雑誌、ガイドブックなど、生のイタリア語を教材に、現代イタリア語のさまざまな表現について学習し、その文化的背景を考察します。</p> <p>評価方法 平常点と定期試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30675	S	イタリア語中級(インテンシヴ)	日向 太郎	水2	1231教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中級イタリア語の応用</p> <p>目標概要 初修クラス受講者がイタリア語能力を向上させるための中級コース。読解・文法練習・作文を中心に運用能力を高める授業1コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業1コマのあわせて2コマの両方を履修する。1年間の初修イタリア語学習の基礎の上に、イタリア語の総合的な能力を定着させ、さまざまな専門分野で運用するための能力を養成する。</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 イタリア語二列③の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 授業中の参加や学期中の課題などを考慮し、定期試験とあわせて評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31060	S	イタリア語中級(インテンシヴ)	マルコ ビオンディ	金1	154教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中級イタリア語の応用</p> <p>目標概要 初修クラス受講者が集中的にさらにイタリア語能力を向上させるための中級コース。読解・文法練習・作文を中心に運用能力をたかめる授業1コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業1コマのあわせて2コマの両方を履修する。1年間の初修イタリア語学習の基礎の上に、イタリア語の総合的な能力を定着させ、さまざまな専門分野で運用するための能力を養成する。</p> <p>評価方法 授業中の参加と、小テストなどの学期中の課題を考慮し、定期試験とあわせて評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31087	S	イタリア語上級（会話）	マルコ ビオンディ	金2	K402	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Facciamo un passo avanti!</p> <p>目標概要 Questo corso è rivolto sia per chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello avanzato (B1).</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 イタリア語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale.</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30753	S	イタリア語上級（作文）	マルコ ビオンディ	水3	112教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イタリア語上級作文（Lingua italiana- composizione di livello avanzato）</p> <p>目標概要 L'obiettivo del corso è imparare come scrivere un testo accademico. Redarre un testo accademico non è una cosa facile, non lo è neanche nella propria lingua. Scriverlo in un'altra lingua porta la sfida a un nuovo livello. La scrittura accademica è piena di strutture e frasi fisse che sono probabilmente presenti anche nella tua lingua madre.</p> <p>※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 イタリア語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。</p> <p>評価方法 Compiti durante il semestre e il test alla conclusione del corso</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30466	S	アラビア語初級（第三外国語）	濱田 聖子	火3	1222教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 アラビア語初級（第三外国語）</p> <p>目標概要 アラビア語初学者を対象に、文字の書き方・発音から始め、初級文法を概観する。授業では、アラブ諸国の共通語である正則アラビア語（文語・書き言葉）を扱い、1年間で基礎文法を網羅し、辞書を用いて、現代標準アラビア語の文章が読解できるようになることを目指す。</p> <p>評価方法 毎回の課題提出と学期最後のテストで評価します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 現代アラビア語入門 著者（訳者）：黒柳恒男・飯森嘉助 出版社 : 大学書林 ISBN : 978-4-475-01838-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30812	S	アラビア語初級（第三外国語）	杉田 英明	水5	103教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 アラビア語初級（第三外国語）Ⅰ</p> <p>目標概要 アラビア文字の読み方から始めて、1年間で文語文法の構造を概観します。辞書を引きながら、現代アラビア語の文章が読解できるようになることを目標とします。毎回、教科書の練習問題を割り当てますので、復習が不可欠です。なお、この時間は文語文法の説明が中心で、日常会話や口語表現などを直接扱っている余裕はありません。ただし、口語や会話の基礎も文語文法にありますので、将来自習したり現地で学んだりする場合には役立つことを申し添えます。</p> <p>評価方法 学期最終日の試験（75%）と提出物その他（25%）による。詳細は最初の回に説明いたしますので必ずご出席下さい。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 現代アラビア語入門 著者（訳者）：黒柳恒男・飯森嘉助 出版社 : 大学書林 ISBN : 978-4-475-01838-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30368	S	アラビア語初級（会話）	エベード イハーブ	火2	K303	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 アラビア語初級（会話）</p> <p>目標概要 This course is offered by courtesy of the Arabic Islamic Institute in Tokyo (AIIT). The aim of the course is to acquaint the students with the fundamentals of the Arabic language. The emphasis will be on conversation, and the students will be taught to speak Arabic in the correct way using essential and useful daily life expressions. The students will also be introduced to the basics of Arabic writing and grammar, as well as to elements of Arabic art and culture. The classes will be conducted by Ehab Ebeid as a native-speaking adjunct lecturer.</p> <p>評価方法 The evaluation will be based on attendance and participation, as well as small tests conducted in class time.</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30754	S	アラビア語中級（第三外国語）	濱田 聖子	水3	1221教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 アラビア語中級（第三外国語）</p> <p>目標概要 母音符号の付いた読み物を講読します。原則として初級文法を一通り終えた方が対象ですが、初級文法や語彙を確認しながら進めます。自分で辞書を引きながら、文章の意味が取れるようになることを目標とします。必ず、UTASwebシラバス上の「参考書」欄に記載してある辞書をご用意ください。</p> <p>評価方法 割り当ての担当などによる。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30790	S	アラビア語中級（第三外国語）	杉田 英明	水4	1223教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 アラビア語中級（第三外国語） I</p> <p>目標概要 1) 初級文法を一通り終えた方を対象に、文法事項を確認しながら、母音符号の付いた比較的簡単な読み物を講読します。自分でアラビア語・英語辞典を引きながら、文章の意味が取れるようになることを目標とします。これによって、母音符号のない文章が自由に読めるようになるまでの橋渡しをいたします。 2) 残りの時間は、ご相談の上で、コーランやハディースなどイスラム関連文献の紹介、あるいはアラブ音楽・映画など芸術作品の鑑賞を行なう予定です。</p> <p>評価方法 割り当ての担当などによります。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30956	S	ヒンディー語初級(第三外国語)	藤井 毅	木3	1211教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ヒンディー語（初級）</p> <p>目標概要 インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口5億人超を有する「共通標準ヒンディー語」を学びます。表記に用いるデーヴァナーガリー文字と音声の習得より入り、S Semesterで指定教科書の9課までを終えることを目標とします。</p> <p>評価方法 初回の授業を除き、毎回宿題が出ます。その出来を判断します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Complete Hindi 著者（訳者）: Rupert Snell and S.C.R. Weightman 出版社 : John Murray Learning ISBN : 9781444106831 CD付の物を購入することを奨めます。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
31003	S	ヒンディー語中級(第三外国語)	藤井 毅	木4	1211教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ヒンディー語(中級)</p> <p>目標概要 ヒンディー語(初級)を修了した学生を対象とします。受講者の関心に沿ったテキストをヒンディー語の新聞・雑誌、あるいは図書より選択し、輪読していきます。言語の学習を通して、インドの歴史・社会に関する深い知識を獲得することを目指します。</p> <p>評価方法 毎回の授業で予習の出来を判断します。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30957	S	インドネシア語初級(第三外国語)	高地 薫	木3	525教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 インドネシア語入門 (Indonesian language for beginners)</p> <p>目標概要 インドネシア語はローマ字表記で、発音も日本人にとって比較的容易で、文法の簡易な言語である。この授業では、インドネシア語未修者を対象に、インドネシア語の基本的な文法と語彙を身につけ、基本的な読み書きができるようになることを目的とする。</p> <p>評価方法 出席、各回に行なう小テスト、定期試験を総合して評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31004	S	インドネシア語中級(第三外国語)	高地 薫	木4	116教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 インドネシア語中級 (Indonesian language for Intermediate Students)</p> <p>目標概要 この授業では、インドネシア語既習者を対象に、原文の精読をする。インドネシア語は文法が簡易であるため、長文を読むには西欧諸語とは違った技術が必要となる。そうした技術を身につけることを目標とする。講読するテキストは新聞や雑誌の記事、エッセイ、短編小説など、広い分野から取り上げ、様々なスタイルの文章を用いる。</p> <p>評価方法 演習の内容により評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31211	S	ベトナム語初級(第三外国語)	加藤 栄	金4	162教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ベトナム語(初級)(1)</p> <p>目標概要 ベトナム語の初級文法を学ぶ。Sセメスターの授業では、ベトナム語の基本的な文の構造を理解し、正しい発音と基礎的な会話能力を身につけることを目標としている。</p> <p>評価方法 課題の提出、小テスト、定期試験の結果をもとに評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30791	S	ベトナム語中級(第三外国語)	岩月 純一	水4	103教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ベトナム語文献講読</p> <p>目標概要 中級レベルのベトナム語資料読解能力の習得を目標として、ベトナム語初級を習得済みの学生を対象に、新聞や論説文等の講読を行う。</p> <p>評価方法 授業における音読及び訳読を見て、総合的に判断する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30369	S	広東語初級（第三外国語）	谷垣 真理子	火2	120教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 広東語（初級）</p> <p>目標概要 広東語は中国の南方の方言である。広東・広西地域のほか、香港・マカオ両特別行政区では教育や公共放送の場で使用されている。本授業は広東語の発音の基礎を学ぶと同時に、文法や作文を学ぶ。広東語教授方法の授業ではないので、広東語ネイティブの受講は原則認めない。</p> <p>評価方法 学期中に1回、読みの小テストを行なう。これを定期試験の成績と総合評価する。受講者の顔ぶれによって、さらに小テストを課すこともある。試験時にはイェール式のローマ字表記と繁体字を使うので、習熟しておくこと。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 香港粵語 [基礎会話] 著者(訳者) : 吉川雅之 出版社 : 白帝社 ISBN : ISBN : 978-4-86398-094-5</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30262	S	広東語中級（第三外国語）	吉川 雅之	金5	10-202	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 香港広東語の中級</p> <p>目標概要 広東語は香港と澳門（マカオ）で公用語である他、中国本土では広東省・広西壮族自治区・海南省の華南3地域を覆うリンガ・フランカ（広域共通語）として、またベトナムやマレーシア、シンガポールを始めとする東南アジア及び世界の華僑社会では現地語や英語に次ぐ有力言語として広く使用されています。漢語系諸語の中では民族共通語である普通話（いわゆる中国語）に次ぐ影響力を誇り、使用人口は全世界で約8000万人と推定されます。また文学作品・漫画・映画・歌謡曲・新聞雑誌記事などが広東語で書かれることも多く、香港を発信地とした文化的影響力が日本社会にまで及んでいることは周知の事実です。 広東語は、上海語や福建語・台湾語と同様に、中国語（普通話）との間にはゆうに言語同士に匹敵する差異を有しています。そのため、中国語とは別に一から学習する必要があります。 この授業では社会的に均質で、対外的に影響力の最も大きい香港の広東語について、中級レベルの養成を目指します。</p> <p>評価方法 1. 評点は、定期試験に小テストや平常点を加味して算出します。 2. 平常点は、(i) 予習の綿密さ、(ii) 授業中の積極的な態度・学習姿勢、(iii) 授業中の受け答えの正確さ、を重視します。 3. 小テストや暗唱、ディクテーションは随時行います。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30679	S	ヘブライ語初級（第三外国語）	飯郷 友康	水2	761教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ヘブライ語文法初歩</p> <p>目標概要 ユダヤ文化を深く理解するために、また中東情勢の一端を把握するために、ヘブライ語の知識は欠かせない。この重要な、そして面白い言語の初歩を、なるべく実用的、実践的に習得したいと思う。ひとまずの目標は、自力で辞書を検索できるようになること——すなわち、文法の基礎を把握すること。そして、ある程度の複雑な長文を理解し得る読解力を身につけること。</p> <p>評価方法 単元を終えるごとに簡単な宿題、また期末にレポートの提出を課す。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31091	S	上海語初級（第三外国語）	李 雲	金2	103教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 上海語初級</p> <p>目標概要 上海語の発音の仕方、ローマ字表記法について学び、繰り返し練習することで、発音を習得する。上海語の語彙、特に中国語の標準語と違うものの意味と用法を学習する。また上海語の文法や表現を学び、日常的なコミュニケーションができるよう「聞く」、「話す」能力を養成することを目指す。 基本的に上海語ネイティブの受講は認めない。</p> <p>評価方法 授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ニューエクスプレス 上海語 著者(訳者) : 榎本英雄、范曉 出版社 : 白水社</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30370	S	ペルシア語初級（第三外国語）	前田 君江	火2	1222教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ペルシア語入門・初級</p> <p>目標概要 ペルシア語は中東の大国イランの公用語です。中世には国際文芸語として中東地域一体で通用し、隆盛を極めたペルシア文学の担い手たちは、トルコ、中央アジア、インドにも広がっていました。現代の国際関係の舞台では、アメリカと長らく敵対してきたイランですが、そのアメリカには数十万とも言われるイラン系のコミュニティーが存在し、とくにロサンゼルスにはテヘランゼルスと呼ばれるペルシア語街が見られるほどです。</p> <p>本講義の目標は、まず、「ペルシア語」について知ることと、ペルシア文字（≒アラビア文字）を覚えること。最低限のペルシア語文法（発想は英語と一緒。語順は日本語と同じ）をマスターし、辞書を引きながら簡単な文章を読むこと。</p> <p>さらに、映像資料などを通して現地の日常生活を知り、ジャーナリスティックな情報や学術的知識のみに基づく日本人の「中東認識」を再考してもらうことも大きな狙いとしています。</p> <p>評価方法 学期内に4つの課題を課し、その総計を成績評価点とする。第2回目の授業で文字テスト（25点）、6月前半に小論文提出（「目標概要」に記したような受講者個々の「中東認識」に関するもの、25点）、同じく6月末に動詞活用テスト（25点）、学期末に指定辞書持ち込み可の読解テスト（25点）。なお、各テストは事前の告知日以外の受験は認められない。また、以上4つの課題のうち、一つでも未受験・未提出のものがある場合には、成績評価の対象とはならない。</p> <p>*なお、小論文を除く各テストは、終了後に回答例は配布するが、答案返却・評価点の告知は定期試験のあとに一括して行う。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Farhang Moaser Shorter Persian-English Dictionary 著者（訳者） : S.Haim(ed) 出版社 : Farhang Moaser ISBN : 978-600-105-003-9</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31092	S	セルビア・クロアチア語初級（第三外国語）	山崎 信一	金2	114教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 セルビア・クロアチア語（初級）</p> <p>目標概要 セルビア・クロアチア語の初等文法をマスターし、簡単な会話能力を身につけることを目標とする。</p> <p>評価方法 定期試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ニューエクスプレス セルビア語・クロアチア語 著者（訳者） : 中島由美・野町素己 出版社 : 白水社 ISBN : 978-4-560-08529-5</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31165	S	セルビア・クロアチア語中級（第三外国語）	山崎 信一	金3	109教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 セルビア・クロアチア語（中級）</p> <p>目標概要 セルビア・クロアチア語の初等文法の学習を終えた者を対象に、読解力を身につけるための文章講読の授業を行う。</p> <p>評価方法 平常点による</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
31024	S	ポーランド語初級(第三外国語)	小椋 彩	木5	103教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ポーランド語初級 目標概要 ポーランド語の基礎的な文法を学ぶ。簡単な会話ができ、辞書を活用できることを目標とする。 評価方法 平常点と定期試験 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ニューエクスプレス ポーランド語 著者(訳者): 石井哲士朗、三井レナータ 出版社 : 白水社 ISBN : 9784560067949 ガイダンス 特に行わない。</p>						
31223	S	ポーランド語中級(第三外国語)	西中村 浩	金5	150教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ポーランド語中級 目標概要 基礎的な文法を習得した学生を対象に、基礎的な文法の復習と新しい文法事項の習得をしながら、簡単なポーランド語の文章を読む訓練を行う。 評価方法 平常点と定期試験 教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30680	S	タイ語初級(第三外国語)	浅見 靖仁	水2	K113	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 タイ語初級(第三外国語) 目標概要 半年間で、タイ語の基本的な文法とタイ文字を修得することを目指します。 辞書を使えばタイ語の新聞や雑誌を読むことができるレベルに到達することを目指す人は、Aセメスターも継続して履修することを勧めます。Sセメスターの履修だけでも、タイを旅行する際、簡単な会話をしたり、看板に書かれているタイ文字を読んだりできるようになります。 評価方法 宿題10%、中間試験10%、定期試験80%。 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ニューエクスプレス タイ語 著者(訳者): 水野潔 出版社 : 白水社 ISBN : 978-4560067819 ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31005	S	ポルトガル語初級(第三外国語)	牧野 真也	木4	153教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ポルトガル語の基礎 目標概要 ポルトガル語を初めて学習する人を対象としており、Aセメスターの講義と併せて通年でポルトガル語の基礎的な文法を学びます。 評価方法 授業最終日の筆記試験で評価しますが、欠席1/4以上で受験資格を失いますので留意してください。 教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
31025	S	ポルトガル語中級(第三外国語)	牧野 真也	木5	152教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ポルトガル語の基礎 目標概要 ポルトガル語の初歩的な知識を有する者を対象としており、読解力と聴解力を身に付けることを目指します。 評価方法 出席点5割+平常点5割(講読の割り当て部分の発表など)で60点以上を合格とします。 教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30263	S	台湾語中級（第三外国語）	王 嵐	月5	158教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 台湾語会話</p> <p>目標概要 台湾語会話（初級）既習者を対象に授業を行う。 初級会話を既習の上、継続的に閩南語を勉強し、単語、表現力アップを目指す。</p> <p>評価方法 授業への取り組み及び定期試験によって評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ニューエクスプレス 台湾語 著者（訳者）：村上嘉英 出版社 : 白水社 ISBN : 978-4-560-00364-0</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30371	S	モンゴル語初級（第三外国語）	荒井 幸康	火2	K402	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 モンゴル語</p> <p>目標概要 初歩的な文法および語彙を習得し、辞書を引きつつ、新聞が読める程度の語学力を身につける 会話では、挨拶や簡単な質問および、自己紹介ができるようにすることを目標とする</p> <p>評価方法 毎回小テストを行う予定であるので、その点数と最終テストおよび、授業での発言で評価する</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30467	S	トルコ語初級（第三外国語）	高松 洋一	火3	109教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 現代トルコ語初級文法入門1</p> <p>目標概要 現代トルコ語の初級文法を習得する。S Semester、A Semesterの通年で完結する。一年後には新聞・雑誌等のトルコ語のテキストを辞典をひきながら読めるようになることをめざす。会話の練習などは行わず、文法体系を身につけることが中心となる。トルコ語は文法規則が厳格かつ整然としているので、最初にきちんと文法を身につけないと、簡単な文さえ作れないからである。その代わりあるところまでたどり着ければ、日本語に発想が似ているので文章読解は非常に楽になるだろう。トルコ語学習を通じて異文化に対する理解を深めると同時に、外国語学習でなじみのある印欧諸語や中国語とは全く異なった、むしろ日本語に近いタイプの言語を学ぶことによって、学習者の言語観を豊かなものにしてもらいたい。</p> <p>S Semesterは文字と発音からはじめ、名詞の格、動詞の現在形、-di 過去形、未来形、中立形、存在文と所有文をマスターする。教科書の各課に付された練習問題を通して名詞・動詞につく基本的な接尾辞と付属語を完全に習得することを目標とする。とりわけトルコ語学習における最初の山場である母音調和、動詞接尾辞、格接尾辞、人称の付属語、所属人称接尾辞をしっかり身につける。</p> <p>評価方法 学期末最後の時間に行なう筆記試験の成績をもとに評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 東京外国語大学 トルコ語専攻 編 著者（訳者）：トルコ語文法 初級・中級 改訂版 出版社 : 東京外国語大学生活協同組合出版部 ISBN : 978-4-903386-18-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30537	S	トルコ語中級（第三外国語）	高松 洋一	火4	1105教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 トルコ語中級文献講読</p> <p>目標概要 現代トルコ語の初級文法をいちおう習得した者を対象に、文献講読を通じて、既習・未習の文法事項を整理しつつ、語彙を増やしてトルコ語テキスト読解のスキルを身につけることを目標とする。どのようなテキストに出会っても辞典さえあれば自分で問題を解決できるようになることを目指したい。 あわせて講読する文献の内容を通じて、トルコの社会・文化・歴史などに関する知識を深めることも期待したい。</p> <p>評価方法 学期末に試験は行わない。毎回指名してやってもらう訳読によって評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30813	S 1	日本語中級	西部 由佳、藤井 聖子	水5	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える その1</p> <p>目標概要 目標：日本の近代から現代にかけての文学に焦点をあて、作品に親しみながら、読む力、まとめる力、伝える力を養うことを目的とする。 概要：様々な文学作品に触れることで、内容理解の力、語彙力を高める。さらに、読んだ内容をわかりやすくまとめ、作品について話し合う活動を行う。最終的には、自分の選んだ作品の内容をまとめ、その作品の良さを伝えるレポートを作成する。</p> <p>評価方法 クイズ・課題・最終レポート・発表・出席・授業への貢献度（グループ・ペアワークへの参加など）を総合的に評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40206	S 2	日本語中級	西部 由佳、藤井 聖子	水5	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える その1</p> <p>目標概要 目標：日本の近代から現代にかけての文学に焦点をあて、作品に親しみながら、読む力、まとめる力、伝える力を養うことを目的とする。 概要：様々な文学作品に触れることで、内容理解の力、語彙力を高める。さらに、読んだ内容をわかりやすくまとめ、作品について話し合う活動を行う。最終的には、自分の選んだ作品の内容をまとめ、その作品の良さを伝えるレポートを作成する。</p> <p>評価方法 クイズ・課題・最終レポート・発表・出席・授業への貢献度（グループ・ペアワークへの参加など）を総合的に評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
31026	S 1	日本語中級	大久保 雅子、藤井 聖子	木5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 滑らかに話すための日本語発音</p> <p>目標概要 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。</p> <p>(1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。</p> <p>評価方法 出席10% 復習クイズ20% 録音課題30% 口頭発表20% 授業中の課題20%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
40221	S 2	日本語中級	大久保 雅子、藤井 聖子	木5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 滑らかに話すための日本語発音</p> <p>目標概要 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要の発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。</p> <p>(1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。</p> <p>評価方法 出席10% 復習クイズ20% 録音課題30% 口頭発表20% 授業中の課題20%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
30320	S 1	日本語上級	宇佐美 洋、藤井 聖子	月1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 読解を通じ、日本の歴史を考える</p> <p>目標概要 ※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。</p> <p>日本の歴史について書かれた論説文・歴史小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。</p> <p>評価方法 授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						
40001	S 2	日本語上級	宇佐美 洋、藤井 聖子	月1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 読解を通じ、日本の歴史を考える</p> <p>目標概要 ※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。</p> <p>日本の歴史について書かれた論説文・歴史小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。</p> <p>評価方法 授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30321	S 1	日本語上級	宇佐美 洋、藤井 聖子	火1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 読解を通じ、日本の歴史を考える</p> <p>目標概要 ※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。</p> <p>日本の歴史について書かれた論説文・歴史小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。</p> <p>評価方法 授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
40002	S 2	日本語上級	宇佐美 洋、藤井 聖子	火1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 読解を通じ、日本の歴史を考える</p> <p>目標概要 ※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。</p> <p>日本の歴史について書かれた論説文・歴史小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。</p> <p>評価方法 授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30570	S	古典語初級（ギリシア語）Ⅰ	松浦 高志	火5	107教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 古典ギリシア語初級（前半）</p> <p>目標概要 1, 目標</p> <p>初級文法を1年かけて学び、古典ギリシア語で書かれた簡単な文章を読めるようにする。なお、当授業の学修に要する負担が大きく、そのために履修をためらったり、途中であきらめてしまう学生も少なくないので、今年度からはできるだけ負担を減らせるよう努力する。</p> <p>2, 古典ギリシア語</p> <p>ギリシア語の重要性については改めて説明するまでもないだろう。古代ギリシア文明は西洋文化の原点であり、西洋文化の根底にあるものを知ろうとすれば、必然的に古代ギリシア文明に触れることになる。古代ギリシア語を学ぶのは容易とは言えないが、これを学ぶと、古代ギリシア語が擁する哲学・歴史学・文学・科学などあらゆる分野の膨大な文献に直接触れることができ、それらがどのように西洋文明やその他の文明に影響を与えているのかを知ることができるようになる。</p> <p>ギリシア語の文献は紀元前15世紀頃の線文字B粘土板にさかのぼる。使用地域はやがて東地中海地域全体、一時はさらにインド方面にまで広がった。古典ギリシア語とは、紀元前5-4世紀にアテーナイを中心とする地域で使われていたギリシア語のことを言う。これを学べばほかの時代・地域のギリシア語や新約聖書のギリシア語も容易に学び得る。文献の豊富さゆえにラテン語、サンスクリット語などとともに印欧比較言語学に豊富な資料を提供するという点でもギリシア語は重要である。</p> <p>3, 負担軽減について</p> <p>過去2年間の授業評価アンケートやその他のアンケートの結果を考慮すると、授業時間以外の予習・復習・課題に要する自主学習の時間が4時間を超える学生が大半を占めている。これを当授業の標準と考えられる、おおむね4時間以内に収められるよう努力する。</p> <p>評価方法 定期試験と小テスト、練習問題の発表状況。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『古典ギリシア語初歩』 著者（訳者）：水谷智洋 出版社 : 岩波書店 ISBN : 978-4-00-000829-7 3,500円＋税</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30846	S	古典語初級（ギリシア語）Ⅰ	上野 慎也	木1	511教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 古典ギリシア語の手ほどき</p> <p>目標概要 古典ギリシア語で綴られた平易な文章を読解するための力を培う。</p> <p>評価方法 平常点と定期試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 古典ギリシア語初歩 著者（訳者）：水谷智洋 出版社 : 岩波書店 ISBN : 4-00-000829-3</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	曜 限	教 室	対 象
30910	S	古典語中級（ギリシア語）Ⅰ	上野 慎也	木2	8-418	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 古典ギリシア語散文講読</p> <p>目標概要 古典期（前五～四世紀）のアッティカ方言で綴られた散文を精読する。初級で習得した文法の運用能力を錬磨し、実際の読解に必要な作品の背景について基礎知識を蓄える。</p> <p>評価方法 平常点による。毎回の訳読の首尾を以てこれに当てる。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30014	S	古典語初級（ラテン語）Ⅰ	井上 秀太郎	月1	157教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ラテン語初級</p> <p>目標概要 辞書を使って独力でラテン語の簡単な文章が読めるように、基本的な文法事項を身につける。</p> <p>評価方法 平常点と定期試験に基づいて評価する</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 標準ラテン文法 著者（訳者）：中山恒夫 出版社 : 白水社 ISBN : ISBN978-4-560-01761-6</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30372	S	古典語初級（ラテン語）Ⅰ	ヘルマン ゴチェフスキ	火2	学際交流 ホール	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 Grammatica Latina (2) - Coniugationes verborum 注 この授業はシステム上「古典語初級（ラテン語）Ⅰ」という科目名が付いていますが、一年の初級ラテン語コースの2学期目に当たる。すでにこの授業で使われる教科書の1～17章を勉強した学生、または同じぐらいのラテン語力を身につけている学生を対象とします。最初からラテン語を始める学生は別の教員の授業を取るか、ゴチェフスキが2018年度Aセメスターに出す予定の古典語初級（ラテン語）Ⅰを履修してください。</p> <p>目標概要 Finis huius cursus est linguam Latinam non per aliam linguam sed per illam ipsam discere.</p> <p>評価方法 試験（最後の授業で実施）</p> <p>教科書 その他。 教科書は以下の二冊を使います。生協でお買い求め下さい。Hans H. Ørberg Lingua Latina per se Illustrata, Pars I: Familia Romana Focus Publishing 同書の練習問題：Hans H. Ørberg Lingua Latina per se Illustrata, Exercitia Latina I Focus Publishing</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30108	S	古典語中級（ラテン語）Ⅰ	井上 秀太郎	月2	8-321	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ラテン語散文講読</p> <p>目標概要 共和政末期の散文を丁寧に読むことにより、ラテン語を読解する能力を向上させる。初級の授業で身につけた知識、特に文法的な事項を逐一確認しながら、読み進めていく。 授業ではケケローの法廷弁論『カエリウス弁論』を冒頭から読んでいく。古来名作の誉れ高い本作を読むことで、ラテン語弁論の精華を堪能してほしい。</p> <p>評価方法 平常点に基づいて評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	曜限	教室	対象
30322	S	古典語初級 (サンスクリット語) I	梶原 三恵子	火1	153教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 サンスクリット初級文法 (I)</p> <p>目標概要 古典サンスクリット語の初級文法を習得し、平易なサンスクリット文を読解する運用力を養成することをめざす。S Semesterは、文法の前半部(音論、名詞・形容詞の変化)を扱う。サンスクリット語は古代・中世インドで聖典に用いられ、仏教などを通してアジアの文化にも少なからぬ影響を与えた言語である。また、印欧比較言語学においては、ギリシア語・ラテン語とならぶ重要な位置を占める。サンスクリットを学ぶことは、古典教養の基礎を身につけることである。授業は文法の解説と練習問題による演習を組み合わせる。</p> <p>評価方法 授業参加状況(練習問題への取組と課題の提出を含む)と、試験(学期中に行う小テストを含む)による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『サンスクリット語初等文法』 著者(訳者) : J.ゴンダ(鏡淳訳) 出版社 : 春秋社</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						
30911	S	古典日本語	田村 隆、出口 智之	木2	1212教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 古典日本語の世界</p> <p>目標概要 古典日本語について、文字とことばのダイナミクスという観点から、理解を深める。古典日本語を、平安朝の古文を典型とするものとしてではなく、漢文、和漢混淆文、カタカナ文も含めて、さまざまな文体が互いの存在を前提としながら機能し、干渉しあっている世界としてとらえることを目指す。また前近代(明治維新以前)のみを時代区分とせず、明治・大正・昭和初期における日本語の「古典化」にも着目し、そのあり方と達成について問うことを試みる。</p> <p>評価方法 筆記試験(持込不可)。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>						
30373	S	古典中国語	田口 一郎	火2	159教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 古典中国語文法(漢文法)の基礎</p> <p>目標概要 中国古典語(漢文)読解に必要な語法理解と読解力を養成する。テキスト進度分の漢文を、1.きちんと文型を把握した上で、2.助字を正しく理解し、3.現代日本語訳できるようにします。</p> <p>評価方法 試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 漢文入門(岩波全書233) 著者(訳者) : 小川環樹・西田太郎 出版社 : 岩波書店 ISBN : 978-4000201018</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>						

総合科目 A 思想・芸術

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31724	S	言語構造論	伊藤 たかね	教養学部(総合文化) 言語情報科学専攻	水5	K113	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 言語の認知科学への招待</p> <p>目標概要 私たちは、普段、母語をむずかしいと思うこともなく使っているが、その背景にはどのような言語知識が働いているのだろうか。理論言語学・心理言語学・神経言語学の研究にかんする講義を聞き、さらに、音素という小さな単位から、単語、句、文まで、具体的な言語データを授業でともに考えていく作業を通して、私たちがいかに精緻な文法体系を無意識のうちに駆使しているかを実感してもらいたい。ことばを使いこなす人間って、すごい、という素朴な感動を共有したい。</p> <p>評価方法 毎回の授業後に提出するミニレポート、授業期間中に課す課題、および定期試験とで、総合的に評価を行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31733	S	記号論	石田 英敬	教養学部(総合文化) 言語情報科学専攻	木1	109教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「一般記号学講義：新しい〈記号の学〉」</p> <p>目標概要 私は、教養学部で「記号論 Semiotics」という学問の流れを1993年来講義してきました。今年度が最終回となります。そこで、私が構想する二一世紀の〈記号の学〉とはどのようなものであるかを今年の講義では総括的に語ってみたいと考えています。</p> <p>人間は、ことばを話す・聴く、文字を書く・読む、絵や図を描く・見る、映像や音声を受け取る・送るなどの活動をとおして、「意味」と「意識」を作り出したり・送ったり・受け取ったりして生活しています。これが記号論のいう「記号 Sign」の生活です。</p> <p>記号論とは、哲学と同じぐらい古い学問の系譜ですが、ヒトが道具を発明し使用し、絵や図を描き、文字や数字を読み書きしたときから、〈記号の知〉はすでに生まれていたと考えられます。それは、記号活動の道具・技術である〈メディア〉の問題とも深くかかわっていて、私は「メディアの問題」と「記号の問題」を同時に扱う〈記号の知/メディアの知〉の研究を進めてきました。</p> <p>とくに、コンピュータは、ロックやライブニッツの時代の「バロック記号論」が発案した技術ですから、現代は、「世界全体が記号論化」した時代であるともいえるのです。</p> <p>そこで、この講義では、記号論やメディア論の基本問題を紹介したうえで、あらゆる人びとが情報端末とつながり、生活世界のすべてがメディア化し、コミュニケーション技術が普遍的な生活基盤となった世界を理解するための根本的な知としての「一般記号学」を語ってみたいと思います。</p> <p>評価方法 履修チェックおよび研究課題レポートの提出によって評価をおこなう。最終レポートだけの提出は認めません。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31725	S	言語態理論	田尻 芳樹	教養学部(総合文化) 言語情報科学専攻	火2	515教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 近代日本の長編小説を味わう</p> <p>目標概要 この授業では島崎藤村『春』、志賀直哉『暗夜行路』など、明治から昭和前期までの代表的な長編小説をいくつか読みます。具体的なテキストの選定は、受講者の関心に従って決める用意もあります。</p> <p>全体テーマは特に定めず、文学史的知識を過度に重視することもせず、受講者の関心や感覚に基づいて、気が付いたことを率直に指摘してもらい、それをふまえた議論をします。その上で、近代文学という「制度」とはどのようなものだったのか、今日のわれわれにそれがどのような意味を持っているのかを考えます。</p> <p>評価方法 授業への参加度と期末レポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31268	S	外国文学	阿部 公彦	文学部	月5	153教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 英語の文体、小説の文体</p> <p>目標概要 この授業では、英語の「文体」とはどのようなものであるかを学びます。高校までの英語の勉強では、とりえず意味がとれるということが大きな目標になってきた人が多いと思いますが、実際の英語にはさまざまな文体があり、状況によって使い分けがなされています。また文章の書き方のちがいに、同じような内容のことを言っているにもかかわらず、異なる「作用」「効果」をもたらすことがあります。</p> <p>この授業ではまず文体のちがいに自覚的になるために、どのような点に目をつけると文体の特徴が見えてくるのかを学びます。そのうえで、少し長めのイギリス小説を一冊読み通し、文体を読むことと、小説を読むことがいかに深く結びついているかを学びます。</p> <p>評価方法 出席点、発表点、授業への参加点と最後のテスト（ある程度準備してもらったうえで、教室で論述してもらいます。もちこみ可）</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : Howards End 著者（訳者） : E.M.Forster 出版社 : Penguin Classics ISBN : 978-0-14-118213-1</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31269	S	外国文学	塚本 昌則	文学部	水2	K214	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 フランス文学のエチュード</p> <p>目標概要 この授業は、文学部・フランス文学研究室の教員がそれぞれ専門とする時代・作家・作品を取り上げて講義し、フランス文学の全貌を解説すると同時に、文学研究の方法と意義についても教養学部前期課程のみなさんにわかりやすく解き明かすことを目的としている。</p> <p>人文科学は人間の探求を目的としている。その一分野としての文学（および文学研究）は、可能性としての人間を考察する点に特徴がある。それ以前に存在しなかった人物像が、忽然とある作品に出現して文学史に刻印され、人間の幅と奥行きを拡大し、時として後年その人物像を模した人間が現実の世界の中に生まれる（たとえば、カミュの『異邦人』）ことからわかるように、歴史的にどこにも見当たらない人間類型を探ることこそ、文学（および文学研究）がもっとも得意とする発想法である。哲学が現実の人間のあり方の原理を探り、歴史学が過去における人間のあり方を探るとしたら、文学は人間のあり方の持つ可能性を、知識や過去の事実の枠組みを越えて探求する。言い換えれば、現実にはいまだありえない「想定外」の人間像を探求する。そしてフランス文学こそ、今まで、もっともその試みに務めてきた文学であるように思われる。</p> <p>フランス文学は時代順にあって人文主義、古典主義、啓蒙主義、ロマン主義、自然主義、シュルレアリスム、実存主義という文芸思潮をたどり、しかもそのすべてにおいて時代の尖端をゆく作品を産み出してきた。一国文学でありながらヨーロッパ世界の精神史の流れを先取り、ないしリードしたとあってよく、これをたどることによって、副産物として、世界文学への展望を容易に把握することもできる。現況はより複雑な様相を呈しているが、まず基本を学ぶことで現在の状況への認識をさらに深めることができるだろう。</p> <p>授業では、それぞれの文芸思潮を代表する作家のもっとも重要な作品を選び、いくつかの部分を翻訳を通して掘り下げて読解することによって、その作品の魅力を説き明かす。みなさんは、授業を手がかりに読書を進めることによって、世界でもっとも豊穡な文学について体系的な読み方を理解すると同時に、あらためて文学の魅力を認識することになるであろう。</p> <p>評価方法 学期末に提出していただく4000字程度のレポートによる（詳細はガイダンスおよび授業中に指示する）</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31270	S	言語文化論	小林 正人	文学部	金5	1225教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 世界の言語の多様性・印欧比較言語学</p> <p>目標概要 S1タームにおいては、主に世界の諸言語に見られる多様性を紹介し、言語研究の面白さにふれる。 S2タームでは、英独仏西露語をはじめとするインド・ヨーロッパ語族の言語が、どのような共通の祖形から分岐して現在の姿になったかを主に学ぶ。</p> <p>評価方法 出席・課題提出・発表(50%) およびレポート(50%)。履修者多数でレポートによる評価が難しい場合はレポートに代えて試験を実施する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30814	S	現代思想	池田 喬	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	金5	112教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「現代現象学」入門</p> <p>目標概要 この授業では、現代思想のなかの一つの新たな潮流である「現代現象学 (comtemporary phenomenology)」の基本的な発想を学びます。現代現象学は、20世紀の重要な現象学者たち（独のフッサール、シェーラー、ハイデガー、仏のメルロ＝ポンティ、サルトルなど）の議論をアップデートしつつ、21世紀の哲学界の争点に切り込もうとする新たな現象学のムーブメントです。その争点のなかには、現象学とあまり接点なく英語圏で発展した（分析哲学のなかでも）「心の哲学」や、これも英語圏で発展した現代のメタ倫理学や道徳哲学の問いが含まれます。もっとも基本的な問い自体は昔からあるオーソドックスなものです。例えば、心と身体の関係はどうなっているのか、他人の心をどうやって理解するのか、価値判断に正しさは問えるのか、人生の意味を問うとは何をすることなのか、など。ただし、論争のポイントや有力な解答と見なされるものの扱いは現在進行形になります。</p> <p>目標は、(1) 現代現象学の基本的考え方を学び、(2) それによって哲学的な問題への取り組み方を習得すること、(3) そしてそれらの成果を期末レポートのかたちで言葉で表現することです。</p> <p>評価方法 平常点50%、レポート50%</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『現代現象学：経験から始める哲学入門』 著者（訳者）：植村玄輝・八重樫徹・吉川孝編著 出版社 : 新曜社 ISBN : ISBN978-4-7885-1532-1</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31224	S	記号論理学 I (文科生)	上田 知夫	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	金5	1108教室	1年 文科 2年 文科
<p>講義題目 記号論理学入門</p> <p>目標概要 この授業では、命題論理と述語論理について扱います。具体的には、命題論理と述語論理について、記号化の仕方、意味論、構文論をそれぞれ扱います。 この授業での目標は、命題論理や述語論理についての意味論と構文論を具体的に学ぶことを通じて、論理的な思考の仕方を身につけることにあります。</p> <p>評価方法 基本的に定期試験によって評価します。 学期の途中で、自由提出課題を課すことがあります。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30015	S	記号論理学 I (理科生)	岡本 賢吾	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	月1	743教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 記号論理入門 - 命題論理・一階述語論理の証明論・意味論と、一階理論の代表的事例</p> <p>目標概要 記号論理の体系として現在最も標準的となっている、G・ゲンツェンが開発した「自然演繹の体系 (NJ/NK)」を、初歩から丁寧に学び、実際の証明構成を行えるようにする。命題論理、述語論理と順を追って検討し、正規化・健全性・完全性など、メタ論理の基本的話題を学んだ後、実際の数学的応用（公理的集合論、順序集合論の初歩など）をいくつか見た上で、形式的自然数論（ハイティング算術／ペアノ算術）に進み、数学的帰納法を含む証明構成を詳しく分析する。論理学、哲学、計算機科学に関心のある人、またより一般的に、数学の論理的構造をよく理解したい人にとって、様々な有用な事項や興味ある情報が提供されるだろう。</p> <p>評価方法 定期試験による。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31225	S	記号論理学 I (理科生)	齋藤 浩文	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	金5	743教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 現代形式論理学入門</p> <p>目標概要 現代形式論理学の基礎としての命題論理・述語論理について、自然演繹の体系を通して学び、証明の方法に習熟するとともに、意味論の意義についても理解することを目指す。時間が許せば、若干の進んだ話題にも触れる。</p> <p>評価方法 定期試験によって評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31729	S	表象文化論	清水 晶子	教養学部(総合文化) 超域文化科学専攻	水5	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 セクシュアリティ論 (クィア・スタディーズ)</p> <p>目標概要 セクシュアリティ論、とりわけ1990年代から25年にわたるクィア・スタディーズの議論の基礎を学び、セクシュアリティをめぐる現代日本の様々な文化的・政治的事象を分析しながら、性、欲望、身体の構成が文化や法や政治とどうかかわってきた／いるのかを考えます。</p> <p>授業修了時に、セクシュアリティに関する諸文献を読む際に必要となることの多い基本的な用語や概念、現在セクシュアリティをめぐる交わされている多方面における議論の概観を理解していること、セクシュアリティについての議論に参加するために欠くことのできない基本姿勢を身につけていることを、目的とします。</p> <p>ジェンダー論、セクシュアリティ論についての基礎的な知識は求めません。</p> <p>授業は18号館1階メディアラボ2で実施する。</p> <p>評価方法 授業への参加貢献度、提出課題、期末課題を総合的に評価します。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31736	S	演劇論 I	DE VOS PATRICK HENRI	教養学部(総合文化) 超域文化科学専攻	月5	1222教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 (遠くから見た) 日本の舞台芸術</p> <p>目標概要 この授業は日本の舞台芸術を扱うのだが、それを眺める視点をずらして、離れたところに(離見)、或いは「外」に置いてみる。「離見の見」といってもお能を主な対象にする訳ではない。日本の古今の舞台芸術は、東方の一部として所謂「西洋」によって如何に観られ、ヨーロッパのアーティストに如何なる影響を及ぼすことがあったのか、どういふふうに語られ、どんな作品を生み出したか、そして東西の間にどのような出会いを可能にしたのかなどの問題を検討する授業である。また、この視点を問い直すことによって、20世紀の西洋演劇のいくつかの側面(モダニティへの探求など)を反射的に垣間見せるきっかけにもなる。</p> <p>評価方法 平常点とレポート。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31737	S	演劇論 II	河合 祥一郎	教養学部(総合文化) 超域文化科学専攻	金2	1322教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 『ハムレット』論</p> <p>目標概要 ローレンス・オリヴィエ、メル・ギブソン、ケネス・ブラナーらの映画『ハムレット』を比較して日本語によるハムレット表象の問題を視野に入れつつ、『ハムレット』という作品の核心に迫る。</p> <p>評価方法 最終試験(持ち込み可)。但し、友人のノートのコピーの持ち込みは不可。(カンニングとみなし、厳しい処置があるので注意)</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31277	S	美術論	芳賀 京子	文学部	水5	1221教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 神話図像学入門</p> <p>目標概要 ギリシア・ローマ神話は、古代ギリシア・ローマ美術だけでなく、近世以降の西洋美術においても繰り返し取り上げられ、表現された。古代美術における神話図像を読み解き、さらには近世以降に同じ神話がどのように扱われたのかまでを概観する。</p> <p>評価方法 レポートによる</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31738	S	美術論	三浦 篤	教養学部(総合文化) 超域文化科学専攻	金2	525教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 西洋絵画の見方(伝統絵画篇)</p> <p>目標概要 現代を生きる私たち日本人が、主体的に西洋絵画に接するために必要な構えやこつ、実践的な見方を学ぶための講義です。対象はルネサンスから18世紀までの伝統的な西洋絵画とし、神話画、宗教画、寓意画、肖像画、風景画、風俗画、静物画等々、主題ジャンル別に説明を加えます。知識だけではなく、絵と対話する姿勢や視点を身につけることを重視しているので、講義は画像を見せて、作品を具体的に分析しつつ行うつもりです。美術の好きな人も、美術に近づきたい人も、美術を少しはのぞいて見たい人も、1枚の絵のつぶやきに耳を傾け、背後の文化にも触れてみましょう。きっと新しい世界が広がるはずです。</p> <p>評価方法 レポートの提出。授業の内容に関連した絵画作品を実際に見て、授業で学んだことを生かしながら、記述、分析、考察した結果を報告する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『まなごしのレッスン 1. 西洋伝統絵画』 著者(訳者) : 三浦 篤 出版社 : 東京大学出版会</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31739	S	映画論	竹峰 義和	教養学部(総合文化) 超域文化科学専攻	火2	K212	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 映画とはなにか</p> <p>目標概要 19世紀末から現代にかけての映画の歴史をたどるなかで、複製テクノロジーに基づく表象メディアとしての映画がもつ社会的機能について多面的に考察する。とりわけ、映画黎明期から1910年代までのあいだに製作された初期映画、および1920～30年代のヨーロッパ映画とハリウッド映画を主な素材として、映画を見るという視覚経験の制度性と政治性に迫る</p> <p>評価方法 平常点および期末レポートをもとに総合的に評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31272	S	比較文化論	菘輪 顕量	文学部	水5	162教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 心と身体と思想</p> <p>目標概要 インド・中国には人間の心を見つめる伝統が存在した。インドはヨーガに始まり、ヴィパッサナーと呼ばれる心の観察が存在したが、のちに仏教では独自の視点を入れて、サマタとヴィパッサナーに二大別するようになった。中国では、身体を流れる気と関連づけられて、心が見つめられた。人間の思想と身体的な実践の結びつきを考えながら、人間が自己と世界とをどのように捉えてきたのかを探求する。また、それは、現代の人々が直面する、苦悩などの様々な問題を解決する糸口に繋がるのが期待される。人間の心と体と、そして思想とが密接に関連しながら展開したことを、理解できるようになることを目指す。</p> <p>評価方法 授業途中で課すレポート3割 試験7割の割合で評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31730	S	比較文化論	ヘルマン ゴチエフスキ	教養学部(総合文化) 超域文化科学専攻	水5	学際交流 ホール	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ベートーヴェンの器楽作品におけるソナタ形式</p> <p>目標概要 西洋音楽史においてソナタ形式の発展が最も興味深い項目の一つで、その中でベートーヴェンは中心的な役割を果たした。本授業では曲分析を通してベートーヴェンの器楽曲におけるソナタ形式の発展と代表的な作品を概観したい。</p> <p>評価方法 定期試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31726	S	比較文学	菅原 克也	教養学部(総合文化) 超域文化科学専攻	火2	534教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 物語論から読む日本近代小説</p> <p>目標概要 物語論narratologyの基本的な用語・概念を紹介し、それらが小説のテキストの分析にどのように適用できるかを、日本の近代小説を例に論じる。 テキストを、物語論の枠組みのなかで、みずから具体的に論じられる力を身につけることが目標となる。 例に挙げるテキストは、森鷗外、夏目漱石、永井荷風、芥川龍之介、太宰治等の小説から採る。</p> <p>評価方法 中間試験（30%）と期末レポート（70%）による。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31273	S	比較思想	市川 裕	文学部	火2	1232教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ユダヤ教からみた世界宗教史</p> <p>目標概要 世界史を一神教の歴史の視点から見ると、その根源から現在まで存続しているのがユダヤ教である。そこで、ユダヤ教に焦点を当てて、世界史の展開を一神教の派生と展開の歴史として通覧する時、どのような思想が人類を捉え、人類を方向付けてきたかを観察することができよう。それを通して、今日の我々がどういう位置にいるのか、どういう問題に向き合っているのかを相対化して、今後を見通す拠り所にできればと願う。 狙いは大きく二つ挙げられる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ユダヤ教は西暦70年のエルサレム神殿崩壊を機に、いわゆる離散状態になって20世紀を迎えた。領土と国家を失って以降、2000年にわたって国家なき集団として、世界各地に少数集団として生存し続け、あまたの苦難にもかかわらず、自己のアイデンティティを維持して今日に至った。なぜそれが可能であったかを、実際の歴史の中で確認し理解すること。 ホスト社会が、欧州のキリスト教、中東・北アフリカのイスラム教という違いによってどのような文化的特徴があったかに留意し、これら二つの一神教の特徴を宗教と法、宗教と国家の視点から理解し、両文化圏の思想全体の違いを認識することによって、今日の文化的相違への理解を深めること。 <p>評価方法 出席20%、学期末のレポート50%、授業時のリアクションペーパー3回程度と小テスト30%。 学期末にレポートを課す。 内容を理解することはもちろん重要だが、それ以上に大事なのは、自分で深く考えて問いを発し、その問いをめぐってさまざまな想像力を展開することである。それゆえ、レポートでは、自分で問いを立ててそれと格闘することが奨励される。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31731	S	比較思想	斉藤 渉	教養学部(総合文化) 超域文化科学専攻	水5	155教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 啓蒙とダイアログ：18世紀西欧思想（研究）の一側面</p> <p>目標概要 私たちは今なお〈近代〉と呼ばれるもののなかで生きています。この状況がもつ思想的な位置づけを考えるためには、〈近代〉の特徴を形づくった18世紀の西欧に立ち返るという方法が有効です。</p> <p>そこで、18世紀のヨーロッパでしばしば論じられた〈啓蒙〉というキーワードに注目し、まずこの啓蒙が何を意味するものと考えられたか、また、18世紀以降そこにどのような意義が見いだされ、あるいはどのような批判が加えられたかを概観します。</p> <p>啓蒙を考える際、欠くことのできない考え方の一つに、それをコミュニケーション・プロセスとして捉える視点があります。この授業では、特に、啓蒙期におけるフィクションの使われ方に着目し、ダイアログの形式で書かれたさまざまなテキストを取り上げていきます。</p> <p>西洋の文学・思想のなかで、対話というジャンルはとても大きな役割を果たしますが、18世紀において、どのような特色や独自性が見られるのか、あるいは、18世紀はそれ以前の文化的伝統から何を受け継ぎ、どういった変容をもたらしているのか。こうした問いを手がかりにしつつ、啓蒙ひいては近代という条件の一側面を考察するのが、この授業の目標です。</p> <p>評価方法 平常点（リアクションペーパーを用いる）およびレポートによる</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31226	S	東洋思想史	井ノ口 哲也	教養学部(前期課程) 国文・漢文学	金5	511教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国の思想と文化</p> <p>目標概要 われわれが生きている日本の思想や文化を理解するためには、歴史的に長い付き合いのある隣国である中国の思想と文化について知っておく必要がある。この講義では、通史的に中国の思想と文化について概説する。その際、できる限り、点と線による中国思想史から脱却し、面的にあるいは立体的に捉え得る中国思想史の講義を試みたい。全般的に、中国（人）の「ものの考え方」を知りたい初学者向けの内容である。</p> <p>評価方法 定期試験やレポートを課すことはせず、毎回の講義直後に提出してもらいアクションペーパーを評価する。1回のアクションペーパーを10点満点とし、講義の回数分の点数を100点満点に換算して成績評価を行なう。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『入門 中国思想史』 著者（訳者）：井ノ口哲也 出版社 : 勁草書房 ISBN : 9784326102150 定価 : 2,800円+税</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31274	S	東洋思想史	横手 裕	文学部	火5	157教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 中国思想入門</p> <p>目標概要 中国では伝統的に、儒教・道教・仏教が三教すなわち「三つの教え」の体系として並存し、それぞれが自らの思想教説を展開させつつ相互に影響を与えあい、中国思想の歴史を形成した。 この中国思想の歴史と内容について、最も重要なポイントを取り上げつつわかりやすく概説する。</p> <p>評価方法 中間試験1回、定期試験1回の予定。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30264	S	社会思想史	森 政稔	教養学部(前期課程) 社会・社会思想史	月5	1331教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 近代社会形成期の社会思想:時間と空間の視点から</p> <p>目標概要 本年度の社会思想史の授業では、ヨーロッパの近代形成期を主対象として、これらが、先立つ古代および中世の思想に対するいかなる関係において成立したのかを、時間と空間の視点を中心に解明することを主目的とする。 この時期の社会思想といえば、16世紀前半のマキアヴェリや宗教改革思想、そして大航海時代を受けて、主権国家の本格的な形成が始まり、それを巡ってボダンやモナルコマキらの論争があり、そしてイングランド革命期にはホッブズやロックら契約説が形成された。この時期は比較的短い期間に、近代社会の骨格を形成する最重要の理論が形成された。しかもこれらはいずれも重要で現代に及ぼす影響も大きい、相互に対立する要素を含んでいることもたしかである。 このように一筋縄でいかないものとして、政治思想における近代とは何かを理解しようとするのが、この授業の主目的である。それに加えて、このような思想の形成を支えた条件として、大航海時代におけるヨーロッパ世界の社会空間の変化と、17世紀に頂点を迎えるいわゆる「科学革命」を重要な要因として関係付けることにしたい。</p> <p>評価方法 定期試験による。論述タイプの問題を出します。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30374	S	科学史	橋本 毅彦	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	火2	1101教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 科学史 (History of Science)</p> <p>目標概要 科学は何故、どのようにして西洋世界で生まれたのであろうか？ 本講義は、古代ギリシアからの現代の科学までの歴史的発展を概観することによって、科学が生まれ、近代の科学からさらに現代の科学へと大きく衣替えをしながら発展していった様子をたどっていく。</p> <p>評価方法 学期末に試験を課す予定 学期中に簡単な小テストあるいはレポートを課す予定</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : <科学の発想>をたずねて - 自然哲学から現代科学まで 著者(訳者) : 橋本毅彦 出版社 : 左右社 ISBN : 978-4-903500-42-3</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30815	S	科学史	小松 美彦	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	水5	511教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 先端医療と死生観の歴史</p> <p>目標概要 20世紀後半からの先端医療の躍進にともない、死生観の転換の必要性が叫ばれがちである。しかし、従来の死生観とはいかなるもので、歴史的にいかに形成されてきたのか。また、死生観とは医療技術や科学技術に相応するように作り替えられるべきものなのか。そしてそもそも、死そのもの、生命そのものとははたして何か。 こうした批判意識のもとに、先端医療にかかわる問題群のうち、2009年に法改定がなされた脳死・臓器移植と、法制化の可能性が高まっている安楽死・尊厳死を主な素材として、現代の死生をめぐる事態について歴史的に考察する。ただし、通常の医学史系の科学史の講義がそうであるように、古代から現代に至る死生観の変遷史を一学期間かけて辿ることはしない。あくまでも現代に焦点を当て、必要に応じて歴史を遡行するという方法をとる。医学と死生をめぐる歴史的な知見を拡げ、自身の死生観を深めることを目標とする。</p> <p>評価方法 開講時に行うアンケート調査を提出したことを条件とした上で、定期試験の点数のみで決定する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

総合科目 B 国際・地域

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
30265	S	国際関係論	山田 高敬	教養学部(前期課程) 国際関係	月5	K212	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 戦争と平和、そして繁栄と共生を実現する国際社会を構築する。</p> <p>目標概要 現代の国際関係を規定する諸要因についての理解を深める。複雑な国際情勢を理解する上で必要な国際政治学の基本概念を学ぶとともに、第1次世界大戦、第2次世界大戦、冷戦時代の米ソ対立といった戦争と平和に関する諸問題、貿易や金融といった国際経済問題、そして気候変動などの地球環境問題の考察を通して、戦争の発生原因および国際協調の条件について解説する。</p> <p>評価方法 授業への出席、リアクション・ペーパー（ドキュメンタリーに関する設問への回答）、口頭発表（特定のテーマに関する報告）および定期試験に基づき評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : グローバル社会の国際関係論 著者（訳者）：山田高敬・大矢根聡 出版社 : 有斐閣 ISBN : 978-4-641-04988-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30375	S	国際関係論	古城 佳子	教養学部(前期課程) 国際関係	火2	1331教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 国際関係における対立と協調</p> <p>目標概要 現代の国際関係は、様々な対立の要因を抱えており、国際秩序が揺らいでいると指摘されている。国家間で協調しなければ解決できない問題（大量破壊兵器の拡散、世界経済の不安定、民族紛争、地球環境汚染、貧困、感染症の流行など）も多い。そもそも国際秩序とは何だろうか。国際関係の対立と協調はどのように考察すればよいのだろうか。本講義の目的は、国際社会の特質を理解し、現代の国際社会の問題を考える上で必要な基礎を学ぶことにある。複雑多岐にわたる国際社会の問題の解決を考えるために、主権国家を中心的なアクターとする国際社会において、どのように権力や価値が配分され、それが対立と協調とどのように関係するのか、を考える。個々の具体的な問題や現象を考えるのはもちろん重要なことであるが、本講義は、特定の現象やトピックの解説を行うことだけに主眼を置かない。それらの現象やトピックを考察する上で必要な概念やアプローチを確認しながら、国際社会の見方を習得して欲しい。対立はなぜ起こるのか、協調はどのように実現できるのかを政治学的視点から検討する。</p> <p>評価方法 定期試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30376	S	国際関係史	川島 真	教養学部(前期課程) 国際関係	火2	1323教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 東アジア国際関係史</p> <p>目標概要 19世紀から21世紀に至る東アジアの国際関係史について講義をおこなう。主に専門としている近現代の中国外交史、中国外交について述べるが、適宜、日本や台湾の視点を取り入れ、朝鮮半島も視野に入れながら、東アジア地域の国際関係史を歴史から現在への連続性の観点と、変化・変容の観点との双方から考察する。また、適宜、現在の時事的な問題を歴史的にどうとらえるのかという点についても講義する。理系の学生も参加することを考慮し、基礎的な事項に触れながら講義することをできる限り心がける。この講義を受講することにより、東アジア国際関係史の基本的な内容とともに、その歴史的な継続性と変容、さらに現在起きている東アジアの諸問題の原因や背景について理解することができるようになるのではないかと考える。</p> <p>評価方法 受講者が多い場合は試験にするが、事前に問題を公開する。ただし、受験生が多い場合には一定程度マークシートを利用した試験を実施することも考える。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 東アジア国際政治史 著者（訳者）：川島真・服部龍二 出版社 : 名古屋大学出版会 ISBN : 978-4815805616</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30377	S	現代国際社会論	篠田 英朗	教養学部(前期課程) 国際関係	火2	512教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 国際秩序と紛争解決</p> <p>目標概要 授業の前半部分では、ヘドリー・ブルらのイギリス学派の理論を提示しつつ、国際社会論の観点から国際関係学や現実世界を見ることの意義について考えていく。理論的な国際社会の構成要件を見た後、国際社会を歴史的に捉える視点および主要な制度的活動領域を論じていく。後半では、特に紛争解決論の視点に焦点をあて、国際社会の協調的活動の代表例としての国際平和活動の理論や実践について議論を進めていく。</p> <p>評価方法 出席・授業参加度合いと、期末レポート</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 国際社会の秩序 著者(訳者) : 篠田英朗 出版社 : 東京大学出版会 ISBN : 4130342517</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30816	S	現代国際社会論	阪本 拓人	教養学部(前期課程) 国際関係	水5	513教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 現代アフリカの政治と国際関係</p> <p>目標概要 【概要】 現代のサハラ以南アフリカの政治や国際関係について多角的に学ぶ概説的授業である。アフリカの歴史や風土に関する導入ののち、各回の講義で、国家、国民、開発、民主主義、グローバル化、人間の安全保障といった政治学や国際関係論の基本的な概念やテーマを取り上げ、これらを軸に、独立から今日に至るアフリカの国家と国際関係の特徴や変容を、アフリカ内の多様性にも留意しながら、コンパクトに解説していく。</p> <p>【目標】 アフリカは、近年世界の中で急速に重要性を増す地域のひとつである。この講義では、アフリカが直面してきた多様な課題や問題を取り上げることで、学生がこの地域を多角的に理解するための見取り図を構築していくきっかけを提供したい。また、国家や民主主義、グローバル化といった政治学や国際関係論の基礎的な概念をアフリカの文脈において具体化・操作化することで、アフリカのみならず、政治や国際関係全般に対する見方も豊かにしてもらいたい。</p> <p>評価方法 主に定期試験の成績に基づき評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31727	S	平和構築論	キハラハント 愛	教養学部(総合文化) 地域文化研究専攻	火3	1311教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 平和構築と人間の安全保障の構成要素を考察する</p> <p>目標概要 平和を構築・維持するために必要な要素を考察し、この分野における人間の安全保障という考え方や、それ以前の考え方を比較・考察する。国際社会における個々の人間の立場がどのように変遷してきたか、また、平和を維持・構築するためにどのような方法が取られてきたか、を理解する。世界の問題について、その背景・理由・変遷・多様な見方・解決方法などに目を向け、自分で情報収集・分析し、意見を構成する能力、また、それを他者に説明する際に、議論を構成する力、説明・発表する力を身につける。ディスカッションを通じて、多様な意見を分析、議論できるようにする。</p> <p>評価方法 授業への主体的参加度：25%、授業での発表の優劣：25%、レポートでの成績：50%の配分で評価する。インターンなどの実務経験は、評価の考慮に入れる。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31723	S	地域文化論 I	後藤 絵美	教養学部(総合文化) 地域文化研究専攻	月3	521教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 日本・アジア学概論：国際社会で活躍する基盤を身につける</p> <p>目標概要 わが国の国内経済は曲がり角を迎え、多方面で構造改革が叫ばれている。一方で国境の垣根はますます低くなり、世界標準（グローバルスタンダード）が押し寄せてくるとともに、環境問題のように地球全体で取り組むべき課題も山積している。これからは、国際社会で活躍できる人材が求められている。</p> <p>近年、アジアの成長は目覚ましく、アジアにおける経済、政治、技術、環境など各動向は、国際社会全体を大きく左右する。すなわち、アジアを学ぶことは国際社会で活躍するために不可欠である。</p> <p>本講義は、本学の「日本・アジアに関する教育研究ネットワーク(ASNET)」に参画する教員による日本・アジア学の概論と位置づけられる。様々な視点からアジアを切り取る方法論や知識を学ぶことにより、日本・アジア学の魅力を体験し、国際社会で活躍するためにどのような知識・能力・スキルが必要となるのかを理解する。</p> <p>評価方法 学期末のレポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31728	S	地域文化論 I	増田 一夫	教養学部(総合文化) 地域文化研究専攻	金2	1222教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 移民「問題」とは何か？——フランスの事例を中心に</p> <p>目標概要 ヨーロッパでもアメリカでも、近年、「移民」が重要なキーワードとしてクローズアップされ、「移民」への反発で大きく政治が動いた。英国が決めたBrexit、アメリカにおけるトランプ候補の当選などはその顕著な例である。</p> <p>それほど問題になっている「移民」とは誰なのか？ なぜ「移民」がいるのか？「移民」と「国民」はどう区別されるのか？ そして「移民」と「外国人」の違いは？ 今semesterは、フランスの事例を中心にこれらの問いについて考える。</p> <p>フランスは、他のヨーロッパ諸国とは異なり、移民送り出し国になったことがなく、19世紀以来移民を受け入れている国である。また、2015年以降「テロ」と称される事件が続発していることは知られている。</p> <p>授業では、『移民の記憶』、『スカーフ論争——隠れたレイシズム』などのドキュメンタリーを適宜紹介しながら、フランスにおける移民受け入れの推移を紹介する。</p> <p>また、「移民」を「市民」として統合しようとする努力を重ねる一方で、独特の政教分離の原理である「ライシテ」、共同体主義批判、イスラームフォビアなどの主張が「移民」を招かれざる他者として扱っている状況も確認したい。</p> <p>人口減少のコンテキストにおいて、わが国でも「外国人労働者」をめぐる議論が起ころつつある。だが、「移民」という語はあまり用いられない。それはなぜなのか。この問いも授業の背景として頭の片隅に置いておきたい。</p> <p>評価方法 定期試験、何回かのリアクション・ペーパーを通じて評価をおこなう。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31734	S	地域文化論 I	ギルパート ヘレン	教養学部(総合文化) 地域文化研究専攻	木4	KALS (17号館2階)	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 War and Memory in Australian Culture</p> <p>目標概要 This course explores representations of war and its aftermath in contemporary Australian culture, as depicted in film, theatre, short fiction, poetry and visual media over the last 40 years. The focus is on differences between ways in which mainstream and marginalised societies imaginatively remember specific armed conflicts, and how their diverse accounts of such conflicts contribute to debates about national identity. The aims are a) to understand the role of literature and the arts in shaping social memories of war across different contexts; and b) to link such memories to key socio-political issues in our times. Students taking this course will gain insights into Australian society and its unique interpretations of historical conflicts that have long inspired creative artists in other parts of the world. Classes will also offer opportunities to improve English reading, writing and speaking skills.</p> <p>評価方法 Assessment is based on class participation, including a creative poster presentation, a short in-class written test, and one piece of analytical writing (approximately 600 words).</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行く。</p>							

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
30266	S	比較地域史	杉山 清彦	教養学部(前期課程) 歴史学	月5	521教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 世界史の中の大清帝国：中央ユーラシア世界と近世世界と</p> <p>目標概要 16～18世紀のユーラシアは、モンゴル時代に起源する巨大帝国が各地域世界に並び立つ時代であった。一般に「最後の中皇王朝」と理解されている清朝も、その本来の性格は、ツングース系のマンジュ（満洲）人が皇帝となって広大・多様な領域を統合した多元帝国であり、その社会文化や統治技術は、中央ユーラシアの諸国家の系譜の上にあった。</p> <p>本講義では、この国家をユーラシアの「大清帝国」ととらえ、支配層たるマンジュ人とその支配組織である八旗に焦点を当てて、帝国の形成・拡大・変容の過程を追うとともに、支配構造について考察する。あわせて、その特質を、中央ユーラシア世界と近世世界という二つの軸の上に比較史的に位置づけることを目指す。</p> <p>評価方法 期末の論述試験を主とし、講義中随時課す小テスト・小レポートなどの評価を加味して判断する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30267	S	日本文化論 I	村上 克尚	教養学部(前期課程) 国文・漢文学	月5	1212教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 大江健三郎の短編小説を読む</p> <p>目標概要 大江健三郎（1935 - ）の短編小説を時代順に読んでいきます。後年川端康成に続く日本人二人目のノーベル賞作家となる大江は、1957年、東京大学在学中に「奇妙な仕事」で鮮烈なデビューを果たしました。しかし、なぜそのデビュー小説は、一五〇匹の犬を殺すという奇怪な内容を持たなければならなかったのでしょうか。この問いに答えるためには、大江が置かれていた同時代の状況を詳しく知る必要があります。時代状況の確認と文学作品の精読を循環させていくことで、大江の文学作品が持っている可能性を取り出してみようことを、この授業の目的としたいと思います。受講者の皆さんも、コメントカードや小レポートなどを利用して、積極的に問題提起をして頂き、双方向的な授業を作り上げる手助けをお願いできればと思います。</p> <p>評価方法 平常点30点、考査70点（内訳：小レポート10×3＝30点＋期末レポート40点）で評価します。 ※小レポートは、A4の用紙に、感想や疑問点などを自由に書いてきてください。提出期限に遅れた場合は減点になります。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：大江健三郎自選短編 著者（訳者）：大江健三郎 出版社：岩波文庫 ISBN：978-4003119716</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31093	S	日本文化論 I	小森 陽一	教養学部(前期課程) 国文・漢文学	金2	512教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 宮澤賢治『注文の多い料理店』を読み直す</p> <p>目標概要 『注文の多い料理店』は、1924年12月に刊行された宮澤賢治生前の唯一の童話集である。舞台となる「イーハトヴ」は、3.11の被災地となった岩手県である。明治三陸大地震の年に生まれ、昭和三陸大地震の年に死んだ宮澤賢治の世界を3.11以後の状況の中で読み直す。</p> <p>評価方法 定期試験期間中における筆記試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30817	S 1	日本語日本文学 I (理科生)	田村 隆	教養学部(前期課程) 国文・漢文学	水5	1212教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 変体仮名（くずし字）で読む『百人一首』</p> <p>目標概要 文系理系を問わず味読したい古典の一つである『百人一首』を精読する。三十一（みそひと）文字の一字ずつにこだわりながら読み進めてゆく。併せて、古典の写本・板本を読むのに必須のスキルである変体仮名（くずし字）の読解も試みる。解釈が分かれる箇所においては受講生にも随時意見を求めたいと思っているので、積極的な姿勢で受講してほしい。</p> <p>評価方法 筆記試験（持込不可）。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31212	S	日本語日本文学Ⅱ	松岡 心平	教養学部(前期課程) 国文・漢文学	金4	1213教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 能楽鑑賞入門</p> <p>目標概要 代表的な能のテキストを読み、また能に関する歴史や約束事などを解説しながら、良いコンディションでの能楽鑑賞をめざしたい。 鏡仙会の5月23日(水)6:30p.m.、6月8日(金)6:00p.m.の公演の鑑賞を目標にして、授業を進める。青山の鏡仙会舞台と水道橋の宝生能楽堂での公演。演目は「賀茂」「采女(うねめ)」「野守」であり、この3曲について、授業で詳しく解説し、実際に能楽堂で鑑賞する。各回2500円程度のチケット代が必要となる。敷居が高いと思われるがちな能楽の世界にじかに触れてもらえたら、と思っている。</p> <p>評価方法 能楽鑑賞のレポートと定期試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30818	S	東洋古典学	谷口 洋	教養学部(前期課程) 国文・漢文学	水5	1222教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 漢の武帝のものがたり—中国物語史の転折—</p> <p>目標概要 中国前漢王朝の武帝(劉徹、在位前141-前87)は、その長い在位のうちに築いたゆるぎない権力によって、領土を大いに拡大し、経済や文化の面でも活況をもたらして、「雄才大略」と評される名君である。一方で怪しげな道士の言に惑わされたり、後宮をめぐる争いに巻き込まれたり、何かと噂の多い人でもあった。それらは同時代の司馬遷『史記』や、前漢の歴史を述べた班固『漢書』に述べられるほか、ややのちの魏晋南北朝時代の文献に、さまざまな伝説として現れる。現実の漢帝国の皇帝であった武帝は、物語世界の中では、やがて仙界の帝王に祭りあげられてゆくのである。 ここでは、歴史上の人物としての武帝ではなく、伝説の中の武帝について考えてゆく。漢代から魏晋南北朝にかけては、古代の神話性を含む断片的な伝承から、中世の説話的な物語への転換が進んでゆく時期に当たる。武帝をめぐるさまざまな物語を楽しみながら、中国における物語史・小説史の問題にも目を向けてゆきたい。</p> <p>評価方法 学期末のレポートを主とする。学期中に課題を課すこともある。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31732	S	西洋古典学	筒井 賢治	教養学部(総合文化) 地域文化研究専攻	水5	113教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ギリシア・ローマ文学の概要</p> <p>目標概要 ヨーロッパ系文化の基礎をなすギリシア・ローマ古典文学をひとつおろし紹介する。 近現代の文学と異なり、ギリシア・ローマ文学には形式上の制約が数多くあるので、その点を特に詳しく説明する予定。できるだけ原典(翻訳)を紹介するようにする。</p> <p>評価方法 定期試験。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30378	S	歴史社会論	皆川 卓	教養学部(前期課程) 歴史学	火2	513教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 神聖ローマ帝国の歴史—国制史を見る目を養う</p> <p>目標概要 中世から近世の中央ヨーロッパ(ドイツ、オーストリア、スイス、オランダ、ベルギー、ルクセンブルク、チェコ、北イタリア)を支配した「神聖ローマ帝国」の政治を文化(意思決定のシステム、習俗、思想、芸術など)の観点から読み解き、そこから近代主権国家のコンセプトを客観化し、成熟期にあつてさまざまな矛盾が表出する近代主権国家の問題を巨視的な立場で見る目を養う。</p> <p>評価方法 出席(20%)、授業参加姿勢(20%)およびレポート(60%)により採点する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
30016	S	近現代史	岡田 泰平	教養学部(前期課程) 歴史学	月1	162教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 世界史のなかの20世紀——東南アジアを中心に</p> <p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目B系列 近現代史 I として開講される。</p> <p>この授業では、20世紀の史的システムを東南アジア中心に考えることを目的としています。構想としては、21世紀のグローバリズムは20世紀の史的システムとは相当に異なったものとなってきているので、私たちの時代について考えるために、20世紀を振り返ろうというものです。基本的な枠組みは、意識—社会運動—制度という三項を軸とし、テーマ別に授業を進めていきます。ただし、テーマは一定程度、時間の流れに沿うように配置しました。</p> <p>20世紀の史的システムと東南アジア世界に対する「理解を深める」ということを目的にしています。その際に、アメリカ、日本・韓国、中国といった東南アジア外の社会を参照軸とします。歴史学に関して前期課程の目標は、基本的には二つあると思っています。①歴史とは、細かい事象の記憶を試すものではなく、世界を把握する方法の一つであることを習得し、その上で歴史叙述を実践してみる。②多様な学術、探究対象がある中で、自らが関心のある方法・対象を発見していくこと。つまり本授業は、20世紀史、東南アジア史を対象として、歴史学という方法を学んでいくこととなります。初年次・二年次の方が主たる受講者だと思っておりますので、他の授業、他の専攻を学ぶ上で役に立つように、大きな概念を導入し、授業の中心におくようにいたします。</p> <p>私自身の専門は東南アジア史ですが、通常の近現代東南アジア史の講義授業ですと、幅広く各国史を紹介した上で、全体への参照するのですが、本授業では東南アジア各国史は時間の関係からあまり論じません。大きな世界史的流れの中の東南アジア的特徴を抽出し紹介するという方法をとります。</p> <p>評価方法 リアクション・ペーパー 50% 期末課題 50%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31094	S	近現代史	山口 輝臣	教養学部(前期課程) 歴史学	金2	513教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 連続講義：明治史研究の最前線『明治史講義【テーマ篇】』の著者に聞いてみる</p> <p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目B系列 近現代史 I として開講される。</p> <p>明治維新150年だそうである。維新を中心に、明治に関係する企画がいろいろと行われ、また関連する本も、硬軟・精粗とりまぜて、数多く世に出ることだろう。そうしたなかから「本物」を見抜くにはどうしたら良いのだろうか？ そのための唯一ではなくとも有力な方法として、明治史研究の最前線で活躍している歴史家に直に聞いてみるという手があるはずだ。ただ言うは易し、行うは難し。かれらだって暇ではなく、普段そんな機会はそうそう転がっているものではない。それどころか専門家同士でも、お互いに会って話をするのは稀だったりする。</p> <p>この授業は、そんな貴重な機会を皆さんに提供しようという豪勢な試みである。具体的には、授業担当者も加わった『明治史講義【テーマ篇】』（ちくま新書、2018年）の執筆者陣を毎回ゲストにお招きし、ゲストによる講義とそれに対する質疑を通じて、明治史研究の最前線を体感してもらおうという内容である。第一線で活躍する個性的な歴史家に対し、直に質問できるまたとない貴重な機会である。是非ともこれを活かして「本物」を見抜く目を養ってもらいたい。</p> <p>評価方法 定期試験を主とするが、授業への参加状況を加味する場合がある。また受講者の人数によっては定期試験に代えて小論文とすることがある。詳細は授業内で知らせる。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『明治史講義【テーマ篇】』 著者（訳者）：小林和幸編 出版社 : 筑摩書房・ちくま新書 ISBN : 978-4-480-07131-6</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30819	S	歴史と文化	井坂 理穂	教養学部(前期課程) 歴史学	水5	121教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「支配」をいかにとらえるか—植民地期インドの事例から—</p> <p>目標概要 この授業では、植民地期から独立前後にかけてのインドに焦点を当て、さまざまな社会集団に属し、異なる立場にあった人々が、それぞれ当時の社会における「支配」「被支配」の関係をどのように語り、これらの関係に対してどのような問いかけや異議申し立てを行っていたのかを検討する。そこには、イギリス支配に対抗するインドという構図ばかりではなく、宗教、カースト、言語、地域、ジェンダー、階級などにもとづく「支配」「被支配」のさまざまな意識や実態が論じられている。この授業では、当時の人々の残した回顧録、調査記録、書簡、演説、随筆、小説などを手がかりに、それぞれの著者の「支配」「被支配」の経験や感じ方を理解したうえで、同時代の他の記述と比較し、歴史的・社会的背景を検討しながら、こうした「支配」「被支配」についての語りを、我々はどうのようにとらえ、歴史記述のなかに位置づけることができるのかを考察する。</p> <p>評価方法 定期試験による。ただし授業中に回収する課題も若干の割合で評価対象に含める。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31227	S	歴史と文化	長谷川 まゆ帆	教養学部(前期課程) 歴史学	木1	532教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ヨーロッパ近世史と歴史家たち</p> <p>目標概要 この授業では、ヨーロッパのとくに近世期の歴史学研究に新しい領域を切り開いてきた20世紀の歴史家たちに焦点を絞り、中世と近現代社会の間にあったヨーロッパ世界のとらえ方がどのように広がってきたかを考える。歴史学研究の基礎的な方法や前提については、別途開講されている火曜5限のオムニバス講義「歴史 I」を履修することが望ましい。講師の専門はフランス近世史であるため、フランスに関する成果が中心となる。ヨーロッパおよびフランス近世期の概説的な知識やクロノロジックな流れについてはこの授業ではとくにとりあげない。基礎的な知識については、参考書を紹介するので、独自に勉強していただきたい。</p> <p>評価方法 人数によってはレポートもありうるが、履修者数が20名を超えるときは、筆記試験になる。上記のコメントシートも評価対象となる。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31276	S	世界史論	島田 竜登	文学部	月4	1101教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 近代世界とアジア・日本</p> <p>目標概要 本講義では、16世紀以降の近代世界の諸相を検討しながら、グローバル化時代の現代に生きるわれわれにとって、世界史とは何かということを考える。15世紀末から、アメリカ大陸を含めた世界の一体化が急速に進展する。モノや人、情報がグローバルなスケールで移動し、人々の生活が大きく変化し、現在のわれわれの住む社会を生み出していったのである。本講義は近年盛んとなっているグローバル・ヒストリーの立場から近代世界を考察し、その中で東洋史や西洋史、日本史といった歴史学の意義を考えてみたい。</p> <p>本講義は、いずれ文学部に進学し、東洋史、西洋史、日本史といった歴史研究を志す学生にはもちろん、社会科学や自然科学を専門とするも、とくに長期的な視点に立って現代を考えようとすることに関心のある学生にも有意義なものとなるであろう。</p> <p>評価方法 試験を実施する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30379	S	世界史論	辻 明日香	教養学部(前期課程) 歴史学	火2	514教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 イスラム文明の傘下に暮らす人々：古代・中世・近現代</p> <p>目標概要 イスラム政権下の中東に暮らすとは、どのような体験であったのだろうか。各時代の多数派（イスラム教徒とは限らない）・少数派の双方に焦点をあてながら、古代・中世・近現代における変革の時代を生き抜いた人々をとりあげ、過去・現在における中東に住む人々の多様性、宗教や民族を超えた共存のあり方、複雑に絡まり合う世界史上の諸問題について考える。</p> <p>評価方法 期末レポート</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31095	S	世界史論	上田 信	教養学部(前期課程) 歴史学	金2	522教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 18世紀中国人口爆発の原因と影響</p> <p>目標概要 18世紀に中国の人口は急増する。その原因を歴史人口学の視点から分析するために、史料となる族譜に関する知見を深め、地域社会の変容のプロセスを解明する。また、人口爆発がもたらした生態環境への負荷、人口の流動化などの影響を探るとともに、王朝側の対応を検討する。</p> <p>評価方法 平常点：リアクションペーパーを提出。出席を確認すると共に、その内容も評価対象。ワークショップへの参画度を重視する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31275	S	世界史論	高山 博	文学部	金5	518教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 現代世界のグローバル化とメディア</p> <p>目標概要 グローバル化と情報化が急速に進展する中、世界の構造も日本の社会やシステムも劇的に変貌しつつある。国内外で活躍する人材には、国外の情報を的確に選別・分析し、世界の中における日本の位置や、世界全体の動きを冷静に見通す能力がますます必要とされている。この授業では、国外のメディアから出される情報を検討しながら、現代世界のグローバル化を考察する。変革期を乗り越え、グローバル化した世界でリーダーシップを発揮できる人材となるために必要な知識の獲得と情報分析技術の取得を目指す。</p> <p>最初の授業で、受講者をヨーロッパ地域、アメリカ地域、アジア・アフリカ地域の三つのグループに分け、毎週各グループから一人ずつ、その担当する地域に関する重要な記事（日本語以外の新聞・雑誌からのもの）の報告と分析を行う。</p> <p>選考を行うので、氏名、学生証番号、学年、科類、連絡先（メールアドレスなど）とともに、受講希望理由をA4サイズの紙一枚にまとめ、最初の授業に持参すること。</p> <p>※履修人数を18名に制限する。</p> <p>評価方法 授業での報告・ディスカッションを基に評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30571	S	文化人類学 I	関谷 雄一	教養学部(前期課程) 文化人類学	火5	113教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 文化人類学入門（アフリカ民族誌を中心に）</p> <p>目標概要 文化人類学は、異文化社会を相対的に捉え理解するための学問として、19世紀末頃から欧米を中心に本格的に始まった。我が国では、民族学と民俗学が隣接する学問として第2次世界大戦以前より知られていたが、現在に至る文化人類学の流れは、同大戦以後に研究・教育両面で制度が整うにつれ発展してきた。</p> <p>本授業では、フィールドとしてはアフリカに焦点を絞り、文化人類学がアフリカにおいて開拓してきた人類学的フロンティアを追う。加えて、現代的到達点としてこの学問が抱えている課題や将来の展望についても触れる。</p> <p>評価方法 授業毎のリフレクションペーパー（30%）、最終レポート（70%）</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30109	S	民族文化論	岩本 通弥	教養学部(前期課程) 文化人類学	月2	1212教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 現代民俗学入門—日常学としての民俗学</p> <p>目標概要 授業の目標： 現代民俗学の概観を講義する。1970年以降、認識論的な大転回を遂げたドイツの民俗学理論を、主として日本の事例に照らし合わせながら、紹介する。 授業の概要： 民俗学とは何か。多様な定義があるものの、日本民俗学の創始者とされる柳田國男は「事象そのものを現象として、ありのままに凝視し、『わかっている』、『当たり前だ』といわれているその奥の真理を洞察すること」（『民間伝承論』1934）だと定義した。身の回りの日常的でありふれた事象への着目が、民俗学の起点となるが、1970年の「ファルケンシュタインの原則」以降、ドイツでは「民俗」ではなく「日常（alltag）」を対象化し、文化形態の移転のプロセスを分析する科学としての民俗学が構築される。本講義では、未だロマン主義的傾向の強い日本の「民俗」学ではなく、科学としての民俗学を具体例を通して示していく。</p> <p>評価方法 定期試験期間中に論述式試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30681	S	現代文化人類学	津田 浩司	教養学部(前期課程) 文化人類学	水2	1225教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 フィールドワーク論</p> <p>目標概要 何某かが生起している現場に身を置きつつデータを収集し、そこから新たな知見を得て思考を鍛えていくことの重要性は、今や人文・社会科学・自然科学の多くの分野で指摘されている。文化人類学は、まさにそうした学的営みとしてのフィールドワークを方法論の支柱に掲げてきた学問分野である。 しかしながら、他の学問分野でフィールドワークの重要性が強調されるようになったのとは裏腹に、1980年代以降のいわゆる「ライティング・カルチャー(Writing Culture)」ショックによって、文化人類学分野においては、エスノグラフィ(民族誌)を書くこと、およびその前提としての(かつそれと不可分な営みとしての)フィールドワークをすることに、より反省的であることが求められるようになった。とはいえ、エスノグラフィを書くこともフィールドワークをすることも、人類学の主要な方法論であることには変わらない。 本授業では、フィールドワークに関する基本的な論点を整理することを通して、改めて人類学的フィールドワークとは何かを初歩から考えたい。</p> <p>評価方法 数回に一度書いてもらうコメントペーパー(30%:出席点を兼ねる)とともに、学期末にエッセイ課題(70%)を提出してもらう。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

総合科目C 社会・制度

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31242	S	日本国憲法	福岡 安都子	教養学部(前期課程) 法・政治	木1	1106教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 教養としての憲法</p> <p>目標概要 法学を必ずしも専攻しない学生を対象に、「日本国憲法」の基本的原理を、その歴史的背景にも配慮しつつ講義する。</p> <p>評価方法 定期試験による。ただし授業への出席も重視する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『立憲主義と日本国憲法』第4版 著者(訳者) : 高橋和之 出版社 : 有斐閣(2017) 上記はシラバス入力時における最新版であるが、もし、授業開始時までの間にさらに新しい版が出版された場合はそちらを使用するので、購入の際には注意すること。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30820	S	ジェンダー論	瀬地山 角	教養学部(前期課程) 社会・社会思想史	水5	1323教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 セクシュアリティとジェンダーの社会学</p> <p>目標概要 セクシュアリティとジェンダーについて、大学生として最低限知っておくべき知識を伝える講義です。 前半のセクシュアリティ編については、「下ネタの講義」という誤解、風評被害に悩まされていますが、きちんと履修した学生さんはそのような感想を決して持たないはず。そういった愚かな反応がなぜ起きるのかも含めて、一貫した問題意識の下で「社会科学の立場から性を考える」とはということなのかについて論じていきます。「本能」だと勘違いされている「性」を自然科学とは異なるアプローチで読み解きます。 ジェンダー編は、みなさんの人生設計そのものに関わります。おそらく本学で女性の履修者がもっとも多い講義で、優秀な女子学生の未来が、男子学生のそれとどう関わりを持つのかについても、この講義を通じて、考えてもらいたいと思います。 今回2017年末に出した本を教科書として指定していますが、それに則って講義をするわけではありません。講義で触れるいくつかの論点について、『ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア』の中で言及している、というだけです。</p> <p>評価方法 定期試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア 著者(訳者) : 瀬地山 角 編著 出版社 : 勁草書房</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
30268	S	日本の政治	竹中 治堅	教養学部(前期課程) 法・政治	月5	513教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 日本の権力構造：安倍政権のゆくえ</p> <p>目標概要 安倍晋三内閣は6年目を迎え、長期政権となっている。安倍首相は発足当初から「三本の矢」：大胆な金融緩和、機動的な財政運営、成長戦略を掲げ、経済政策に積極的に取り組んできた。昨年の総選挙に勝利を収めた後は「働き方改革」「人づくり革命」を主要内政課題として取り組んでいる。また対外政策ではTTP、次いでTPP11の交渉を妥結に導いた。その一方、「積極的平和主義」を主唱、集団的自衛権についての憲法解釈の変更に踏み切り、15年9月に安保関連法制を成立させた。この結果、日本は集団的自衛権を一定の条件のもとで行使できるようになった。また、従来に比べ、アメリカをはじめとする他国の軍隊に後方支援を行える条件が緩やかになったことにも注目しなくてはならない。さらには憲法改正に意欲を示し、自民党内で改憲議論が進んでいる。</p> <p>安倍首相は以上の政策をどのように実現していくのだろうか。安倍内閣の下で政策はどのように立案され、実施されているのか。</p> <p>振り返ってみると小泉内閣は2001年4月から2006年9月までの長期政権であった。その後、存続期間が1年前後の短命政権が続いた。安倍内閣の場合はどうなのか。</p> <p>2000年代以降の日本の政治を分析する上で一つのことを留意する必要がある。それは、1990年代から2001年にかけて日本の統治構造が大きく変革されたということである。この変革は日本の権力構造を大きくかえ、その中で、長期政権や短期政権が現れている。基本的には首相の指導力は高まっており、その傾向は安倍内閣の下でも続いている。</p> <p>2018年度の「日本の政治」の目的は二つである。第一の目的は、日本の権力構造や政策決定過程のあり方を理解することである。より具体的には次の三つを理解してもらいたい。一つは日本の権力構造の長期的変化のあり方。二つは日本の政策決定過程のあり方。三つは、この二つを踏まえた上での現在の安倍内閣の権力構造や官邸を中心とする政策決定過程のあり方。</p> <p>また、講義と併せて、①戦後日本の政治の歩み、②現代日本の権力構造を分析する代表的な本、論文をシラバスにそって講読することが、重要な履修条件となる。</p> <p>第二の目的は受講者にレポートの一つの書き方を修得してもらうことである。レポートを書くことの本質は単にレポートで取り上げるテーマについて情報としての知識を身につけることにとどまるものではない。レポートを書く作業を通じてわからないことを調べる力、ものごとについて考える力、多くの事象を重要な点にしばって観察する力を養うことになる。</p> <p>授業ではSNSの活用などにより双方向性を作り出すことを試みる。</p> <p>評価方法 日本政治を見る力を養うために、本授業の受講者に多くのことを学んでもらいたい。従って、本講義の受講者は以下の三つの履行条件を満たすことが求められる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 定期試験 講義内容を基に出題される定期試験を受験すること。 ② 課題 毎週出される課題を宿題として行い、提出すること。 ③ レポート作成 受講者自身が「日本政治においてなぜXという現象がおきるのか」という問いをたてた上で、それに対する答えを議論すること。 課題、レポートの内容については第1回授業時に説明する。 <p>教科書 次の教科書を使用する。 『首相支配：日本政治の変貌』、竹中治堅、中公新書 『日本の統治構造』、飯尾潤、中公新書 『二つの政権交代』、竹中治堅、勁草書房 『自民党：一強の構造』、中北浩嗣、中公新書 首相支配はKindle版を利用</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31228	S	相関社会科学	市野川 容孝	教養学部(前期課程) 社会・社会思想史	金5	512教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 現代社会と相関社会科学</p> <p>目標概要 現代社会は、コミュニティ・家族・ジェンダー・学校・環境などのどの面においても、個別の社会科学の守備範囲を超えた、複雑で深刻な問題に満ちている。こうした問題を正面からとらえるためには、学際的な研究を推進するだけでなく、既存の研究領域を横断する新たな統合型の社会科学を形成する必要がある。本講義では、ガバナンス、市民社会、公共性、ジェンダーなどの視点を積極的に取り入れた新しい分析枠組みを紹介しながら、現代社会の基本的な特徴を、歴史と比較の視点を含めて構造的に捉えつつ、個別の具体的な問題について理解を深めてもらうことを目的とする。</p> <p>評価方法 平常点と期末レポートによる。それぞれ50点。平常点は授業の理解度を確認するために授業期間中に行うミニレポートによる。教室で回収する。期末レポートは授業中に指示した参考書や参考文献によって各自がテーマ学習を行い、授業期間終了後にその成果を提出する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31229	S	現代経済理論	鍾非	教養学部(前期課程) 経済・統計	金5	525教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 経済分析の基礎：マイクロ・マクロ・数理統計と高校数学（なにかんづく「線形代数学」）との不思議な邂逅</p> <p>目標概要 新しい学問をいきなり斬新な手法で学ぼうとすることは、往々にして幼稚の誹りを免れまい。基礎という「古き」がないがしろにされたうえ、ニュートンのような大天才でもなければ、「新しき」の出発点さえあやふやになりがちだからだ。学者と、ごまかしが一時的に利くだろう芸能界における一発屋との違いはまさしくここにある。自分の人生を短命な（and/or美人薄命な）一発屋の如く終わらせたい者は少ない。大学での経済学（新しき；マイクロ・マクロ・数理統計）を高校数学（古き）と切り離して勉強することがちゃんちゃらおかしいのも、例外ではあるまい。「故きを温ね新しきを知る」と言われるゆえんだ。大学で経済学を知るには、「ファンデーション」（foundation：基礎）である高校数学が絶対欠かせまい。レジメ冒頭の参考文献を見れば納得できるように、わたしは「これでもか」と高校数学を使いこなしたものだけを参考した。紙幅の制限に配慮し、ほとんどの東大生にとって「常識」である微分の定義式を前頭葉で描きつつ（場所とらず）、「知的想像力」も少し働かそう（「ユーモア」という調味料を小さじ1/8）。恋人を喜ばせるため、誕生日にプレゼントを贈る者が多い。恋人の表情（y：結果）とプレゼントの値段（x：原因）の因果関係に注目したい。おにぎり一個と比べて、ドイツの高級車・ベンツ一台（値段の差＝Δx）をもらった後の恋人の表情に雲泥の差がある（$\Delta y \rightarrow \infty$）のは至極当然であり、おにぎりと幕内弁当を食べさせた後の恋人の笑顔の僅かな変化を見逃さずきちんと比べるのが、微分（$\Delta y / \Delta x$、詳細な定義式は省略）。もちろん、「原因のゼロに近づく変化」（$\Delta x \rightarrow 0$）をより正確に強調したければ、（一番安いのおにぎりであることを考慮に入れて）やや高価な幕内弁当を二番目に安いだろう食パンに置き換えたほうが、さらに適切（ただし、大多数の場合）。微分の親戚は、積分。本講義は、因果関係（$y=f(x)$）の大本を異なる角度から捉える微積分（文系の高校数学でも必修）の紹介を皮切りに、経済分析における様々な概念を、その数量的本質を踏まえつつ解説・探求。「ものの値段が上がれば、消費者はどれほど買い控えるか？」「一国の経済成長率が上昇すると、失業率はどう変わるか？」「説明変数が1%上がると、従属変数はどう反応するか？」などなど、マイクロ経済学・マクロ経済学・数理統計学のいずれにも、微積分を出発点とする数量分析こそ、揺るがぬ礎。数、実数、有理数、無理数、因果関係、関数、指数関数、対数関数、微積分、行列、限界、平均、弾力性、線形代数、（不）効用、価格、収入、予算制約、利潤、費用、極大（or極小）化、消費者・生産者（or企業）行動、市場、均衡（or不均衡）、価格調整機構（or神の見えざる手）、競争、独占、市場の失敗、余剰、パレート最適（or効率性）、国家（or政府の見える手（「習近平」の台詞）、税、所得税、消費税、関税、公共財、モラル・ハザード、逆選択、ただのり、（不）平等、Gini係数、マクロ経済政策（or乗数効果）、GDP、貨幣、IS-LM曲線、金融・財政、金利（and/or時間割引率）、財政赤字、腐敗（or政府の失敗）、経済成長、インフレ（デフレ）、失業（率）、確率、平均、偏差、偏差値、分散（標準偏差）、共分散、相関係数、最小二乗法（少なからぬ日本語キーワードを掲げたものの、全部ではない；英文省略）といった重要な基本概念を深く掘り下げて詳しく吟味。なお、授業中に試験と似通った計算問題も適宜出題・解答。「地に足のついた姿勢で、根掘り葉掘りわからせる」のが、方針。「脳筋（＝知性）」を鍛えるのにこだわった授業を心掛ける。たとえば、成長率の表し方（マクロ経済学）を紹介するとき、なぜ「e(Napier's Number)」という無理数をbaseとする指数関数およびその「いとこ」にあたる自然対数が決定的に重要であるかを、「逆関数」という指数関数と対数関数の関係にさかのぼって、厳密に説明・証明していく（市販のテキストには見られず）。一昔前、数学をほとんど使わぬ統計学のテキストを書いたある先生が、本のタイトルを「涙なし・・・」（未確認）とした。それと正反対の意味で（その考え方を否定したくなく、「悔し涙なし・・・」をむしろ肯定したい）、本講義のサブタイトルを「嬉し涙ありの経済分析」としてもなかなか興味深い。教育者の着眼点や意図が異なる、大層有益な意見対立だからだ。文系レベルの高校数学にアレルギーさえなければ、誰もが興味津々に受講可能である。もちろん、理系受講生や数学を得意とする者を決して飽きさせない。テキスト（分量多し、全部読まなくていい）、レジメ（テキストの一部＝試験範囲；全部必読）、過去問（詳細な解答を含む）はITC-LMS（Information Technology Center-Learning Management System）にて無料でネット公開（閲覧するには、履修登録が必要）。なお、世間にありふれた「物知りクイズ」と一味、二味も違う、頭の体操である「IQクイズ」（地頭のみで考えるクイズ）を、授業の冒頭に出題（板書；計13回；授業日の翌日にITC-LMSで正解発表）。ガイダンスの「こころ」（本質）を興味深く理解するには、初回quizの醍醐味をじっくり味わうのが、前提。</p> <p>評価方法 定期試験（筆記用具のみ持ち込み可）。小テストアリ（参考）。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：経済分析の基礎：マイクロ・マクロ・数理統計180講 著者（訳者）：鍾非 出版社：未出版</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30269	S	現代教育論	丹野 義彦 松島 公望	教養学部(前期課程) 心理・教育学	月5	900教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 学校・教育心理学</p> <p>目標概要 学校・教育に関連した以下のようなテーマについて、論点や事実を具体的に整理しながら解説する。</p> <p>①「教育現場において生じる問題及びその背景」 世界と日本の学校教育制度 学歴社会の構造と病理 大学入試過熱と入試改革 大学教育の諸問題 教育病理の歴史と構造</p> <p>②「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」 学習と発達の心理学 教育現場における心理社会的課題 その1 非行・暴力 教育現場における心理社会的課題 その2 いじめ 教育現場における心理社会的課題 その3 不登校 教育現場における心理社会的課題 その4 不安障害 教育現場における心理社会的課題 その5 抑うつ・無気力 教育現場における心理アセスメント スクールサイコロジスト 教育現場における心理的支援 スクールカウンセラー</p> <p>●公認心理師資格のための実践心理学科目「学校・教育心理学」に対応する。 ●教育学や教育心理学に関するアンケートや調査を頻繁におこない、フィードバックしていく予定。</p> <p>評価方法 試験とレポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30821	S	現代教育論	佐々木 英和	教養学部(前期課程) 心理・教育学	水5	1311教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 教育・学校心理学</p> <p>目標概要 誰もが経験し、かつ言葉としても認知している「教育」。意識的であれ無自覚的であれ、この「教育なるもの」の定義を「教えること」として初期設定し決めつけてしまうとすれば、そこに根源的な間違いが潜んでおり、それにより教育実践の可能性が大きく制約されてしまうし、それどころか難題の発生源となることもある。実際、不登校問題など、学校教育の現場で「教師-児童・生徒・学生」関係がうまくいかない背景として、教育者なりの「善意」に基づいた「べき論」が被教育者に一方的に押しつけられるために生じる心理的抑圧の問題が存在しているケースも少なくない。いずれにせよ、教育に対する「思い入れ」の強さがそのまま「思い込み」の強化に転じてしまう愚から脱する必要がある。</p> <p>上記のような立場を基本とする本講義は、教育に関して視野を拡大するとともに、根本的な発想の転換が図れるような力量を育成しながら、教育に関する見識を受講者なりに醸成することを主目的とする。そのための学習支援戦略は、主に以下の三つである。</p> <p>第一に、大前提として、授業構成を「一般教養の一分野としての教育を学ぶ」という発想と「教育を切り口として教養概念を問い直す」という発想との二本柱で成り立たせ、両者を交差させながら展開する。これにより、表層的には学校に焦点化されがちな教育問題の背景には、家族・地域社会・組織等における人間関係や各種メディアの影響などが複雑に絡みあっており、深みと広がりのある心理社会的問題が存在していることを確認する。</p> <p>第二に、「教育現場において生じる問題及びその背景」に効果的に迫っていくための手法として、教育問題を「教育の論じられ方の問題」として扱うことを出発点にして、教育学的知識や実践事例などを参照しながら、教育について多角的に検討することにより、受講者が抱えがちな諸々の固定観念を流動化させていく。特に、教育イメージを子どもや学校だけに限定しないとともに、それを「教える-教わる」関係から解放することにより開かれてくる様々な可能性および課題について考察していく。</p> <p>第三に、「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」を考える際に、「教えこみ」から「学びあい」への転換こそが、教育実践として有効であることを、単なる知的理解としてでなく、体験的に味わってもらおう。具体的には、受講者どうしでペアやグループを組み、お互いの話を傾聴しあう実習を行うことなどにより、親や子ども達、悩みを抱えた教師などに対する接し方を実感してもらい、コミュニケーション問題の解決に不可欠なスキルの基本を経験できるように配慮する。</p> <p>評価方法 学期途中と学期末とで2回程度レポートを実施し、それを基本として成績評価する。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30110	S	教育臨床心理学	石垣 琢磨 松島 公望	教養学部(前期課程) 心理・教育学	月2	1108教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 臨床心理学概論</p> <p>目標概要 臨床心理学は、多様な個々のクライアントの具体的福祉向上をめざす、実践（心理臨床）のための「学」である。しかし、それを学問体系として、あるいは、科学として理解するためには、精神分析学や精神医学とならび、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、「発達」をキーワードに、「臨床心理学の成り立ち」と、それに基づく「臨床心理学の代表的な理論」と介入法、教育支援についての理解を目的とする。</p> <p>評価方法 定期試験を行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30847	S	教育臨床心理学	橋本 和幸	教養学部(前期課程) 心理・教育学	木1	1313教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 臨床心理学概論</p> <p>目標概要 この授業では、「臨床心理学の成り立ち」と「臨床心理学の代表的な理論」について、教育領域での実践を例に説明していく。 具体的には、授業担当者のスクールカウンセラーや教育相談所での実践に基づいて展開する。 教育分野での心理臨床の理解のために必要なことなので、障害や問題およびそれらに対する援助だけでなく、一般的な発達や対人関係なども説明していく。</p> <p>評価方法 学期中に2回レポートの提出を求める。 レポートと定期試験の成績を総合的に評価する。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31230	S	教育臨床心理学	前田 基成	教養学部(前期課程) 心理・教育学	金5	900教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 臨床心理学概論</p> <p>目標概要 近年、いじめや不登校の問題行動のほか、自然災害や犯罪被害に関連して心のケア、カウンセリングということが社会的に注目されている。本講義では心の健康である精神保健、適応論と不適応、中学生・高校生の青年期に見られる問題行動などについて、その心理的メカニズムを臨床心理学の基礎知識に基づいて学習する。</p> <p>評価方法 定期試験による。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

総合科目D 人間・環境

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30380	S	環境物質科学	佐藤 守俊	教養学部(前期課程) 化学	火2	1212教室	1年 文科 理科
<p>講義題目 物質循環と環境化学</p> <p>目標概要 環境問題は近年、高濃度汚染による局地的な被害（いわゆる公害問題）から低濃度汚染による地球規模の慢性被害へと、質的に変化を遂げてきた。環境中に排出された化学物質はどのような挙動をとり、どのような運命をたどるのであろうか。そのことを考える際、忘れてはならない事は、もともと天然においても化学物質は動いているのであり、地球上での循環・滞留を繰り返しているという事である。</p> <p>本講義では、環境化学・地球化学の立場から、環境中における種々の化学物質・元素の自然の分布とそれに対する人為の影響について検討する。具体的なテーマとしては、CO₂による地球温暖化、フロンによるオゾン層破壊、酸性雨などについても取り上げる。</p> <p>評価方法 定期試験を行う。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31027	S	生態学	山道 真人 鈴木 準一郎	教養学部(前期課程) 生物	木5	513教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 生態学</p> <p>目標概要 生態学は、身近な環境での生き物の生活史から、地球レベルでの生物圏の挙動や物質循環に至るまで、広いスケールを対象にする。同時に、個体内の遺伝的多様性、個体レベルでの種多様性、個体群（集団）や生物群集の動態と多様性、そして物質循環とエネルギー流を示す生態系に至るまで、多段階の階層性を持つことになるので、生態学の理解は多岐に渡り、一筋縄ではいかない面がある。しかし、それが自然界で生活している生き物と生態系の実態であり、生態学を学ぶ面白さでもある。</p> <p>本講義の初回は生態学とはどのような学問かを紹介した後、前半は鈴木が主に植物生態の視点から、日本の自然の特徴/環境と生物の応答/環境条件と生物群集/陸域のバイオーム/生態系での物質とエネルギーの流れ/土壌の生態学などを解説する。後半は山道が担当し、水域のバイオーム/個体群成長と生活史/生物間相互作用/個体群動態と食物網/多種共存と群集動態/生態と進化の相互作用などを解説する。</p> <p>全体として、基礎科学としての生態学だけに留まらず、人間社会との接点に位置する自然環境や生物多様性の保全、そして生態系への人為的負荷と地球環境への視点など、応用的な側面も併せて講義する。</p> <p>評価方法 定期試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30270	S	社会環境論	近藤 章夫	教養学部(前期課程) 人文地理学	木4	1311教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 産業史と経済地理学</p> <p>目標概要 経済地理学とは、多様な人間活動が立地や集積をつうじて相互に補完することで生じる、経済の諸事象の空間的配置を説明し、都市、地域、国際間の空間経済システムのダイナミックな変遷を分析する分野である。本講義は、産業の歴史と地理に焦点をあて、経済地理学の基礎理論に関する具体的かつ実践的な思考力を身につけることを目的とする。具体的には、経済地理学の一分野である立地論と集積論をベースにして、主要産業の発展について、国・地域のスケールでみた立地・集積を概観し、市場変化や技術革新のもたらした地理的影響に焦点をあてる。その際、現代経済や現代ビジネスの潮流に触れ、世界の中の日本、アジアの中の日本を意識したトピックを各回で取りあげて、上記の目的を達したい。</p> <p>評価方法 試験。授業終了時の質問票やレポート課題なども評価に加味する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>適宜、文献と資料を提示する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30239	S	社会生態学	永田 淳嗣	教養学部(前期課程) 人文地理学	月4	1108教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 熱帯・亜熱帯地域の人文地理学</p> <p>目標概要 東アジア、東南アジアの熱帯、亜熱帯地域における、社会変容、資源利用、開発と環境の問題などを、具体的な事例に則して考えるとともに、人文地理学の基礎的な視点や方法論を学ぶ。</p> <p>評価方法 試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30958	S	社会生態学	梶田 真	教養学部(前期課程) 人文地理学	木3	K011	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 公共事業と地域経済・社会</p> <p>目標概要 本講義では、マクロな制度や政策とミクロな地域との関係について、公共事業と地域経済・社会との関係を事例に検討していきます。この検討作業を通じて、受講者のみなさんに全国あるいはグローバルなスケールで起きている様々な動きとローカルな地域の動態とがどのように結びついているのかを（人文）地理学的な視点から理解していくための見方・考え方を習得してもらいたいと思います。</p> <p>評価方法 成績はレポートによって評価します。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30271	S	地域生態学	荒井 良雄	教養学部(前期課程) 人文地理学	月5	1322教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 地域の数理的分析</p> <p>目標概要 都市を中心とした地域における人口・産業・交通等の問題を数理的に扱って解析する手法を中心に講義します。都市のランクサイズ法則、空間的相互作用モデル、社会ネットワーク分析等を取り上げます。数理分析の専門家になるための基礎知識ではなく、新しい発想で人間や社会を見直し、固定観念にとらわれない見方ができるような素養を身につけることを目標とします。「なるほど、ヒトとヨノナカをこんな風に切ってみるやり方もあるのか」と思ってみたい人向き。</p> <p>評価方法 試験によります。場合によっては定期試験以外の小試験も参考にします。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30381	S	地域生態学	平井 幸弘	教養学部(前期課程) 人文地理学	火2	1214教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ラグーンをめぐる環境誌 —動態地誌の視点から—</p> <p>目標概要 1992年の地球サミットでは、「気候変動枠組み条約」と「生物多様性条約」と言う環境に関わる2つの重要な国際条約が採択された。これに象徴されるように、地球温暖化への対応や生物多様性の保全という課題を抱える現代社会では、人と自然の関係を今一度捉え直すことが、私たちに求められている。</p> <p>本講義では、主として東南アジアの水辺を対象とし、3つの視点（気候変動・海面上昇の影響評価、エビ養殖の集約化、新しいツーリズムの展開）から現代の環境問題について考えて見たい。</p> <p>具体的には、授業担当者が1990年代後半から研究対象地域としている、ベトナム中部フエにあるベトナム最大のタムジャンラグーンおよびその周辺地域を取り上げ、そこで近年起こっている特徴的な環境問題に焦点を当て、それぞれを相互に関連させながら、人と自然の関係また地域の特質について、動態地誌の視点から考える。</p> <p>評価方法 授業時のコメントペーパー、および最終レポートを合わせて評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : ベトナム・フエ ラグーンをめぐる環境誌 —気候変動・エビ養殖・ツーリズム—</p> <p>著者（訳者） : 平井幸弘</p> <p>出版社 : 古今書院</p> <p>ISBN : 978-4-7722-7138-7</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
30185	S	人間行動基礎論 (理科生)	本吉 勇	教養学部(前期課程) 心理・教育学	月3	1323教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 心理学概論</p> <p>目標概要 人間は、環境から受け取った光や音の情報をもとに、外界のモノや出来事を認識し、過去の記憶や与えられた状況に応じて適切に反応し、また他の人間と相互作用することができる。このすぐれて知的な能力はすべて脳の情報処理によるものである。認知科学(cognitive science)とは、心理学・神経生理学・情報工学が密接に結びつきながら、その仕組みを解明し制御することをめざす巨大な学問領域である。</p> <p>本講義では、多くの錯覚デモや模擬実験を体験しながら、知覚、認識、記憶、感情、思考、社会性といった「人の心の基本的な仕組み及び働き」を支えている脳情報処理の原理原則と、その背後にある生理学的・計算論的メカニズムの基礎を学ぶ。それによって、進化と学習が生み出した優れた情報処理マシンとしての脳と人間を理解するための視点を身につけることをめざす。人工知能を含めた現代と未来の脳工学技術や、「心理学の成り立ち」にも触れる。</p> <p>評価方法 出席および定期試験による。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30755	S	人間行動基礎論 (理科生)	大久保 街亜	教養学部(前期課程) 心理・教育学	水3	1323教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 心理学概論</p> <p>目標概要 「人の心の基本的な仕組み及び働き」について知識を身につけ体系立てて説明できること、並びに「心理学の成り立ち」について理解することを目標とする。現生人類はHomo sapiens と呼ばれる。これは「人間、知的なるもの」と訳される。知性が人間の基本的特徴であることが、この名称からよくわかる。人間の知性の基礎となるものが記憶である。記憶がなければ、すなわち何とを覚えていなければ、日常生活もままならない。自分の家も分からなければ、自分の名前もわからない。すなわち、あなたが誰かということもわからない。そもそもわからないということすらわからないかもしれない。このような単純な例からも記憶が知的な活動の基礎であることがわかる。この講義では記憶と認識に関する議論を糸口にして人間の知的側面について理解を深め、心理学の基礎を理解し、願わくは「人間とは何か?」という根本的な疑問を考えるきっかけとしてほしい。</p> <p>評価方法 レポート (30%、学期中に何回か提出を求める)、小テスト (20%、学期中に何回か行う)、定期試験 (50%) の3つから総合的に評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31231	S	情報認知科学	鈴木 宏昭	教養学部(前期課程) 心理・教育学	金5	1323教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 知覚・認知心理学</p> <p>目標概要 記憶、推論、問題解決などの高次認知における、内的資源(情報処理機構、経験的知識、生得的制約)と外的資源(状況、道具、他者)の利用、およびその間の相互作用について論じる。これらを通して、人間の知性を多様な資源の巧みな組合せによる創発として捉える可能性を提示する。</p> <p>評価方法 定期試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : 教養としての認知科学 著者(訳者) : 鈴木宏昭 出版社 : 東京大学出版会</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30272	S	認知脳科学	石金 浩史	教養学部(前期課程) 心理・教育学	月5	1323教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 神経・生理心理学</p> <p>目標概要 <目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「脳神経系の構造及び機能」を説明することができる。 ・視覚の特性とその神経科学的基盤を説明することができる。 ・「記憶、感情等の生理学的反応の機序」を説明することができる。 ・「高次脳機能障害の概要」を説明することができる。 ・脳と心の関係を調べる実験的技法を研究に応用できる。 <p><概要></p> <p>本講義では様々な精神機能の実現に深く関与する「脳」を研究対象とする神経科学分野に関して、いくつかのトピックを選び、基礎的な知識から最新の知見まで紹介する。この分野は心理学・生物学をはじめとして医学・工学・物理学等が結集してその解明に突き進んでいる学際的なフロンティア領域であり、幅広くその応用が期待されている。そして、脳研究の知見は「我々がいかなる存在であるのか」ということを垣間見せてくれる。授業では「心の諸特性」とそれを司る「脳のメカニズム」がどのような実験手法で解明されてきたのかを、視聴覚教材を用いて体験しながら学ぶ。講義では、まず、脳が実現している私達人間の視覚・記憶・感情などの心的特性を学ぶ。また、脳神経系の構造及び機能を学んだ上で、視覚特性を説明する視覚系の概要や記憶・感情等の生理学的反応の機序を理解する。また、高次脳機能障害の概要を学び、そこから示唆されたことを証明した実験研究などを紹介する。さらに、心理・生物データの特性や標準的な科学的取り扱い、およびそれらに基づいた論理展開や解釈の仕方も勉強した上で、原著論文のデータを交えつつ、「ニューロンの活動」から「皮質レベルの活動」、そして「行動や意識」のレベルにいたるまでの「脳」と「心」の関係を包括的に理解することを目指す。</p> <p>評価方法 定期試験成績による。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30382	S	認知脳科学	四本 裕子	教養学部(前期課程) 心理・教育学	火2	1313教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 神経・生理心理学</p> <p>目標概要 認知脳科学、認知心理学、神経科学に関する幅広い分野の基礎を学ぶ。脳機能の各種測定法、脳刺激法を学ぶとともに、脳の構造やはたらき、脳の発達、感覚・知覚、記憶、睡眠など、さまざまな人間の認知的側面とそれに関連する脳のはたらきについて学ぶ。基本的な内容と合わせて、最近の研究によって明らかになった知見を紹介し、認知脳科学についての幅広い理解と興味をうながすことを目標とする。</p> <p>評価方法 学期末の筆記試験。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30240	S	適応行動論	大概 久	教養学部(前期課程) 心理・教育学	月4	1323教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 人間の行動と心理の進化的理解</p> <p>目標概要 本講義の目標は、人間の行動や心理の特性を進化の観点から理解することである。全ての生物種は進化という途方もなく長いプロセスを経て現在地球上に存在している。従って人間を生物の一つの種である「ヒト」として捉えた時、我々の体や心も決して進化とは無縁でなく、そこには進化の痕跡が数多く残されていると考えられる。このような観点から人間の行動を理解する学問は人間行動進化学、心理を理解する学問は進化心理学と呼ばれ、近年目覚ましい発展を遂げている。</p> <p>本講義では進化論が近現代の人間観・世界観に与えたインパクトを解説した後、進化とは何かを理解するために、進化生物学の基本的な概念を学習する。次に霊長類の特徴やヒトの進化史および生活史について解説し、生物としてのヒトの理解を深める。そしてこれらの内容を踏まえた上で、進化がヒトの行動や心理にどのような影響を与えているかについて様々な例を挙げて解説する。「人間とは何か」という大きな問題に対し、従来の人文科学・社会科学にはなかった新しい文理融合的アプローチによって迫りたい。</p> <p>本授業の履修にあたって進化学の知識は前提としない。必要な概念についてはその都度解説する。</p> <p>評価方法 定期試験により評価（持ち込み不可）</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：進化と人間行動 著者（訳者）：長谷川寿一・長谷川真理子 出版社：東京大学出版会 ISBN：978-4130120326</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30682	S	社会行動論	北村 英哉	教養学部(前期課程) 心理・教育学	水2	1323教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 社会・集団・家族の心理学</p> <p>目標概要 本授業は主に専門領域で言えば、心理学、なかでも社会心理学領域の講義を柱とし、家族心理学を補う。社会心理学は人間関係、集団関係の心理学領域であり、三面記事的な「社会」とは異なる。人間についても、自然法則、経済法則などといった他の分野と同様、あるいは独自の形で法則性が見られ、心理学とは人間を科学的に研究・解析してその法則性を樹立する学問分野である。イメージとしては行動科学、人間科学、認知科学といった用語の方が適合するかもしれない。社会心理学分野は多岐にわたり、個人の行動分野から対人行動、自己、対人相互作用、集団過程、集合現象、家族関係など広く、本講義は全体に目配りしながら、「対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の課程」、「人の態度及び行動」、「家族、集団及び文化が個人に及ぼす影響」など、「公認心理師」の社会・集団・家族の選択科目分野が学べるような講義になっている。</p> <p>人間関係は誰もが一生経験し、どのような職業についても無関係であることはなく、また家族関係が拡大していく毎にその新たな必要性は日々高まっていく「一生使える学問分野」である。その内容はしかしながら単なる「人間関係のコツ、ノウハウ」のような通俗本に取り上げられているものではなく、実験や調査などの実証研究を土台とした定義された専門用語によってはじめて正確に描写、記述することができるようなきわめて専門的な知識である。しかし、その専門的知識は深めるほどに個人の独創的・創造的な応用によって深く、鋭く日常と接続し、本人の技量にしたがって一生役立てていけるものである。そして重要なのはそれは自分のためだけでなく、他者のためにもなり、またそれは結局ひいては自分のためであることを利他行動の授業回において明確に示すであろう。</p> <p>心理学は題材として人間を俎上に載せ、またその人間のひとは他でもない自分自身であるだろうが、だからと言ってそれは学ばずして十分理解できるものでもなく、そのパースペクティブを獲得することがなければ場合によっては一生気づかずに過ごしてしまう実にもったいない知見を豊富に含んでいる。とりわけ進化的なパースペクティブや体内物質、遺伝についての知見などは本人で気づくには圧倒的に不可能なアイデアであったり、鋭く実証的な科学的知見であったりする。そもそも統計解析を重視する心理学にあって、人と環境の交互作用は知見の中心であるが、人は直観的に「交互作用効果」が理解できるように頭脳がしつらえられていない。これはきわめて現代的な進展であり、そうした学問の進展は生涯学び続けなければ、どんどん古びてしまうものである。</p> <p>世間で心理学や人間について誤った言説が溢れているのは人が容易に新たな知見を学習しないからであると言っていい。受講者は一生にわたってこれらの知識を現代人として更新して行ってほしい。そういう意味で本講義の目標はよりよい現代人になることであり、基本的な人間の性質というものへの感受性を高め、その捉え方についてより科学的なスタンスを自分自身に確立させることを目標とする。</p> <p>評価方法 90%テストによる。それ以外の学期途中の小課題の提出2回によって10%を評価する。 社会心理学のモデルを専門用語によって理解し、正確に説明できるかが求められる目標である。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：『進化と感情から解き明かす社会心理学』 著者（訳者）：北村英哉・大坪庸介 出版社：有斐閣</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

スポーツ・身体運動実習	開講区分	S
<p>目標概要 週1回の授業を通じて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 身体および身体運動に関する知識を習得する。 2. 自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。 3. スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技術を習得する。 4. 生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。 <p>授業計画 第1回目の授業で、種目選択を行う。場所は第1体育館前広場（雨ならば第2体育館、詳しくは9号館前の掲示板を参照すること）。</p> <p>スポーツコース（テニス、サッカー等）、フィットネスコース、サイエンスコースから選択する。その曜限に開設されている種目と説明はhttp://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/を参照のこと。</p> <p>種目選択以降は、各種目に分かれて行う。</p> <p>ゴルフでは、東大検見川運動場でのラウンド実習が行われ、3回分の出席となる。</p> <p>授業の方法 所定の場所を実施する。基本的には自分の身体を動かして、実習することが第一であるが、選択種目、担当教員により様々なアプローチがなされる。雨天時等で実施場所に変更がある場合等の連絡は、教務課掲示板ではなく、9号館前の掲示板に掲示する。</p> <p>成績評価方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 出席 スポーツ・身体運動実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。 2 達成度 各自が選択履修している授業について、学習達成度の評価を行う。 3 その他 授業中にどのような態度で参加し、そのように自己の役割を認識し、実行しているか、学習内容をどれだけ理解しているのか、等を評価する。 <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>履修上の注意 種目選択後のキャンセルは認めない。併せて、1つの学期に3コマ以上登録することは認めない。</p> <p>種目選択後の種目変更は、特別な事情（病気、怪我等）が無い限り認めない。</p> <p>学習上のアドバイス 1コマ1単位であり、2Sセメスター終了時までには2単位、2Aセメスターに2単位、計4単位を上限として履修することができる。盗難が多いので注意する。体育館は、土足、飲食禁止。</p> <p>関連ホームページ http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30186	月3	実技 担当	2年 文科 理科
30383	火2	実技 担当	2年 文科 理科
30683	水2	実技 担当	2年 文科 理科
30848	木1	実技 担当	2年 文科 理科
31096	金2	実技 担当	2年 文科 理科

目標概要	週1回の授業を通じて 1. 身体および身体運動に関する知識を習得する。 2. 自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。 3. スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技術を習得する。 4. 生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。
授業計画	第1回目 種目選択（第1体育館前広場、雨ならば第2体育館） 月3、火2、水2、木1、金2のどれかのスポーツ・身体運動実習に出て、自分の選択するメディカルケアコースの登録をする。出席できない場合は身体運動棟で登録する。 第2回目以降 各自の選択した曜限での授業
授業の方法	各自の状況に応じて、各自に合った運動を処方して行う。 毎回日誌をつけて、自己の状況を確認する。
成績評価方法	1 出席 この授業の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。 2 達成度 各自が選択履修している授業について、学習達成度の評価を行う。 3 その他 授業中にどのような態度で参加し、どのように自己の役割を認識し、実行しているか、学習内容をどれだけ理解しているのか、等を評価する。
教科書	教科書は使用しない。
履修上の注意	初回のみスポーツ・身体運動実習の授業に参加する。次回からMCの曜限に移行し、履修登録もMCの曜限とする。 体育館は土足、飲食禁止。 盗難注意。
学習上のアドバイス	基本的には健康診断等で保健センターから指示された者が受講するが、本人の申し出によりメディカルケア担当教員の判断によって指示されれば、受講できる。またセメスター途中でも、メディカルケアコースに移動すること、また回復により元の授業に復帰することも可能なので、担当教員とよく相談する。
関連ホームページ	http://idaten.c.u.tokyo.ac.jp/shintai/
※講義の詳細については、UTASも参照すること	

時間割コード	曜 限	授 業 科 目 名	担当教員	対象クラス
30017	月1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア3)	実技 担当	2年 文科 理科
30273	月5	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア1)	実技 担当	2年 文科 理科
30323	火1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア3)	実技 担当	2年 文科 理科
30605	水1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア2)	実技 担当	2年 文科 理科

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30384	S	身体運動科学	工藤 和俊	教養学部(前期課程) スポーツ・身体運動	火2	1106教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 運動の巧みさと上達の科学</p> <p>目標概要 一流のアスリートや、ダンサーや、音楽演奏家は、日々の弛まぬ練習によってきわめて高度な技（スキル）を体得します。本講義では、このような高度熟練パフォーマンスに代表される運動の巧みさ/上手（うま）さに関する以下のような素朴な疑問について、認知行動科学、神経科学、非線形数理学など学際的立場から議論します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上手なひととそうでないひととはどこが違うの？ ・どうすれば運動が上手になるの？ ・スランプはどうして起こるの？ ・練習でできていたことが試合でできなくなることもあるのは何故？ <p>評価方法 レポートにより行う。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30849	S	身体運動科学	八田 秀雄	教養学部(前期課程) スポーツ・身体運動	木1	1323教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 運動生理生化学</p> <p>目標概要 生きていることはエネルギーを生み出していることである。そしてエネルギーは基本的には糖や脂肪からミトコンドリアが酸素を利用してATPの形で生み出されている。運動時にはさらにエネルギー必要量が高まる。そこで本講義では運動時を中心に糖や脂肪がどう代謝されているのかを中心にして、運動時における体内の変化を学ぶ。運動することはエネルギー消費量を高めるが、それだけが運動の効果ではない。運動を継続することで体内の状況をよくすることができる。エネルギー代謝の知識を活かし、今後の健康維持にどのように運動を取り入れていけばよいのかを学ぶ。また健康増進だけでなく競技におけるエネルギー代謝に関する内容も話題として取り上げる。</p> <p>また乳酸及び運動と疲労に関する内容も多い。乳酸は糖からできるエネルギーであり、老廃物ではなく、無酸素状態だからできるものではない。乳酸ができるから疲労するのではなく、むしろ疲労するような運動をしているので、それに対処するためにできるのが乳酸である。</p> <p>世の中脂肪燃焼がよくいわれるが、あるサプリメントを摂ったからといって脂肪がどんどん減るようなことはあり得ない。運動で代謝を高めるから脂肪が減るのである。また運動では必ず糖を利用するが、糖を利用することは無駄なことではなく、糖尿病の予防になり、結果としては脂肪の減量にも結びつく。そこでこの講義でのもう一つの柱は、おかしな健康情報がいかに多いのかについても学ぶことである。お茶を飲むだけで脂肪が減るのかのようなおかしな情報を鵜呑みにせず振り回されない姿勢＝メディアリテラシーを身につける。</p> <p>評価方法 レポート（6月始めと学期末提出予定）2回で90%。 平常点10%。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30111	S	健康スポーツ医学	福井 尚志	教養学部(前期課程) スポーツ・身体運動	月2	1331教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 健康スポーツ医学</p> <p>目標概要 現代生活では身体を動かす機会が少なくなったことで健康がさまざまに障害されることが多くなった。糖尿病、高血圧、高脂血症（脂質異常症）、心臓病、脳血管障害などの生活習慣病がその代表であるが、肩こりや腰痛も多くの場合運動の不足と関連している。これらの健康障害を改善しまた予防するためにスポーツがすすめられる。一方、スポーツを一生懸命に行ったことでかえって健康を害する人もいる。過度の運動から病気になり、あるいはスポーツ中に怪我や障害を負うことも多い。スポーツ障害の原因は何か、予防のために何をすればよいか、また障害が起った場合スポーツ復帰のためにどういうことをすればよいかを考え研究するのがスポーツ医学である。本講座では駒場にいる内科、整形外科、精神科、産業医、歯科の専門家から現代人が知っておくべき健康医科学、スポーツ医学などの医学的知識および健康に関する知識を学ぶ。</p> <p>評価方法 筆記試験（講義を分担する教員がそれぞれ出題する） 教員によっては出席状況も考慮して評価する場合がある。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名：教養としての身体運動・健康科学 著者（訳者）：東京大学身体運動科学研究室編 出版社：東京大学出版会</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30606	S	身体生命科学	石井 直方	教養学部(前期課程) スポーツ・身体運動	水1	1108教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 生存、適応、運動のための身体のメカニズム</p> <p>目標概要 文系・理系を問わず、ヒト身体に関する知識が必要とされる時代になってきている。一方、身体は多数の細胞・器官が有機的に組織された複雑なシステムであるため、そのメカニズムを生命科学的に理解することは容易ではない。本講では、健康、運動、老化、体質、素質などの身近なテーマを題材とし、最近の研究成果に基づいてそれらのメカニズムへの生命科学的アプローチ（物質、エネルギー、情報の観点から理解する）を試みる。文系の学生にもなるべく理解できるように、初歩から概説する。</p> <p>評価方法 通常試験による</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30324	S	身体運動メカニクス	深代 千之	教養学部(前期課程) スポーツ・身体運動	火1	1312教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 スポーツ動作を科学する</p> <p>目標概要 身体運動メカニクスでは、身体と運動をキーワードに、特にスポーツ動作について、自然科学的な研究成果を体系的に講義する。この授業では、通常、健康であれば意識外に追いやられる「身体や運動」について再認識し、それを自然科学的観点から直視して深く考えること、そしてダイナミックなスポーツ動作の成り立ちをバイオメカニクスの観点から理解することを目的とする。</p> <p>評価方法 試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 身体と動きで学ぶスポーツ科学 著者(訳者) : 深代千之ら 出版社 : 東京大学出版会 ISBN : 978-4-13-053701-8</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31876	S	情報メディア基礎論	関谷 直也	情報学環	月4	K212	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 災害情報論</p> <p>目標概要 本授業では、情報学環の総合防災情報研究センターに所属する教員が各2～3回を担当し、現代の災害において情報がどのように意味を持っているか、その基礎となる理論と方法などについて各々の専門分野を中心に解説する。</p> <p>評価方法 定期試験(100%)にて評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31878	S	情報メディア表現論	Khohchahar E. Chuluu	情報学環	水5	K214	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 狩猟文化と社会規範</p> <p>目標概要 本講義では、人間による狩猟という活動にかかわる諸社会規範について紹介する。人間社会は今日でも狩猟から離れていない。狩猟は様々な視点から研究されてきたが、狩猟に関する社会規範というテーマはこれまで余り注目されてこなかった。狩猟は法律や慣習などの多様な社会規範、更には政治や社会構造までにかかわってきたのである。本講義では、世界各地における狩猟の規範に関して歴史から今日に至るまでの多彩な事例を取り上げながら検討する。</p> <p>評価方法 受講者が作成して提出する小論文の論文としての質や論点の面白さ、中身の新鮮さに基づいて成績評価を行う(小論文の長さ:日本語の場合5,000字程度、英語の場合1,500字程度)。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30274	S	科学技術基礎論Ⅱ	標葉 隆馬	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	月5	1214教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「科学技術と社会」を洞察するための視点と技法</p> <p>目標概要 知識基盤社会とも呼ばれる現代において、科学技術が社会に対して与える影響は、知識生産にとどまらず、種々の倫理的・法的・社会的影響(Ethical, Legal, and Social Implications: ELSIs)など多岐に渡っている。本講義では、「科学技術」と「社会」の間の界面で生じる様々な問題群の構造的課題と諸相を理解するための視座を見につけることを目的とする。そのための一つの方法として、とりわけ科学技術社会論・科学社会学・科学技術政策論の見地から、具体的な事例に注目した分析を概観し、講義を進めていく。</p> <p>本講義の目標は、以下の二点である。</p> <p>(i)科学技術社会論・科学社会学・科学技術政策の基本的な視点を理解する (ii)上記領域における方法論と考え方について、具体的な事例を通じて理解をする</p> <p>そのために、例えば以下のような具体的な事例の検討を行い、「科学技術と社会」の間で生じるELSI、その背景にある構造的問題にアプローチする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹細胞・再生医療研究 ・人工知能・分子ロボティクス ・ナノテクノロジー ・東日本大震災 ・科学技術政策・研究評価 <p>評価方法 授業参加(40%) 授業終了時のレポート(60%)</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30275	S	現代倫理	吉永 明弘	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	月5	522教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「都市の環境倫理」入門</p> <p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目D系列 応用倫理学として開講される。現代倫理学の一分野である「環境倫理学」について講義する。ただし、いわゆる自然環境の倫理学ではなく、都市や人工物の倫理学を主なテーマとする。現代人の半数以上は都市に住んでおり、都市の環境こそが身近な環境となっているからである。そのなかで、科学技術の倫理についても言及する。</p> <p>評価方法 学期末に試験を行う。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 都市の環境倫理 著者(訳者) : 吉永明弘 出版社 : 勁草書房 ISBN : 4326602600</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30385	S 1	システム論	福永 アレックス	教養学部(前期課程) 情報・図形	火2,金2	K113	2年 文科 理科
<p>講義題目 システム論</p> <p>目標概要 「システム」とは、相互に影響を及ぼしあう要素から構成されるまとまりや仕組みであり、その概念は分野横断的に幅広く応用されている。例えば、国や企業等の社会システムはたんなる人の集合ではなく、複雑な社会システムである。一方、インターネット等の複雑な人工物も、たんなるコンピューターの集合でなく、「システム」である。本授業ではこのような複雑なシステムを理解、構築、操作する為に役立つ汎用モデル化技術を紹介する。一方、これらのモデル化技術の本質的な限界についても考察する。</p> <p>評価方法 第一回の講義で説明する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
31252	S	現代工学基礎 I	加藤 浩徳	工学部	水5	521教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 社会イノベーションと国際プロジェクト</p> <p>目標概要 わが国は戦後から70年以上が経過する間、急速な少子高齢化など多様な社会構造の変化を経験し、国内経済の様々な仕組みが曲がり角を迎えていることを受けて、近年多方面で構造改革が叫ばれている。一方でグローバル化の進展とともに人・カネ・モノ・情報が国境を超えて容易に移動するようになり、世界標準（グローバルスタンダード）が押し寄せてくるとともに、地球環境問題のようにグローバルスケールで取り組むべき課題も山積している。そのため、これからは、コミュニティのような地域社会で貢献できる人材とともに、国際社会で活躍できる人材が求められている。本講義では、貧困、環境・エネルギー問題といったグローバルで展開される問題と、人材育成、技術移転、紛争解決、地域開発、防災といったローカルな問題の両者について、社会イノベーションを切り口に議論する。</p> <p>評価方法 出席および、事例講義のレポートとWSのパフォーマンスにより成績評価を行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31253	S	社会システム工学基礎 I	羽藤 英二	工学部	木5	524教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 「東京のインフラストラクチャー（社会基盤学）」</p> <p>目標概要 東京は世界有数のメガシティである。単に巨大であるだけでなく、緻密なインフラシステムを有する先端性、日本最大の城下町江戸の血を引く歴史性、豊かな海に面し繊細な地形と川に恵まれた自然性など、多様多彩な特徴や魅力を潜在的に備えたユニークな大都市である。同時に、幾度も深刻な災害に襲われ、その都度再生してきた復興都市でもある。</p> <p>本講義では、社会基盤を構成するそれぞれの専門学術領域の立場から東京のインフラストラクチャーを論じることを通じて、現代都市を構成する社会基盤と都市そのものを理解し考えるための視座と機会を提供するものである。</p> <p>評価方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 課題内容：3回のレポートの合計によって評価します(各33点)。1～13までの講義において、それぞれレポート課題が提示されます（講師が講義中に課題を指示します。感想を書かせる場合もあります）。そのうち任意の三回を選択して、レポートを提出してください。三回提出された場合のみ、成績評価の対象となりますので、注意してください。なお、四回以上の提出は認めません。 2) 提出方法：レポートは、原則として、課題を指示されてから2回後の講義終了時に提出するものとします。ただし第12回・第13回の講義のレポートについては、7/19（木）17：00までにアドミニストレーション棟レポートボックスに投函すること。（日時は変更となる可能性があるため、掲示等を参照すること。） 3) レポートの体裁：各レポートは、表紙を含めてA4用紙3枚以内とします。左上を必ずホチキスで綴じること。レポート冒頭に対象とした講義タイトル及びその教員名、及び学籍番号・氏名・科類を明記すること。以上の体裁を満たしていないレポートは採点できないことがありますので、充分注意してください。 4) 念のため、レポートのコピーを必ず取っておくこと。 <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31254	S	社会システム工学基礎 I	北垣 亮馬	工学部	金5	1312教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 建築空間のデザイン&リサーチ</p> <p>目標概要 建築学とは、人間が抱える様々な問題を、人間の行為と空間のあり方を変えることによって解決しようとする科学的かつ社会的な問題解決手法をもった学問である。本講義では、空間のデザインにとどまらず、人間の行為やコミュニケーションに立脚する計画学、人間と空間の蓄積した時間を扱う歴史学、そして、工学的に厳密に取り扱われ、大きく空間と人間の在り方を変えてきた構造力学、材料科学、環境学、そして、これらを適用する実務分野、行政分野について、最新の研究事例や実務事例を各分野のスペシャリストから紹介していただき、その建築空間に求められるデザイン、学術、実務とは何なのかを伝える授業である。特に、人間や空間にはさまざまな社会的、物理的な制約条件があり、これをどうクリアしたのか、あるいは、見逃されて来た問題を、どう発見し、重要性を指摘したのかを紹介する。人間の行為や建築空間・デザインの在り方、問題解決における制約条件の新しい捉え方、それを取り巻く技術の提案方法の紹介など、汎用な問題解決アプローチの訓練に資する実践的な能力や考え方が身につくことを期待する。</p> <p>評価方法 出席および講義で出された課題に対する即日提出レポートの回答</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31255	S	総合工学基礎 I	小野 靖	工学部	金2	1211教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 核融合プラズマ実験基礎講座—人工太陽は創れるか?—</p> <p>目標概要 海中の重水素の原子核を融合して無尽蔵のエネルギーを得る核融合エネルギー開発は、いわば人工太陽の研究といえます。エネルギー問題の最終解と位置づけられる人工太陽=核融合開発は、ようやく実用炉が見渡せる段階となり、現在、工学実証のための国際熱核融合炉ITERを建設する一方で、その先にある経済性の高い原型炉の開発が進み、この数年はベンチャー企業まで生んでいます。</p> <p>この授業は、講義と実験を組み合わせた「新しいタイプの核融合エネルギー開発の入門授業」といえます。</p> <p>講義では、核融合炉の原理、特に核融合炉の心臓部である炉心プラズマ閉じ込めと関連技術について理解を深めると共に、軽水炉に対抗しうる経済性の高い核融合炉実現へ進むための最新の研究動向について紹介します。</p> <p>また、専門に進むための入門実験として東京大学本郷の核融合プラズマ閉じ込め実験を実際に体験し、プラズマの振る舞いについて考えてもらいます。美しく輝くプラズマの挙動を観察し、考える中で、核融合エネルギー開発の現状と将来について理解を深めていただければ幸いです。</p> <p>評価方法 授業で教えた範囲について確認テストを行い、実験についてはレポートを提出してもらい、出席点を加味して成績評価を行う予定です。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31256	S 1	生体医工学基礎 I	高井 まどか	工学部	火2	1102教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 バイオマテリアル入門—医療への貢献</p> <p>目標概要 今日の生物工学や遺伝子工学、医療工学などの目覚ましい発展により、従来の医療では困難であった疾患の早期発見や再生医療、遺伝子治療などの高度先進医療も現実のものになろうとしています。工学の領域でも、このような医療福祉に対する社会的要請に応じて、医用材料、すなわちバイオマテリアルの研究・開発が注目を集めています。この講義では、高度先進医療を支える先端バイオマテリアルについて様々な角度から紹介し、工学と医学・生物学の融合により切り開かれる未来型医療について、皆さんと一緒に考えていきます。バイオマテリアルの入門として、バイオマテリアルの基礎から最先端研究までを紹介します。</p> <p>評価方法 レポートおよび出席</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31257	S	生体医工学基礎 I	南 豪	工学部	金2	1214教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 化学生命工学基礎</p> <p>目標概要 「化学」によって我々は自らの創造力を駆使し、自然界に存在する分子を手本に、自然界にはない方法で新たな機能を持つ分子や美しい構造を次々に生みだすことができます。</p> <p>「生命」は化学物質の変換を精妙に行い自律的に活動を続ける複雑なシステムです。生命を「化学」の視点で眺め、理解することは、我々自身を深く知ることになるのはもちろんのこと、生命現象を巧みに操り、役立てるという目標につながります。</p> <p>21世紀の人類社会がかかえる課題解決のためにはや欠かすことが出来ない「化学」と「生命工学」、そして両者の融合による「化学生命工学」。「化学生命工学」は我々の生活にどれくらい浸透し、我々の明日をどのように変え、未来に貢献していくのか？</p> <p>これらの領域が果たす役割の重要性と魅力について、各講師が日本・世界の動向や、時に最新の成果も交えながら分かりやすく紹介します。</p> <p>本講義では、有機化学、合成化学、触媒化学、グリーンサステナブルケミストリー、高分子化学、超分子化学、分子生物学、生化学、タンパク質工学、細胞工学、酵素工学、抗体工学、糖鎖工学、ケミカルバイオロジー、バイオイメージング、創薬、などのトピックについて扱う予定です。</p> <p>化学生命工学科のホームページ(http://www.chembio.t.u-tokyo.ac.jp/)から本講義の紹介・最新情報のページにアクセスできます。</p> <p>評価方法 2回のレポートの提出および出席により総合的に評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31260	S	環境・エネルギー工学基礎I	馬渡 和真	工学部	火2	162教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 原子分子レベルで理解する化学基礎</p> <p>目標概要 化学は学問の基礎であると同時に、物質創成の学問であることからあらゆるものづくりの基盤でもある。しかし化学の本質的な理解には、原子や分子レベルの現象を理解することが求められ高校化学の延長では理解が困難である。そこで本講義では化学が社会で活用されている例を取り上げつつ、化学を理解するために必要な量子化学、熱力学、化学反応論、有機電子論、固体化学などこれから化学を深く学んでいくために化学の全体像を掴むことを目的とする。そして大学の化学へスムーズに移行することを目指す。</p> <p>評価方法 出席、レポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31259	S 1	環境・エネルギー工学基礎I	森田 一樹	工学部	金2	514教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 環境・基盤マテリアル入門</p> <p>目標概要 我が国を支えてきたものづくり、すなわち製造業やその技術の発展には、経験や感覚を要する職人の育成はもとより、そのプロセスの根幹となる原理原則に乗っ取った技術革新もまた重要である。多くの材料や製品は原料から素材を作り、合成・加工することにより生産されているが、製品寿命を終えると循環されるという持続可能な新たなものづくりシステム構築も促進されつつある。中でも、ベースメタル、セラミックス、ポリマーなど社会の基盤を支えるマテリアルの循環システムやその機能が我々の生活にもたらす影響は非常に大きい。マテリアル循環プロセスにおいては古くは公害、今はCO2問題、資源・エネルギー問題と枚挙に暇がなく、人類の持続的繁栄に直結している。また、密かに進化し続ける鉄鋼材料が、スカイツリーやゲートブリッジの出現をもたらし、ボディの高強度軽量化による自動車の燃費や安全性を大きく向上させている。</p> <p>これらのプロセス技術やパフォーマンス設計を支える学理を体系化した学問領域が、環境・基盤マテリアル工学である。物質や材料を取り扱う工学の基本であり、教養学部で学ぶ物質科学を広くベースにしている。</p> <p>本講義では、入学直後の皆さんが高校で学んだ物理や化学の知識から、環境・基盤マテリアル工学を通して、自然現象からものづくり技術、パフォーマンス設計、そして持続可能社会への繋がりを理解することを目標とする。その近道として、ものづくりのベースとなる熱力学や力学の基本を理解した上で、社会を支える基盤マテリアルの創成やその循環プロセス設計について、実例を交えて紹介する。</p> <p>評価方法 出席および講義時間中に課すレポート2回</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31258	S	環境・エネルギー工学基礎I	小野 靖	工学部	金5	106教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 エネルギー環境論 ―サステナブルな社会は実現できるか―</p> <p>目標概要 エネルギーは我々の日常から最先端の科学技術まですべての人間活動を生み出す根元といえます。エネルギーなしに考えられる技術は何一つ無いことは明らかですが、そのエネルギーをいかに作りだし、輸送し、制御して、人間が使いやすい形で利用していくかはまさに今世紀の最重要課題といえます。システムの構築次第で社会全体が効率的に働いたり、逆に危機に際して大混乱に陥ることも想定され、社会活動や地球環境を決定する第一義の技術なのです。この講義ではそのエネルギー・環境技術の現状はどんなものか？未来技術はどうあるべきなのか、最新技術はどこまで進んだのか？数人の教員が体系的な講義を行います。エネルギー発生では火力、原子力、核融合、太陽光、風力、シェールガス・オイル、バイオマス、燃料電池、エネルギー輸送では超高压送電、水素エネルギー、スマートグリッド、電力貯蔵ではSMES、エネルギー利用ではエネルギーシステム、交通システム、電気自動車、環境保全技術……等々、新聞を賑わす最新技術がどんなものなのか、日米の専門家による講義と双方向の演習、一部英語を織り交ぜた授業で理解を深めてもらう予定です。</p> <p>評価方法 出席と定期試験（持ち込み不可）による。授業で説明した基本事項について質問し、一部は数式を用いて定量的な結論を導いてもらいます。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31261	S	環境・エネルギー工学基礎I	大友 順一郎	工学部	金5	K113	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 化学システム工学入門 一次世代社会のための化学と材料—</p> <p>目標概要 化学とは物質の性質、構造ならびにこれら相互間の反応を研究する自然科学の一部門である。物質を扱う限り、化学的な視点が不可欠であることはいままでもない。一方、現実の環境問題やエネルギー問題などに取り組もうとすると、化学の知識だけでは不十分であることがわかる。なぜならば、我々が直面している課題は、様々な要因が絡まっており、複雑な様相を呈しているからである。このようなときには、対象を要素から構成されるシステムとしてとらえる、システムのアプローチが大きな力を発揮する。化学システム工学は、これらの問題を取り扱うための方法論を提示する学問である。</p> <p>本総合科目においては、化学システム工学を基に、化学的な視点(化学反応、材料、エネルギー)に立脚しながら、我々人間社会が直面している課題を取り上げることで、エネルギー変換化学、環境化学、安全安心、医療を対象とした、現実の「マクロ」の問題にどのように取り組むかについて講義と議論を行う。</p> <p>評価方法 レポートと出席</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31250	S	ヘルス・サイエンス概論	近藤 尚己	医学部	金5	K212	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ヘルス・サイエンスへの招待</p> <p>目標概要 人間の健康問題を考えるためには、生命科学・行動科学・情報科学・社会科学などの多様なアプローチを統合した学際的努力が必要です。そのためには、生化学・生理学・解剖学・遺伝学などの生命現象の基礎をなす学問だけでなく、疫学・生物統計学・医療倫理学・精神保健学・医療経済学・人類生態学などの保健・医療に関わる応用学問の実践が不可欠です。本授業では、医学部・健康総合科学科の教員が行っている健康社会の実現を目指した実際の研究活動事例を通して、現代が抱える「ヘルス・サイエンス」の問題、将来展望について学びます。期間中、健康総合科学科の各教室訪問+少人数講義を1回行います。</p> <p>評価方法 出席30%、講義態度30%、レポート40%</p> <p>レポート提出について</p> <p>レポート課題は各回の担当教員が講義中に提示します。また、最終日にレポート課題の一覧を配布します。そのうちから1課題を選び、電子メールの添付ファイルとして、UTASシラバス記載のアドレスあてに提出すること。各教員からの特別な指示がない限り、レポートはA4用紙で2ページ以内とすること。インターネット等からのコピー&ペーストは禁止する。発覚した場合は不合格とする。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31251	S	看護学概論 I	山本 則子	医学部	木5	525教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 看護学概論 I 一生きることを支える科学—</p> <p>目標概要 高度に医療技術が発展してきた現代社会では、逆説的ではあるが、疾患を抱えたまま生活する者は多くなり、また、健康への様々なニーズが顕在化してきている。このような社会では、従来の医学モデルでは解決できない様々な課題が生じ始めてきている。特に少子高齢化が高度に進んだ日本においては、この社会を看護学モデルで扱い新たな対処方法を構築することに対する社会的期待が高まっている。つまり、生きることを支える学問である看護学は、人々の健康問題を、身体的、精神的、社会的、霊的に捉えることで、より人々に適合したケアを提供することが出来る。本講義では、看護学の概要と特徴を提示し、今日的な健康問題を解決するための最新の研究成果を紹介することで、今後の看護学発展による国民の健康向上への道筋を議論する。</p> <p>評価方法 出席(50%)、毎回の小レポート(20行程度、50%)の合計得点、昨年とは評価方法を変更し、最終レポートではなく毎回の小レポートで評価を行う(途中退席、代筆は認めない。配慮が必要な場合には事前に申し出ること)</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31286	S	環境と生物資源	宮下直	農学部	月5	154教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 生物多様性と保全</p> <p>目標概要 いま、地球環境は激変の時代にあり、生態系の劣化や生物種の絶滅が急速に進んでいる。これは我々人類にとっても重大な問題となっている。水、土、大気、食糧、どれをとっても我々の生活に不可欠であり、そうした「自然の恵み」を抜きにして人類の将来を語ることはできないからである。本講義では、特に生物の豊かさを意味する「生物多様性」に焦点を当て、それが維持されている仕組みや、劣化の実態とその背景要因、生物多様性の保全や再生、そして持続的な利用の在り方の視点から、生物と人間社会の関係性を語る。</p> <p>具体的には、最初の2回で講義全体の枠組みを概説した後で、生態学の基本理論に基づいた生態系のダイナミズムを紹介する。次いで、海、山、里山といった現場に焦点を当て、それぞれの生態系の構造や機能、そこで起きている諸問題とその解決法を紹介する。そして最後には、生物多様性の価値について、それが生み出される仕組みも含めて「生態系サービス」の観点から論じる。</p> <p>評価方法 レポートに出席点を加味</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : 生物多様性概論：自然のしくみと社会のとりくみ 著者（訳者）：宮下直・瀧本岳・鈴木牧・佐野光彦 出版社 : 朝倉書店</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31287	S	食糧と環境	高橋一生	農学部	金5	1102教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 海洋生物資源の特性と利用</p> <p>目標概要 地球表面積の70%を占める水圏（海洋および陸水）は、潮干帯から沿岸、外洋、深海、熱帯域、極域、陸水に至る、多様で変異に富む環境で構成される。水温、塩分、水圧等の大きく異なる棲息環境に、バクテリア、プランクトンなどの微小な生物から、各種の無脊椎動物、魚類、大型は哺乳類に至る多種多様な生物が進化的に適応放散し、独自の生活史を發展させてきた。水圏には地球上のほぼすべての動物門が棲息しており、その多様性は陸上の比ではない。水中での生活を可能にするために、陸上生物には見られない特殊な器官やユニークな代謝経路を發達させた種も多い。そして、これら多様な生物の相互作用により、複雑で豊かな生態系が形成されてきた。しかし、陸上生物である我々ヒトにとって、水圏にはまだまだ未解明の現象が多く、そこに未知の利用可能性や新たな研究領域の發展可能性を秘めたフロンティアが存在する。一方、広大に見える水圏でも、そこに棲息する生物量は有限である。水圏生態系における物質循環および生物生産の仕組みを理解し、ヒトと水圏生態系の関わりあい方、および再生可能資源としての水圏生物の持続的有効利用のあり方を探ることが、これからの自然共生型の持続可能な社会を構築していくうえの鍵となる。</p> <p>本講義では、水圏に棲息する生物およびそれを取りまく環境を対象に、(1) 水圏環境および生態系内での物質循環と生物生産について理解すること、(2) 食料資源、生化学資源、エネルギー資源などの観点から、水圏生物の持続的有効利用に向けた知識を習得すること、を目標に授業を進める。</p> <p>評価方法 出席状況、受講態度、レポートの内容をもとに評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31288	S	森林環境資源学	蔵治 光一郎	農学部	水5	112教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ダムと森林、森と癒し、森の最終形</p> <p>目標概要 世界の森林が危機的な状況にあり、植林によって環境問題に貢献していることをアピールする企業のCMがTVや新聞に頻繁に流されている。その一方で、日本の国土の68.5%は森林に覆われている。日本は世界有数の森林大国であり、森林は日本最大の「地主」である。さて、皆さんは、このような広大な面積をもつ森林の実態を、どれだけ知っているだろうか。</p> <p>高校までの生物や地理で、生き物としての樹木や森林に生息する動物、世界の森林の分布などを勉強した人は多いだろう。しかし森林の全体像を知るためには、森林内で何が起きているかを知る自然科学や、森林を取り扱うための技術といった「理系的アプローチ」だけでなく、森林の歴史、経済・経営、法制度、行政・財政といった「森林と人とのかかわり」＝「文系的アプローチ」の両方をあわせて学ぶことが不可欠である。その意味で、森林は、東京大学前期課程の総合科目で学ぶ対象として最もふさわしい対象の一つである。</p> <p>森林を学ぶための場として、東京大学は、北海道、東京、千葉、埼玉、山梨、静岡、愛知の7県に、山手線の内側の面積の5倍以上の面積の森林を演習林として保有しており、その面積は、東京大学の全キャンパス面積の98%を占めている。</p> <p>本講義は、駒場キャンパスの教室で、東京大学を卒業して社会で活躍する皆さんが教養として知っておくべき「森林の基礎の基礎」についての講義と、演習林で開講する1泊2日のフィールドワーク（現地講義）をあわせて行うことで、森林を机上での学習と実体験により総合的に理解することを目的として開講する。フィールドワークでは、現場に常駐して教育研究を行っている教員の指導のもと、森林の現物に触れるとともに、教員と学生のディスカッションを行う。</p> <p>※受講人数は70名に制限します。受講希望者が70名を上回った場合はセレクションを行います。</p> <p>※講義室での講義を7回行い、別に、1泊2日のフィールドワークを行います。フィールドワークは以下の1～3から1つを選んで参加します。1～3にはそれぞれ定員がありますので希望の場所に行けるとは限りません。また、もし空きがあれば、複数のフィールドワークに参加することもできます。</p> <p>1. テーマ：ダムと森林 場所：生態水文学研究所（愛知県瀬戸市） 日程：6月2日（土）、3日（日）</p> <p>2. テーマ：森と癒し 場所：富士癒しの森研究所（山梨県山中湖村） 日程：6月16日（土）、17日（日）</p> <p>3. テーマ：森の最終形 場所：千葉演習林（千葉県鴨川市） 日程：6月9日（土）、10日（日）</p> <p>評価方法 講義室での講義の出席、講義のレポート、フィールドワークのレポートの3つの得点を合算して評価する。 2つ以上のフィールドワークに参加し、それぞれレポートを提出した学生は、各フィールドワークのレポートの最高得点をフィールドワークの得点とする。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31289	S	水と土の環境科学	西村 拓	農学部	木5	162教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 食をささえる水と土の環境科学</p> <p>目標概要 2050年までに90億人を超えようとしている人口を養っていくためには、食料生産の維持・増大は欠かせない。一方、多様な生物を含む自然生態系保全を後回しにし、生産・開発と人間の便益を優先させた場合、人間社会の持続性を保つことは困難と考えられる。2015年9月の国連サミットで採択されたSDGsを達成するためには、自然環境との調和を図りつつ食料生産の基盤を整備するとともに快適な地域空間を創出する必要があるが、これは容易ではなく、様々な個別の問題を自然と社会の法則性や物質の普遍的な特性に基づいて解明し問題解決をすることを可能にするような高度の科学性と専門性が求められる。特に、植物の生育・生産と生態系を条件づける水と土、さらに地域空間における物質循環に関する科学と技術が不可欠である。また、日本国内に限定すると今後、人口減少と高齢化が進むことも考慮すべき重要な事項となる。</p> <p>この講義では、食料生産にかかわって生じている様々の環境問題や地球・地域における持続的な農業生産上の問題を紹介し、これらの問題が生じているメカニズムを、社会的背景と物質循環についての基礎知識やモニタリング技術を含めてわかりやすく解説する。この講義によって、普段気にしていない水と土を巡る物質循環の科学の私たちの社会・生活における重要性が理解できるようになることを期待する。</p> <p>評価方法 出席を前提として、レポートで評価する。レポート課題は、各教員の講義において提示され（最終回でもまとめて提示）、そこから4課題を選択する。レポート提出の締め切りは7月下旬。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31298	S	心身の実践科学	佐々木 司	教育学部	木5	533教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 心身の実践科学</p> <p>目標概要 この授業は、急速に変化する現代社会を生きていく上で、またそのような社会の中で相互扶助による貢献を第一義とする市民的エリートとして成長するために不可欠な心身の実践科学とその知識について、理論と実践両面から学ぶことを目的とします。インターネットやSNSの急速な普及（四半世紀前にはこの世に存在しなかった）と情報氾濫、生活の24時間化・国際化、産業構造の変化、これらに伴う対人関係の変化など、現代のわれわれを取り巻く環境と状況は加速度的に変化し続けています。このような変化は、当然ながら、心身の健康、ストレス、学習に大きな影響を及ぼし、人間関係、将来設計、社会での適応のあり方、精神疾患などにも影響を及ぼしています。これらは学生の皆さんの現在の生活のみでなく将来の社会人としての活躍にも当然ながら深く関係する問題です。この授業では、教育学部身体教育学コースでの研究内容を紹介しつつ、生活習慣、学習、脳、精神医学、社会など様々な観点からこれらの問題について考えていきます。この中には、学生相談ネットワーク本部の先生方をゲストに招いて行う、学生支援の実際した講義も多数含まれます。この講義での学習を通じ、学生生活における健康の維持・向上とともに、将来の社会での活躍のあり方について考えを深める上でも必要な知識とスキルを習得してもらえればと思います。</p> <p>なお平成27年度から開始された学生同士の相互扶助を目的としたピアサポートプログラムに参加希望の学生には、特に履修を勧めます。学生ピアサポーター（一定の研修プログラムを修了した本学学生を学生相談ネットワーク本部長が認定）として必要な基礎知識の習得に必須の講義が含まれます。当然ですが、それ以外の学生の履修も大いに、かつ平等に歓迎します。</p> <p>評価方法 毎回レポートを授業時間内に課す。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31299	S	臨床心理学概論	能智 正博 下山 晴彦 高橋 美保 滝沢 龍	教育学部	火4	523教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 臨床心理学概論</p> <p>目標概要 臨床心理学は、「科学、理論、実践を統合して、人間行動の適応調整や人格的成長を促進するとともに、不適応、障害、苦悩の成り立ちを研究し、問題を予測し、そして問題を軽減、解消することを目指す学問」として定義される。2015年9月に公認心理師法が国会で成立し、心理職の国家資格化が実現した。この心理職の専門活動の基盤となるのが臨床心理学である。本講義では、専門職としての公認心理師の基本となる知識と技能を解説する。</p> <p>評価方法 授業の内容についての筆記試験を通じて成績評価を行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

総合科目E 物質・生命

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30018	S	振動・波動論	高田 宏	教養学部(前期課程) 物理	月1	721教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目 振動・波動論

目標概要

音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い、音楽、美しい景色、絵画、写真と生活に喜びを与えてくれる。

音と光は共に波動現象の典型例であるが、我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する。

たとえば、ブランコはどうして漕げるのだろうかとか、海の波はどうして波打ち際で砕けるのだろうかなど。また、建造物や製品の設計においても、振動・波動の影響は欠かせない。

このように我々の日常と密接に関わっている振動・波動現象を、物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である。

その内容は古典的な場の理論の初歩を含み、引き続き量子力学、場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある。

主な項目は以下の通りであるが、実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に*印のついた項目は省略される場合がある。

1. 序論

2. 1自由度系の振動

- ・単振動
- ・減衰振動
- ・強制振動, 共鳴, Q値
- *パラメーター励振
- *簡単な非線形振動

3. 連成振動

- ・2自由度系
- ・基準振動, うなり
- ・N自由度系

4. 1次元の波動

- ・弦, 弾性体, 気柱
- ・縦波と横波
- ・波動方程式
- ・反射と透過
- *波のエネルギー
- *インピーダンス

5. フーリエ級数, 変換の方法

- ・考え方, 基本事項, 線形性
- ・波束
- ・位相速度と群速度
- *不確定性関係

*6. 2, 3次元の波

- *波動方程式
- *平面波
- *球面波
- *水の表面波
- *反射と屈折
- *干渉, 回折

評価方法 定期試験, レポート.

教科書 教科書は使用しない。

ガイダンス 第一回授業日に行う。

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
30276	S	相対論	大川 祐司	教養学部(前期課程) 物理	月5	761教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 特殊相対性理論 目標概要 特殊相対性理論の基礎についての講義を行う。 相対性の概念、相対論以前の光の伝播の問題、相対論における異なる慣性系の間の座標変換である Lorentz 変換、テンソルを用いた共変的な記述、相対論的な力学、Maxwell 方程式の相対論的共変性などについて、基本的に教科書に沿って講義を行うが、教科書がなくても理解できるように板書を行う。 高校で習う数学および物理学の知識を前提とし、大学で力学や電磁気学を履修していなくても十分に内容が理解できるように講義を行う。</p> <p>評価方法 定期試験 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 相対性理論入門講義 著者(訳者) : 風間洋一 出版社 : 培風館 ISBN : 978-4563023218</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30386	S	相対論	大川 祐司	教養学部(前期課程) 物理	火2	743教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 特殊相対性理論 目標概要 特殊相対性理論の基礎についての講義を行う。 相対性の概念、相対論以前の光の伝播の問題、相対論における異なる慣性系の間の座標変換である Lorentz 変換、テンソルを用いた共変的な記述、相対論的な力学、Maxwell 方程式の相対論的共変性などについて、基本的に教科書に沿って講義を行うが、教科書がなくても理解できるように板書を行う。 高校で習う数学および物理学の知識を前提とし、大学で力学や電磁気学を履修していなくても十分に内容が理解できるように講義を行う。</p> <p>評価方法 定期試験 教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 相対性理論入門講義 著者(訳者) : 風間洋一 出版社 : 培風館 ISBN : 978-4563023218</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31097	S	量子論	加藤 雄介	教養学部(前期課程) 物理	金2	761教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 量子力学入門 目標概要 量子力学における基本的な概念と理論の枠組みを、基礎的な物理系の学習を通して体験する。また、発展的な例を通して、量子論が現代物理学の中でどのように展開しているか概観する。これによって量子論の概要を正しく把握し、今後の学習の基礎付けとすることをめざす。</p> <p>評価方法 レポートと定期試験の結果によって行う。 教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30850	S	統計物理学	堀田 知佐	教養学部(前期課程) 物理	木1	531教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 統計物理学</p> <p>目標概要 統計物理は、自然界の身近なマクロな現象をミクロなレベルから解き明かす、現代物理学の基礎的な学問である。鉄は何で磁石に引かれるのだろうか？ゴムは良く伸びるけど、手を離せばもとに戻ってしまう。そんな身近な疑問も、分子、原子、電子といったミクロな構成要素が無数に集まって統計的にどう振る舞うかを定式化すれば簡単明瞭に理解することができる。熱力学では抽象的なマクロ変数をもとに熱平衡という概念を扱った。その際にエントロピーという一見正体不明の物理量が出てきただろう。ところが統計物理の言葉では、そのエントロピーの正体も少数の原理を仮定するだけで、実に明快に定義することができるのである。本講義では、統計物理の枠組みを初歩から理解し、そのうえでゴムや磁石などの問題を具体的に取り上げ、物理学の面白さを知ってもらい、また物理的なものの見方を理解してもらうことを目標にする。</p> <p>評価方法 定期試験をもとに評価する。場合によってはレポートを学期内に課すこともある。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31098	S	物理科学 I (文科生)	池上 高志	教養学部(前期課程) 物理	金2	531教室	1年 文科 2年 文科
<p>講義題目 複雑系の科学の視点から</p> <p>目標概要 この講義では、現在の科学の認識論を支えている20世紀の物理学、量子力学、非線形科学、カオス、を解説し、それが現在の科学技術とその思想：コンピュータ、インターネットウェブ、人工知能(AI)、人工生命(AL)、複雑系、にどのように関わっているかを議論する。</p> <p>評価方法 学期中の2, 3回のレポートと、学期末のレポート1回</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

有機反応化学	開講区分	S
<p>目標概要 理科生はクラス指定された曜日・時間帯で受講する。この科目では、有機化合物の構造・性質・反応・機構について学ぶ。以下に標準的な講義項目を示す。ただし、項目の順序や内容は各教員によって若干異なる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 序論 <ul style="list-style-type: none"> ・物質化学における有機化学の位置づけ。 2. 炭素が関与する化学結合 <ul style="list-style-type: none"> ・炭素の原子価状態，正四面体モデル，混成軌道，電気陰性度と結合の極性 ・メタン，エチレン，アセチレンの分子軌道（σ軌道とπ軌道） 3. 異性現象と立体化学 <ul style="list-style-type: none"> ・異性体，立体配座，立体配置，不斉現象，キラリティー，RS表示 4. 有機化合物の性質 <ul style="list-style-type: none"> ・分子間力，水素結合，分散力，酸と塩基，共役系，芳香族性 5. 有機化合物の反応およびその機構 <ul style="list-style-type: none"> ・脂肪族求核置換反応，脱離反応，付加反応，付加環化反応，転位反応，芳香族求電子置換反応，カルボニル化合物の反応 ・一次反応，二次反応，反応中間体，反応遷移状態，化学平衡 6. 目的化合物の合成 <ul style="list-style-type: none"> ・逆合成解析，生理活性物質の合成，機能物質の合成 <p>成績評価方法 担当教員のUTASシラバスを参照の事。</p> <p>教科書 担当教員ごとに異なる。</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30001	月1	寺尾 潤	1101教室	1年 文科 理一(18-24)理二三(9-10) 2年 文科 理一(26-30)理二三(3-5,19,21)
30795	水5	橋本 幸彦	524教室	1年 文科 理一(4-5,7,10-11,16)理二三(17-18) 2年 文科 理一(7-9,17)理二三(1,8-10)
30796	水5	浅見 忠男	531教室	1年 文科 理一(13,25,30-34)理二三(5,14-15,20) 2年 文科 理一(10,12-13,24)理二三(2,7,18)
31045	金1	浅井 禎吾	1312教室	1年 文科 理一(12,14-15,27)理二三(13,22) 2年 文科 理一(6,14,18,21-22,25,39)理二三(14-15)
31064	金2	内山 真伸	1321教室	1年 文科 理一(1-3,6,39)理二三(1-4,6-8,11) 2年 文科 理一(2,19,23,33-36)理二三(6,20,23-24)
31065	金2	後藤 佑樹	1311教室	1年 文科 理一(26,36-38)理二三(12,16,19,21) 2年 文科 理一(1,3-4,31-32,37)理二三(11-13,22)
31066	金2	村田 昌之	1312教室	1年 文科 理一(8-9,17,28-29,35)理二三(23-24) 2年 文科 理一(5,11,15-16,20,38)理二三(16-17)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31006	S	物質化学 (文科生)	渡辺 正	教養学部(前期課程) 化学	木4	514教室	1年 文科 2年 文科
<p>講義題目 物質世界の「なぜ？」をつかみ、化学の豊かさ・面白さを感得する。</p> <p>目標概要 どんな分野も「なぜ？」を解き明かしつつ前に進む。化学の場合、「原子どうしはなぜつながり合う？」と「変化はなぜ矢印の向きに進むのか？」の二つが要点だけれど、日本の高校化学（大学入試まで）は、そのどちらも扱わないため、大学入学後にリセットが必要になる。この講義では、上記の「なぜ？」二つの理解を目指す。関連して、「なぜ？」をおろそかにして進む「物質にからむ環境騒ぎ」の素顔も考えたい。</p> <p>評価方法 出席＋ミニ演習を30～40点、試験を70～60点とみて総合的に評価する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 高校で教わりたかった化学 著者（訳者）：渡辺 正, 北條博彦 出版社 : 日本評論社 ISBN : 978-4-535-60030-0 10刷（2016年10月）以降の版を使用する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30387	S	超分子化学	平岡 秀一	教養学部(前期課程) 化学	火2	511教室	2年 理科
<p>講義題目 分子認識と自己集合：分子間相互作用</p> <p>目標概要 殆どの場合、分子は孤立して存在するというより、常に他の分子と相互作用している。特に溶液中では、必ず分子間における相互作用が存在する。このような分子間相互作用は分子骨格を形成する化学結合（共有結合）に比べても弱い、分子間相互作用が生命系の複雑な仕組みと深く関わり、秩序立ったシステムの形成・維持に寄与している。本授業では、ほぼ全ての分子間相互作用を扱い、さらに分子間相互作用の理解を深めるため、分子軌道により解釈される共有結合との比較も行う。</p> <p>水素結合やファンデルワールス力は分子間相互作用の一つで、高校化学の教科書でも取り扱われている。しかし、分子間相互作用について、いくつかの基本的な疑問がある。水素結合はどのような元素間で形成されやすく、なぜそうなるのか？DNAの塩基対は水素結合で形成されているが、ATペアよりGCペアの方が強いのはなぜか？単に水素結合の数だけで説明して良いのか？タンパク質はポリペプチドから形成され、アミド間の水素結合により一義構造へ折り畳まれるが、なぜアミド結合が選ばれたのか？なぜ水に溶けにくい物質は水を嫌って集合化するのか？また、水以外にこのような特性を示す溶媒は存在するのか？ファンデルワールス力は分子間相互作用の中で最も弱い、無視できるほど弱いのか？分子が自発的に集合し、秩序構造を形成する自己集合という現象は、生命システムに欠かせないが、どうやって自己集合体が形成されるのか？自己集合も化学反応の一つだが、その反応機構は、一般的な化学反応と同じような考え方で解釈できるのか？</p> <p>本授業では、これらの問題について「分子間相互作用」というキーワードをもとに合理的に考え、結論を導き出していく。</p> <p>評価方法 出席、定期試験によるが、宿題を出す場合がある。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 溶液における分子認識と自己集合の原理 著者（訳者）：平岡秀一 出版社 : サイエンス社 ISBN : 978-4-7819-1403-9</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31278	S	基礎方程式とその意味	浅井 祥仁	理学部	月1	109教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 基礎方程式とその意味を考える</p> <p>目標概要 物理学がもつ「基礎方程式」（基本法則といってもよい）を掘り下げその意味を考える。本講義では現代物理学の大きな柱として、量子力学、および電磁気学・相対論を採り上げ、高校での知識をもとに、それらの基本方程式を導き、その背後にある物理的な意味を考える。その理解の上に、最新の素粒子や宇宙研究につなげる。これらの基礎方程式は、これまでの古典的なイメージと大きくかけ離れたものであり、学生の皆さんの新しい知的冒険を始める一助となるものとした。</p> <p>評価方法 レポートによって成績を評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
31279	S	分子化学概論	佃 達哉	理学部	月5	512教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 分子化学概論</p> <p>目標概要 ナノテクノロジー、バイオテクノロジーなどの新しい技術の誕生・発展に伴って、物質や生体が機能を発現するメカニズムを分子レベルでとらえ、制御することができつつある。一方で、化学を基盤とした基礎・応用科学の急速な発展に伴って、高校の化学と専門課程の化学のギャップは大きくなる一方である。本講義では将来、化学のみならず生物科学や物質関連科学を志向する1、2年生にとって不可欠である最新の化学の考え方を理学部化学科の教員がわかりやすく解説する。究極に微細化されたナノ材料、機能性酸化物薄膜などの電子材料、医薬・核酸などの生物活性物質の化学などを具体的なテーマとして取り上げ、学部初年のレベルから化学研究の最前線に至る道筋を明らかにすることを目標とする。</p> <p>評価方法 出席および試験（一部はレポートに替える場合あり）による。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31300	S 1	化学薬学概論	井上 将行	薬学部	木5	1311教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ケミカルバイオロジー I（化学からみたケミカルバイオロジー）</p> <p>目標概要 医薬を創製し、人類の健康を守ることは薬学の大きな目標の一つである。この目標のために、薬学では、生体や疾患の仕組みを解明するための研究、薬や毒などの物質と生体との相互関係を解明するための研究、生体に有用な物質を創製するための研究などが、互いに連携をとりながら日夜進められている。本講義では、薬学研究の中から主として有機化学あるいは物理化学研究を取り上げ、これらの研究が新薬の創製にいかに関与するかを平易に解説する。</p> <p>評価方法 レポート提出、授業態度（出席等）</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31262	S	物質・生命工学基礎 I A	竹中 充	工学部	火2	109教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ナノ物理・情報エレクトロニクスの基礎</p> <p>目標概要 ナノテクノロジー、情報化社会、エレクトロニクス、電子技術という言葉聞いたことがあるだろう。これらの先端技術は、electron(電子)のもつ性質を自在に活用し、工学として人間社会に役立てるという考え方の上に成り立っている。エレクトロニクスや電子技術は、現代社会のあらゆる方面にわたって不可欠な基盤技術であり、21世紀の高度情報化社会に向けてその重要性は増す一方である。この発展を支えているのは、トランジスタを多数組み合わせたプロセッサやメモリなどの集積回路(VLSI)であり、半導体レーザー、光スイッチ、光ファイバなどを用いた光エレクトロニクスである。半導体集積回路(VLSI)は、コンピュータなどあらゆる電子機器の心臓部であり高機能化をめざして活発な研究が続けられている。また、光通信や光情報処理技術の必要性が増すと共に、光ファイバ、半導体レーザーなどの光エレクトロニクスデバイスも急速に発展しつつあり、グローバルな通信ネットワークを支えている。これらのシステムやデバイスの基盤となる半導体結晶や新しい光・電子材料の開拓など、ナノテクノロジーも含めた基礎物性の分野（物性科学との境界領域）も重要である。特に次世代のデバイスは、ナノメートル(10^{-9} m)スケールの物理学（ナノ物理）を理解することなしにありえない。本講義では、工学部電子工学科の教員が現代社会を支える情報エレクトロニクスの基礎をわかりやすく解説し、研究の最前線の状況についても紹介したい。</p> <p>評価方法 A 半導体の基礎物性、B トランジスタ・電子デバイス、C 光エレクトロニクス・光通信、D 集積回路技術のトピックについてレポートを課して成績を決定する。定期試験は実施しない。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31263	S	物質・生命工学基礎 I B	古澤 明	工学部	水5	106教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 量子コンピューター入門</p> <p>目標概要 量子コンピューターの研究は、微細加工技術が進歩し、情報処理を担う「素子」が原子レベルに近づきつつある今日、当然の流れと言えよう。「素子」が原子レベルに近づくと、その動作はニュートン力学ではなく量子力学という運動法則に支配される。そこでは、アインシュタインとボーアの論争に代表されるシュレーディンガーの猫状態やEPR相関（一種のテレパシー??）が実際に起こる。量子コンピューターでは、これらの摩訶不思議な「量子効果」を用いて、情報のやり取りや情報処理を行う。この講義では、量子コンピューターの原理と現状についての入門的な講義を行う。</p> <p>評価方法 前半、後半それぞれの課題に対するレポートおよび出席状況を考慮して評価を行う。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 量子コンピューター入門 著者（訳者）：宮野健次郎、古澤 明 出版社 : 日本評論社 ISBN : 978-4-535-78479-6</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31264	S	物質・生命工学基礎 I B	北森 武彦	工学部	金2	1331教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 量子計測化学序論-化学を理解するための量子力学-</p> <p>目標概要 量子力学や量子化学に関する講義では、波動関数の基礎知識がないままいきなりs軌道やp軌道（以上、原子軌道）、さらには分子軌道の内容が講義され、高校の化学とのギャップが大きく消化不良に悩むことも少なくない。そこで本講義では、数式の使用を極力避け、「色」などの身近な自然現象を取り入れ、波動関数や軌道などのイメージを掴むことと主眼を置く。量子力学や量子化学の理解の助けになるとともに、構造化学の講義への橋渡しとしても位置づけられる。</p> <p>評価方法 レポート、出席、場合によっては試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『分析化学II』 著者（訳者）：北森武彦・宮村一夫 出版社 : 丸善</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30388	S 1	動物科学	道上 達男	教養学部(前期課程) 生物	火2	522教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 動物科学</p> <p>目標概要 本講義では、1年生で履修した生命科学I及びIIの内容を踏まえた上で、動物ならではの構造・機能に関するごく基礎的な内容を、後期課程諸学科に進学する上での橋渡しとなるよう概説する。具体的には以下のような項目（Webシラバス上の授業計画参照）を予定している（順序や内容は多少変更される可能性もあるので、初回の講義をよく聞くこと）。</p> <p>評価方法 主に定期試験によって評価するが、小テストも1～2回行う（小テストの成績は全体の評価には反映させない）。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31099	S 1	動物科学	大杉 美穂	教養学部(前期課程) 生物	金2	532教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 動物科学</p> <p>目標概要 動物個体の発生、構造、機能についての基礎的な内容を、どのような実験によって得られた知見であるかについて触れながら概説する。特に、哺乳類と他の脊椎動物との間にはどのような違いがあるかといった視点からの解説を行い、がんや生殖医療・再生医療など、日常生活で耳にする事柄についての動物科学的な理解も目指す。</p> <p>評価方法 定期試験により評価する</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30572	S 1	植物科学	佐藤 直樹	教養学部(前期課程) 生物	火5	511教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 植物の不思議を考える</p> <p>目標概要 植物に関するさまざまな内容を幅広く理解することを目標とする。 基礎科目としての生命科学を履修した基礎の上に、植物特有の現象に焦点を当てながら、植物の形態、生理、生化学などを中心として学習する。植物の進化や環境との関係、人間社会との関係などについても扱う。</p> <p>評価方法 毎週の平常点と、課題レポート、および定期試験。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : しくみと原理で解き明かす 植物生理学 著者(訳者): 佐藤直樹 出版社 : 裳華房 ISBN : ISBN978-4-7853-5229-5</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31100	S 1	植物科学	池内 昌彦	教養学部(前期課程) 生物	金2	533教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 植物科学</p> <p>目標概要 植物固有の特性を分子的特徴を中心に概説する。また、最先端の研究や日常の実例を題材とすることもある。</p> <p>評価方法 試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30389	S	進化学	伊藤 元己 鈴木 誉保	教養学部(前期課程) 生物	火2	1225教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 進化学</p> <p>目標概要 本講義は、生物進化の全貌を理解するために組まれており、植物・動物を研究する2名の教員が講義を6回ずつ担当する。適応進化と中立進化、有性生殖の進化、種分化と適応放散、系統解析、表現型可塑性と学習、生物多様性、系統進化の解明、生命の起源、光合成系の進化など、進化学の全貌がこの授業で解説される。本講義では、ガイダンスで自然界の生物を理解するには、一般性と多様性の両方の視点が重要であることを紹介する。</p> <p>評価方法 定期試験</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31232	S 1	現代生命科学 I (文科学、理一生)	笹川 昇	教養学部(前期課程) 生物	金5	524教室	1年 文科 理一 2年 文科 理一
<p>講義題目 ヒトを中心とした生命科学</p> <p>目標概要 われわれ人間にとって一番身近な生き物はヒトです。この講義ではヒトの話題を中心として、生命科学の現在の進展状況について概説していきます。文系だからこそ、このくらいのことは知っておきたいという内容を授業で取り上げ、それについて科学的に論じられるようになることを目標とします。</p> <p>評価方法 試験を中心に評価しますが、最近では出席を取るようになりました。その場合は出席点も重要な評価対象となります。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 現代生命科学 著者(訳者): 東京大学生命科学教科書編集委員会 出版社 : 羊土社 ISBN : 978-4-7581-2053-1</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40222	S 2	現代生命科学Ⅰ (文科生、理一生)	坪井 貴司	教養学部(前期課程) 生物	金2	523教室	1年 文科 理一 2年 文科 理一
<p>講義題目 人体の不思議をめぐる旅</p> <p>目標概要 生命科学は、どこまで進んでいるかという点について、私たちヒトを題材にして、講義を行います。遺伝子は何故必要なのか、精神異常は何が原因なのか、ホルモンは何故分泌されるのか、などに、私たちに身近にある問題を例にとり、最先端の生命科学がその問題に対して、どこまで理解出来ているのかについて、解説します。</p> <p>評価方法 定期試験によって、評価します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : みんなの生命科学 著者(訳者) : 北口哲也、塚原伸治、坪井貴司、前川文彦 出版社 : 化学同人 ISBN : 978-4-7598-1811-6</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
40027	S 2	現代生命科学Ⅱ (文科生、理一生)	佐藤 直樹	教養学部(前期課程) 生物	月5	524教室	1年 文科 理一 2年 文科 理一
<p>講義題目 現代生命科学Ⅱ 生命の謎を考える</p> <p>目標概要 本講義は、個別の事象や遺伝子ではなく、生命を全体として捉える「めぐりめぐむ生命」理論を解説しながら、生命全体についての理解を促すものとします。 特に、生命から人間社会までを人つながりとして理解することをめざします。哲学や思想との関連、経済との関連など、議論できるとよいと思います。こうした観点から積極的に参加してくれることを期待します。</p> <p>評価方法 生物の体の細かいしくみ、病気の原因遺伝子や治療薬などについて知りたい人は、別の講義を聞いてください。 毎回ミニ感想を書いてもらい、それと、試験またはレポートで評価します。 具体的なことは講義の中で指示します。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : エントロピーから読み解く生物学 -めぐりめぐむ わきあがる生命- 著者(訳者) : 佐藤直樹 出版社 : 裳華房 ISBN : 978-4-7853-5853-2</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31280	S	現代生物学	矢守 航	理学部	金5	522教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 現代生物学/Modern Biology</p> <p>目標概要 現代生物学の目標は、生命現象の基本原則(普遍性)と多様性がどのような仕組みで生み出され、また、それらがどのような過程を経て進化してきたのか、という問題について、本質的理解を得ることにある。このため多様な生命現象を対象として、分子・ゲノム、オルガネラ、細胞、組織、器官、個体、集団に至るさまざまなレベルで研究がなされている。本講義では、今まさに進展しつつある最先端の生物学について、その基礎と発展を学ぶ。具体的には、理学部生物学科で人類学・動物学・植物学の各分野を担当する教員が、それぞれの専門研究分野について概説した後、当該分野の最新の研究成果を紹介し、今後、解決されるべき重要課題について講義する。この講義を通じて生物学の面白さを見だし、人類発展における生物学の意義を考えてもらうことを期待している。</p> <p>評価方法 出席点を重視し、最後に試験を行う。試験問題は、13回の各講義から1題ずつ出題し、任意の4題を選択して解答する。ノート・参考書・辞書などの持ち込み可。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31281	S	人類科学	井原 泰雄	理学部	火5	533教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 人間の本质にせまる科学</p> <p>目標概要 生物としてのヒトをあつかう自然人類学の視点から、人類の進化、ヒトの特異性、現代社会におけるヒトの科学について学習し、我々自身に関する理解を深める。</p> <p>評価方法 出席およびレポートにより評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31282	S	生物情報科学	黒田 真也	理学部	水1	158教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 生物情報科学</p> <p>目標概要 生命科学の最先端の分野である生物情報科学についての基礎をオムニバス形式で紹介する。生物情報科学研究に必要とされる生命科学と情報科学の双方の基礎的な知識と技術を習得する。</p> <p>評価方法 出席状況および定期試験により評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31301	S 1	生物薬学概論	楠原 洋之	薬学部	金5	1311教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ケミカルバイオロジーⅡ（生物系薬学からみたケミカルバイオロジー）</p> <p>目標概要 医療が発達したといわれる現在においても、治療が難しいあるいは治療手段すらない病気が多く、これらの疾患に対する新しい医薬品の開発・創製（創薬）が切望されています。創薬の出発点は治療標的の同定、すなわち病気の鍵となる標的分子の発見とその作用機序の解明にあります。この理解に基づき医薬品の候補となる化合物（低分子有機化合物から生体高分子までを含む）を探索し、安全かつ有効な医薬品が開発されていきます。こうした研究には、「化学的観点あるいは化学的手法を用いて生命現象を解明すると同時に、生体機能を制御する学問分野」であるケミカルバイオロジーの視点が極めて重要です。</p> <p>病気は身体の中で日常的に営まれている正常な生命活動の破綻により惹起されます。つまり病気の理解のためには正常な生命活動のメカニズムを十分に理解することが不可欠です。実際、生命科学研究の進展により新しい病気の発症機構が次々と明らかになっており、生命科学研究の最先端が薬学研究のフロンティアでもあります。本授業科目では、ケミカルバイオロジーの視点から、生物系薬学分野での最先端の研究結果を織り交ぜながら紹介し、創薬への貢献について解説します。</p> <p>評価方法 授業への出席とレポートの提出による。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30822	S	惑星地球科学Ⅰ（理科生）	小河 正基	教養学部(前期課程) 宇宙地球	水5	523教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 地球型惑星内部のダイナミクスと進化</p> <p>目標概要 地球の内部構造やそのような構造を持った地球の形成過程からプレートテクトニクスまで、地球内部の基本的な知識について解説を行った後、過去45億年間の地球やその他の岩石で出来た惑星（月、水星、火星、金星）の進化の歴史について近年観測から明らかになった事柄を概観し、惑星内部のダイナミクスの立場からこれらの進化の歴史のからくりがどのように理解されるかを解説する。</p> <p>評価方法 定期試験による。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30112	S	惑星地球科学Ⅱ（理科生）	中村 尚、升本 順夫	教養学部(前期課程) 宇宙地球	月2	512教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 地球気候の形成・変動と大気海洋システム</p> <p>目標概要 ノーベル平和賞に輝いたIPCC(気候変動に関する政府間パネル)から2007年に発表された評価報告書は、地球温暖化と環境変化に関する社会の大きな関心と呼んだが、その後の経済状況の低迷や2011年の原発事故を経て、地球温暖化に関する社会の関心は一見低下したかのように見受けられる。その一方、社会に大きな影響を及ぼす猛暑・冷夏、暖冬・寒冬、豪雨・豪雪・早魃などの異常気象への社会的関心は防災上の観点からも益々高まりつつあり、異常気象と地球温暖化との関連性が依然として指摘されている。こうした折、IPCCから新たな評価報告書が最近発表され、地球温暖化への関心が再び高まりつつある。人間活動に伴い二酸化炭素など大気中の温室効果気体の濃度が増加し、地上気温に顕著な上昇傾向が見られるのは紛れもない事実である。IPCC評価報告書に拠れば、今世紀末までには顕著な温暖化が予測されており、海面上昇や海氷域の顕著な減少、海洋の酸性化、中緯度大陸の乾燥化など、地球環境に及ぼす深刻な影響が懸念されている。温暖化対策の切り札の1つとして推進されてきた原子力発電事業が今後縮小される中、再生可能エネルギーへの移行が順調に進まない限り、温暖化リスクがさらに高まる可能性も否定できない。そのような中、2015年末に「パリ協定」が締結され、地球温暖化に対する世界的な取り組みが開始された。</p> <p>このように、温室効果気体の排出や起こり得る環境変化に対して何らかの対策を採ろうとする動きが盛んであるが、そこにまず求められるのは地球気候の成立ちとその過去から現在に至る変遷、さらには温暖化のメカニズムと予測される気候の将来変化に関する科学的理解である。本講義の目的は正にそれであって、地球温暖化を環境問題として社会倫理の観点から論じたり、温暖化の事実のみを盲目的に受け容れた上でその対策について論じたりすることでもない。将来平均状態として温暖化した大気海洋系も、内在する自然変動のために常に揺らぎ、天候変動が各地にもたらされ、異常気象が引き起こされる。また、最新の研究により、温暖化のシグナルがこうした自然気候変動パターンの変化として現れやすいこと、またそれ故に温暖化シグナルの地域予測にある程度の不確実性が不可避なこと、さらには10年規模の長期自然変動により、地球温暖化が加速したり停滞したりすることなどが示唆されている。よって、気候系の自然変動や天候変動のメカニズムの理解を深めることは、温暖化した将来の防災・社会適合上の観点からも重要である。本講義では、受講者が高校で地学を履修してこなかったことを前提とし、地球気候の成り立ちや大気・海洋の循環やその変動のメカニズムの基礎を解説したのち、地球温暖化やオゾンホールに代表される人為的気候変化のメカニズムや予測されている気候への影響について解説する。</p> <p>評価方法 定期試験により行なう。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31283	S	地球惑星物理学入門	横山 央明	理学部	火2	1108教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 物理で理解する地球惑星学</p> <p>目標概要 地球惑星でおこる多くの現象は、物理学的なアプローチで研究されている。たとえば、気象は流体力学、地球内部は固体物理学、宇宙空間はプラズマ物理学、惑星形成は天体力学などを基礎としてさまざまに展開している。本講義では、このような物理学について基礎方程式を示すとともにその背景にある物理的意味を詳説し、具体的にそれがどのように最新の地球惑星物理学研究の中で使われているかを講義する。高校物理学をとっていることを求めるが、それ以外は必要としない。</p> <p>評価方法 出席と定期試験。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30241	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	教養学部(前期課程) 宇宙地球	月4, 月5	シラバス参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 惑星地球科学実習</p> <p>目標概要 科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学では野外実習を通して、体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。</p> <p>実習室の広さ、使用する道具や材料の数に限りがあるので、受講者希望者数が予定数を超えた場合は、初回授業時に抽選等による選択を行います。</p> <p>月曜日、火曜日の2回同じ授業を行うので、いずれかの曜日を選択して下さい。また、本授業は4, 5限の2コマ続きで行います。</p> <p>評価方法 実習・実験の参加状況、授業態度、レポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30538	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	教養学部(前期課程) 宇宙地球	火4, 火5	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 惑星地球科学実習</p> <p>目標概要 科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学では野外実習を通して、体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。</p> <p>実習室の広さ、使用する道具や材料の数に限りがあるので、受講者希望者数が予定数を越えた場合は、初回授業時に抽選等による選択を行います。</p> <p>月曜日、火曜日の2回同じ授業を行うので、いずれかの曜日を選択して下さい。また、本授業は4, 5限の2コマ続きで行います。</p> <p>評価方法 実習・実験の参加状況、レポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31101	S	宇宙科学Ⅰ（理科生）	鈴木 建	教養学部(前期課程) 宇宙地球	金2	1106教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 天文学・宇宙物理学の基礎的内容</p> <p>目標概要 宇宙における天体現象が、現代科学の手法を用いてどのように理解されているのかを、自ら噛み砕いて把握することが、本講義の目標である。</p> <p>評価方法 定期試験(義務) + 中間レポート(希望者のみ)</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31102	S	宇宙科学Ⅱ（理科生）	廣田 朋也	教養学部(前期課程) 宇宙地球	金2	1212教室	1年 理科 2年 理科
<p>講義題目 電波観測による天文学研究</p> <p>目標概要 本講義では、電波天文学という観点から、天文学・宇宙物理学の基礎、天文学研究の最新の成果や将来計画について理解することを目標とする。</p> <p>講義では、天文学・宇宙物理学の基礎から始まり、続いて電波天文の観測手法や最新の観測装置を紹介する。その後、主に恒星から星間物質、銀河へと対象を広げながら、電波天文学研究の成果をもとに、現在までに明らかにされている天体や宇宙についての描像を解説する。特に、講師の専門分野である星・惑星形成や星間化学、宇宙生物学、銀河系構造の研究について、最新の講師自身の研究成果も交えながら重点的に紹介する。また、天文学・宇宙物理学の発見に関する最新のニュースなどがあれば、その解説も講義で行う。</p> <p>評価方法 学期末に論述式問題による試験を行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30242	S	宇宙科学実習Ⅰ	吉田 慎一郎	教養学部(前期課程) 宇宙地球	月4, 月5	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 観測データの解析による宇宙科学実習</p> <p>目標概要 この授業では、国内外の天体望遠鏡、宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い、*受講者が実際に手を動かして*天体の物理学的、天文学的情報を引き出す方法を学びます。</p> <p>21 KOMCEE East 5階 宇宙実験室</p> <p>評価方法 レポートによる。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31213	S	宇宙科学実習Ⅰ	吉田 慎一郎	教養学部(前期課程) 宇宙地球	金4, 金5	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 観測データの解析による宇宙科学実習</p> <p>目標概要 この授業では、国内外の天体望遠鏡、宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い、*受講者が実際に手を動かして*天体の物理学的、天文学的情報を引き出す方法を学びます。</p> <p>21 KOMCEE East 5階 宇宙実験室</p> <p>評価方法 レポートによる。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30792	S	宇宙科学実習Ⅱ	谷川 衝	教養学部(前期課程) 宇宙地球	水4, 水5	E42教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算</p> <p>目標概要 情報教育棟の計算機を使い、観測によって得られた星、星団、銀河、宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や、天体の運動に関する数値計算を、自ら行うことにより、現在明らかになっている宇宙像を認識する。また、それに伴いプログラミング言語やグラフィックスの初歩を学習する。データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は、特に要求しない。なお、実習室の関係上、1クラス40名程度が限度である。従って、この人数を目安とし、それを超える履修希望者がいる場合は第1回授業日に抽選を行うので、必ず出席すること。</p> <p>評価方法 出席、実習課題、レポート課題によって行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31007	S	宇宙科学実習Ⅱ	谷川 衝	教養学部(前期課程) 宇宙地球	木4, 木5	E38教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算</p> <p>目標概要 情報教育棟の計算機を使い、観測によって得られた星、星団、銀河、宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や、天体の運動に関する数値計算を、自ら行うことにより、現在明らかになっている宇宙像を認識する。また、それに伴いプログラミング言語やグラフィックスの初歩を学習する。データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は、特に要求しない。なお、実習室の関係上、1クラス40名程度が限度である。従って、この人数を目安とし、それを超える履修希望者がいる場合は第1回授業日に抽選を行うので、必ず出席すること。</p> <p>評価方法 出席、実習課題、レポート課題によって行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30823	S	惑星地球科学Ⅰ（文科生）	小宮 剛	教養学部(前期課程) 宇宙地球	水5	1313教室	1年 文科 2年 文科
<p>講義題目 地球惑星科学概論Ⅰ</p> <p>目標概要 人類が生活する惑星地球の構成および進化の基本を理解する。地学の基礎を包括的に学ぶ授業として、惑星地球の全体像と進化を説明する。</p> <p>評価方法 定期試験を授業の最終日に行う。 出席を取る。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30113	S	宇宙科学Ⅰ（文科生）	土井 靖生	教養学部(前期課程) 宇宙地球	月2	1101教室	1年 文科 2年 文科
<p>講義題目 天文学全般の基礎</p> <p>目標概要 現代科学による宇宙像の把握・天文現象の理解がどの様に進んでいるかを理解することを目標とする。</p> <p>評価方法 定期試験により評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31290	S	微生物の科学	日高 真誠	農学部	金5	1101教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 微生物のバイオテクノロジー</p> <p>目標概要 バイオテクノロジーは、ヒト以外の生物、特に微生物が保持する特別な能力を人類のために役立てることを目的とした科学技術であり、食糧生産、環境浄化、医薬品生産などを通じて現代社会を支える重要な科学技術である。バイオテクノロジーの代表的な技術として遺伝子組換えが特に注目された時期もあったが、現在では、その発展的な技術であるゲノム編集、タンパク質工学など、さまざまな技術が複合的に用いられている。そこで、バイオテクノロジーの中身を正確に理解してもらい、それをとおして現代の科学と社会との関係を知ってもらうことを目標にする。</p> <p>本講義では、バイオテクノロジーを支える主要な学問である応用微生物学に主眼を据えて、これが食糧、医薬品などの生産、開発に果たしている意義を、私たちが現在行っている研究を例に挙げつつ講義する。</p> <p>評価方法 試験の成績と出席回数による総合評価を行う。</p> <p>試験は、11人の教員が1問ずつ出題する中から、5問を選択して解答する。試験では、自分のノート、授業で配布したプリントのみ持ち込みを許可する。</p> <p>出席は、毎回の授業のあとに送ってもらうメールの到着をもってカウントする。10回以上の出席が必要。出席回数が10回に満たない場合、不足回数に応じて、試験の成績を減点する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31291	S	植物医科学	山次 康幸	農学部	水5	102教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 植物医科学概論</p> <p>目標概要 私達は文明の急速な進歩と共に、豊かで便利かつ快適な生活を手に入れました。しかし、それと引き換えに資源の枯渇という問題に直面しています。約72億の人口は、2050年には90億を突破する勢いです。一方で食糧生産の増加率は鈍り、人口増加率の半分にも満たないのです。ところが、世界の食糧生産のうち三分の一は微生物病や害虫病、雑草害、生理病、気象害などからなる「植物病」によって失われ、特に微生物病による損失は全食糧可能生産量の12%にも達します。これは世界の飢餓人口8億人を養える量です。この危機的な状況を克服するには、植物を病気から守り、治療する研究を推進する必要があります。その重要な使命を担う学問分野が「植物医科学」です。植物医科学は21世紀になくてはならない重要な研究分野であり、植物学や医学、微生物学とも密接に関わります。</p> <p>植物医科学は「植物基礎医科学」と「植物臨床医科学」の二つの側面を持ちます。植物病を防ぐには「なぜ植物は病気にかかるのか」、「なぜ病原体はある特定の植物にしかかからないのか」、「抵抗性の植物は病原体からどのようなしくみで自身を守ることができるのか」といった基本的なメカニズムを明らかにする必要があります。これらを研究する学問領域が「植物基礎医科学」です。近年急速に進化した分子生物学や細胞生物学により、今日、生命現象は分子の言葉「DNA」で語るができるようになり、これらの疑問が分子レベルで説明できるようになりました。</p> <p>一方、我が国だけで2万種類以上もある植物病を診断し、治療・予防する学問領域が「植物臨床医科学」です。この分野では、生産現場で発生する植物の病気を診断し治療する「植物医師」に当たる国家資格「植物保護士」の養成が急ピッチで進んでいます。また、「植物臨床医科学」は、「植物基礎医科学」で得られた基礎的な知見を生産現場に活かすことを目的に、植物病の診断・治療・防除・予防のための高度先端臨床技術の開発も行います。具体的には病原体の制御技術を確認し、植物病に対する抵抗性や高収量・優良形質等の機能を付加する技術の開発を目指します。</p> <p>本講義では、「植物医科学」という学問領域について、基礎から最先端にわかり易しくかみ砕いて紹介し、「植物医科学入門」の講義構成を心掛けました。また、植物・微生物・昆虫の関わりについて、分子レベルの課題から有機農業、バイオテク作物など社会的課題に至るまで平易に紹介し、広く普遍的な生命現象を俯瞰できる重要な学問領域であることを理解していただけるように構成しています。この分野はこれまで触れたことのない方々が多いと思います。この講義を通じて皆さんが日頃見過ごしているに違いない身近にたくさんある植物の病気に興味をもって頂き、食糧・環境問題に植物の病気が深く関わっていることを知って頂きたいと考えています。</p> <p>評価方法 出席並びに試験による</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : 植物医科学 (上)</p> <p>著者(訳者) : 難波成任</p> <p>出版社 : 養賢堂</p> <p>ISBN : 978-4842504384</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31292	S	応用動物科学 I	村田 幸久	農学部	木5	523教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 動物生命科学へのいざない</p> <p>目標概要 哺乳動物が持つ複雑で雑多な生命現象、新たなバイオテクノロジーについて最新の情報を含め、オムニバス形式で解説する。授業内容は、哺乳類生殖学・感染症学・ペットの問題行動・発生工学・記憶と学習・アレルギーの科学・栄養学・RNA学・ワクチンの科学などが挙げられ、広範な話題が提供される。</p> <p>評価方法 出席とレポートによる。</p> <p>レポートは講義題目より3題を選び、内容と感想をまとめる。 形式：講師ごとにA4用紙1枚(両面可)になるように作成する。所属(理Ⅱ、理Ⅲ等)、学籍番号、学年、氏名、および選択した講師、講義題目を必ず各レポートの最初に記入する。 提出様式：3枚のレポートを1つの封筒に入れて封をし、表に「動物生命科学へのいざないレポート在中」、裏に自分の名前と学籍番号を記すこと。3枚のレポートはホチキスなどで止めないこと。 提出期限：2018年7月の予定(後日連絡) 提出先：アドミニストレーション棟の所定のレポートボックス(後日連絡)</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>							
31293	S 1	食の科学	佐藤 隆一郎	農学部	火5	761教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 食に関する生命科学</p> <p>目標概要 食はヒトの生命活動に不可欠であり、栄養素の供給のみならず香り、味覚を介して感覚を刺激し、さらに体内において疾病の発症を遅延・予防する機能性を発揮する。食の持つ機能を多面的角度から学ぶ。</p> <p>評価方法 各講義の終了前に、当日の講義内容に関する小テストを行う。7回の小テストの結果を総合的に判断し、成績評価を行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>							
31294	S 1	天然物の科学	高山 誠司	農学部	水5	514教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 身近な生命現象に関わる化合物</p> <p>目標概要 生物はタンパク質、核酸、糖質、脂質などの共通の有機化合物を使って生命を維持している。一方、ある特定の生物にのみ含まれる様々な有機化合物が存在し、そのような化合物は天然物と呼ばれている。天然物は、それを合成する生物の個体内で機能するもの、同種の他個体に作用するもの、さらには種を越えて作用するものまで、その生理作用がおよぶ範囲は広く多岐にわたる。天然物の発見が、生物の基本的仕組みの解明に貢献した例や医薬品等として実用化された例は枚挙にいとまがない。2015年ノーベル医学生理学賞を受賞した大村氏の業績は、役に立つ天然物を探索することから生まれた。本科目では、天然物を手掛かりとした生物の仕組みに関する基礎研究例と、天然物の農業や医薬への応用例について学ぶ。</p> <p>評価方法 出席とレポートにより行う。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 特に行わない。</p>							
31295	S 1	生物素材の科学	齋藤 継之	農学部	木5	158教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 バイオマスの科学</p> <p>目標概要 「バイオマス」とは、動植物などから生まれた生物(bio)資源(mass)の総称で、再生可能素材・再生可能エネルギーの原料として、近年急速に注目が集まっています。地球温暖化対策、循環型社会の構築、農山村の活性化、地域環境の改善など様々な方面での活用が望まれており、化石資源の乏しい我が国において次世代社会での利用が期待されている重要な資源です。</p> <p>本講義では、高校までの勉強で触れられることがなかったバイオマスに関する基礎を学ぶことができ、さらに地球上に存在する様々なバイオマスの化学的・生物学的変換に関する最新の研究およびバイオマスを材料として利用するための最先端の技術などに関して知識を深めることを目標としています。</p> <p>評価方法 試験により評価します。試験は最終週(第7回講義)に、授業と同時限および同教室で行います。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31296	S	森の生物学	久保田 耕平	農学部	金5	513教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 森の生物学：共存する森林生物</p> <p>目標概要 授業の目標、概要</p> <p>森林は、生物多様性のもっとも高い生態系のひとつである。そこでは、多種多様な植物、動物、微生物が互いに影響（相互作用）し合いながら、それぞれを取り巻く環境条件に適応して繁殖し、共存している。</p> <p>森林内の植物は、取り巻く光環境や水環境に自らを適応させ、光合成により有機物を生産して、森林全体の物質収支を支えている。動物は、その植物を食べて有機物を得ている。さらに、植物や動物の遺体を分解して有機物を無機化するのには、菌類などの微生物の役目である。分解された有機物は、やがて再び植物によって有機物へと合成されていく。こうして、森林内で主役を演じる三者の間を有機物が巡っていくが、有機物の受け渡しに平行して、三者の間では、様々な相互作用が起こっている。例えばナラ類は、異なる光条件下でそれぞれの環境に適するよう、生理機能や樹形を変化させる。また、ブナアオシャチホコやスギカミキリはブナやスギの葉や幹を餌にするが、樹木は摂食を防ぐ様々な仕組みを発動して危害を抑制する。森林内には、植食性動物だけでなく、動物や菌類を捕食したり寄生したりする動物も多数生息しており、それらの間でも多種多様な相互作用が繰り返されている。一方、林床の落ち葉や枯れ木には、腐朽菌が生息しており、有機物の分解を進めている。その他微生物には、マツタケのようにマツの根に共生して植物の生長を助けたり、逆にならたけ病菌のように様々な樹木に甚大な病害を与えたりして、直接的に樹木と相互作用するものもある。</p> <p>この講義では、このような森林で見られる樹木の環境への適応と植物-動物-微生物間の複雑な相互関係を、多面的に紹介し、解説する。</p> <p>評価方法 毎回の授業の終わりに授業内容に関する課題を与える。その課題に対するレポートを授業時間内に書いて提出する。さらに、最後の週に試験をおこなう。これら二つを合わせて評価をおこなう。</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31735	S	自然現象とモデル	長谷川 宗良	教養学部 統合自然科学科	金5	105教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 自然現象とモデル</p> <p>目標概要 授業の目標、概要：自然科学では様々な現象のモデル化を行い、観測結果とモデルに基づいた計算結果を比べることで、モデルの成否を判断し、良いモデルは科学理論として受け入れられる。本講義では、物質の性質、すなわち物性科学にテーマを絞り、自然現象がモデルによっていかに説明されるか学んでもらう。</p> <p>例えば、リニアモーターカー、スーパーコンピューター、量子通信技術といった最先端の科学技術は、物質の性質、例えば電気伝導度、比熱、屈折率、磁性などを巧みに制御することによって機能している。これらの性質は、物質中の電子の応答の結果である。</p> <p>しかし、物質中の電子は、莫大な数があり、直感の通じない量子の世界にあるため、物質の性質と電子応答を関係づけるのは困難である。このため、電子の応答を上手にモデル化し、また多数の粒子に特有な現象をモデル化することで、物質の性質と電子の応答の関係を解説する。</p> <p>本講義は、統合自然科学科・物質基礎科学コースの物理・化学の教員により行われ、実験を専門とする教員は演示実験を取り入れ、理論を専門とする教員はエレガントな学問体系や理論モデル、コンピュータを利用した先端的な科学について分かりやすく解説する。</p> <p>評価方法 出席およびレポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

微分積分学統論	開講区分	S
<p>目標概要 多変数の微分積分学における様々な基本的手法を取り上げ、例を中心として必要な理論を学び、具体的な問題を扱えるようにする。数学・物理学はもちろんのこと、幅広い理学・工学で用いられる重要かつ有用な手法を取り扱うので、将来少しでも数学的道具を使うのであれば必須の内容である。</p> <p>成績評価方法 主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>関連ホームページ http://faculty.ms.u-tokyo.ac.jp/~sugaku/advanced_calculus.html</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30326	火2	橋本 義武	722教室	2年 文科 理一(1-10)
30327	火2	関口 英子	742教室	2年 文科 理一(11-17)
30328	火2	足助 太郎	531教室	2年 文科 理一(18-24)
30329	火2	権業 善範	532教室	2年 文科 理一(25-32)
30330	火2	今井 直毅	523教室	2年 文科 理一(33-39)
30331	火2	寺杣 友秀	524教室	2年 文科 理二三(1-2,5,7-11,17)
30332	火2	松尾 厚	533教室	2年 文科 理二三(3-4,13-16,18,21)
30333	火2	齊藤 宣一	721教室	2年 文科 理二三(6,12,19-20,22-24)

常微分方程式	開講区分	S
<p>目標概要 種々の量の時間発展は、多くの場合、常微分方程式を用いて記述できる。また、電柱の間にぶら下がった電線の形状や屈折する光の経路をはじめ、さまざまな曲線の幾何学的性質を常微分方程式によって特徴付けることができる。常微分方程式は、自然科学や工学、社会科学などの多くの分野で重要な役割を演じている。この講義では、常微分方程式の理論的基礎を学ぶとともに、幾つかの重要な具体例を取り上げ、それぞれの方程式の解法と解の性質について解説する。これらの内容の理解には、微分積分学、および線型代数学で学んだ固有値・固有ベクトルに関する基礎知識が必要となる。したがって、本講義はこれらの知識の総合的応用篇であるとともに、進んで偏微分方程式論を学ぶための入門篇でもある。</p> <p>成績評価方法 主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポート等を含めて評価する場合がある。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>関連ホームページ http://faculty.ms.u-tokyo.ac.jp/~sugaku/ode.html</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30828	木1	松本 久義	722教室	2年 文科 理一(1-10)
30829	木1	平地 健吾	742教室	2年 文科 理一(11-17)
30830	木1	河澄 響矢	721教室	2年 文科 理一(18-24)
30831	木1	緒方 芳子	741教室	2年 文科 理一(25-32)
30832	木1	白石 潤一	723教室	2年 文科 理一(33-39)
30833	木1	今井 直毅	724教室	2年 文科 理二三(1-2,5,7-11,17)
30834	木1	吉野 太郎	523教室	2年 文科 理二三(3-4,13-16,18,21)
30835	木1	時弘 哲治	524教室	2年 文科 理二三(6,12,19-20,22-24)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30114	S	ベクトル解析	橋本 義武	教養学部(前期課程) 数学	月2	521教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 ベクトル解析</p> <p>目標概要 1年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があらわれ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。</p> <p>評価方法 主として定期試験によるが、小テストやレポートを含めて評価する場合もある。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 基礎と応用ベクトル解析 著者(訳者): 清水勇二 出版社 : サイエンス社 ISBN : 978-4781911335</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31103	S	ベクトル解析	三枝 洋一	教養学部(前期課程) 数学	金2	723教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 ベクトル解析</p> <p>目標概要 1年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があらわれ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。</p> <p>評価方法 主として定期試験によるが、小テストやレポートを含めて評価する場合もある。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31104	S	ベクトル解析	清水 勇二	教養学部(前期課程) 数学	金2	724教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 ベクトル解析</p> <p>目標概要 1年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があらわれ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。</p> <p>評価方法 成績評価はレポートと定期試験によって行なう。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 基礎と応用 ベクトル解析 著者(訳者): 清水勇二 出版社 : サイエンス社 ISBN : ISBN 978-47819-1133-5</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
30277	S	解析学基礎	金子 宏	教養学部(前期課程) 数学	月5	514教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 解析学基礎</p> <p>目標概要 解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である。この講義では、実数の連続性と ε-δ 論法に基づき、数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める。</p> <p>評価方法 基本的に定期試験により評価を行う。加点要素とすることを目的としたレポートを課題を課すことがある。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30824	S	解析学基礎	岡崎 龍太郎	教養学部(前期課程) 数学	水5	722教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 解析学基礎</p> <p>目標概要 解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である。この講義では、実数の連続性と ε-δ 論法に基づき、数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める。</p> <p>評価方法 平常点(レポート等) 10%, 定期試験 90%</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30851	S	数理科学概論 I (文科生)	小林 俊行	教養学部(前期課程) 数学	木1	521教室	1年 文科 2年 文科
<p>講義題目 数理科学概論 I</p> <p>目標概要 文科生向けに一変数関数の微分法の基本的な考え方から始めて、二変数関数の偏微分法の基礎と応用ならびに重積分に関する基礎的な内容を扱う科目である。社会科学に関連する題材を織り交ぜ、数学的な概念を把握することに重点をおいて講義する。講義内容はおおむね授業計画に記載されている通りであるが、担当教員によって順序は異なることがある。この科目を履修した後に、より進んだ内容を理科学者向け総合科目「微分積分学統論」で学ぶことができるが、そのためには「数学II」「数理科学概論II(文科生)」もあわせて履修しておくことが望ましい。</p> <p>評価方法 定期試験の成績に平常点(中間試験等)を加味する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30390	S	数理科学概論Ⅲ(文科生)	林 修平	教養学部(前期課程) 数学	火2	723教室	1年 文科 2年 文科
<p>講義題目 数理科学概論Ⅲ</p> <p>目標概要 この講義では数学Iと数学IIで履修した微分積分学と線形代数学の応用として、線形微分方程式による力学系を扱う。力学系とは与えられた空間の各点の時間発展を記述する方法である。ここでの空間とは物理系の状態空間であったりユークリッド空間の部分集合であったりするが、この講義では話を簡単にするためユークリッド空間に限定して考える。ユークリッド空間における力学系が与えられると、ユークリッド空間の各点Xが単位時間1, 単位時間2と経過していくときの新しい位置X(1), X(2)がわかり、時間tに対する位置X(t)はユークリッド空間における曲線を定める。その曲線を軌道とみなすと軌道の時間発展による振る舞いが図形として把握できる。その軌道の定量的性質よりもむしろ定性的性質に着目するのが、力学系理論の視点である。非線形力学系理論では定量的には理解できない複雑なカオスを持つ力学系も扱う対象となり、自然科学のみならず社会科学にも大きな影響を与えてきた。この講義では非線形力学系理論への導入として、主に線形微分方程式で記述される力学系の定性的性質を学ぶ。</p> <p>評価方法 平常点(レポート)と定期試験で評価する。基本的には定期試験の点数によるが、レポートにより若干の調整を行う。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。</p> <p>書名 : Differential Equations, Dynamical Systems & An Introduction to Chaos (翻訳:「力学系入門—微分方程式からカオスまで—」)</p> <p>著者(訳者): Hirsch, Smale, Devaney (訳者: 桐木, 三波, 谷川, 辻井)</p> <p>出版社 : Academic Press (翻訳: 共立出版)</p> <p>ISBN : ISBN-10: 0123820103, ISBN-13: 978-0123820105 または ISBN-10: 0123497035, ISBN-13: 978-0123497031 2nd Edition または 3rd Edition (翻訳: 第2版または第3版)</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30278	S	統計データ解析Ⅱ	吉田 朋広	教養学部(前期課程) 数学	月5	E41教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 統計データ解析Ⅱ</p> <p>目標概要 ビッグデータの時代と言われている。近年、データの計測およびストレージ技術の発達とともに、大規模データから適切に情報抽出し、それを意思決定に活用することが必須のリテラシーとなっている。いっぽうデータの形式と対応する解析法の変化は著しく、新しい方法を正しく利用するために、普遍的な統計科学の原理を理解することが重要である。基礎となる統計数理とともに、具体的な統計解析手法とその運用を、統計ソフトウェアによるデータ解析実習を通じて習得する。</p> <p>統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェアRの説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。</p> <p>評価方法 出席、および課題の発表あるいはレポートによる。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30825	S	統計データ解析Ⅱ	小池 祐太	教養学部(前期課程) 数学	水5	E41教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 統計データ解析Ⅱ</p> <p>目標概要 ビッグデータの時代と言われている。近年、データの計測およびストレージ技術の発達とともに、大規模データから適切に情報抽出し、それを意思決定に活用することが必須のリテラシーとなっている。いっぽうデータの形式と対応する解析法の変化は著しく、新しい方法を正しく利用するために、普遍的な統計科学の原理を理解することが重要である。基礎となる統計数理とともに、具体的な統計解析手法とその運用を、統計ソフトウェアによるデータ解析実習を通じて習得する。</p> <p>統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェアRの説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。</p> <p>評価方法 出席、および課題の発表あるいはレポートによる。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31028	S	統計データ解析Ⅱ	小池 祐太	教養学部(前期課程) 数学	木5	E41教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 統計データ解析Ⅱ</p> <p>目標概要 ビッグデータの時代と言われている。近年、データの計測およびストレージ技術の発達とともに、大規模データから適切に情報抽出し、それを意思決定に活用することが必須のリテラシーとなっている。いっぽうデータの形式と対応する解析法の変化は著しく、新しい方法を正しく利用するために、普遍的な統計科学の原理を理解することが重要である。基礎となる統計数理とともに、具体的な統計解析手法とその運用を、統計ソフトウェアによるデータ解析実習を通じて習得する。</p> <p>統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェアRの説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。</p> <p>評価方法 出席、および課題の発表あるいはレポートによる。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

図形科学B	開講区分	S
<p>目標概要 【注意】この授業は、2014年度以前入学の理科生には総合科目F系列 図形科学I として、文科生には総合科目F系列 図形科学(文科生)として、それぞれ開講される。</p> <p>3次元立体形状の図的表現および形状処理について、手描作図に基づいた図法幾何学を通して学び、立体形状の把握・伝達・構想能力を養う。 主な項目は以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 投影法 <ol style="list-style-type: none"> 1.1 投影—投影の原理,各種投影法 1.2 軸測投影,透視投影 2. 正投影による空間図形の表現と解析 <ol style="list-style-type: none"> 2.1 点・直線・平面—主・副投影,直線の実長,平面の実形,交わり 2.2 基本的立体—多面体,(円)錐,(円)柱,球,その他の曲面 2.3 基本立体の交わり—一切断,相貫 <p>※初回授業は192教室を利用する</p> <p>成績評価方法 出席点、講義期間中に課したレポートおよび Semester 末試験。</p> <p>教科書 授業中に指示をする。</p> <p>※講義の詳細については、UTASも参照すること</p>		

時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30070	月2	金井 崇	184教室 192教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(5-6,8-9)理二三(1-3,6-9,12-13,21)
30527	火4	横山 ゆりか	184教室 192教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(11-14)理二三(5,16,18-20,22,24)
30740	水3	奈尾 信英	184教室 192教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(15,18,21,23,27-30)
30769	水4	椎名 久美子	184教室 192教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(7,16-17,19,24,36-38)
30937	木3	腰原 幹雄	184教室 192教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(1-4,10,31-35,39)
31189	金4	齋藤 綾	184教室 192教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(20,22,25-26)理二三(4,10-11,14-15,17,23)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30391	S	図形科学演習 I	舘 知宏 齋藤 一哉	教養学部(前期課程) 情報・図形	火2	167教室 184教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 透視図作成と模型製作</p> <p>目標概要 ◆第1回の授業は184教室で行います。</p> <p>目標：手描き製図と模型製作を通じて図形科学の理解を深め、デザインの基礎技能を修得する。 概要：透視図の投影法および立体の展開の理解を深め、具体的な立体の作画、模型製作を行う。</p> <p>評価方法 透視図、模型製作課題について評価を行い、総合点で評価する</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30826	S	図形科学演習 II	山口 泰	教養学部(前期課程) 情報・図形	水5	E26教室	2年 文科 理科
<p>講義題目 グラフィクスプログラミング</p> <p>目標概要 Javaプログラミングを通じて、2次元および3次元コンピュータグラフィクスの基礎について学習する。</p> <p>評価方法 基本的には課題(毎週全12 or 13回)で評価する予定である。 場合によって、学期末の筆記試験を実施する可能性もある。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 『Javaによる3D CG入門』 著者(訳者) : 山口 泰 出版社 : 朝倉出版 ISBN : 978-4254122107</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
30019	S	基礎統計	安藤 雅和	教養学部(前期課程) 経済・統計	月1	1323教室	1年 文科 理-(1-10) 理二三(1-6,8,13) 2年 文科 理-(1-7,36-38) 理二三(6,8,13-14,16)
<p>講義題目 基礎統計</p> <p>目標概要 統計学は、日常生活や社会で起こる様々な現象を観察し、そこから得られる数値データを分析(記述、検証など)して、その現象の法則性を探っていくことを目的としている。近年のコンピュータの普及に伴い、容易にソフトウェアを用いてデータ分析ができるようになってきたが、データの特性や分析の目的に応じた統計手法を用いるためには、統計学の基礎的概念を理解し、数値結果を適切に評価する能力を身につける必要がある。そこで、本講義では、統計学の基礎的概念と統計手法について解説し、どのように現実の問題に適用されているのかを身近な例を用いて説明する。通常、データには対象について知りたいと思う性質とは無関係な変動が加わる可能性があり、そのような偶然的な変動は、確率論の法則に従うものと考えられるため、確率論についても取り上げることにする。そして、確率論を背景にして体系づけられた統計的推測について、推定と仮説検定を通して学ぶ。受講後には、新たな問題に直面した時に自ら統計分析を行い問題解決ができるようになることを目指す。</p> <p>評価方法 成績は、定期試験(70%)、レポート(30%)により総合的に評価する。括弧内は目安。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 入門統計解析 著者(訳者) : 倉田博史・星野崇宏 出版社 : 新世社 ISBN : ISBN978-4-88384-140-0</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授 業 科 目 名	担 当 教 員	所 属	曜 限	教 室	対 象
30243	S	基礎統計	倉田 博史	教養学部(前期課程) 経済・統計	月5	1106教室	1年 文科 理-(26-33) 理二三(21-24) 2年 文科 理-(23-27,30,39) 理二三(5,12,24)
<p>講義題目 統計学入門</p> <p>目標概要 本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布（＝現象のモデル化）、独立同一分布性（＝同一条件の下での繰り返し実験）、統計的推測（＝データから母集団への推論）の考え方を理解することに焦点を当てる。</p> <p>評価方法 定期試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 入門統計解析 著者（訳者）：倉田博史・星野崇宏 出版社 : 新世社 ISBN : 978-4-88384-140-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31008	S	基礎統計	廣瀬 雅代	教養学部(前期課程) 経済・統計	木4	1323教室	1年 文科 理-(13-17) 理二三(7,11-12,14-16) 2年 文科 理-(20-21,31-35) 理二三(17-20)
<p>講義題目 基礎統計</p> <p>目標概要 様々なデータから仮説を検証する為に、統計的にデータを解析する適切な統計解析の需要が近年様々な分野で高まっている。しかしながら、その統計解析の有効性は数学的な理論に基づいているため、データの適切な取り扱い、及び適切な統計解析を行うことが非常に重要になる。 本講義では、データ解析の概念・データの整理と要約・確率モデルについて説明し、データ解析における統計的推測の基本要素である推定・仮説検定に対する概念の修得を目指す。</p> <p>評価方法 定期試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 入門統計解析 著者（訳者）：倉田博史・星野崇宏 出版社 : 新世社 ISBN : 978-4-88384-140-0</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31105	S	基礎統計	来島 愛子	教養学部(前期課程) 経済・統計	金2	743教室	1年 文科 理-(11-12,18-25) 理二三(9-10) 2年 文科 理-(8-10,12-14,28-29) 理二三(1-4,7-9-10)
<p>講義題目 統計学入門</p> <p>目標概要 コンピュータの発達により非常に多くのデータを収集し、分析することが可能となった現在、自然科学や社会科学、多くの分野において統計学の考え方と統計的方法を正しく使うことが必要不可欠となっている。本講義では統計学の基礎となる概念、考え方を解説する。統計学において確率論も重要な基礎であり、記述統計（データの収集・要約）、推測統計（推定・検定）と合わせて扱う。大学の専門課程などにおいてデータを統計的に分析することができるように考え方を身につけることが目標である。</p> <p>評価方法 定期試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : 入門統計解析 著者（訳者）：倉田博史・星野崇宏 出版社 : 新世社 ISBN : 978-4-88384-140-0</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行く。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31233	S	基礎統計	小林 正人	教養学部(前期課程) 経済・統計	金5	1313教室	1年 文科 理一(34-39) 理二三(17-20) 2年 文科 理一(11.15-19,22) 理二三(11.15,21-23)
<p>講義題目 基礎統計</p> <p>目標概要 確率論や推定・検定などの統計的推論の基礎は、理系、文系を問わずデータを扱う学問・技術には不可欠であり、共通言語となっている。この講義では、社会に出た後や後期課程に進学してから必要な統計学の知識と技術を提供することを目標としている。数学的な取扱いは省略し、データを用いた推論の実際の手続きに限定して解説する。教科書の内容を超えた内容も講義をおこなう。</p> <p>評価方法 定期試験に加え、講義中の発言を考慮する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。 書名 : まずはこの一冊から 意味がわかる統計学 著者(訳者) : 石井俊全 出版社 : ベレ出版 ISBN : 4860643046</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31297	S	統計分析	岸野 洋久	農学部	月5	E39教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 生物統計分析</p> <p>目標概要 現代の生物学には生物集団の量的研究が重要な役割を果たしています。現在では、インターネットを通じて、最先端の手法を誰もが無料でダウンロードできます。ここで求められるのは、自身の研究目的に沿って強力なソフトウェアを選択し、使いこなすことです。特に、生物統計学においては、統計言語Rの役割は絶大です。この授業ではデータの要約と表現、多変量データの縮約と構造の探索からランダムサンプリングと定量分析、統計的モデリングという流れで統計手法を紹介していきます。</p> <p>評価方法 実践的復習を兼ねた宿題、1回のレポート、定期試験</p> <p>教科書 プリントを配布する。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
30279	S	計算機プログラミング	山口 和紀	教養学部(前期課程) 情報・図形	月5	E42教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 プログラム構成論</p> <p>目標概要 本講義では、プログラミングの基礎となるデータモデルの考え方を理解し、代表的なデータモデル、例えば、リスト、スタック、キュー、集合、木、グラフ、論理などについては、活用できるようになることを目指す。 (プログラミングの経験があること。「アルゴリズム入門」を履修済みであることが望ましい。 この授業ではRubyもしくはPythonを使用するが、これらの言語に慣れている必要はない。 授業前に資料を読んだり、授業後に課題を解くための時間を十分に確保しておくこと。)</p> <p>評価方法 演習とディスカッションへの参加、課題レポートの完成度</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31285	S	計算機プログラミング	森 純一郎	教養学部(前期課程) 情報・図形	水5	E31教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 データマイニング入門 (Introduction to Data Science)</p> <p>目標概要 ビックデータ解析技術、人工知能技術の利活用が社会で進み中で、それらの基礎となるデータ分析技術は情報処理技術を学ぶ上で重要となっている。本講義では、データ分析・データマイニングの基礎について学ぶとともに演習を通して実際にデータを分析するプロセスを学ぶ。本講義は、学部後期課程におけるデータサイエンス、人工知能、機械学習、自然言語処理などの関連講義との接続を念頭に、それらの基礎となる知識を習得することを目標とする。</p> <p>評価方法 出席と講義中の演習の結果ならびにミニプロジェクトのレポート内容によって評価する。</p> <p>教科書 その他。 必須の教科書はないが必要に応じて推薦する</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30392	S 1	計算機システム概論	森畑 明昌 千葉 滋 須田 礼仁	教養学部(前期課程) 情報・図形	火2, 金2	521教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 計算機システム概論</p> <p>目標概要 計算機システムは現代の情報化社会の基盤となっています。本講義では、計算機システムについて、様々な側面から、それがどのように構成されているか、それを設計・利用する上で理解しなければならない基本原理は何か、ということ学びます。</p> <p>具体的に扱うトピックは以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計算機アーキテクチャと高速化技術 2. Operating System 3. データベースシステム 4. 分散・並列処理 5. 科学技術計算 6. 人工知能 7. セキュリティ <p>評価方法 定期試験によって評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31284	S	計算の理論	今井 浩 小林 直樹	理学部	火5	512教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 計算の複雑さと形式的意味論</p> <p>目標概要 計算は、小学校で学ぶ四則演算から始まって、高校までに多項式・関数そしてその微分・積分など様々なものを学ぶ。高校では、教科情報でコンピュータによる計算も少し学び、プログラミングも経験しているだろう。大学では、より高次の計算を対象として学び、情報科学技術が社会基盤となった現代における基盤的学問として理工系分野ではどの分野でも、社会科学分野でもかなりの分野で勉学していくことになる。</p> <p>本講義は、情報科学の立場から、計算を科学していく。計算とは、何らかの機構を用いて入力情報から所望の条件を満たす出力情報を得る過程であり、人間が自ら能動的に得ることができる操作である。その立場からは、自然界の種々のことも計算という観点で解釈して、新たな世界を開くこともできる。ここでの計算は、高校までのものと違い、理論として確固たる基盤をもつ対象であり、その神髄を知ることは次世代の情報科学技術を創出し、今とは違った情報社会を構築していくことにつながる。</p> <p>講義は、大学1, 2年次の学生を対象に、このような計算の理論をわかりやすく講究し、人類が自ら操作して得る新たな科学としての情報科学を理解することを目指す。計算の理論を学ぶことにより、知能に関する研究も自らの視野に入れることができるようになり、そのような方向も示すことにより、初学者を計算と知能を最先端で研究する情報科学の理論にいざなう。</p> <p>評価方法 レポート提出、試験。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 特に行わない。</p>							
31265	S	情報システム基礎 I	古関 隆章	工学部	金5	1212教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 情報システム基礎 I 「足からロケットまで--走る／飛ぶ／探る科学入門」</p> <p>目標概要 人や物を効率良く運ぶことが、文明社会の成立に欠かせず、移動手段を提供する技術が、我々の生活の基本を支え、そして生活を楽しく豊かにするために大切です。実際、日常的な生活の中で、自動車や鉄道などの身近な交通は不可欠なものとなっていることを実感しているでしょう。人々は太古の昔から、速くて、快適で、便利な移動手段を求めてきました。近年は、これに加えて、安全性への意識も高まっており、環境への負担の少ない交通、高齢社会への移行に伴い「交通弱者でも移動の自由が奪われない」バリアフリーに対応した交通など、移動手段の「質」に対する要求もさらに高いものとなっています。このような様々な要求に応える「運ぶ」営みのために、電気や情報の技術が貢献できることは多く、交通における電気・電子・情報技術の役割はますます大きくなっています。</p> <p>本講義では、このような視点から、電気エネルギーおよび情報通信や計算機技術を積極的に用いて人や物を「うまく」運ぶ方法論をオムニバス形式で解説します。高校や教養学部で習う物理や数学の延長上にどのようにこれらの技術が構築されているかをできるだけわかりやすく具体的に解説するとともに、最新の研究動向を紹介します。</p> <p>評価方法 講義への参加状況と、期末レポート</p> <p>教科書 教科書は使用しない。</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31267	S 1	モデリングとシミュレーション基礎 I	菅野 太郎	工学部	火2, 金2	K011	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 コンピュータモデルで社会を観る－社会システムデザインのための科学的アプローチ－</p> <p>目標概要 社会問題の解決や社会制度設計に役立てるために、人の行動データやWEB上のビッグデータから統計、数理、認知科学、社会科学、計算機科学などの原理に基づいて様々な人間集団や社会のモデルを構築し、エージェントシミュレーション、ネットワークシミュレーション、インタラクティブシミュレーションなどのコンピュータシミュレーション技術を用いてその振舞いをダイナミックに予測、解析する手法が注目されつつある。本講義では、こうした社会モデリングとシミュレーション技術を活用した社会システムデザイン・分析の代表例と最新の適用事例について紹介しその可能性について議論する。</p> <p>1 「社会システムのモデリングとシミュレーションのための基礎知識」 1.1 基本用語と社会システムデザインの概要 1.2 ヒューマンモデリングI (ヒューマンモデルとは) 1.3 ヒューマンモデリングII (チーム・組織・インタラクション) 1.4 コンピュータシミュレーションの使い方 (理解・予測と検証、発見と共創) 2 「基本モデルの紹介」 2.1 ライフゲームと創発性 2.2 社会心理モデルとゲーム理論I 2.3 社会心理モデルとゲーム理論II 2.4 社会心理モデルとゲーム理論III 3 「応用例の紹介 (金融市場のモデリングとシミュレーション)」 3.1 金融市場の特徴と金融データの統計解析 3.2 金融市場のモデリング 3.3 金融市場のコンピュータシミュレーション 3.4 金融市場制度設計に向けて 4 「まとめ」 4.1 まとめ</p> <p>評価方法 出席と期末レポートによって評価 教科書 教科書は使用しない。 ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							
31266	S	モデリングとシミュレーション基礎 I	神原 淳	工学部	木5	E21教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 モデリングと未来予測入門 ～原子 (マテリアル) から地球まで, 1ピコ (1兆分の1) 秒から100年先までを予測する～</p> <p>目標概要 高効率エネルギー利用, 地球温暖化, 資源セキュリティなど, 今日の日本は数多くの課題に直面しています。私たちは, これら不確実な将来と向き合い, 安全で快適なそして環境に優しい社会を構築していく必要があります。どんなに複雑なものであっても, それらをモデル化し, 単純な数式で表現することで, 将来起こりうる事のある程度の確度で予測することが可能になります。対象の大小, 時間の長短に関わらず取り組む方法は基本的には同じです。</p> <p>本講義は, 我々の身の回りで起きている様々な事柄をモデル化してシミュレーションし, 未来を予測する技法を実践的に修得することを目的とします。題材としては, 実験装置の中で起こる原子・分子の反応から地球規模で起こっている環境問題に至るまで, 1ピコ (1兆分の1) 秒から100年先までを取り上げます。そして得られた結果をいかに「見せる化」し, 他人に「魅せる化」するプレゼンテーション技術についても修得します。文系理系を問わず多くの学生に, モデル化と未来予測の楽しさと素晴らしさを学んでもらうことを目的としています。</p> <p>評価方法 講義への出席と, 毎回の講義で出す課題に対するレポート提出にて評価する。 教科書 プリントを配布する。 ガイダンス 第一回授業日に行う。</p>							